

授業科目  
履修心得  
2021

関西学院大学  
人間福祉学部

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY  
School of Human Welfare Studies

人間福祉学部事務室 事務取扱時間（開室時間）

平 日：8：50～11：30、12：30～16：50

\* 夏季・冬季休暇中等は取扱時間が変わります。その際は掲示でお知らせします。

\* 土曜日・日曜日・祝日については事務室は閉室です。

ただし、授業を実施する日を除きます。

## 【 重 要 】

### 2019 年度以前入学生及び 2020 年度入学生のみなさまへ

2020 年度及び 2021 年度からの学則改正（カリキュラム変更）に伴う移行措置について

人間福祉学部では2020年度及び2021年度にそれぞれカリキュラム変更を実施しました。それに伴い、2019 年度以前入学生及び 2020 年度入学生は合併開講等の移行措置を受けることとなります。誤りなく履修登録を行うため、以下の措置内容をよく確認してください。ただし、資格関係や卒業要件として必須の一部科目では、在学生の単位修得状況により備考欄記載の適用年度が変更となる可能性もあります。情報が変更になる場合には都度お知らせいたします。

また、自身の入学年度の教育課程表もあわせてよく確認し、履修可能な科目、当該科目の卒業要件上の区分を正しく把握するようにしてください。

#### （1）合併開講される科目

授業内容が同じもしくは近い授業科目でも 2019 年度以前入学生と 2020 年度入学生、それに 2021 年度以降入学生で科目名が異なる科目があります。これらの科目については、合併開講を行います。合併開講とは、2つ以上の異なる名称の授業科目を同一曜日時限に同一教室で同一教員のもとで合同実施する形態のことを指します。対象となる科目は次のとおりです。

2012年度～2019年度入学生用科目	2020年度入学生用科目	2021年度以降入学生用科目	備 考
社会起業コンピュータ演習	社会起業コンピュータ演習基礎	社会起業コンピュータ演習基礎	2020年度より合併
多文化共生論 I	多文化共生論	多文化共生論	2020年度より合併
家族援助論	家族と社会	家族と社会	2021年度より合併
キャリアデザイン（社会保障と企業）	福祉と企業	福祉と企業	2021年度より合併
社会調査法	社会起業調査入門	社会起業調査入門	2021年度より合併
社会的排除論	社会的包摂論	社会的包摂論	2021年度より合併
社会問題演習	社会起業入門演習	社会起業入門演習	2021年度より合併
体育心理学	スポーツ心理学	スポーツ心理学	2021年度より合併
人間学演習	人間科学演習	人間科学演習	2021年度より合併
キャリアデザイン（福祉と行政）	福祉職公務員のキャリアデザイン	福祉職公務員のキャリアデザイン	2022年度より合併
ターミナルケア論	エンド・オブ・ライフケア論	エンド・オブ・ライフケア論	2022年度より合併
日本のシニアビジネスの課題と展望	シニアビジネス論	シニアビジネス論	2022年度より合併
精神科ソーシャルワーク論	精神科ソーシャルワーク論	精神保健福祉の原理A	2022年度より合併
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	精神障害リハビリテーション論	2022年度より合併
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉ソーシャルワーク論A	2022年度より合併
社会調査の基礎	社会調査の基礎	社会福祉調査の基礎	2022年度より合併
精神保健福祉論	精神保健福祉論	精神保健福祉の原理B	2023年度より合併

合併開講している科目については、時間割では、「2020 年度以降入学生用科目名／2019 年度以前入学生用科目名」や「2021 年度以降入学生用科目名／2020 年度以前入学生用科目名」という形で、2 科目を 1 講義として表示します。

(例)「社会起業コンピュータ演習基礎／社会起業コンピュータ演習」

→2019年度以前入学生が当該授業を履修した場合、「社会起業コンピュータ演習」を履修したことになり、2020年度以降入学生が当該授業を履修した場合、「社会起業コンピュータ演習基礎」を履修したことになります。

(2) 新設科目

2020年度及び2021年度からの学則改正により、2020年度以降に新設される科目のうち、2019年度以前入学生が履修することができる科目は次のとおりです。これらの科目は卒業要件に参入されます。算入される要件区分は教育課程表にて確認してください。

科目名	備考	
社会起業コンピュータ演習応用	2020年度より新設	先修条件：社会起業コンピュータ演習
人間多様性論	2020年度より新設	
社会起業調査実習	2021年度より新設	先修条件：社会調査法
社会起業コミュニケーション演習	2021年度より新設	
現代ライフサイクル論I	2021年度より新設	
現代ライフサイクル論II	2021年度より新設	先修条件：現代ライフサイクル論I
認知症と人間理解	2021年度より新設	
災難学	2021年度より新設	
災害復興学	2021年度より新設	
平和研究	2021年度より新設	
※1 人間福祉国内フィールドスタディI	2021年度より新設	
※2 人間福祉国内フィールドスタディII	2021年度より新設	先修条件：人間福祉国内フィールドスタディI または福祉社会フィールドワーク指導 または社会起業インターンシップ演習（国内・海外） または人間科学フィールドワーク入門
※1 人間福祉海外フィールドスタディI	2021年度より新設	
※2 人間福祉海外フィールドスタディII	2021年度より新設	先修条件：人間福祉海外フィールドスタディI または福祉社会フィールドワーク指導 または社会起業インターンシップ演習（国内・海外） または人間科学フィールドワーク入門
※2 人間福祉国内フィールドスタディIII	2022年度より新設	先修条件：人間福祉国内フィールドスタディII
※2 人間福祉海外フィールドスタディIII	2022年度より新設	先修条件：人間福祉海外フィールドスタディII
ディアスポラ論	2022年度より新設	

※1 「人間福祉国内フィールドスタディI」「人間福祉海外フィールドスタディI」は「福祉社会フィールドワーク指導」または「社会起業インターンシップ演習（国内・海外）」または「人間科学フィールドワーク入門」を修得済の場合は履修不可。

※2 「人間福祉国内フィールドスタディII」「人間福祉海外フィールドスタディII」「人間福祉国内フィールドスタディIII」「人間福祉海外フィールドスタディIII」は「福祉社会フィールドワーク」または「社会起業インターンシップ（国内・海外）」を修得済の場合は履修不可。



(3) 廃止科目

2020年度及び2021年度からの学則改正により、2020年度以降廃止となる科目があります。廃止科目は次のとおりです。

科目名	備考
現代社会と貧困	2020年度より廃止
社会問題と報道	2020年度より廃止
アドボカシーとメディア	2020年度より廃止
社会保障入門	2020年度より廃止
スポーツ栄養学実験実習	2020年度より廃止
健康科学実験実習	2020年度より廃止
救急法概論	2021年度より廃止
からだのしくみと生活	2021年度より廃止
介護技術	2021年度より廃止
社会福祉思想史	2021年度より廃止
福祉社会論	2021年度より廃止
福祉社会演習	2021年度より廃止
多文化共生論II	2021年度より廃止
社会起業インターンシップ演習（国内・海外）	2021年度より廃止
人間科学フィールドワーク入門	2021年度より廃止
介護概論	2022年度より廃止
加齢と障害の理解	2022年度より廃止
危機とトラウマケア	2022年度より廃止
福祉社会フィールドワーク指導	2022年度より廃止
福祉社会フィールドワーク	2022年度より廃止
地方自治論	2022年度より廃止
社会起業インターンシップ（国内・海外）	2022年度より廃止
児童青年精神医学	2022年度より廃止
精神保健学	2023年度より廃止
就労支援サービス論	2023年度より廃止

以上

# 目次

★2019年度以前入学生及び2020年度入学生は、履修心得冒頭の【重要】のページを必ず熟読してください。

## 巻頭ページ

履修・学習に関するWebサイト	巻頭1
海外渡航する場合には大学に届け出が必要です	巻頭4
関西学院大学「グローバル・アカデミック・ポート」構想	巻頭5
「ダブルチャレンジ制度」登録システムについて	巻頭6
2021年度 授業スケジュール・行事予定カレンダー	巻頭9
2021年度 春学期 人間福祉学部開講科目／全学科目予備登録スケジュール	巻頭12
2021年度 秋学期 人間福祉学部開講科目／全学科目予備登録スケジュール	巻頭14
関西学院大学 研究倫理について	巻頭16

I. 人間福祉学部の教育	1
1. 「人間福祉学部で学ぶ」ということ	1
2. 学部の理念・目的・教育目標	1
3. 人材育成の目標	1
4. 取得できる学位	2
5. 人間福祉学部のディプロマポリシー・カリキュラムポリシー	2
II. 人間福祉学部カリキュラム（2021年度以降入学生）	6
1. 卒業に必要な単位数	6
2. 各科目の構成および修得必要単位	6
2-1 総合教育科目	6
2-2 専門教育科目	10
2-3 自由選択科目	11
2-4 科目ナンバリング	11
2-5 履修モデル	12
2-6 英語科目の単位認定について	17
2-7 入学前修得単位の認定について	18
2-8 外国大学科目の認定について	18
III. 人間福祉学部カリキュラム（2020年度入学生）	19
1. 卒業に必要な単位数	19
2. 各科目の構成および修得必要単位	19
2-1 総合教育科目	19
2-2 専門教育科目	23
2-3 自由選択科目	24
2-4 科目ナンバリング	24
2-5 履修モデル	25
2-6 英語科目の単位認定について	30
2-7 入学前修得単位の認定について	31
2-8 外国大学科目の認定について	31
IV. 人間福祉学部カリキュラム（2012年度～2019年度入学生）	32
1. 卒業に必要な単位数	32
2. 各科目の構成および修得必要単位	32
2-1 総合教育科目	32
2-2 専門教育科目	36
2-3 自由選択科目	37
2-4 科目ナンバリング	37
2-5 履修モデル	38
2-6 英語科目の単位認定について	44
2-7 入学前修得単位の認定について	44
V. 人間福祉学部カリキュラム（資格関連科目）	45
1. 教職に関連する科目	45
1-1 教職関連科目	45
1-2 学校図書館司書教諭課程関連科目等	46
2. 社会福祉士・精神保健福祉士関連科目	47
2-1 社会福祉士（国家試験受験資格）関連科目	47
2-2 精神保健福祉士（国家試験受験資格）関連科目	50

3. その他の資格関連科目	53
3-1 スクール(学校) ソーシャルワーカー	53
3-2 初級障がい者スポーツ指導員	55
3-3 キャンプインストラクター	56
3-4 ユニバーサルマナー検定、LGBT対応マナー研修、認知症対応マナー研修、ユニバーサルワーク研修、ユニバーサルコミュニケーション研修	57
3-5 その他	59
<b>VI. 履修</b>	<b>60</b>
1. 履修登録の流れ	60
2. 申込・履修スケジュール	61
3. 申込制科目	62
3-1 人間福祉学部開講科目	62
3-2 その他	63
4. 履修登録上の注意事項	64
4-1 履修単位数制限	64
4-2 事務室登録科目	65
4-3 重複履修	66
4-4 先修条件	66
4-5 他学科科目の履修	72
4-6 他学部科目の履修	75
4-7 全学科科目の履修	76
4-8 同一名称科目	76
4-9 集中講義	76
4-10 ペア科目(週2回開講科目)	76
4-11 不開講科目	77
5. 授業科目の再履修	78
5-1 言語科目・キリスト教科目	78
6. 履修中止制度	78
6-1 履修中止手続	78
6-2 注意事項	78
7. 体育施設等を利用する授業科目を履修するにあたっての注意事項	80
8. 大学の留学制度等を利用して留学する場合の研究演習の履修について	80
9. 教育職員免許状等取得のための授業科目の履修	81
9-1 教職課程・博物館学芸員課程・学校図書館司書教諭課程・国際バカロレア教員養成プログラム等説明会	81
9-2 教育実習オリエンテーションIについて(3年生対象)	81
9-3 教育職員免許状取得のための他学部履修について	81
9-4 2021年度「博物館実習」履修について	83
9-5 教職課程における「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」、「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」の履修について	83
10. 費用が必要な授業科目	84
10-1 実習実費を徴収する授業科目	84
10-2 費用(実習実費)の支払い・返金口座の登録	85
10-3 返金	85
10-4 その他	85
11. 研究演習Iの選択・履修について	86
<b>VII. 成績・試験・レポート</b>	<b>87</b>
1. 成績	87
1-1 授業科目の成績評価方法	87
1-2 成績評価	87
1-3 成績発表	88
1-4 成績調査	88
2. 試験	88
3. レポート	89
<b>VIII. チャペルプログラム</b>	<b>91</b>
<b>IX. 全学科目</b>	<b>92</b>
1. 2021年度全学科目開講一覧・予備登録(申込み)について	92
2. 2021年度全学科目申込・履修についての諸注意	99
<b>X. 卒業・進学</b>	<b>111</b>
1. 卒業要件の確認	111
2. 秋学期卒業(3月卒業)と春学期卒業(9月卒業)	111
2-1 2021年度春学期(9月)卒業予定者へ	111
2-2 2021年度秋学期(3月)卒業予定者へ	112

3. 卒業延期制度	113
4. 3年卒業（早期卒業）	114
5. 大学院進学—人間福祉研究科について	115
<b>XI. 全学共通事項</b>	<b>116</b>
1. 関西学院大学の理念・目的	116
2. Kwanseiコンピテンシー	116
3. 授業科目の履修にあたって	117
3-1 授業時間帯	117
3-2 授業時間と単位の関係	117
3-3 授業外学習時間	118
3-4 卒業	119
3-5 成績評価・試験	119
3-6 本学主催の留学プログラムと試験が重複した際の取り扱い	122
3-7 GPA制度	122
3-8 授業形態	123
3-9 シラバス	124
3-10 科目ナンバリング（科目ナンバー）	124
3-11 履修基準年度	125
3-12 各授業形態のシステム上の設定	125
3-13 キャンパス間の移動を伴う履修	125
3-14 暴風警報・暴風雪警報・特別警報発令、交通機関運行遅延など不測の場合の措置	126
3-15 授業の録音・撮影、授業の資料等の使用	127
3-16 授業に関する調査	128
3-17 教職課程等	128
3-18 複数分野専攻制 [Multidisciplinary Studies（略称：MS）]	128
3-19 マルチプル・ディグリー制度（略称：MD）	128
3-20 履修・学習要覧Webサイト	130
4. 一般注意事項	131
<b>XII. 資料</b>	<b>134</b>
1. 人間福祉学部内規	134
2. 人間福祉学部カリキュラム・マップ	141
3. 人間福祉学部専任教員個人研究室／オフィス・アワー	168
4. PC教室利用案内	169
4-1 人間福祉学部PC教室（G311・G312）	169
4-2 その他PCの利用について	169
5. 人間福祉学部資料室利用案内	169

## 履修のためのキーワード

### 単位（→117ページ）

授業科目を履修し、60点以上の評価を得ると単位が与えられます。各授業科目の単位は、「大学設置基準」で定められた基準にしたがって決められています。

117ページより授業時間と単位の関係についての説明があります。

### 学期(セメスター)と授業期間

関西学院大学では、春学期と秋学期の2学期制を採っています。

春学期： 4月 1日～9月19日

秋学期： 9月20日～3月31日

また、主な授業の開講期間は次の4種類に分かれています。

1. 春学期開講
2. 秋学期開講
3. 通年開講（春学期・秋学期を通しての開講）
4. 集中（夏休み期間などに集中して行う）

### 先修条件（→66～71ページ）

特定の授業科目を履修するにあたり、定められた授業科目の単位を修得済みでなければならない、という条件です。

66ページより先修条件の一覧が掲載されています。

### 履修単位数制限（→64ページ）

学年ごとに各学期に履修できる単位数の上限が定められています。64ページに各学年の履修単位数制限が掲載されています。

一部、履修単位数制限に含まれない授業科目もあります。

### 全学科目（→92～110ページ）

全学科目とは、学内の学部以外の機関が提供している授業科目です。

92ページより全学科目の説明が掲載されています。

### 申込制科目（→62～63、81～83、92～98ページ）

授業を履修登録する前に、あらかじめ申込が必要な科目です。

62ページより人間福祉学部科目の、81ページより教職等資格関連科目の、92ページより全学科目の申込科目が掲載されています。

### 履修登録

履修登録とは、学期ごとに受講したい授業を決定し、それを所属学部の事務室に届け出ることです。

履修登録は、学期ごとに行います。

人間福祉学部の学生は、この履修登録をWebで行います。

【教学Webサービス】

<https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

【重要】大学からの諸連絡（お知らせや、個人伝言、休講・補講情報など）を確認したり、Web上での履修登録手続きを行う「教学Webサービス」は、2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。アクセス方法など詳細は、2021年夏までに「教学Webサービス」等でお知らせします。

### 履修基準年度

授業科目を履修できる最低学年度を表すものです。

授業科目ごとに定められています。

- 履修基準年度1年・・・第1～4学年度生が履修できる。
- 履修基準年度2年・・・第2～4学年度生が履修できる。
- 履修基準年度3年・・・第3～4学年度生が履修できる。
- 履修基準年度4年・・・第4学年度生が履修できる。

### 十字科目(他学部生履修不可科目)

関西学院大学では、所属する学部以外の学部の授業も履修することを認めています。しかし、一部の科目については他学部生の履修が認められていません。この科目を十字科目と呼び、各学部の時間割やシラバスに、†マークで示されています。

### 他学科生履修不可科目(→72～74ページ)

人間福祉学部には3学科ありますが、各学科の専門科目の一部は、他学科の学生は履修することができません。

他学科生履修不可科目は72～74ページに一覧が掲載されています。

### 必修科目・選択必修科目・選択科目

「必修科目」： 必ず単位を修得しなければならない科目

「選択必修科目」： 限定された科目から選択して必ず単位を修得しなければならない科目

「選択科目」： 広範囲の科目の中から選択して単位を修得しなければならない科目

# 履修・学習に関するWebサイト

履修・学習に関するWebサイトには主に次の4つがあります。

※「**教学Webサービス**」「**情報システムWebサービス**」は2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。アクセス方法など詳細は2021年夏までに**教学Webサービス**等でお知らせします。

**履修・学習要覧Webサイト** [https://www.kwansei.ac.jp/a\\_affairs/a\\_affairs\\_000660.html](https://www.kwansei.ac.jp/a_affairs/a_affairs_000660.html)

## 【学部】2021年度 履修・学習要覧 Webサイト

いいね! 1 ツイート LINEで送る

このサイトは、関西学院大学の学部在学生に対して、履修・学習に関する基本的な事項を掲載しています。  
 ■大学院生用 ■は下記リンクをご覧ください。

【大学院】履修・学習要覧Webサイト  
 関連ページへのリンク

大学院生用はここをクリック

### もくじ (学部生用)

- ▶ 1. 大学、学部の理念・目的・教育目標
- ▶ 2. 『Kwanseiコンピテンシー』およびD P (学位授与の方針)・C P (教育課程編成・実施の方針)
- ▶ 3. 関西学院大学 学則
- ▶ 4. 授業スケジュール・行事予定カレンダー
- ▶ 5. 授業科目の履修にあたって
- ▶ 6. 成績評価・試験規程
- ▶ 7. 大学学部の授業・試験実施に関する警報発令及び交通機関の運行停止等の場合の取扱要領
- ▶ 8. 全学科目の紹介
- ▶ 9. 各学部内規
- ▶ 10. シラバス (授業実施要綱)
- ▶ 11. 教員等紹介
- ▶ 12. オフィス・アワーについて
- ▶ 13. 学費について
- ▶ 14. 諸規程

授業スケジュール・行事予定カレンダー

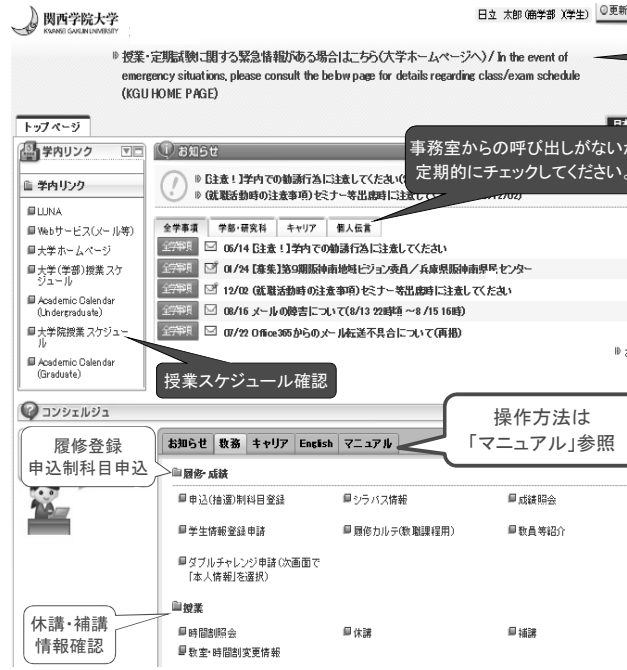
警報発令時の休講等の取り扱い

シラバス

### ■主な掲載内容

大学学則  
 授業スケジュール  
 シラバス(授業実施要綱)  
 暴風警報、暴風雪警報、特別警報発令時の授業等取扱  
 全学科目の紹介/各学部内規  
 講義担当教員/オフィスアワー  
 諸規程(成績評価・試験、学費、学位、留学、奨学金、各種施設使用など)

## 教学Webサービス <https://webinfo.kwansei.ac.jp/> (2021年夏変更予定)



警報発令、交通機関の運行停止等が発生した場合の対応について(大学HPへリンク)

事務室からの呼び出しがないか定期的にチェックしてください。

### ■主な機能

履修登録/申込制科目申込  
 成績照会/履修中止  
 時間割照会  
 休講・補講・教室変更 情報確認  
 お知らせ閲覧  
 個人呼び出し確認  
 ダブルチャレンジ申請  
 学生情報登録申請 など

操作方法は「マニュアル」参照

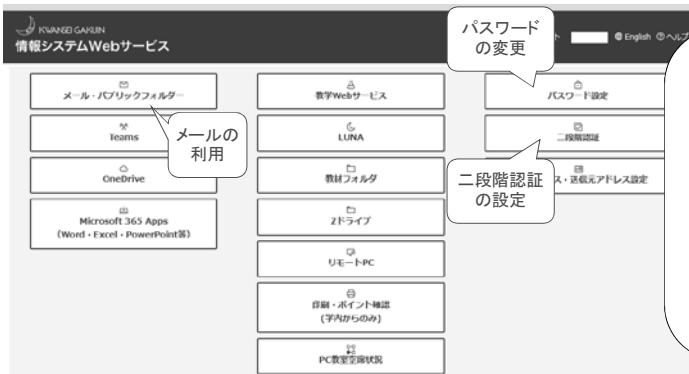
### ■メールでの確認

休講、補講、教室・時間割変更等のお知らせは、関学メール(@kwansei.ac.jp)にも送信されます。各自のパソコンまたはモバイル端末のメールアプリにより関学メールを利用することができますので必要に応じて各自で設定を行ってください。ただし、メールで受信できるのは本文のみです。添付ファイルは教学Webサービスにアクセスして確認してください。

**<教学Webサービスの接続時間について>**  
 教学Webサービスの各機能の接続時間は以下の通りです。何も操作をしなれば、最後の操作から以下の時間を過ぎると自動的にログアウトされます。  
 ・「お知らせ」10分 ・「教務」60分(\*) ・「キャリア」60分(\*)  
 \*学部の抽選科目申込期間から履修修正期間までと、成績発表日は、接続時間が「10分」になります。

■アクセスが非常に集中した場合には、一時的にサービスを停止することがあります。アクセス集中が緩和され次第、サービスを再開します。  
 ■教学Webサービスの操作を終える際には、ブラウザの「×」ボタンではなく、教学webサービスの「閉じる」ボタンを押して画面を閉じるようにしてください。  
 ■本運用は学部生だけでなく、大学院生にも適用されます。

情報システムWebサービス <https://webservice.kwansei.ac.jp/> (2021年夏夏更予定)



■主な機能

- メール利用  
(@kwansei.ac.jpのアドレス)
- パスワード設定
- 二段階認証設定
- 印刷・ポイント確認
- 掲示板(パブリックフォルダ)閲覧

＜メールアプリからのメール利用について＞  
 ・各自のパソコンまたはモバイル端末から、メールアプリにより関学メールを利用することができます。  
 利用にあたっては、情報環境機構Webサイトの「ユーザーズガイド」を参照してください。  
<https://ict.kwansei.ac.jp/guide/> (→メールアプリの設定)

LUNA (教授者-学習者支援システム) <https://luna.kwansei.ac.jp/> (https→sが必要)

LUNAは、みなさんの日々の学習を支援するシステムです。履修科目や所属のコミュニティにおいて、教員からのお知らせを確認したり、教材を閲覧したり、レポートを提出したり、テストを受けたり、教員や他の履修者とコミュニケーションしたりするなど、様々な学習活動に利用できます。さらには全学共通コンテンツに掲載の教材で自習したり、K.G.ポートフォリオで学びの記録を蓄積することもできます。インターネットにつながった環境があれば、いつでもどこでも利用できます。

■アクセス方法

上記アドレスからログイン、もしくは情報システムWebサービスからアクセスしてください。  
 また、ポートフォリオ機能を利用する場合は、スマートフォン専用アプリをダウンロードすると、プッシュ通知等の機能を拡充できます。(アプリの利用料は無料ですが、ダウンロードや利用時にかかる通信料は利用者負担になります)

PCからアクセスする場合



K.G.ポートフォリオアプリをダウンロードする場合



※「Android」「Google Play」は、Google Inc.の高権または登録商標です。  
 ※「Apple」は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
 ※「App Store」はApple Inc.のサービスマークです。  
 ※「IOS」は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。  
 ※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



利用における注意点やお知らせをトップページに掲載

各履修科目のページへ



●主な機能(以下の①から④は、前ページの①から④に対応)

<p><b>①科目やコミュニティを利用する(PCのみ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員からのお知らせを確認する</li> <li>・教材を閲覧する</li> <li>・課題レポートを提出する</li> <li>・テストに解答する</li> <li>・課題レポートおよびテストの点数や提出状況を確認する</li> <li>・掲示板で教員や履修者とコミュニケーションをとる</li> </ul>	<p><b>②全学共通コンテンツを利用する(PCのみ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報倫理 自習教材</li> <li>・留学定例報告書・協定校FactSheet閲覧サイト</li> <li>・社会学部キーワード集</li> <li>・『いつでも中国語』付属CD</li> </ul>
<p><b>③ポートフォリオを利用する(PC、モバイル)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートに回答する</li> <li>・自分のことを知る</li> <li>・目標を立てる</li> <li>・学生生活を記録し振り返る</li> <li>・蓄積された情報をダウンロードする</li> </ul>	<p><b>④「学修行動と授業に関する調査」に回答する(PCのみ)</b></p> <p>本調査は学生のみなさんの学修行動・成果の振り返り、授業の改善、教育内容・環境の整備を目的として実施し、学期ごとに実施期間が設けられます。学生のみなさんの学修行動の振り返りのための記録になるものですので、責任ある真摯な態度で調査に協力してください。</p>

※利用する機能によっては、モバイル端末(スマートフォン、タブレット等)では正しく動作しません。

■K.G.ポートフォリオについて

ポートフォリオでは、PCやスマートフォンを利用することで、GPA等のスコア伸長、自身の強みチェック、目標設定とその振り返り、学修行動や成果の把握なども直感的に活用できるようになります。さらに各部署や授業担当者が上記活動記録の一部をみなさんのポートフォリオに登録するなど、バックアップやサポート体制があるのでいつでも気軽に始められます。

日々の活動をより実りあるものにでき、将来の就職活動や大学院進学など、自分のこれからのキャリアを考える時に、強力にサポートしてくれる頼もしいツールです。皆さんのよりよい未来のために、是非、ポートフォリオを役立ててください。

●トップページ

ポートフォリオにログインすると、PCやスマートフォンなどの機器によって適切な表示に自動的に切り替わります。以下はPCでの画面になります。スマートフォンの場合は左右別の画面構成となり、トップページが表示されます。



⚠ 掲載している機能やデータ連携は2021年4月現在のものです。

機能やデータ連携を予告なく追加・停止する可能性があります。

学修状況機能のスコアタブにあるGPAや履修・修得単位数については、連携が反映されない時期があります。そのため、正式な成績は教学Webサービスから確認してください。

進級や卒業に必要な単位数や科目等については、「履修心得」や「成績通知書」等を参考に各自で確認してください。

●ポートフォリオの記入内容について

ポートフォリオには、GPAのスコアなど大学がポートフォリオにデータを提供している情報と、キャリアシート、目標など学生のみなさんが新しく入力する情報の2種類があります。

どちらの情報も個人の情報が他の学生に開示されることはありません。ポートフォリオの情報は大学と共有され、みなさんの取り組みを支援するため、権限が与えられた教職員が厳格な管理の下、メニューの各機能の情報を参照することがあります。



## 海外渡航する場合には大学に届け出が必要です

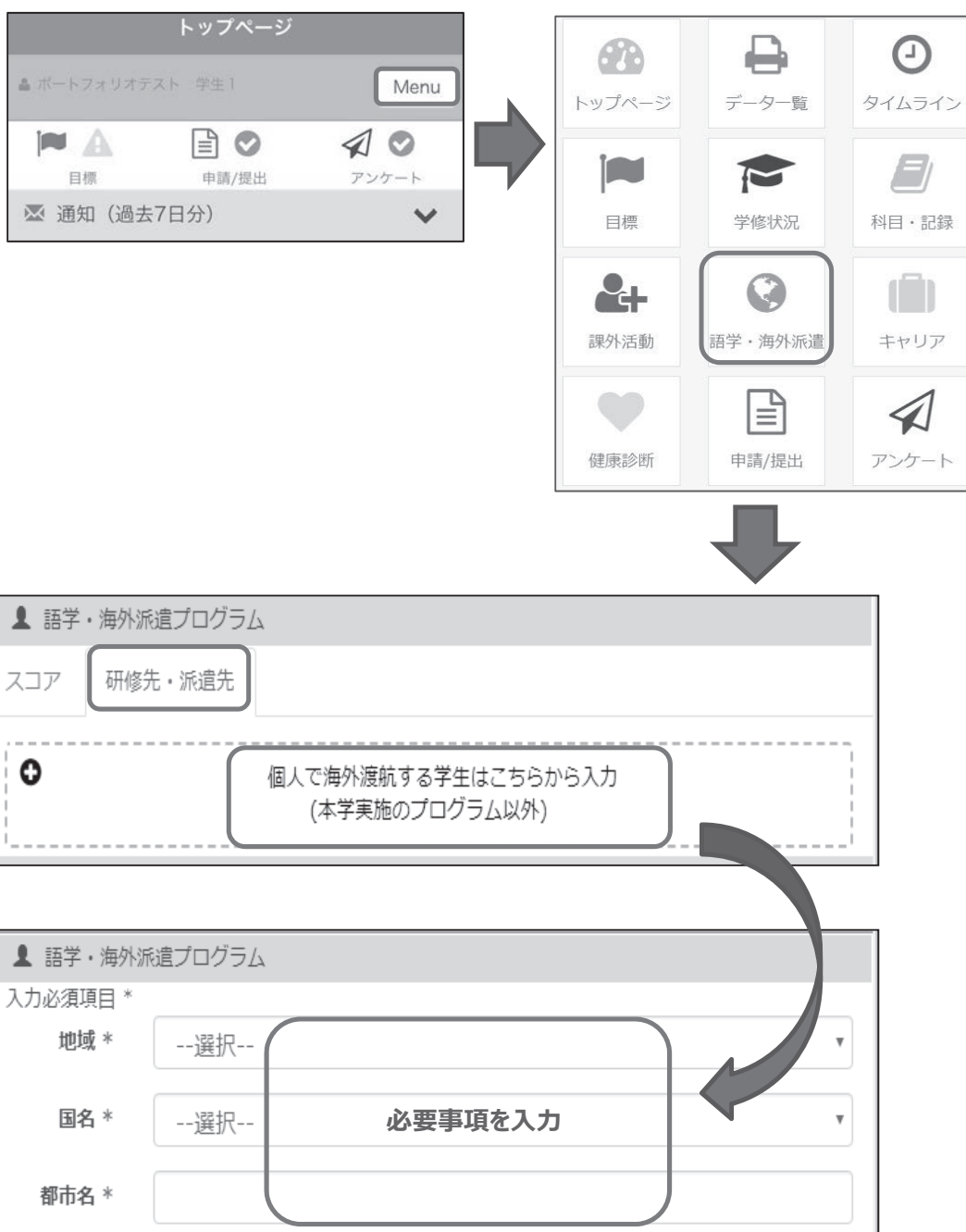
世界各地で発生するテロや自然災害等様々な問題への対応のために、関西学院大学では次の2点について把握することとし、有事発生時の対応に備えています。

- ① 大学主催以外のプログラム等で海外へ渡航する学生のみなさんの渡航状況（大学主催プログラムは国際連携機構、プログラム実施学部等で把握）
- ② 大学主催プログラムの留学等での休暇中の学生のみなさんの旅行状況

上記に該当する場合、ポートフォリオで海外渡航情報の登録をお願いします。（ポートフォリオアプリのダウンロードは本冊子巻頭1ページの「履修・学習に関するWebサイトには主に次の4つがあります」から確認ください。）

なお、本件は文部科学省「大学における海外留学に関する危機管理ガイドライン」に基づく対応であり、登録された個人情報は本目的の範囲外で利用することはありません。

### <ポートフォリオからの入力方法>





平成26年度文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」採択事業  
 関西学院大学「グローバル・アカデミック・ポート」構想

Global  
Academic  
Port

創立以来、「世界市民」の育成をめざして国際教育を積極的に推進してきた関西学院大学。  
 その豊富な実績と構想が認められ、平成26年度文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援事業」に採択されました。  
グローバル・アカデミック・ポート  
 これを機に、多様性を学ぶ「国際性豊かな学術交流の港」を構築し「ダブルチャレンジ制度」を創設するなど、  
 国や地域の垣根にとらわれず世界を駆け巡り、競い合い、支え合って協働できる「世界市民」を育てます。

挑め、新たな世界に！  
**全学生が挑む「ダブルチャレンジ」**

全学生が所属学部の主専攻の学び（ホームチャレンジ）に加え、異なるものとの出会いの場「アウェイチャレンジ」に取り組み、グローバル人材に強く求められる「主体性」「タフネス」「多様性への理解」を深めます。アウェイチャレンジは以下の3つのプログラムから構成されています。是非、在学中の4年間を通じて多様な『チャレンジ』に取り組み、自らの可能性を拓いてください。

アウェイチャレンジ

**インターナショナルプログラム**

**「国を越え、世界を知る」**



海外の大学・フィールドでの挑戦や海外からの学生との共修を通して、グローバルな視野を身につけます。

例：交換留学、中期留学、外国語研修、インドネシア交流セミナー、国連セミナー、海外インターンシップ、海外フィールドワークなど

**ホームチャレンジ**



アウェイチャレンジ

**副専攻プログラム**

**「学部を出て、他分野を学ぶ」**



主専攻とは異なる学問分野を体系的に学び、複眼的な視野を身につけます。

例：複数分野専攻制プログラム、複数分野専攻制特別プログラム<国連・外交プログラム>

アウェイチャレンジ

**ハンズオン・ラーニング・プログラム（実践型学習）**

**「キャンパスを出て、社会に学ぶ」**



地域や企業、行政と連携した実践的なプログラムで思考力・行動力・学習姿勢を身につけます。

例：ハンズオン・アドバンスト、ハンズオン・インターンシップ、社会探究実習、社会探究実践演習、キャリアゼミ、PBL特別演習など

詳しくは『「ダブルチャレンジ」プログラムガイド2021』で確認してください。

新入生(1年生)には入学式で、2年生以上の学生には教務機構事務部や各学部・センター事務室で配布しています。



関西学院大学

■お問い合わせ先■  
 教務機構事務部（「ダブルチャレンジ」プログラム総合窓口）  
 Phone：0798-54-7479

# 「ダブルチャレンジ制度」登録システムについて

## 【2018年度以降入学生対象・新入生(1年生)は秋学期から登録開始】

「ダブルチャレンジ制度」は、変化の激しいグローバル社会を生き抜くために欠かせない「主体性」「タフネス」「多様性への理解」「チャレンジ精神」等を育むための本学オリジナル制度で、本制度を利用した多様なチャレンジを強く推奨しています。

2018年度入学生より、各学期の履修登録に先立って、今後の大学生活で挑戦する(予定の)取組(プログラム・科目)を申請する必要があります。新入生(1年生)は秋学期から登録開始となります。

(ダブルチャレンジ申請が完了しないと履修登録ができません！)

### 【申請にあたっての注意事項】

- 当該学期に申請可能なプログラム・科目は1件のみです。最も挑戦したいプログラム・科目を1つ選択して申請してください。
- この申請を行ったことで当該プログラム・科目の履修登録が終了する訳ではありません。この申請と履修登録は全く別のものです。  
実際の科目の履修登録は、定められた期間に適宜申込・登録手続きを行ってください。
- 一旦登録後、申請内容に変更がある場合は随時変更が可能です。また変更の有無にかかわらず毎学期申請内容を確認する必要があります。
- 申請可能な科目は本冊子巻頭8ページ、「ダブルチャレンジ対象科目一覧」で確認してください。  
インターナショナルプログラムのうち、国際教育・協力センター(CIEC)が提供するプログラムは「国際教育・協力プログラム募集要項 2021」を参照してください。

### ■ 申請画面入口 (教学 Web サービス画面)

「履修登録」をクリックすると、申請画面に遷移します。

①最初の申請はこちらから履修登録を行うには住所情報の確認とダブルチャレンジへの登録手続きが必要です

②一旦申請した後申請変更をする場合はこちらから

## ■ 初回のダブルチャレンジ申請画面

初めて申請する場合「履修登録・確認 学生情報登録申請(学生情報登録申請)」の画面より申請してください。

①プログラムの選択 (プルダウンメニューより選択)

②科目の選択 (プルダウンメニューより選択)

※自身が申請可能な科目は本冊子巻頭8ページ、「ダブルチャレンジ対象科目一覧」で確認してください。

③申請内容に誤りがないことを確認し、右下の「申請」ボタンを押下する。

登録完了画面で登録が完了したことを確認する。

## ■ 2回目以降の申請・確認方法 (毎学期確認が必要です)

①以下の画面で登録内容を確認する。

②登録内容に変更がない場合は「確認」ボタンを押下、

登録内容を変更する場合は、修正の上、「申請」ボタンを押下する。





## 2021年度 授業スケジュール・行事予定カレンダー

年・月	日・曜日	行事
2021年 4月	1日(木)～2日(金)	春学期入学式
	1日(木)～5日(月)	定期健康診断(聖和) 全学年対象 土日除く ※詳細は、保健館 HP を確認すること
	3日(土)、5日(月)～7日(水)	履修指導
	8日(木)	春学期・第1クォーター授業開始
	12日(月)～14日(水)	定期健康診断(神戸三田)土日除く 新入生対象 ※詳細は、保健館 HP を確認すること
	14日(水)～21日(水)	定期健康診断(上ヶ原)土日除く 新入生対象 ※詳細は、保健館 HP を確認すること
5月	25日(火)、26日(水)	春季・大学合同チャペル【授業短縮】 上ヶ原・聖和:第1時限終了 午前10時15分 第2時限開始 午前11時15分 三田:第1時限終了 午前10時25分 第2時限開始 午前11時25分
	28日(金)	第2クォーター授業開始 ※月曜日授業は6月7日、火曜日授業は6月8日、水曜日授業は6月9日に開始
	29日(土)	TOEIC®L&R IP 実施日 【対象者】以下の学部 of 1年次生 (神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・教育・国際・理・工・生命環境・建築)および国際学部 of 3年次生
6月	2日(水)	第1クォーター授業終了 ※金曜日授業は5月21日に終了
7月	16日(金)	春学期補講・試験日(金曜日分)
	17日(土)	春学期補講・試験日(木曜日分)
	19日(月)	授業実施日
	21日(水)	春学期・第2クォーター授業終了 ※金曜日授業は7月9日に終了
	22日(木・祝)	春学期補講・試験日(月曜日分)
	23日(金・祝)	春学期補講・試験日(火曜日分)
	24日(土)	春学期補講・試験日(水曜日分)
	26日(月)～8月3日(火)	春学期定期試験・中間試験(予備日含む)
8月	6日(金)、9日(月・休)	春学期追試験
	10日(火)～9月19日(日)	夏季休業
9月	16日(木)	春学期卒業式
	17日(金)	秋学期入学式
	21日(火)	秋学期・第3クォーター授業開始
	28日(火・創立記念日)	授業実施日

年・月	日・曜日	行事
10月	11日(月)	授業実施日
	21日(木)・22日(金)	秋季・大学合同チャペル【授業短縮】 上ケ原・聖和:第1時限終了 午前10時15分 第2時限開始 午前11時15分 三田:第1時限終了 午前10時25分 第2時限開始 午前11時25分
11月	11日(木)	第3クォーター授業終了 ※火曜日授業は11月2日に終了
	12日(金)	第4クォーター授業開始 ※火曜日授業は11月9日に開始
12月	4日(土)	TOEIC®L&R IP 実施日 【対象者】以下の学部の2年次生 (神・文・社会・法・経済・商・理工・人間福祉・教育)
	6日(月)	大学合同アドベントチャペル【授業短縮】 上ケ原・聖和:第1時限終了 午前10時15分 第2時限開始 午前11時15分 三田:第1時限終了 午前10時25分 第2時限開始 午前11時25分
	23日(木)	冬季休業前授業終了
	24日(金)~1月5日(水)	冬季休業
2022年 1月	6日(木)	冬季休業明け授業開始
	11日(火)	授業実施なし ※1月10日に遠方で行われる成人の日式典出席者に配慮し授業実施なし
	13日(木)	秋学期補講・試験日(木曜日分)
	14日(金)	秋学期補講・試験日(金曜日分)
	15日(土)	秋学期補講・試験日(水曜日分)
	18日(火)	秋学期・第4クォーター授業終了 ※木曜日授業は1月6日、金曜日授業は1月7日に終了
	19日(水)	秋学期補講・試験日(月曜日分)
	20日(木)	秋学期補講・試験日(火曜日分)
	21日(金)~28日(金)	秋学期定期試験
2月	8日(火)	秋学期定期試験予備日
	12日(土)、14日(月)、15日(火)	秋学期追試験(予備日含む)
	16日(水)~3月31日(木)	春季休業
3月	18日(金)	秋学期卒業式

※TOEICはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。このウェブサイトはETSの検討を受けましたその承認を得たものではありません。

※西宮上ケ原キャンパス・神戸三田キャンパスの2年次生以上健康診断は2022年2、3月に実施されます。詳細は決まり次第お知らせします。

## 2021年度 授業日程

春 学 期		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	2021年 4月	12, 19, 26	13, 20, 27	14, 21, 28	8, 15, 22	9, 16, 23, 30
5月	10, 17, 24, 31	11, 18, 25	12, 19, 26	6, 13, 20, 27	7, 14, 21, 28	
	6月	7, 14, 21, 28	1, 8, 15, 22, 29	2, 9, 16, 23, 30	3, 10, 17, 24	4, 11, 18, 25
	7月	5, 12, 19	6, 13, 20	7, 14, 21	1, 8, 15	2, 9

秋 学 期		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	9月	27	21, 28 <small>(創立記念日)</small>	22, 29	30	24
10月	4, 11, 18, 25	5, 12, 19, 26	6, 13, 20, 27	7, 14, 21, 28	1, 8, 15, 22, 29	
11月	1, 8, 15, 22, 29	2, 9, 16, 30	10, 17, 24	4, 11, 18, 25	5, 12, 19, 26	
12月	6, 13, 20	7, 14, 21	1, 8, 15, 22	2, 9, 16, 23	3, 10, 17	
2022年 ※1月	17	18	12	6	7	

※ 成人式（2022年1月10日）の翌日は授業を実施しません。



2021年度 春学期 人間福祉学部開講科目/全学科目予備登録スケジュール(西宮上ヶ原・聖和キャンパス)

〔春学期〕	人間福祉学部事務局	共通教育センター	スポーツ科学・健康科学教育プログラム室	ハンズオン・ラーニングセンター(HoLC)	
3/22(月)					
3/23(火)			●スポーツ科学・健康科学科目 《優先申込 受付》 対象:教育職員免許状取得のために履修する必要がある未履修者 対象科目:「体育方法学講義C」 「体育方法学演習C」のみ  ▼Web受付のみ 3/23(火)9:00~3/24(水)16:50		
3/24(水)					
3/25(木)					
3/26(金)			《優先申込 履修者発表》 9:00 Webでのみ発表		
3/27(土)					
3/29(月)					
3/30(火)					
3/31(水)					
4/1(木)	●申込制科目受付(Web) ▼4/1(木)9:00~4/3(土)16:50 対象科目:p.62に掲載の申込科目	●情報科学科目のうち、「文科系学生のための情報技術入門」、「情報技術概論」を除く全科目 ●AI活用人材育成科目の全科目 ●「関学」学1 ●人権教育科目004・010・013 ●災害復興学A ●総合コース808 ●連携講座006・008・009・014 ●スタディスキルセミナー  ▼Web受付のみ 4/1(木)9:00~4/3(土)16:50	●西宮市大学共通単位講座《申込受付》 センター科目:1~4年生対象 ▼4/1(木)~4/7(水) 教務機構事務部 ※日程が変更になる場合は教学Webサービスでお知らせします。  《履修者発表》 センター科目 ▼4/20(火)9:00 教学Webサービスで発表  ●コンソーシアムひょうご神戸講座 申込受付期間・履修者発表については教学Webサービスでお知らせします。 ▼教務機構事務部  ●EUIJプログラム《申込受付》 ▼4/1(木)~4/15(木) 教務機構事務部 ※日程が変更になる場合は教学Webサービスでお知らせします。  受付時間(全科目共通) (平日) 9:00~11:30 12:30~16:50	《一般申込 受付》 対象者:全学部生 対象科目:スポーツ科学・健康科学科目 全科目  ▼Web受付のみ 4/1(木)9:00~4/3(土)16:50	●ライフ・キャリア概論 ●ライフデザインと仕事A ●ライフ・キャリア入門演習 ●ライフ・キャリア実践演習 ●ライフ・キャリア発展演習 ●キャリアゼミA ●ハンズオン・プラクティス ●社会探究入門 ●社会探究リサーチ・ベネシックA ●社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ ●PBL特別演習007版急阪神HD線と挑む社会課題 ●PBL特別演習009【三木市・旧市街地FW】  ▼Web受付のみ 4/1(木)9:00~4/3(土)16:50
4/2(金)					
4/3(土)					
4/5(月)					
4/6(火)	《申込制科目 履修者発表》 ▼9:00 Web				
4/7(水)	《申込制科目追加申込受付》(Web) ▼9:00~11:30 対象科目:p.62に掲載の申込科目  ★追加申込対象科目は、教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定) ※追加募集は抽選後定員に満たない場合にのみ行います。  《追加申込 履修者発表》 ▼17:00 Web	《履修者発表》 9:00 Webでのみ発表  ■追加申込対象科目は、 教学Webサービス「お知らせ」に発表(予定)  ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たない科目・クラスがある場合にのみ行います。  《追加申込 履修者発表》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30  《追加申込 履修者発表》 17:00 Webでのみ発表	《一般申込 履修者発表》 9:00 Webでのみ発表  ■追加申込対象科目は、 教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定)  ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たないクラスがある場合にのみ行います。  《追加申込 履修者発表》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30  《追加申込 履修者発表》 17:00 Webでのみ発表	《履修者発表》 9:00 Webでのみ発表  ■追加申込対象科目は、 教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定)  ※追加申込受付は抽選後定員に満たないクラスがある場合にのみ行います。  《追加申込 履修者発表》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30  《追加申込 履修者発表》 17:00 Webでのみ発表	
4/8(木)					
4/9(金)~4/13(火)	●履修登録(Web) ▼4/9(金)9:00~4/13(火)16:50				
4/16(金)~4/17(土)	●履修登録確認・修正(Web) ▼4/16(金)9:00~4/17(土)16:50				
4/23(金)	●修正後履修登録確認(Web) ▼9:00~				
随時				●ライフ・キャリアリーダーシップ実習 ●インターンシップ実習 ●ハンズオン・インターンシップⅠ・Ⅱ ●キャリアゼミB ●平和学特別演習「ヒロシマ」 ●社会探究実習Ⅰ・Ⅱ(瀬戸内海・豊島環境FW) ●PBL特別演習002【JETRO×産業研究所連携講座】 ●PBL特別演習008【福島で学ぶ復興と原発問題】  ・募集要項公開:4月より随時公開 ハンズオン・ラーニングセンター窓口および教学Webサービスにて入手可 ・説明会:4月~随時実施 ・申し込み受付:詳細は「2021年度全学科目申込・履修についての諸注意」を参照のこと	
5/25(火)~5/31(月)	●修正中止申込(Web) ▼5/25(火)9:00~5/31(月)16:50				

西宮市大学共通単位講座、EUIJプログラム、コンソーシアムひょうご神戸講座は、Webでの申込はできない。  
西宮市大学共通単位講座のセンター科目は、西宮市大学交流センターで実施される科目をさす。  
国連・外交関連プログラム室開講科目の申込スケジュールは教学Web、各科目個別の募集要項等で案内。

言語教育研究センター	国際教育・協力センター(CIEC)、日本語教育センター	教職教育研究センター	
			●免許状取得のための他学部履修申込
			●免許状取得のための他学部履修申込
			●免許状取得のための他学部履修申込
			●免許状取得のための他学部履修申込
			●免許状取得のための他学部履修申込
<p>●Skills-based English ●Special English Seminar ●Language and Communication ●Culture and Society ●Academic Writing and Presentation ●Project-based Seminar in English ●フランス語インテンシブ 初級Ⅲ・中級 ※1 ●ドイツ語インテンシブ 初級Ⅲ・中級 ※1 ●基礎フランス語 I ●フランス語アラカルト(聞く・話す) A ●日本手話初級 I</p> <p>▼Web受付のみ 4/1(木)9:00~ 4/2(金)16:50</p> <p>※1 フランス語インテンシブ初級Ⅲ・中級/ドイツ語インテンシブ初級Ⅲ・中級の先修条件特例措置希望者は言語教育研究センター事務局(教務機構事務部、上ヶ原キャンパス)にて申込 4/1(木)9:00~ 4/2(金)16:50</p>	<p>《英語スコアの事前登録が必要な科目》 ●総合日本学習科目 ●CCC Introduction to Multicultural Studies ▼Web受付 &amp; オンラインフォームでの英語スコア提出 4/1(木)9:00~ 4/3(土)16:50</p> <p>※申し込み最終日までに英語スコア表をオンラインフォームにて提出してください。ただし、すでにCIECあるいは言語教育研究センターでスコア登録を行っている場合は再度の提出は不要です。</p> <p>《英語スコアの事前登録が不要な科目》 ●多文化共修科目 ●English for Cross-Cultural Studies A ●Topics in Canadian Studies C・D ●国際情報分析 ●プロジェクトマネジメント I ●グローバル社会の課題と持続可能な未来 ●グローバルスタディーズ入門 ▼Web受付のみ 4/1(木)9:00~ 4/3(土)16:50</p> <p>※その他プログラムの申込方法についてはCIECホームページまたは「国際教育・協力プログラム募集要項」を参照のこと</p>	<p>●ビジネス日本語A ●ビジネス日本語B ●ビジネス日本語C ●日本語教育基礎 ●日本語教育基礎演習</p> <p>▼Web受付のみ 4/1(木)9:00~ 4/3(土)16:50</p>	<p>●博物館実習オリエンテーション(3年生以上)</p> <p>●教育実習2次登録(4年生)</p> <p>●教育実習2次登録(4年生)</p>
			●3年生対象 教育実習オリエンテーション I ●介護等体験事前指導(3年生以上) 《博物館実習履修者発表》 教職教育研究センター ●博物館実習履修申込 ●教育実習2次登録(4年生)
			●博物館実習履修申込 ●教育実習2次登録(4年生)
<p>《履修者発表》 9:00 Webでのみ発表</p> <p>■追加申込対象科目は、 教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定) ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たないクラスがある場合にのみ行います。</p> <p>《追加申込受付》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30</p> <p>《追加申込 履修者発表》 17:00 Webでのみ発表</p>	<p>《履修者発表》 9:00 Webでのみ発表</p> <p>■追加申込対象科目は、 教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定) ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たないクラスがある場合にのみ行います。</p> <p>《追加申込受付》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30</p> <p>《追加申込履修者発表》 17:00 Webでのみ発表</p>	<p>《履修者発表》 9:00 Webでのみ発表</p> <p>■追加申込対象科目は、 教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定) ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たないクラスがある場合にのみ行います。</p> <p>《追加申込受付》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30</p> <p>《追加申込履修者発表》 17:00 Webでのみ発表</p>	<p>●教職課程・博物館学芸員課程・学校図書館司書教諭課程・国際バカロレア教員養成プログラム等説明会(新入生対象)</p>
			《免許状取得のための他学部履修許可発表》 各学部

2021年度 秋学期 人間福祉学部開講科目／全学科目予備登録スケジュール(西宮上ヶ原・聖和キャンパス)

「教学Webサービス」は、2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。アクセス方法など詳細は、2021年夏までに教学Webサービス等でお知らせします。  
【秋学期】

担当窓口	人間福祉学部事務局	共通教育センター	スポーツ科学・健康科学教育プログラム室	ハンズオン・ラーニングセンター(HoLC)	
8/27(金)					
8/30(月)					
8/31(火)					
9/1(水)					
9/2(木)					
9/3(金)					
9/4(土)					
9/6(月)			●スポーツ科学・健康科学科目 (優先申込 受付) 対象:教育職員免許状取得のために履修する必要のある未履修者 対象科目:「体育方法学講義C」 「体育方法学演習C」のみ		
9/7(火)			▼Web受付のみ 9/6(月)9:00~9/7(火)16:00		
9/8(水)					
9/9(木)	●申込制科目受付(Web) ▼9/9(木)9:00~9/10(金)16:00 対象科目:p.63に掲載の申込科目	●情報科学科目のうち、「文科系学生のための情報技術入門」、「情報技術概論」を除く全科目 ●AI活用人材育成科目の全科目 ●「開学」学2 ●人権教育科目005-009-017 ●災害復興学B ●スタディスキルセミナー  ▼Web受付のみ 9/9(木)9:00~9/10(金)16:00	(優先申込 履修者発表) 9:00 Webでのみ発表  (一般申込 受付) 対象者:全学部生 対象科目:スポーツ科学・健康科学科目 全科目  ▼Web受付のみ 9/9(木)9:00~9/10(金)16:00	●ライフ・キャリア概論 ●ライフデザインと仕事A ●ライフデザインと仕事B ●ライフ・キャリア入門演習 ●ライフ・キャリア実践演習 ●ライフ・キャリア発展演習 ●ハンズオン・プラクティス ●社会探究入門 ●社会探究リサーチ・ベーシックB ●社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ ●PBL特別演習005【アントレプレナー養成講座】 ●PBL特別演習009【三木市・市街地FW】  ▼Web受付のみ 9/9(木)9:00~9/10(金)16:00	
9/10(金)				▼Web受付のみ 9/9(木)9:00~9/10(金)16:00	
9/11(土)					
9/13(月)					
9/14(火)	(申込制科目履修者発表) ▼9:00 Web				
9/15(水)	(申込制科目追加申込受付)(Web) ▼9:00~11:30 対象科目:p.63に掲載の申込科目  ★追加申込対象科目は、教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定) ※追加募集は抽選後定員に満たない場合のみ行います。	《履修者発表》 9:00 Webでのみ発表  ■追加申込対象科目は、教学Webサービス「お知らせ」に発表(予定)  ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たない科目・クラスがある場合のみ行います。  《追加申込受付》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30	●西宮市大学共通単位講座(申込受付) センター科目:1~4年生対象 ▼9/14(火)~9/21(火) 教務機構事務部 ※日程が変更になる場合は教学Webサービスでお知らせします。  《履修者発表》 センター科目 ▼10/5(火)9:00 教学Webサービスで発表	(一般申込 履修者発表) 9:00 Webでのみ発表  ■追加申込対象科目は、教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定)  ※追加募集は一般申込抽選後定員に満たないクラスがある場合のみ行います。  《追加申込受付》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30	(履修者発表) 9:00 Webでのみ発表  ■追加申込対象科目は、教学Webサービス「お知らせ」に表示(予定)  ※追加申込受付は抽選後定員に満たないクラスがある場合のみ行います。  《追加申込受付》 ▼Web受付のみ 9:00~11:30
9/16(木)	《追加申込 履修者発表》 ▼9:00 Web	《追加申込 履修者発表》 9:00 Webでのみ発表	●EUIJプログラム (申込受付) ▼9/15(水)~9/24(金) 教務機構事務部 ※日程が変更になる場合は教学Webサービスでお知らせします。	《追加申込 履修者発表》 9:00 Webでのみ発表	《追加申込 履修者発表》 9:00 Webでのみ発表
9/17(金)			受付時間(全科目共通) (平日) 9:00~11:30 12:30~16:50		
9/18(土)					
9/21(火)	【日程変更】 ●履修登録(Web) ▼9/21(火)9:00~9/24(金)16:50				
9/22(水)					
9/23(木)					
随時					●インターンシップ実習 ●ハンズオン・インターンシップⅠ・Ⅱ ●ハンズオン・アドバンストⅠ ●社会探究実習Ⅰ・Ⅱ(瀬戸内海・豊島環境FW) ●社会探究実習Ⅰ・Ⅱ(広島・江田島平和FW) ●キャリアセミナー ●露が関セミナー  ・募集要項公開:9月より随時公開 ハンズオン・ラーニングセンター窓口および教学Webサービスにて入手可 ・説明会:9月~随時実施 ・申し込み受付:詳細は2021年度全学科目申込・履修についての諸注意を参照のこと
9/27(月)	【日程変更】 ●履修登録確認・修正(Web) ▼9/29(水)9:00~10/1(金)11:30				
10/1(火)	【日程変更】 ●履修登録確認(Web) ▼10/5(火)9:00~				
11/15(月)	●修正中止申込(Web) ▼11/15(月)9:00~11/19(金)16:50				
11/19(金)					

西宮市大学共通単位講座、EUIJプログラムは、Webでの申込はできない。  
西宮市大学共通単位講座のセンター科目は、西宮市大学交流センターで実施される科目をさす。  
国連・外交関連プログラム室開講科目の申込スケジュールは教学Web(※)、各科目個別の募集要項等で案内。(※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定)



# 関西学院大学 研究倫理について

## ▶ 貴方も責任ある研究者です。

「研究者」とは教員に限らず、本学において研究活動に従事する者すべてを含みます。

学部学生も、研究活動（各種調査におけるアンケートの実施やゼミ研究、研究リポート作成、卒業論文執筆など）に関わる際は、「研究者」に準ずる者とみなされます。

「関西学院大学 研究倫理規準 第2条」より

関西学院大学はキリスト教主義によってたつ教育研究機関であり、スクールモットーの Mastery for Service の精神に基づき、社会の信頼に支えられた高い倫理性をもって教育研究を推進し、その成果を積極的に社会に還元することに、その本旨がある。

- 研究者は、研究成果の発表における捏造、改ざん、盗用、重複発表、その他の研究活動における不正行為を行ってはならない。特許出願において虚偽を行ってはならない。また、研究活動における利益相反の発生に十分な注意を払い、相反が発生する場合には情報を開示し、適切な管理を行わねばならない。
- 研究者は、研究活動にあたって、関係する個人の尊厳および人権を尊重しなければならない。また、研究活動に伴う守秘義務を厳守し、活動の過程において知り得た個人情報の保護に努めなければならない。
- 研究者は、研究活動において装置、機器、薬品、材料などを用いるときは、関係する法令、本学の諸規則、学会等の指針を遵守し、環境、安全へ配慮しなければならない。
- 研究者は、研究活動において、学生や共同で研究を行う者に対して正当な理由なくして不利益を与えてはならない。

「関西学院大学 研究活動に関する指針」より抜粋

## ▶ 研究活動上の不正行為

以下3つの行為は、文部科学省「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」の中で、「特定不正行為」と位置付けられています。

- 試資料等の捏造
- 試資料等の改ざん
- 試資料等の盗用

その他、本学では以下の行為も不正行為として位置付けています。

- 恣意的に取得した試資料等の利用
- 不適切な著作者表示
- 不適切な重複発表
- 訂正の不作為

## 研究活動の倫理とは？

- 研究者は、研究活動における責任を自覚し、研究成果の客観性を歪めることがないよう、良心と信念に従って研究を遂行しなければならない。
- 研究者は、個人の尊厳及び人権の尊重、並びに個人情報の保護に留意し、科学的かつ社会的に妥当な方法、研究を遂行する義務を負います。
- 研究者は、研究の遂行上、関連する法令等に従うとともに、本学諸規程、所属する学会・団体等の倫理規準等を遵守しなければならない。

「関西学院大学 研究倫理規準」より抜粋

【参考文献】1.「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」文科省 平成 26 年 2.「研究活動の不正行為への対応のガイドラインについて～研究活動の不正行為に関する特別委員会報告書」文科省 平成 18 年

## 研究活動上の不正行為とは？

文科省「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」上の「特定不正行為」	<b>捏造</b>	<p><b>【事例】 デイオパン臨床研究不正事件</b> K 医科大学の教授らが行った高血圧治療薬（降圧剤）の臨床研究において、その薬に有利になるようにデータが人為的に操作されていた。本件においては、薬の販売元である N 製薬会社の日本法人社員が、K 医科大学を含む複数の大学で行われた臨床研究で、N 製薬会社所属という身分を隠して参加し、論文作成にも関わっていた。</p> <p><b>【処分】 退職、退職金の自主返納</b></p>
	<b>改ざん</b>	<p><b>【事例】 画像の流用等のデータ改ざん</b> 学外の発表者からの指摘により、研究者の研究論文に捏造（方法論が同じ代表的な実験データの流用）、改ざん（見栄えを良くするための画像代用）、二重投稿（3つの論文において、画像及び大部分の文章が他の論文と同一（注）。また、一つのデータを二つの論文に掲載。）が発見された。</p> <p>（注） 研究者は、投稿した一方の学術誌を、研究会の抄録であると誤認して投稿したものであり、故意によるものではなかった。</p> <p><b>【処分】 当該教授は論旨退職、共著者等も処分の対象</b></p> <p>【参考文献】「研究者の不正行為についてのお詫びとご報告」D 医科大学 HP 平成 24 年 2 月 3 日</p>
	<b>盗用</b>	<p><b>【事例】 W 大学論文不正問題</b> 平成 23 年 3 月に学位取得した博士論文について、著作権侵害行為（インターネットからの文章のコピー・アンド・ペースト、パロディ関連企業サイトの画像との酷似）、意味不明な記載（画像に対応する記載の不備、整合性がない箇所（根拠論文の記載内容との矛盾）等）が指摘された。</p> <p><b>【処分】 概ね一年間程度の猶予期間において、博士論文指導と研究倫理の再教育を受け、論文を訂正した場合は、学位が維持できるものとされた。これが適切に履行できないときは、当然に学位は取り消される。</b></p> <p>【参考文献】1. 調査報告書 W 大学 大学院先進理工学研究所における博士學位論文に関する調査委員会 平成 26 年 7 月 17 日 2. 会見発表 W 大学 HP 平成 26 年 10 月 7 日</p>

※「捏造」と「改ざん」は、定義上、区分されているが、実際には、上記の様な、これらが混在した複合的な事案等も存在するため、厳密な分類が難しい場合がある。

その他、本学では以下の行為も不正行為として位置付けています。

- 恣意的に取得した試資料等の利用  
計測・実験機器の操作や調査方法の決定等を恣意的に行うことによって、正当な方法では得られない試資料等を取得し、利用すること。
- 不適切な著作者表示  
当該の研究活動に無関係の他者を著作者に加えたり、共同研究者を適正な形で著作者に含めなかったりすること。
- 不適切な重複発表  
既発表の成果を新規なものであると偽って再び発表すること。
- 訂正の不作為  
発表した研究成果に重要な間違いを発見しながら、当該成果の取り下げや訂正発表等の適切な処置を行わないこと。

【参考文献】1.「わが国における研究不正～公開情報に基づくマクロ分析（1）」独立行政法人科学技術振興機構 2013 vol.56 no.3  
2.「研究活動の不正行為への対応のガイドラインについて～研究活動の不正行為に関する特別委員会報告書」文科省 平成 18 年

本学の研究活動における不正行為防止等の体制、関係規則、及び事例を URL にて紹介しています。  
URL: [https://www.kwansei.ac.jp/kenkyu/kenkyu\\_010053.html](https://www.kwansei.ac.jp/kenkyu/kenkyu_010053.html) 「研究活動上の不正行為防止への取り組み」

### 研究活動上の不正行為に関する相談・告発等の窓口

研究推進社会連携機構事務部  
E-mail: fuseisoudan@kwansei.ac.jp  
(西宮上ヶ原キャンパス) TEL 0798-54-6104 / FAX 0798-54-6905 (神戸三田キャンパス) TEL 079-565-9052 / FAX 079-565-7910  
※告発者は「関西学院大学における研究活動上の不正行為の防止等に関する規程」に基づき、不利益な取扱いを受けないよう保護されます。

## I 人間福祉学部の教育

### 1. 「人間福祉学部で学ぶ」ということ

人間福祉学部は本学のスクールモットーである「Mastery for Service」を具現化した学部です。関西学院大学の社会福祉教育の歴史と伝統を継承しつつ、健康、スポーツ、社会起業など様々なテーマとの融合によって、新しい学びを提供します。多様な視点や異なる文化に触れることなどを通して視野を広げ、自らの福祉マインドを高めていけるよう勉学に励んでください。

### 2. 学部の理念・目的・教育目標

人間福祉学部は、永年の伝統を有する「関学社会福祉」の教育研究を継承、発展させつつ、さらにはスポーツ科学・健康科学教育研究及び社会経済研究の資源を活かしながら有機的な連携をより一層強めることにより様々な社会的要請に応えることを目的として設立された。本学部は「人間 (humans)」とその生活環境としての「社会 (society)」、そしてその両者の交渉関連として「相互作用 (transactions)」に関わる諸課題に対してソリューションを提供することによって、質の高い生活と社会の実現 (Improving Quality of Human Life and Society) に貢献する人材の輩出を目指す。そのためには、堅実な学問的研究とそれに基づく教育に裏付けられた「実学の府 (center of practical science)」であらねばならないと考える。

教育課程は、上のような設立理念を実践できる専門家として、あるいは一市民として貢献していく人材の養成のために、豊かな「人への思いやり (compassion)」の涵養、柔軟で包括的な「幅広い視野 (comprehensiveness)」の育成、そして様々な社会福祉学的あるいは健康科学的な課題に対してソリューションを導き出す「高度な問題解決能力 (competence)」を育むことを意図して組み立てられている。本学の教育課程におけるキーワードは、「人間」と「社会」とその「相互作用」、そして「3つのC」、ということになる。

本学部は、「社会福祉学科」、「社会起業学科」及び「人間科学科」からなり、それぞれの学科の特色に合わせた学科専門教育を提供している。

#### ■社会福祉学科

「関学社会福祉」の伝統を生かし、ソーシャルワーク・マインドを持って地域社会や国際社会で活躍できる人材を育成する。子ども、高齢者、障害を持つ人々への支援をはじめ、幅広い社会福祉領域を網羅する科目を配し、「理論」と「実践」を両輪で学ぶことで現場に生きる知識と技術を修得できるよう、実践的なカリキュラムを整備している。

#### ■社会起業学科

国際化や多様化が進む現代社会では、グローバルな基準で有効な知識や実践力を身につけることが不可欠になる。社会起業という観点で地域社会や国際社会における「人間の福祉」に貢献するための発想力や、柔軟で不屈の実践力を習得できるように、フィールドワークなどの実践的なカリキュラムが準備されており、「社会貢献のための現実に即した学び」が可能となっている。

#### ■人間科学科

人間科学科では「こころ」と「身体」の両面から人間を深く理解することを目指す。死生学・スピリチュアリティを中心とした学問分野、身体運動科学・身体パフォーマンスを中心とした学問分野の2領域から統合的に学習する。スポーツ指導・支援者をはじめ身体や心を病む人や悲しみに寄り添えるものとして、人に関わり支援できる人材を育成する。

### 3. 人材育成の目標

地域社会と国際社会における「人間」とその生活環境としての「社会」、そしてその両者の「相互作用」の中で生じる福祉ニーズをはじめとする様々な生活課題へのソリューションを見出し提供できる専門的人材と、市民として地域及び国際社会の福祉向上に貢献する人材の養成を行うことを目的とする。



### ■社会福祉学科

豊かな人間性と人権意識、そして深い知識と優れた実践能力を持つソーシャルワーカー、あるいはソーシャルワーク・マインドを有した市民を養成し、さらにはそれらの養成に従事する人材を育てていくことを教育研究の目的とする。同時に、日本及び国際社会における社会福祉とソーシャルワークの発展と展開に貢献していくこと、そしてそれによって社会福祉学の理論と価値を国内外に広く浸透させていくことも目的として位置づける。

### ■社会起業学科

国際化や多様化が進む現代社会において、社会生活を総合的に捉える視点、地域社会の生活問題を連帯して解決できる自治能力、グローバルな水準の思考力や実践能力を身につけた人材の育成を目的とする。持続可能な福祉社会の実現に向けて、ローカル・ガバナンスに視点をおいた総合的アプローチに基づき、多元的・国際的に行動できる「市民力」の形成を目指し、「人間福祉」を核とする優れた社会起業能力の養成を行う。

### ■人間科学科

人間をこころ（スピリチュアリティ）と身体を持つ存在として理解し、社会の中で生きる人の問題を見出し、自己と人々の自己実現を支援するための価値・知識・技術の総体について教育することを目的とする。ここから得られた人間理解に基づき、専門職として人の自己実現やその支援に関わる実践家を育成し、さらに一般市民として地域社会の中でこころと身体の健康に貢献できる人材を育成することを重要なミッションとする。

## 4. 取得できる学位

人間福祉学部各学科で所定のカリキュラムを修了することにより、次の学位が授与されます。

社会福祉学科	： 学士（社会福祉学）	Bachelor of Social Work
社会起業学科	： 学士（社会起業）	Bachelor of Social Organization Development
人間科学科	： 学士（人間科学）	Bachelor of Holistic Human Sciences

## 5. 人間福祉学部のディプロマポリシー・カリキュラムポリシー

### ■人間福祉学部 ディプロマ・ポリシー（DP）（学位授与方針）

Kwansei コンピテンシーの獲得を念頭において、人間福祉学部のDPを以下のとおり定める。

#### <社会福祉学科>

1. 大学生にふさわしい基礎力を身につけている
2. 人間と社会とその相互作用に関する基本的知識を身につけている
3. 人間の生活課題を共感的に理解し、幅広い視野から実践的な解決法を考えることができる
4. 社会福祉学科の学生は、社会福祉学に関する専門的知識を身につけ、社会福祉課題の解決に関与し貢献できる

#### <社会起業学科>

1. 大学生にふさわしい基礎力を身につけている
2. 人間と社会とその相互作用に関する基本的知識を身につけている
3. 人間の生活課題を共感的に理解し、幅広い視野から実践的な解決法を考えることができる
4. 社会起業学科の学生は、社会起業に関する専門的知識を身につけ、グローバルな市民社会の建設に関与し貢献できる

#### <人間科学科>

1. 大学生にふさわしい基礎力を身につけている
2. 人間と社会とその相互作用に関する基本的知識を身につけている
3. 人間の生活課題を共感的に理解し、幅広い視野から実践的な解決法を考えることができる
4. 人間科学科の学生は、人間科学に関する専門的知識を身につけ、質の高い生活と社会の実現に貢献できる

## ■2020年度以降入学生 人間福祉学部 カリキュラム・ポリシー（CP）（教育課程編成・実施の方針）

### <社会福祉学科>

1. 大学生にふさわしい基礎力の修得（キリスト教教育科目／言語教育科目／教養教育科目）
  - (1) キリスト教に関する基礎的知識と社会貢献の態度を身につけている
  - (2) 人間と社会に関する教養を身につけている
  - (3) 英語で情報を収集し、個人や社会に向けて発信することができる
  - (4) 外国語または日本手話に関する基礎的知識を身につけ、基本的なコミュニケーションができる
  - (5) 多様な文化に関心を持ち、それを理解する態度を身につけている
  - (6) ワードプロ、表計算、プレゼンテーション用PCソフトを用いることができる
  - (7) 文献、統計、資料などの検索と読解のための基礎力を身につけている
  - (8) レポートを書き、プレゼンテーションをすることができる
  - (9) ディスカッションに参加し、自分の意見を述べることができる
2. 社会福祉学に関する専門的知識・技能・態度の修得（社会福祉学科専門教育科目）
  - (1) 人間と社会とその相互作用についての基礎的知識と課題解決への意欲を身につけている
  - (2) 日本および世界の社会福祉の歴史と理念を理解している
  - (3) 日本の社会福祉および社会保障制度の概要を理解している
  - (4) ソーシャルワークの理論と実践について、基本的な知識、技能及び態度を身につけている
  - (5) 専門ソーシャルワークの理論と実践について発展的な知識、技能及び態度を身につけている
  - (6) ソーシャルワークに関連する専門分野について基礎的知識を身につけている
  - (7) 社会福祉およびソーシャルワークの視点で生活課題および心理社会的現象をとらえ、関連領域の視点も活用しながら実践方法を考えることができる
3. 研究課題に関する研究実施能力の修得（研究演習・卒業研究）
  - (1) 研究課題に関して、資料を収集し、実験、測定、調査、実践を行い、分析する能力を身につけている
  - (2) 研究課題に関して、レポートまたは論文が書ける
4. 学科の専門性と関連する領域における発展的な知識、技能、態度の修得（自由選択科目）
  - (1) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目の中から自己の専門性と関連する科目を見つけて自ら学びを計画できる
  - (2) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目を活用して自分の専門性を発展させることができる

### <社会起業学科>

1. 大学生にふさわしい基礎力の修得（キリスト教教育科目／言語教育科目／教養教育科目）
  - (1) キリスト教に関する基礎的知識と社会貢献の態度を身につけている
  - (2) 人間と社会に関する教養を身につけている
  - (3) 英語で情報を収集し、個人や社会に向けて発信することができる
  - (4) 外国語または日本手話に関する基礎的知識を身につけ、基本的なコミュニケーションができる
  - (5) 多様な文化に関心を持ち、それを理解する態度を身につけている
  - (6) ワードプロ、表計算、プレゼンテーション用PCソフトを用いることができる
  - (7) 文献、統計、資料などの検索と読解のための基礎力を身につけている
  - (8) レポートを書き、プレゼンテーションをすることができる
  - (9) ディスカッションに参加し、自分の意見を述べることができる
2. 社会起業に関する専門的知識・技能・態度の修得（社会起業学科専門教育科目）
  - (1) 人間と社会とその相互作用についての基礎的知識と課題解決への意欲を身につけている
  - (2) 多様な社会的課題に対する理解と認識を身につけている
  - (3) グローバルな視点を身につけている
  - (4) 社会的課題に対するさまざまな取り組みに関する知識と方法について理解している
  - (5) 社会起業の理念に関する基本的知識を理解している
  - (6) 社会起業の基本的概念を理解している
  - (7) 社会起業の実践のための専門的な知識、技法、経験及び態度を身につけている
  - (8) 社会起業に関連する専門分野についての基礎的知識を身につけている
  - (9) 社会起業に関する情報の収集と活用に必要な知識、技法、経験を身につけている
3. 研究課題に関する研究実施能力の修得（研究演習・卒業研究）
  - (1) 研究課題に関して、資料を収集し、実験、測定、調査、実践を行い、分析する能力を身につけている
  - (2) 研究課題に関して、レポートまたは論文が書ける
4. 学科の専門性と関連する領域における発展的な知識、技能、態度の修得（自由選択科目）
  - (1) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目の中から自己の専門性と関連する科目を見つけて自ら学びを計画できる
  - (2) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目を活用して自分の専門性を発展させることができる



**<人間科学科>****1. 大学生にふさわしい基礎力の修得 (キリスト教教育科目/言語教育科目/教養教育科目)**

- (1) キリスト教に関する基礎的知識と社会貢献の態度を身につけている
- (2) 人間と社会に関する教養を身につけている
- (3) 英語で情報を収集し、個人や社会に向けて発信することができる
- (4) 外国語または日本語に関する基礎的知識を身につけ、基本的なコミュニケーションができる
- (5) 多様な文化に関心をもち、それを理解する態度を身につけている
- (6) ワープロ、表計算、プレゼンテーション用PCソフトを用いることができる
- (7) 文献、統計、資料などの検索と読解のための基礎力を身につけている
- (8) レポートを書き、プレゼンテーションをすることができる
- (9) ディスカッションに参加し、自分の意見を述べるることができる

**2. 人間科学に関する専門的知識・技能・態度の修得 (人間科学科専門教育科目)**

- (1) 人間と社会とその相互作用についての基礎的知識と課題解決への意欲を身につけている
- (2) 「こころ (スピリチュアリティ) と身体」の両面から人間を理解する態度とそのための専門的知識を身につけている
- (3) 人間のライフコースの各段階 (乳・幼児、少年期、青年期、成人期、壮年期、高齢期) における課題や理論について「こころ (スピリチュアリティ) と身体」の両面から理解している
- (4) 人間の生き方やいのちについて、広い視野から理解している
- (5) こころ (スピリチュアリティ) についての専門的知識と援助技術を身につけている
- (6) 身体に関わる科学的専門知識と技術を身につけている

**3. 研究課題に関する研究実施能力の修得 (研究演習・卒業研究)**

- (1) 研究課題に関して、資料を収集し、実験、測定、調査、実践を行い、分析する能力を身につけている
- (2) 研究課題に関して、レポートまたは論文が書ける

**4. 学科の専門性と関連する領域における発展的な知識、技能、態度の修得 (自由選択科目)**

- (1) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目の中から自己の専門性と関連する科目を見つけて自ら学びを計画できる
- (2) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目を活用して自分の専門性を発展させることができる

※上記のカリキュラム・ポリシーに対応するカリキュラム・マップを141～167ページに掲載しています。

## ■2019年度以前入学生 人間福祉学部 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)

**<社会福祉学科>****1. 大学生にふさわしい基礎力の修得 (キリスト教教育科目/言語教育科目/教養教育科目)**

- (1) キリスト教に関する基礎的知識と社会貢献の態度を身につけている
- (2) 人間と社会に関する教養を身につけている
- (3) 英語で情報を収集し、個人や社会に向けて発信することができる
- (4) 外国語または日本語に関する基礎的知識を身につけ、基本的なコミュニケーションができる
- (5) 多様な文化に関心をもち、それを理解する態度を身につけている
- (6) ワープロ、表計算、プレゼンテーション用PCソフトを用いることができる
- (7) 文献、統計、資料などの検索と読解のための基礎力を身につけている
- (8) レポートを書き、プレゼンテーションをすることができる
- (9) ディスカッションに参加し、自分の意見を述べるることができる

**2. 社会福祉学に関する専門的知識・技能・態度の修得 (社会福祉学科専門教育科目)**

- (1) 人間と社会とその相互作用についての基礎的知識と課題解決への意欲を身につけている
- (2) 日本および世界の社会福祉の歴史と理念を理解している
- (3) 日本の社会福祉および社会保障制度の概要を理解している
- (4) ソーシャルワークの理論と実践について、基本的な知識、技能及び態度を身につけている
- (5) 専門ソーシャルワークの理論と実践について発展的な知識、技能及び態度を身につけている
- (6) ソーシャルワークに関連する専門分野について基礎的知識を身につけている
- (7) 社会福祉およびソーシャルワークの視点で生活課題および心理社会的現象をとらえ、関連領域の視点も活用しながら実践方法を考えることができる

**3. 学科の研究課題に関する研究実施能力の修得 (研究演習・卒業研究)**

- (1) 学科の研究課題に関して、資料を収集し、実験、測定、調査、実践を行い、分析する能力を身につけている
- (2) 学科の研究課題に関して、レポートまたは論文が書ける

**4. 学科の専門性と関連する領域における発展的な知識、技能、態度の修得 (自由選択科目)**

- (1) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目の中から自己の専門性と関連する科目を見つけて自ら学びを計画できる
- (2) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目を活用して自分の専門性を発展させることができる

**<社会起業学科>**

1. 大学生にふさわしい基礎力の修得 (キリスト教教育科目/言語教育科目/教養教育科目)
  - (1) キリスト教に関する基礎的知識と社会貢献の態度を身につけている
  - (2) 人間と社会に関する教養を身につけている
  - (3) 英語で情報を収集し、個人や社会に向けて発信することができる
  - (4) 外国語または日本手話に関する基礎的知識を身につけ、基本的なコミュニケーションができる
  - (5) 多様な文化に関心をもち、それを理解する態度を身につけている
  - (6) ワープロ、表計算、プレゼンテーション用PCソフトを用いることができる
  - (7) 文献、統計、資料などの検索と読解のための基礎力を身につけている
  - (8) レポートを書き、プレゼンテーションをすることができる
  - (9) ディスカッションに参加し、自分の意見を述べるることができる
2. 社会起業に関する専門的知識・技能・態度の修得 (社会起業学科専門教育科目)
  - (1) 人間と社会とその相互作用についての基礎的知識と課題解決への意欲を身につけている
  - (2) 多様な社会的課題に対する理解と認識を身につけている
  - (3) グローバルな視点を身につけている
  - (4) 社会的課題に対するさまざまな取り組みに関する知識と方法について理解している
  - (5) 社会起業の理念に関する基本的知識を理解している
  - (6) 社会起業の基本的概念を理解している
  - (7) 社会起業の実践のための専門的知識、技法、経験及び態度を身につけている
  - (8) 社会起業に関連する専門分野についての基礎的知識を身につけている
  - (9) 社会起業に関する情報の収集と活用に必要な知識、技法、経験を身につけている
3. 学科の研究課題に関する研究実施能力の修得 (研究演習・卒業研究)
  - (1) 学科の研究課題に関して、資料を収集し、実験、測定、調査、実践を行い、分析する能力を身につけている
  - (2) 学科の研究課題に関して、レポートまたは論文が書ける
4. 学科の専門性と関連する領域における発展的な知識、技能、態度の修得 (自由選択科目)
  - (1) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目の中から自己の専門性と関連する科目を見つけて自ら学びを計画できる
  - (2) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目を活用して自分の専門性を発展させることができる

**<人間科学科>**

1. 大学生にふさわしい基礎力の修得 (キリスト教教育科目/言語教育科目/教養教育科目)
  - (1) キリスト教に関する基礎的知識と社会貢献の態度を身につけている
  - (2) 人間と社会に関する教養を身につけている
  - (3) 英語で情報を収集し、個人や社会に向けて発信することができる
  - (4) 外国語または日本手話に関する基礎的知識を身につけ、基本的なコミュニケーションができる
  - (5) 多様な文化に関心をもち、それを理解する態度を身につけている
  - (6) ワープロ、表計算、プレゼンテーション用PCソフトを用いることができる
  - (7) 文献、統計、資料などの検索と読解のための基礎力を身につけている
  - (8) レポートを書き、プレゼンテーションをすることができる
  - (9) ディスカッションに参加し、自分の意見を述べることができる
2. 人間科学に関する専門的知識・技能・態度の修得 (人間科学科専門教育科目)
  - (1) 人間と社会とその相互作用についての基礎的知識と課題解決への意欲を身につけている
  - (2) 「こころ(スピリチュアリティ)と身体」の両面から人間を理解する態度とそのための専門的知識を身につけている
  - (3) 人間のライフコースの各段階(乳・幼児、少年期、青年期、成人期、壮年期、高齢期)における課題や理論について「こころ(スピリチュアリティ)と身体」の両面から理解している
  - (4) 人間の生き方やいのちについて、広い視野から理解している
  - (5) こころ(スピリチュアリティ)についての専門的知識と援助技術を身につけている
  - (6) 身体に関わる科学的専門知識と技術を身につけている
3. 学科の研究課題に関する研究実施能力の修得 (研究演習・卒業研究)
  - (1) 学科の研究課題に関して、資料を収集し、実験、測定、調査、実践を行い、分析する能力を身につけている
  - (2) 学科の研究課題に関して、レポートまたは論文が書ける
4. 学科の専門性と関連する領域における発展的な知識、技能、態度の修得 (自由選択科目)
  - (1) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目の中から自己の専門性と関連する科目を見つけて自ら学びを計画できる
  - (2) 総合教育科目・専門教育科目・全学科目・他学部科目を活用して自分の専門性を発展させることができる

※上記のカリキュラム・ポリシーに対応するカリキュラム・マップを141～167ページに掲載しています。

## Ⅱ 人間福祉学部カリキュラム（2021年度以降入学生）

このカリキュラムでは、2021年度以降入学生の人間福祉学部授業科目と、それらを履修し卒業するための要件を定めています。このカリキュラムは、「大学学則」および「人間福祉学部に規」に基づいており、原則として入学年度のもが卒業するまで適用されます。授業の履修計画を立てるには、カリキュラムを十分に理解しなければなりませんので、記載されている内容を熟読してください。

なお、カリキュラムの各科目の名称、単位数等の詳細については、別紙「人間福祉学部教育課程表（2021年度以降入学生）」を熟読してください。

### 1. 卒業に必要な単位数

人間福祉学部における卒業に必要な単位数は次表の通りです。1年次から計画的に履修してください。

なお、次表は卒業に必要な最低単位数であり、資格等取得のためにはそれを超えて単位修得が必要になる場合があります。

#### 【卒業に必要な単位数】

科目群		卒業必要単位		
		科目区分毎	小計	合計
総合教育科目	キリスト教科目	4	22	124
	言語教育科目	16		
	教養教育科目	2		
専門教育科目	研究演習・卒業研究	12	72	
	学科専門科目	60		
自由選択科目		30	30	

### 2. 各科目の構成および修得必要単位

#### 2-1 総合教育科目

総合教育科目はキリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目で構成されており、卒業に必要な必修・選択必修・選択科目の単位は次の表の通りです。

科目群		卒業必要単位				
		科目区分毎			小計	合計
		必修	選択必修	選択		
総合教育科目	キリスト教科目	4			4	22
	言語教育科目	8	8		16	
	教養教育科目	2			2	

##### (1) キリスト教科目

建学の精神を支えるキリスト教の精神を学び、人間性の涵養と連帯性の形成に資するための科目です。

キリスト教学Aおよびキリスト教学B（2科目4単位）が必修科目です。キリスト教学A・B以外はすべて選択科目であり、選択科目については「自由選択科目」に算入できます。

## (2) 言語教育科目

国際性を備えた市民にとって欠かせない英語を中心に、世界の多様性を示す日本手話を含めた様々な言語を学習することは、その背景となる社会、宗教、文化を学ぶことに通じます。

言語教育科目のうち、必修科目、選択必修科目は次の通りです。必修科目と選択必修科目をあわせて16単位修得しなければなりません。

### ①必修科目

一般学生は、**英語講読A～D**および**英語表現A～D**（8科目8単位）が必修科目です。

外国人留学生は**日本語I～IV**（4科目8単位）が必修科目です。

英語インテンシブ・イングリッシュコースの履修者は以下の2パターンが必修科目です。

- ・1年生春学期開始コース  
スプリング・インテンシブ・イングリッシュ（1科目2単位）およびインテンシブ・イングリッシュ（2科目6単位）
- ・1年生秋学期開始コース  
学部英語科目※（2科目2単位）およびインテンシブ・イングリッシュ（2科目6単位）  
※学部英語科目とは英語講読Aおよび英語表現Aを指します。

### ②選択必修科目

一般学生は、**英語コミュニケーション**、**フランス語**、**ドイツ語**、**中国語**、**朝鮮語**、**スペイン語**、**日本手話**のうち、入学時に選択した言語について、4科目（I～IV）8単位が選択必修科目です。

外国人留学生は、**英語講読A～D**および**英語表現A～D**、**英語コミュニケーション**、**フランス語**、**ドイツ語**、**中国語**、**朝鮮語**、**スペイン語**、**日本手話**、**基礎英語**のうち、入学時に選択した言語について8単位が選択必修科目です。

### ③社会起業学科選択科目

次表は社会起業学科生のみを対象とした選択科目です。

具体的には、第2学年度の春学期に中期留学プログラムに参加し、その中で受講した授業の成績に基づいて単位と成績評価が与えられるものです。ただし、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で秋学期に実施予定です。

詳細な内容の説明会および募集については、掲示等で案内する予定ですので、興味のある方は注意しておいてください。

【社会起業学科選択言語教育科目】 ( )内は単位数

履修基準年度	社会起業学科選択科目			
第2学年度	社会起業英語中期留学I (2)	社会起業英語中期留学III (2)	社会起業英語中期留学II (2)	社会起業英語中期留学IV (2)
	*			
卒業必要単位	*			

\* 社会起業英語中期留学I～IVの単位は、「自由選択科目」の単位に算入できます。

#### 社会起業学科「社会起業英語中期留学」概要（2021年度）

留学先： カナダ クイーンズ大学（予定）  
期間： 第2学年度秋学期の12週間（9月～12月）（予定）  
費用： 未定（詳細は掲示等でお知らせします）

【重要】新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、留学期間に変更が生じたり、プログラム自体が中止となる場合があります。

### ④英語中期留学・フランス語中期留学・スペイン語中期留学

中期留学は、1セメスター（学期）の外国語の集中学習と外国での実生活を組み合わせた留学プログラムです。英語中期留学・フランス語中期留学・スペイン語中期留学に関する詳細は、国際教育・協力センターの「国際教育プログラム募集要項」を参照してください。



■英語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

英語中期留学に参加し、「英語中期留学ニュー・サウス・ウェールズ大学Ⅰ／英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ／英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ／英語中期留学トロント大学Ⅰ／英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ／英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ／英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ／英語中期留学ケンブリッジ大学Ⅰ・Ⅱ／英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ／英語中期留学マラヤ大学Ⅰ・Ⅱ／英語中期留学スターリング大学Ⅰ／英語中期留学ソノマ州立大学Ⅰ／英語中期留学レスター大学Ⅱ／英語中期留学ワイカト大学Ⅰ／英語中期留学チェンマイ大学Ⅰ／英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ」のいずれかを修得した者の英語の必修科目は次の通りとなります。

英語講読A・英語表現A・英語講読B・英語表現B	(1年次 各1単位×4)	および、
英語中期留学ニュー・サウスウェールズ大学Ⅰ	(2年次 4単位)	} うち1科目
英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ	(2年次 5単位)	
英語中期留学トロント大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ	(2年次 8単位)	
英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ	(2年次 6単位または7単位)	
英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学ケンブリッジ大学Ⅰ・Ⅱ	(2年次 各3単位×2)	
英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ	(2年次 4単位)	
英語中期留学マラヤ大学Ⅰ・Ⅱ	(2年次 各3単位×2)	
英語中期留学スターリング大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学ソノマ州立大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学レスター大学Ⅱ	(2年次 9単位)	
英語中期留学ワイカト大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学チェンマイ大学Ⅰ	(2年次 8単位)	
英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ	(2年次 7単位)	

■フランス語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

フランス語中期留学に参加し、「フランス語中期留学Ⅰ」を修得した者のフランス語の必修科目は以下の通りとなります。

フランス語Ⅰ	(1年次春学期 2単位)
フランス語Ⅱ	(1年次秋学期 2単位)
フランス語中期留学Ⅰ	(2年次秋学期 4単位または6単位)

■スペイン語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

スペイン語中期留学に参加し、「スペイン語中期留学Ⅰ」を修得した者のスペイン語の必修科目は以下の通りとなります。

スペイン語Ⅰ	(1年次春学期 2単位)
スペイン語Ⅱ	(1年次秋学期 2単位)
スペイン語中期留学Ⅰ	(2年次秋学期 7単位)

※第1学年配当の第二言語を修得せずに中期留学に参加すると3年生に進級できない可能性があります。中期留学への参加を検討する際は、必ず人間福祉学部事務室まで事前に相談してください。

⑤英語インテンシブ・プログラム

言語教育研究センターが開講する以下のコースを履修することができます。インテンシブ・イングリッ

シユ・コースを履修する者は、単位を一部、英語の必修単位に振り替えることができます。参加資格条件や申込み方法、履修体系等の詳細については「履修・学習要覧Webサイト」および言語教育研究センターの「インテンシブ・プログラムと外国語学習のすすめ」を確認してください。

#### ■インテンシブ・イングリッシュ・コース

第二言語に「英語コミュニケーション」を選択していない者に限り、言語教育研究センターが開講する「インテンシブ・イングリッシュ・コース」を履修することができます。

### ⑥注意事項

- a. 言語教育科目は、指定されたクラスを履修しなければなりません。
- b. 入学時に選択した選択必修科目の言語（第二言語）は変更できません。
- c. 英語コミュニケーション、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮語、スペイン語、日本手話、日本語の各科目はペア科目（週2回開講科目、76ページ参照）です。
- d. 社会起業学科の社会起業英語中期留学参加条件  
社会起業英語中期留学に参加するためには、以下の科目を修得していなければなりません。修得見込みでの参加申込みはできますが、出発時までには修得できなかった場合、申込みは取消しとなります。
  - ・第一言語科目として、**英語講読A・B**および**英語表現A・B**
  - ・第二言語科目のうち“**I**”の科目（Ex. 英語コミュニケーションI、スペイン語I etc.）
  - ・**基礎演習**および**社会起業入門**※外国人留学生の参加条件は異なりますので、人間福祉学部事務室にて確認してください。
- e. 社会起業英語中期留学参加者の言語教育科目単位取得に関する特別措置  
社会起業英語中期留学に参加し、プログラムを一定の成績以上で修了した者には、社会起業英語中期留学I～IVの8単位に加えて、未修得の必修英語科目の単位（4単位）および未修得の英語コミュニケーション科目の単位（4単位）を修得したものと認定します。  
なお、英語コミュニケーション以外の科目を第二言語科目として選択している者については、認定された英語コミュニケーション科目の単位と第二言語科目の単位をあわせた8単位をもって選択必修言語科目の卒業に必要な単位数を満たしたものとします。このケースに該当する者は、希望すれば選択必修言語科目（第二言語）の未履修科目を履修することができます。その際修得した単位は自由選択科目の単位となります。
- f. 社会起業英語中期留学参加者の履修単位数制限緩和  
社会起業英語中期留学に参加した者は、帰国後翌学期より2学期間履修単位数制限が4単位緩和されます。
- g. 帰国後も継続して英語を学習したい場合は、言語教育研究センターが提供する英語インテンシブ・プログラム等も開講されていますので活用してください。なお、履修できる科目、申込方法については、「インテンシブ・プログラムと外国語学習のすすめ」を参考にしてください。
- h. 英語インテンシブ・プログラムの各コースを選択した者は、履修の途中でコースを辞退・変更することは認められません。

### (3) 教養教育科目

リベラルアーツ(一般教養)の理念に沿って人間性の土台となる幅広く豊かな教養の形成を目指します。**基礎演習**（2単位）が必修科目です。基礎演習以外はすべて選択科目であり、選択科目については「自由選択科目」に算入できます。

## 2-2 専門教育科目

専門教育科目は研究演習・卒業研究科目、学科専門科目で構成されており、卒業に必要な必修・選択必修・選択科目の単位は次の表の通りです。

科目群		卒業必要単位					
		科目区分毎			小計	合計	
		必修	選択必修	選択			
専門教育科目	研究演習・卒業研究	12			12	72	
	学科専門科目	社会福祉	8	6	46		60
		社会起業	10		50		
		人間科学	4		56		

### (1) 研究演習・卒業研究

少人数による演習形式の教育によって、専門研究をより一層深めるための**研究演習Ⅰ**、**研究演習Ⅱ**、および**卒業研究**が開講されます。すべて必修科目（3科目12単位）です。

### (2) 学科専門科目

より高度な専門性を獲得し、専門的立場から「質の高い生活と社会」の実現を可能にしていくだけでなく、市民的貢献を果たしうるような「幅広い視野」と「高度な問題解決能力」の修得を目指します。

学科専門科目は、自学科の科目の中から60単位を修得しなければなりません。

#### ①社会福祉学科専門科目

社会福祉学科生は、必修科目の**ソーシャルワーク論A**（2単位）、**ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ**（各2単位）と、選択必修科目の**社会福祉の歴史**（2単位）、**社会福祉の思想と哲学**（2単位）、**社会福祉学原論A・B**（各2単位）、**ソーシャルワーク論B・C・D・E**（各2単位）の中から6単位の計14単位を含め、合計60単位を修得しなければなりません。

#### ②社会起業学科専門科目

社会起業学科生は、必修科目の**社会起業入門**（2単位）、**社会起業入門演習**（2単位）、**多文化共生論**（2単位）、**社会起業フィールドワーク（国内）**（2単位）、**社会起業総論**（2単位）を含め、合計60単位を修得しなければなりません。

#### ③人間科学科専門科目

人間科学科生は、必修科目の**人間科学入門**（2単位）および**人間科学実習入門**（2単位）を含め、合計60単位を修得しなければなりません。

### —3 学科共通専門教育科目—

人間福祉学部には学部理念をあらわす「3つのC」というものがあります。「人への思いやり (compassion)」「幅広い視野 (comprehensiveness)」「高度な問題解決能力 (competence)」のことをまとめてこのように呼んでおり、人間福祉学部の学生にはどの学科に所属していたとしても「3つのC」を身につけてもらいたいと願っています。本学部で開講しているどの科目も「3つのC」を身につける上で不可欠ですが、その中でも土台となる科目を「3つのC」に紐づく3学科共通専門教育科目と位置付けています。該当科目は教育課程表（別紙）で確認してください。

※ 専門教育科目の授業科目において、2学科または3学科（3学科共通専門教育科目）にわたって開講されている科目については、所属する学科で開講されている場合、他学科の単位として「自由選択科目」に算入することはできませんので注意してください。

Ex. 社会とスポーツ → 社会起業学科・人間科学科それぞれで開講されているため、社会起業学科生、人間科学科生いずれも、単位を修得した場合には専門教育科目に算入する。

Ex. NPO論 → 3学科共通専門教育科目として開講されているため、社会福祉学科生、社会起業学科生、人間科学科生いずれも、単位を修得した場合には専門教育科目に算入する。

#### ■人間福祉グローバル演習A・B・C・D・E・F・G・Hについて

人間福祉学部では、3学科共通専門教育科目の一部として人間福祉グローバル演習A・B・C・D・E・F・G・Hという8つの科目を開講しています。これらの科目は、毎年度全てが開講されるわけではなく、年度によって開講される科目が変わります。また、その内容についても一律ではなく、年度によって変更になります。通常、一度単位修得した科目を再度履修登録することはできませんが、これらの科目については、単位修得をした科目であっても、内容が異なれば再度履修登録することができ、卒業に必要な単位として認められます。例えば、1年生の時に人間福祉グローバル演習Aの単位を修得したとしても、3年生の時に人間福祉グローバル演習Aが開講されており、かつ内容が1年生時と異なれば履修登録をすることができます。なお、内容が異なるかどうかの判断は人間福祉学部で行いますので、同一科目を履修登録したい場合は、必ず、人間福祉学部事務室で相談をしてください。

### 2-3 自由選択科目

自由選択科目として、30単位を修得しなければなりません。自由選択科目には、総合教育科目（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、全学科目の単位※、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目、および他学部科目の単位（MS含む）が算入されます。

※全学科目のうち、一部卒業必要単位として算入できない科目があります。（詳細は137ページ参照）

### 2-4 科目ナンバリング

教育課程表（別紙）に記載されている各授業科目の左に、それぞれ3桁のコードが付番されています。このコードは、各授業科目の「難易度・レベル」や「体系・つながり」を表しています。皆さんが4年間の履修を計画するにあたって、学んでいく順序・道筋を考える上での参考として、是非活用してください。

#### ■人間福祉学部教育課程表 科目ナンバリング コード体系表

コード番号	位置づけ
100・150	人間福祉を学ぶ上で基礎となる入門科目
200・250	人間福祉学部生が標準的に専門分野で学んでおくべき中級科目
300・350	200番よりも応用的であり、より専門性の高い上級科目
400・450	300番よりもさらに応用的であり、最も専門性の高い科目

※演習・実習科目については50番区切りで表記しています。



## 2-5 履修モデル

人間福祉学部では、「人間 (humans)」とその生活環境としての「社会 (society)」,そしてその両者の交渉関連として「交互作用 (transactions)」に関わる諸課題に対してソリューションを提供することによって、質の高い生活と社会を実現する人材の育成を目指しています。

皆さんはその理念により準備されたカリキュラムに従って、各々の関心や希望する進路に応じて履修を計画していきますが、その学習範囲は多岐に渡るため、どの科目を、どの順序で履修すべきか迷うこともあるかもしれません。そこで、みなさんが履修計画を練るための一助として、以下に履修モデルを掲載します。今後履修を考える上での参考にしてください。

ただし、掲載内容はあくまで例示です。特に資格取得モデル等については、掲載科目の修得のみで資格取得を約束するものではありません。また、カリキュラム内容や開講授業形態の変更等により必要科目が変わる可能性もありますので、十分注意してください。

なお、この履修モデルは関西学院大学ホームページの人間福祉学部のサイトにも掲載しています。

### ■社会福祉学科履修モデル

#### 基本モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教A	2							4	4	
	キリスト教B	2							2		
	英語講義A	1	英語講義C	1							
	英語講義B	1	英語講義D	1							
	英語表現A	1	英語表現C	1							
	英語表現B	1	英語表現D	1					8	8	
	日本語話I	2	日本語話III	2					8	8	
	日本語話II	2	日本語話IV	2					8	8	
	基礎演習	2							2	2	
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
研究演習・卒業研究					研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
							卒業研究	4	12	12	
専門基礎科目	ソーシャルワーク演習I	2							2	2	
	ソーシャルワーク実習入門	2			社会問題論	2					
	社会福祉の歴史	2									
	医学一般	2									
	障害学	2									
	子ども学	2									
	人間多様性論	2									
専門応用科目	ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2					6	6	
			ソーシャルワーク演習III	2							
	ソーシャルワーク論B	2	社会福祉学原論A	2	社会福祉的調査法	2	社会開発論	2	2		
	社会福祉の思想と哲学	2	社会福祉学原論B	2	社会福祉的調査法	2	国際協力演習	2	2		
			社会保障論A	2	恋愛学	2	社会福祉フィールドスタディ	4	4		
			社会保障論B	2	死生学	2					
			公的扶助論	2	地域福祉論	2					
			福祉と企業	2	人権政策論	2					
			コミュニティワーク論	2	グローバル化社会と福祉	2					
			ソーシャルワーク論C	2	子どもと家庭の諸問題	2					
			ソーシャルワーク論D	2	保健医療サービス論	2					
			高齢者福祉論	2	司法福祉論	2					
			障害者福祉論	2	ジェンダー福祉論	2					
		精神保健A	2	精神保健B	2						
		人間福祉国内フィールドスタディI	2	生命倫理学	2						
		人間福祉国内フィールドスタディII	2	高齢者と福祉	2						
				性格発達論	2						
				人間福祉国内フィールドスタディIII	4				74		
専門教育科目合計		20		32		40		16	108★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		34		42		40		16	132	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位

★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位（24単位-22単位）、専門教育科目から36単位（108単位-72単位）が割り当てられ、38単位となる

社会福祉士受験資格取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						
		日本語I	2	日本語III	2					8	8
	教養教育科目	日本語II	2	日本語IV	2					8	8
		基礎演習	2							2	2
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4		研究演習II	4		
								卒業研究	4	12	12
	専門基礎科目	ソーシャルワーク演習I	2								
		ソーシャルワーク実習入門	2								
		社会福祉の歴史	2								
		医学一般	2								
		障害学	2								
	専門応用科目	老年学	2								
		人間多様性論	2								12
		ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2						
ソーシャルワーク論B		2	ソーシャルワーク演習III	2							
社会福祉の思想と哲学		2	社会福祉学原論A	2	社会福祉的調査法	2	ジェンダー福祉論	2			
		社会福祉学原論B	2	社会福祉的調査法	2	災害復興学	2				
		社会保障論A	2	地域福祉論	2	精神保健福祉の原理A	2				
		社会保障論B	2	保健医療サービス論	2	グローバル化社会と福祉	2				
		公的扶助論	2	社会福祉調査の基礎	2	ソーシャルワーク・インターンシップ	6				
		コミュニティワーク論	2	福祉サービスの組織と経営	2						
	ソーシャルワーク論C	2	ソーシャルワーク論E	2							
	ソーシャルワーク論D	2	ソーシャルワーク論F	2							
	高齢者福祉論	2	司法福祉論	2							
	障害者福祉論	2	児童・家庭福祉論	2							
	性格発達論	2	権利擁護と成年後見	2							
	ソーシャルワーク実習指導I	2	ソーシャルワーク演習IV	2							
			ソーシャルワーク演習V	2							
			ソーシャルワーク実習指導II	2							
			ソーシャルワーク実習指導III	2							
			ソーシャルワーク実習	8						80	
専門教育科目合計		20		28		42		22	112★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		34		38		42		22	136	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から24単位（24単位-22単位）、専門教育科目から40単位（112単位-72単位）が割り当てられ、42単位となる

精神保健福祉士・社会福祉士受験資格取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						
		日本語I	2	日本語III	2					8	8
	教養教育科目	日本語II	2	日本語IV	2					8	8
		基礎演習	2							2	2
	総合教育科目合計		18		10		0		0	28★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4		研究演習II	4		
								卒業研究	4	12	12
	専門基礎科目	ソーシャルワーク演習I	2								
		ソーシャルワーク実習入門	2								
		医学一般	2								
		障害学	2								
		老年学	2								
	専門応用科目	人間多様性論	2								10
		ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2						
		ソーシャルワーク論B	2	ソーシャルワーク演習III	2						
精神医学A		2	社会福祉学原論A	2	精神保健福祉ソーシャルワーク論B	2	司法福祉論	2			
社会福祉の思想と哲学		2	社会福祉学原論B	2	精神障害リハビリテーション論	2	社会福祉調査の基礎	2			
		社会保障論A	2	社会保障論B	2	精神保健B	2	保健医療サービス論	2		
		社会保障論B	2	公的扶助論	2	精神保健福祉の原理B	2	災害復興学	2		
		公的扶助論	2	精神保健福祉制度論	2	精神保健福祉実習指導I	2	精神保健福祉援助演習II	2		
		精神保健福祉の原理A	2	精神保健福祉実習指導I	2	精神保健福祉援助演習I	2	精神保健福祉援助演習III	2		
		コミュニティワーク論	2	精神保健福祉実習指導II	2	精神保健福祉実習指導II	2	精神保健福祉実習指導II	2		
	ソーシャルワーク論C	2	地域福祉論	2	地域福祉論	2	精神保健福祉実習指導III	2			
	ソーシャルワーク論D	2	福祉サービスの組織と経営	2	福祉サービスの組織と経営	2	精神保健福祉援助実習	6			
	精神医学B	2	ソーシャルワーク論E	2	ソーシャルワーク論E	2					
	精神保健福祉ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク論F	2	ソーシャルワーク論F	2					
	ソーシャルワーク実習指導I	2	権利擁護と成年後見	2	権利擁護と成年後見	2					
	精神保健A	2	児童・家庭福祉論	2	児童・家庭福祉論	2					
	高齢者福祉論	2	ソーシャルワーク演習IV	2	ソーシャルワーク演習IV	2					
	障害者福祉論	2	ソーシャルワーク演習V	2	ソーシャルワーク演習V	2					
			ソーシャルワーク実習指導II	2	ソーシャルワーク実習指導II	2					
			ソーシャルワーク実習指導III	2	ソーシャルワーク実習指導III	2					
			ソーシャルワーク実習	8	ソーシャルワーク実習	8				100	
専門教育科目合計		20		34		46		30	130★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		38		44		46		30	158	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から6単位（28単位-22単位）、専門教育科目から58単位（130単位-72単位）が割り当てられ、64単位となる

人間福祉学部カリキュラム

■社会起業学科履修モデル

社会起業モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
		中国語Ⅰ	2	中国語Ⅲ	2						
	中国語Ⅱ	2	中国語Ⅳ	2					8	8	
	教養教育科目	基礎演習	2						2	2	
	総合教育科目合計		14						0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究			研究演習Ⅰ	4	研究演習Ⅱ	4	卒業研究	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2							6	6
		社会支援論	2								
		社会思想	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
	国際問題論	2									
	社会とスポーツ	2							12		
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2					4	4	
			社会的包摂論	2	ヒューマンサービス産業論	2	社会起業アドバンスト・インターンシップ	2			
			C/S/R論	2	コミュニティ・ビジネス論	2					
			社会起業情報リサーチ	2	社会起業と会計・財務	2					
			スポーツビジネス論	2	社会起業と法律	2					
			人間福祉情報論	2	ユニバーサルデザイン論	2					
			グローバル社会と福祉	2	社会起業プラクティス	2					
			ビジネス・ブランディング	2	社会起業プラクティス演習	2					
			人間福祉国内フィールドスタディⅠ	4	人間福祉国内フィールドスタディⅢ	4					
			人間福祉国内フィールドスタディⅡ	2	ビジネススキルB(ビジネス・ライティング)	2					
現代ジェンダー論	2										
社会起業調査入門	2										
ソーシャルマーケティング論	2								46		
専門教育科目合計		20		26		24		10	80★	72	
自由選択科目※	全学科目・他学科学科・他学部科目など	4	全学科目・他学科学科・他学部科目など	4	全学科目・他学科学科・他学部科目など	8	全学科目・他学科学科・他学部科目など	4		20	
自由選択科目合計		4		4		8		4	20★	30	
総合計		38		40		32		14	124	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科および他学部科目の単位  
 ★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から8単位(80単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の20単位と合算し、30単位となる

人間福祉学部カリキュラム

国際貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位		
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位				
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4		
		キリスト教B	2						2			
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1							
		英語講義B	1	英語講義D	1							
		英語表現A	1	英語表現C	1							
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8	
		英語コミュニケーションⅠ	2	英語コミュニケーションⅢ	2							
	英語コミュニケーションⅡ	2	英語コミュニケーションⅣ	2					8	8		
	教養教育科目			社会起業英語中期留学Ⅰ	2							
				社会起業英語中期留学Ⅱ	2							
			社会起業英語中期留学Ⅲ	2								
			社会起業英語中期留学Ⅳ	2					8	8		
基礎演習	2							2	2			
総合教育科目合計		14		18		0		0	32★	22		
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習Ⅰ	4	研究演習Ⅱ	4	卒業研究	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2									
		多文化共生論	2									
		社会起業入門演習	2							6	6	
		社会支援論	2									
		ポランディア論	2									
		社会問題論	2									
		NPO論	2									
	国際問題論	2										
	社会とスポーツ	2							12			
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2					4	4		
	社会起業フィールドワーク(海外)	2	社会開発論	2	人権政策論	2	人間福祉海外フィールドスタディⅢ	8				
		社会起業調査入門	2	地域福祉論	2	社会起業アドバンスト・インターンシップ	2					
		C/S/R論	2	ユニバーサルデザイン論	2							
		コミュニティワーク論	2	現代ジェンダー論	2							
		ビジネススキルA(対人コミュニケーション)	2	人間福祉海外フィールドスタディⅠ	2							
		国際協力演習	2	人間福祉海外フィールドスタディⅡ	2							
		社会起業情報リサーチ	2	ディアスポラ論	2							
				グローバル社会と福祉	2							
				社会的包摂論	2							
			平和研究	2					46			
専門教育科目合計		22		16		24		18	80★	72		
自由選択科目※	全学科目・他学科学科・他学部科目など	2	全学科目・他学科学科・他学部科目など	2	全学科目・他学科学科・他学部科目など	6	全学科目・他学科学科・他学部科目など	2		12		
自由選択科目合計		2		2		6		2	12★	30		
総合計		38		36		30		20	124	124		

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科および他学部科目の単位  
 ★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から10単位(32単位-22単位)、専門教育科目から8単位(80単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の12単位と合算し、30単位となる

社会貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
	教養教育科目	日本語I	2	日本語III	2					8	8
		日本語II	2	日本語IV	2					2	2
	基礎演習	2								2	2
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2							6	6
		社会支援論	2								
		ボランティア論	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
		社会思想	2								
国際問題論	2										
社会とスポーツ	2										
人間多様性論	2								16		
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2			社会起業アドバンスト・インターンシップ	2	4	4	
	ソーシャルマーケティング論	2	社会起業情報リサーチ	2	コミュニティ・ビジネス論	2	社会保障論A	2			
	社会起業コンピュータ演習基礎	2	人間福祉情報論	2	非営利マネジメント論	2	社会保障論B	2			
			CSR論	2	ユニバーサルデザイン論	2					
			ビジネススキルA(対人コミュニケーション)	2	社会起業と会計・税務	2					
			ビジネススキルB(ビジネス・ライティング)	2	社会起業と法律	2					
			スポーツビジネス論	2	社会起業プラクティス演習	2					
			人権政策論	2	社会起業プラクティス	2					
			社会起業コミュニケーション演習	2	ヒューマンサービス産業論	2					
			財政社会学	2	社会起業調査入門	2					
		人間福祉国内フィールドスタディI	2	地域福祉論	2						
		人間福祉国内フィールドスタディII	2	社会起業特論A	2						
				現代ジェンダー論	2						
				人間福祉国内フィールドスタディIII	4						
				財政と社会保障	2					62	
専門教育科目合計		28		24		34		14	100★	72	
自由選択科目※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		42		34		34		14	124	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から28単位(100単位-72単位)が割り当てられ、30単位となる

地域貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
	教養教育科目	スペイン語I	2	スペイン語III	2					8	8
		スペイン語II	2	スペイン語IV	2					2	2
	基礎演習	2								2	2
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2							6	6
		社会支援論	2	国際問題論	2	障害学	2				
		ボランティア論	2	社会とスポーツ	2						
		社会問題論	2	老年学	2						
		NPO論	2	子ども学	2						
		社会思想	2								
人間多様性論	2								22		
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2			社会起業アドバンスト・インターンシップ	2	4	4	
	社会起業コンピュータ演習基礎	2	コミュニティワーク論	2	非営利マネジメント論	2	社会起業と法律	2			
			財政社会学	2	地域福祉論	2	社会保障論A	2			
			自治体経営論	2	情報公開論	2	ヒューマンサービス産業論	2			
			人権政策論	2	財政と社会保障	2	社会福祉計画論	2			
			公的扶助論	2	社会起業情報リサーチ	2					
			人間福祉国内フィールドスタディI	2	人間福祉情報論	2					
			人間福祉国内フィールドスタディII	2	社会的包摂論	2					
			社会起業調査入門	2	社会起業調査実習	2					
			社会起業コミュニケーション演習	2	社会保障論A	2					
				社会保障論B	2						
				ユニバーサルデザイン論	2						
				人間福祉国内フィールドスタディIII	4						
専門教育科目合計		22		28		32		16	98★	72	
自由選択科目※		2							2		
自由選択科目合計		2		0		0		0	2★	30	
総合計		38		38		32		16	124	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から26単位(98単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の2単位と合算し、30単位となる

■人間科学科履修モデル

こころ系モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						
	教養教育科目	日本語I	2	日本語III	2					8	8
		日本語II	2	日本語IV	2					8	8
	基礎演習	2							2	2	
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
研究演習・卒業研究					研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4	4	12	12
専門教育科目	専門基礎科目	人間科学入門	2								
		人間科学実習入門	2								
		老年学	2			ボランティア論	2			4	4
		子ども学	2								
		健康科学	2								
		発達発達論	2								
	ヘルスプロモーション概論	2									
	現代の医療と医学	2									
	専門応用科目	生命倫理学	2	死生学	2	エンド・オブ・ライフケア論	2	人間科学フィールドワーク	4		
		精神医学A	2	デス・エデュケーション	2	恋愛学	2				
文化人類学		2	スピリチュアリティ演習	2	グリーフケア論	2					
			子どもと権利	2	死生文化論	2					
			家族と社会	2	児童青年精神医学	2					
			精神医学B	2	人間科学的リサーチ法	2					
			死と病の文化史	2	対人援助コミュニケーション演習I	2					
			人間科学リサーチ法基礎	2	対人援助コミュニケーション演習II	2					
			障害者スポーツ論	2	音楽療法	2					
			精神保健A	2	現代ライフサイケル論I	2					
			学校保健A(学校安全、教処処置を含む)	2	人間科学的リサーチ法	2					
			公衆衛生学	2	精神保健B	2					
			人間科学演習	2	現代ジェンダー論	2					
			人間福祉国内フィールドスタディI	2	野外教育論	2					
		人間福祉国内フィールドスタディII	2	人間福祉国内フィールドスタディIII	4						
専門教育科目合計		22		30		38		12	102★	72	
自由選択科目 ※			全学科目・他学教科目・他学部科目など	4			全学科目・他学教科目・他学部科目など	4	8		
自由選択科目合計		0		4		0		4	8★	30	
総合計		36		44		38		16	134	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学教科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学教科目および他学部科目の単位  
 ★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位（24単位-22単位）、専門教育科目から30単位（102単位-72単位）が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の8単位と合算し、40単位となる

身体系モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						
	教養教育科目	ドイツ語I	2	ドイツ語III	2					8	8
		ドイツ語II	2	ドイツ語IV	2					8	8
	基礎演習	2							2	2	
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
研究演習・卒業研究					研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4	4	12	12
専門教育科目	専門基礎科目	人間科学入門	2								
		人間科学実習入門	2								
		老年学	2								
		子ども学	2								
		健康科学	2								
		ヘルスプロモーション概論	2								
	専門応用科目	生理解剖学	2	スポーツバイオメカニクス	2	スポーツバイオメカニクス実験実習	2	人間科学フィールドワーク	4		
		衛生学	2	運動生理学	2	運動生理学実験実習	2	野外教育指導実習II	2		
		スポーツ栄養学	2	野外教育論	2	スポーツ心理学	2				
		球技A	1	野外教育実習A	2	運動学(スポーツ運動学を含む)	2				
球技B		1	野外教育実習B	2	トレーニング論	2					
			身体運動文化学	2	障害者スポーツ論	2					
			人間科学リサーチ法基礎	2	障害者スポーツ演習	2					
			精神保健A	2	人間科学的リサーチ法	2					
			学校保健A(学校安全、教処処置を含む)	2	野外教育指導実習I	2					
			公衆衛生学	2	体育原理	2					
			球技C	1	精神保健B	2					
			球技D	1	人間福祉国内フィールドスタディIII	4					
			死と病の文化史	2							
			ユース・スポーツ指導論	2							
		人間科学演習	2								
		人間福祉国内フィールドスタディI	2								
		人間福祉国内フィールドスタディII	2								
専門教育科目合計		22		32		30		14	98★	72	
自由選択科目 ※	余暇生活学演習D	2	全学科目・他学教科目・他学部科目など	2	全学科目・他学教科目・他学部科目など	2			6		
自由選択科目合計		2		2		2		0	6★	30	
総合計		38		44		32		14	128	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学教科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学教科目および他学部科目の単位  
 ★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位（24単位-22単位）、専門教育科目から26単位（98単位-72単位）が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の6単位と合算し、34単位となる

人間福祉学部カリキュラム

保健体育免許取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位			
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位					
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2						4	4			
	言語教育科目	英語講読A 英語講読B 英語表現A 英語表現B	1 1 1 1	英語講読C 英語講読D 英語表現C 英語表現D	1 1 1 1					8	8		
		ドイツ語	ドイツ語I ドイツ語II	2 2	ドイツ語III ドイツ語IV	2 2				8	8		
			基礎演習	2						2	2		
		教養教育科目			I C T 演習 日本国憲法	2 2				4			
			総合教育科目合計		14	14			0	0	28★	22	
	専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習 I 研究演習 II 卒業研究	4 4 4			12	12		
		専門基礎科目	人間科学入門 人間科学実習入門 老年学 子ども学 発育発達論 健康科学 ヘルスプロモーション概論	2 2 2 2 2 2 2							10	10	
			専門応用科目	生理解剖学 衛生学 スポーツ栄養学 体操 ダンス 水泳 武道	2 2 2 1 1 1 1	スポーツバイオメカニクス 運動生理学 公衆衛生学 人間科学リサーチ法基礎 球技A 球技B 球技C 球技D 陸上競技 障害者スポーツ論 障害者スポーツ演習 野外教育論 野外教育実習A 野外教育実習B 人間科学演習	2 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	スポーツバイオメカニクス実験実習 運動生理学実験実習 体育原理 スポーツ心理学 運動学(スポーツ運動学を含む) ユース・スポーツ指導論 学校保健A(学校安全、教急処置を含む) 学校保健B(小児保健、精神保健を含む) 身体運動文化学 人間科学的リサーチ法 人間科学的リサーチ法 トレーニング論 野外教育指導実習 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	野外教育指導実習 II	2		
				専門教育科目合計		24	25	30		10	89★	72	
自由選択科目 ※				余暇生活学演習 D	2	体育方法学講義 C 体育方法学演習 C	2 2	全学科目・他学科学目・他学部科目など	4		10		
自由選択科目合計					2		4		4	0	10★	30	
総合計					40	43	43		10	127	124		
<就職関連科目> ・就職基礎科目 ・各専修の指導法 ・大学が独自に設定する科目 (卒業必要単位数に不参入)		就職概論 教育原論 発達・学習過程論 学校教育論		2 2 2 2	人権教育論 環境教育論 教育課程論 特別活動・総合的な学習の時間の指導法 教育方法基礎論 特別支援教育概論	2 2 2 2 2 2	保健体育科教育法 A 保健体育科教育法 B 保健体育科教育法 C 保健体育科教育法 D 道徳教育論 生徒指導・進路指導論 教育相談基礎論	2 2 2 2 2 2 2	教育実習 A 就職実践演習(中・高)	5 2			
		就職関連科目合計			8	12	14		7	41	—		

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学目、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から6単位(28単位-22単位)、専門教育科目から17単位(89単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の10単位と合算し、33単位となる

## 2-6 英語科目の単位認定について

人間福祉学部では、皆さんのより自律的な学習を推奨し、学習意欲の向上を図るため、資格試験によって一定の英語能力を有すると認められた学生を対象に、単位認定制度を設けています。

### (1) 認定条件と認定科目

試験名称	点数	認定科目(単位数)
TOE I Cオフィシャルスコア またはTOE I C-I Pスコア※	700点以上	英語講読A (1) 英語講読B (1) 英語表現A (1) 英語表現B (1)
TOEFL iBT	76点以上	
TOE I Cオフィシャルスコア またはTOE I C-I Pスコア	850点以上	英語講読A (1) 英語講読C (1) 英語講読B (1) 英語講読D (1) 英語表現A (1) 英語表現C (1) 英語表現B (1) 英語表現D (1)
TOEFL iBT	97点以上	

※ 関西学院大学が実施するTOE I C-I Pスコア

### (2) 申請方法

単位認定を希望する者は、該当科目の履修学期の授業終了日までに以下の書類を人間福祉学部事務室まで提出してください。



- ①TOEICまたはTOEFLのスコアレポート、成績通知書等（有効期限内のもの）
- ②単位認定願（人間福祉学部の所定フォーム）

なお、履修中に単位を認定された場合、当該科目の履修は取り消されます。

### （3）認定科目の成績

成績表には「認」と表記され、素点、グレードポイント等での評価はされません。

## 2-7 入学前修得単位の認定について

人間福祉学部に入學する以前に他大学で修得した単位のうち、一定の基準を満たした単位については、以下の手続きをすることで総合教育科目または専門教育科目の単位として認定することができます。

### （1）申請方法

単位認定を希望する者は、1年次の春学期の授業終了日までに以下の書類を人間福祉学部事務室まで提出してください。

- ①成績証明書
- ②単位認定願（人間福祉学部の所定フォーム）
- ③単位修得された授業科目の内容がわかる資料（授業シラバス・授業要覧 etc.）

なお、履修中に単位を認定された場合、当該科目の履修は取り消されます。

### （2）認定科目の成績

成績表には「認」と表記され、素点、グレードポイント等での評価はされません。

## 2-8 外国大学科目の認定について

交換留学や外国語研修等により海外の大学等で修得した単位を外国大学科目として認定する場合があります。外国大学科目は言語必修科目、言語選択必修科目、専門教育科目、自由選択科目のいずれかの区分の単位として取り扱い、卒業必要単位に算入されます。どの区分として取り扱うかについては、修得した科目の内容により人間福祉学部で判断します。

言語必修科目として認定された単位と本学部で修得した言語必修科目の単位を合わせた8単位をもって卒業に必要な言語必修科目の単位数を満たすものとします。また、「研究演習Ⅰ」の先修条件における第1学年度配当の第一言語科目としても扱います。

言語選択必修科目として認定された単位と本学部で修得した言語選択必修科目の単位を合わせた8単位をもって卒業に必要な言語選択必修科目の単位数を満たすものとします。また、「研究演習Ⅰ」の先修条件における第1学年度配当の第二言語科目としても扱います。

専門教育科目として認定された単位は必修および選択必修の専門教育科目としては扱いません。

詳細については、人間福祉学部事務室に問い合わせてください。

### Ⅲ 人間福祉学部カリキュラム（2020年度入学生）

このカリキュラムでは、2020年度入学生の人間福祉学部授業科目と、それらを履修し卒業するための要件を定めています。このカリキュラムは、「大学学則」および「人間福祉学部に規」に基づいており、原則として入学年度のもが卒業するまで適用されます。授業の履修計画を立てるには、カリキュラムを十分に理解しなければなりませんので、記載されている内容を熟読してください。

なお、カリキュラムの各科目の名称、単位数等の詳細については、別紙「人間福祉学部教育課程表（2020年度入学生）」を熟読してください。

#### 1. 卒業に必要な単位数

人間福祉学部における卒業に必要な単位数は次表の通りです。

なお、次表は卒業に必要な最低単位数であり、資格等取得のためにはそれを超えて単位修得が必要になる場合があります。

【卒業に必要な単位数】

科目群		卒業必要単位		
		科目区分毎	小計	合計
総合教育科目	キリスト教科目	4	22	124
	言語教育科目	16		
	教養教育科目	2		
専門教育科目	研究演習・卒業研究	12	72	
	学科専門科目	60		
自由選択科目		30	30	

#### 2. 各科目の構成および修得必要単位

##### 2-1 総合教育科目

総合教育科目はキリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目で構成されており、卒業に必要な必修・選択必修・選択科目の単位は次の表の通りです。

科目群		卒業必要単位				
		科目区分毎			小計	合計
		必修	選択必修	選択		
総合教育科目	キリスト教科目	4			4	22
	言語教育科目	8	8		16	
	教養教育科目	2			2	

##### (1) キリスト教科目

建学の精神を支えるキリスト教の精神を学び、人間性の涵養と連帯性の形成に資するための科目です。

キリスト教学Aおよびキリスト教学B（2科目4単位）が必修科目です。キリスト教学A・B以外はすべて選択科目であり、選択科目については「自由選択科目」に算入できます。

## (2) 言語教育科目

国際性を備えた市民にとって欠かせない英語を中心に、世界の多様性を示す日本手話を含めた様々な言語を学習することは、その背景となる社会、宗教、文化を学ぶことに通じます。

言語教育科目のうち、必修科目、選択必修科目は次の通りです。必修科目と選択必修科目をあわせて16単位修得しなければなりません。

### ①必修科目

一般学生は、**英語講読A～D**および**英語表現A～D**（8科目8単位）が必修科目です。

外国人留学生は**日本語I～IV**（4科目8単位）が必修科目です。

英語インテンシブ・イングリッシュコースの履修者は以下の2パターンが必修科目です。

- ・1年生春学期開始コース

スプリング・インテンシブ・イングリッシュ（1科目2単位）およびインテンシブ・イングリッシュ（2科目6単位）

- ・1年生秋学期開始コース

学部英語科目※（2科目2単位）およびインテンシブ・イングリッシュ（2科目6単位）

※学部英語科目とは英語講読Aおよび英語表現Aを指します。

### ②選択必修科目

一般学生は、**英語コミュニケーション**、**フランス語**、**ドイツ語**、**中国語**、**朝鮮語**、**スペイン語**、**日本手話**のうち、入学時に選択した言語について、4科目（I～IV）8単位が選択必修科目です。

外国人留学生は、**英語講読A～D**および**英語表現A～D**、**英語コミュニケーション**、**フランス語**、**ドイツ語**、**中国語**、**朝鮮語**、**スペイン語**、**日本手話**、**基礎英語**のうち、入学時に選択した言語について8単位が選択必修科目です。

### ③社会起業学科選択科目

次表は社会起業学科生のみを対象とした選択科目です。

具体的には、第2学年度の春学期に中期留学プログラムに参加し、その中で受講した授業の成績に基づいて単位と成績評価が与えられるものです。ただし、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で秋学期に実施予定です。

詳細な内容の説明会および募集については、掲示等で案内する予定ですので、興味のある方は注意しておいてください。

【社会起業学科選択言語教育科目】 ( )内は単位数

履修基準年度	社会起業学科選択科目			
第2学年度	社会起業英語中期留学I	(2)	社会起業英語中期留学III	(2)
	社会起業英語中期留学II	(2)	社会起業英語中期留学IV	(2)
卒業必要単位	*			

\* 社会起業英語中期留学I～IVの単位は、「自由選択科目」の単位に算入できます。

### 社会起業学科「社会起業英語中期留学」概要（2021年度）

留学先： カナダ クイーンズ大学（予定）  
 期間： 第2学年度秋学期の12週間（9月～12月）（予定）  
 費用： 未定（詳細は掲示等でお知らせします）

【重要】新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、留学期間に変更が生じたり、プログラム自体が中止となる場合があります。

### ④英語中期留学・フランス語中期留学・スペイン語中期留学

中期留学は、1 Semester（学期）の外国語の集中学習と外国での実生活を組み合わせた留学プログラムです。英語中期留学・フランス語中期留学・スペイン語中期留学に関する詳細は、国際教育・協力センターの「国際教育プログラム募集要項」を参照してください。

■英語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

英語中期留学に参加し、「英語中期留学ニュー・サウス・ウェールズ大学Ⅰ／英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ／英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ／英語中期留学トロント大学Ⅰ／英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ／英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ／英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ／英語中期留学ケンブリッジ大学Ⅰ・Ⅱ／英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ／英語中期留学マラヤ大学Ⅰ・Ⅱ／英語中期留学スターリング大学Ⅰ／英語中期留学ソノマ州立大学Ⅰ／英語中期留学レスター大学Ⅱ／英語中期留学ワイカト大学Ⅰ／英語中期留学チェンマイ大学Ⅰ／英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ」のいずれかを修得した者の英語の必修科目は次の通りとなります。

英語講読A・英語表現A・英語講読B・英語表現B	(1年次 各1単位×4)	および、
英語中期留学ニュー・サウスウェールズ大学Ⅰ	(2年次 4単位)	} うち1科目
英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ	(2年次 5単位)	
英語中期留学トロント大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ	(2年次 8単位)	
英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ	(2年次 6単位または7単位)	
英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学ケンブリッジ大学Ⅰ・Ⅱ	(2年次 各3単位×2)	
英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ	(2年次 4単位)	
英語中期留学マラヤ大学Ⅰ・Ⅱ	(2年次 各3単位×2)	
英語中期留学スターリング大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学ソノマ州立大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学レスター大学Ⅱ	(2年次 9単位)	
英語中期留学ワイカト大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学チェンマイ大学Ⅰ	(2年次 8単位)	
英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ	(2年次 7単位)	

■フランス語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

フランス語中期留学に参加し、「フランス語中期留学Ⅰ」を修得した者のフランス語の必修科目は以下の通りとなります。

フランス語Ⅰ	(1年次春学期 2単位)
フランス語Ⅱ	(1年次秋学期 2単位)
フランス語中期留学Ⅰ	(2年次秋学期 4単位または6単位)

■スペイン語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

スペイン語中期留学に参加し、「スペイン語中期留学Ⅰ」を修得した者のスペイン語の必修科目は以下の通りとなります。

スペイン語Ⅰ	(1年次春学期 2単位)
スペイン語Ⅱ	(1年次秋学期 2単位)
スペイン語中期留学Ⅰ	(2年次秋学期 7単位)

※第1学年配当の第二言語を修得せずに中期留学に参加すると3年生に進級できない可能性があります。中期留学への参加を検討する際は、必ず人間福祉学部事務室まで事前に相談してください。

⑤英語インテンシブ・プログラム

言語教育研究センターが開講する以下のコースを履修することができます。インテンシブ・イングリッ

シユ・コースを履修する者は、単位を一部、英語の必修単位に振り替えることができます。参加資格条件や申込み方法、履修体系等の詳細については「履修・学習要覧Web サイト」および言語教育研究センターの「インテンシブ・プログラムと外国語学習のすすめ」を確認してください。

#### ■インテンシブ・イングリッシュ・コース

第二言語に「英語コミュニケーション」を選択していない者に限り、言語教育研究センターが開講する「インテンシブ・イングリッシュ・コース」を履修することができます。

#### ⑥注意事項

- a. 言語教育科目は、指定されたクラスを履修しなければなりません。
- b. 入学時に選択した選択必修科目の言語（第二言語）は変更できません。
- c. 英語コミュニケーション、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮語、スペイン語、日本手話、日本語の各科目はペア科目（週2回開講科目、76ページ参照）です。
- d. 社会起業学科の社会起業英語中期留学参加条件  
 社会起業英語中期留学に参加するためには、以下の科目を修得していなければなりません。修得見込みでの参加申込みはできますが、出発時までに修得できなかった場合、申込みは取消しとなります。
  - ・第一言語科目として、**英語講読A・B**および**英語表現A・B**
  - ・第二言語科目のうち“**I**”の科目（Ex. 英語コミュニケーションI、スペイン語I etc.）
  - ・**基礎演習**および**社会起業入門**
 ※外国人留学生の参加条件は異なりますので、人間福祉学部事務室にて確認してください。
- e. 社会起業英語中期留学参加者の言語教育科目単位取得に関する特別措置  
 社会起業英語中期留学に参加し、プログラムを一定の成績以上で修了した者には、社会起業英語中期留学I～IVの8単位に加えて、未修得の必修英語科目の単位（4単位）および未修得の英語コミュニケーション科目の単位（4単位）を修得したものと認定します。  
 なお、英語コミュニケーション以外の科目を第二言語科目として選択している者については、認定された英語コミュニケーション科目の単位と第二言語科目の単位をあわせた8単位をもって選択必修言語科目の卒業に必要な単位数を満たしたものとします。このケースに該当する者は、希望すれば選択必修言語科目（第二言語）の未履修科目を履修することができます。その際修得した単位は自由選択科目の単位となります。
- f. 社会起業英語中期留学参加者の履修単位数制限緩和  
 社会起業英語中期留学に参加した者は、帰国後翌学期より2学期間履修単位数制限が4単位緩和されます。
- g. 留学帰国後も継続して英語を学習したい場合は、言語教育研究センターが提供する英語インテンシブ・プログラム等も開講されていますので活用してください。なお、履修できる科目、申込方法については、「インテンシブ・プログラムと外国語学習のすすめ」を参考にしてください。
- h. 英語インテンシブ・プログラムの各コースを選択した者は、履修の途中でコースを辞退・変更することは認められません。

#### (3) 教養教育科目

リベラルアーツ（一般教養）の理念に沿って人間性の土台となる幅広く豊かな教養の形成を目指します。**基礎演習**（2単位）が必修科目です。基礎演習以外はすべて選択科目であり、選択科目については「自由選択科目」に算入できます。

## 2-2 専門教育科目

専門教育科目は研究演習・卒業研究科目、学科専門科目で構成されており、卒業に必要な必修・選択必修・選択科目の単位は次の表の通りです。

科目群		卒業必要単位				小計	合計
		科目区分毎			必修		
		必修	選択必修	選択			
専門教育科目	研究演習・卒業研究	12				12	72
	学科専門科目	社会福祉	8	6	46	60	
		社会起業	10		50		
		人間科学	4		56		

### (1) 研究演習・卒業研究

少人数による演習形式の教育によって、専門研究をより一層深めるための**研究演習Ⅰ**、**研究演習Ⅱ**、および**卒業研究**が開講されます。すべて必修科目（3科目12単位）です。

### (2) 学科専門科目

より高度な専門性を獲得し、専門的立場から「質の高い生活と社会」の実現を可能にしていくだけではなく、市民的貢献を果たしうるような「幅広い視野」と「高度な問題解決能力」の修得を目指します。

学科専門科目は、自学科の科目の中から60単位を修得しなければなりません。

#### ①社会福祉学科専門科目

社会福祉学科生は、必修科目の**ソーシャルワーク論A**（2単位）、**ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ**（各2単位）と、選択必修科目の**社会福祉の歴史**（2単位）、**社会福祉の思想と哲学**（2単位）、**社会福祉学原論A・B**（各2単位）、**ソーシャルワーク論B・C・D・E**（各2単位）の中から6単位の計14単位を含め、合計60単位を修得しなければなりません。

#### ②社会起業学科専門科目

社会起業学科生は、必修科目の**社会起業入門**（2単位）、**社会起業入門演習**（2単位）、**多文化共生論**（2単位）、**社会起業フィールドワーク（国内）**（2単位）、**社会起業総論**（2単位）を含め、合計60単位を修得しなければなりません。

#### ③人間科学学科専門科目

人間科学学科生は、必修科目の**人間科学入門**（2単位）および**人間科学実習入門**（2単位）を含め、合計60単位を修得しなければなりません。

### —3 学科共通専門教育科目—

人間福祉学部には学部理念をあらわす「3つのC」というものがあります。「人への思いやり (compassion)」「幅広い視野 (comprehensiveness)」「高度な問題解決能力 (competence)」のことをまとめてこのように呼んでおり、人間福祉学部の学生にはどの学科に所属していたとしても「3つのC」を身につけてもらいたいと願っています。本学部で開講しているどの科目も「3つのC」を身につける上で不可欠ですが、その中でも土台となる科目を「3つのC」に紐づく3学科共通専門教育科目と位置付けています。該当科目は教育課程表（別紙）で確認してください。



※ 専門教育科目の授業科目において、2学科または3学科（3学科共通専門教育科目）にわたって開講されている科目については、所属する学科で開講されている場合、他学科の単位として「自由選択科目」に算入することはできませんので注意してください。

E.x. 社会とスポーツ → 社会起業学科・人間科学科それぞれで開講されているため、社会起業学科生、人間科学科生いずれも、単位を修得した場合には専門教育科目に算入する。

E.x. NPO論 → 3学科共通専門教育科目として開講されているため、社会福祉学科生、社会起業学科生、人間科学科生いずれも、単位を修得した場合には専門教育科目に算入する。

#### ■人間福祉グローバル演習A・B・C・D・E・F・G・Hについて

人間福祉学部では、3学科共通専門教育科目の一部として人間福祉グローバル演習A・B・C・D・E・F・G・Hという8つの科目を開講しています。これらの科目は、毎年度全てが開講されるわけではなく、年度によって開講される科目が変わります。また、その内容についても一律ではなく、年度によって変更になります。通常、一度単位修得した科目を再度履修登録することはできませんが、これらの科目については、単位修得をした科目であっても、内容が異なれば再度履修登録することができ、卒業に必要な単位として認められます。例えば、1年生の時に人間福祉グローバル演習Aの単位を修得したとしても、3年生の時に人間福祉グローバル演習Aが開講されており、かつ内容が1年生時と異なれば履修登録をすることができます。なお、内容が異なるかどうかの判断は人間福祉学部で行いますので、同一科目を履修登録したい場合は、必ず、人間福祉学部事務室で相談をしてください。

### 2-3 自由選択科目

自由選択科目として、30単位を修得しなければなりません。自由選択科目には、総合教育科目（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、全学科目の単位※、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目、および他学部科目の単位（MS含む）が算入されます。

※全学科目のうち、一部卒業必要単位として算入できない科目があります。（詳細は137ページ参照）

### 2-4 科目ナンバリング

教育課程表（別紙）に記載されている各授業科目の左に、それぞれ3桁のコードが付番されています。このコードは、各授業科目の「難易度・レベル」や「体系・つながり」を表しています。皆さんが4年間の履修を計画するにあたって、学んでいく順序・道筋を考える上での参考として、是非活用してください。

#### ■人間福祉学部教育課程表 科目ナンバリング コード体系表

コード番号	位置づけ
100・150	人間福祉を学ぶ上で基礎となる入門科目
200・250	人間福祉学部生が標準的に専門分野で学んでおくべき中級科目
300・350	200番よりも応用的であり、より専門性の高い上級科目
400・450	300番よりもさらに応用的であり、最も専門性の高い科目

※演習・実習科目については50番区切りで表記しています。

## 2-5 履修モデル

人間福祉学部では、「人間 (humans)」とその生活環境としての「社会 (society)」、そしてその両者の交渉関連として「交互作用 (transactions)」に関わる諸課題に対してソリューションを提供することによって、質の高い生活と社会を実現する人材の育成を目指しています。

皆さんはその理念により準備されたカリキュラムに従って、各々の関心や希望する進路に応じて履修を計画していきますが、その学習範囲は多岐に渡るため、どの科目を、どの順序で履修すべきか迷うこともあるかもしれません。そこで、みなさんが履修計画を練るための一助として、以下に履修モデルを掲載します。今後履修を考える上での参考にしてください。

ただし、掲載内容はあくまで例示です。特に資格取得モデル等については、掲載科目の修得のみで資格取得を約束するものではありません。また、カリキュラム内容や開講授業形態の変更等により必要科目が変わる可能性もありますので、十分注意してください。

なお、この履修モデルは関西学院大学ホームページの人間福祉学部のサイトにも掲載しています。

### ■社会福祉学科履修モデル

#### 基本モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教A	2							4	4	
	キリスト教B	2							2		
			キリスト教と福祉	2							
	英語講義A	1	英語講義C	1							
	英語講義B	1	英語講義D	1							
言語教育科目	英語表現A	1	英語表現C	1							
	英語表現B	1	英語表現D	1							
	日本語I	2	日本語III	2							
教養教育科目	日本語II	2	日本語IV	2							
	基礎演習	2							2	2	
総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4			
							卒業研究	4	12	12	
	専門基礎科目	ソーシャルワーク演習I	2						2	2	
		ソーシャルワーク実習入門	2			社会問題論	2				
		社会福祉の歴史	2								
		社会調査の基礎	2								
		医学一般	2								
	人間多様性論	2								12	
	専門応用科目	ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2					6	6
				ソーシャルワーク演習III	2						
ソーシャルワーク論B		2	社会福祉学原論A	2	社会福祉量的調査法	2	社会開発論	2			
介護概論		2	社会福祉学原論B	2	社会福祉質的調査法	2	国際協力演習	2			
社会福祉の思想と哲学		2	社会保障論A	2	悲嘆学	2	社会福祉フィールドスタディ	4			
			社会保障論B	2	死生学	2					
			公的扶助論	2	福祉と企業	2					
			地域福祉論	2	人権政策論	2					
			コミュニティワーク論	2	グローバル化社会と福祉	2					
			ソーシャルワーク論C	2	子どもと家庭の諸問題	2					
		ソーシャルワーク論D	2	保健医療サービス論	2						
		高齢者福祉論	2	司法福祉論	2						
		障害者福祉論	2	ジェンダー福祉論	2						
		人間福祉国内フィールドスタディI	2	精神保健学	2						
		人間福祉国内フィールドスタディII	2	生命倫理学	2						
				高齢者と福祉	2						
				性格発達論	2						
				人間福祉国内フィールドスタディIII	4						
専門教育科目合計		20		30		40		16	106★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		34		40		40		16	130	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位（24単位-22単位）、専門教育科目から34単位（106単位-72単位）が割り当てられ、36単位となる

## 社会福祉士受験資格取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2						4 2	4	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						8
教養教育科目	日本語I	2	日本語III	2						8	
	日本語II	2	日本語IV	2						8	
総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4 4	4 12	12	
	専門基礎科目	ソーシャルワーク演習I	2							2	2
		ソーシャルワーク実習入門	2								
		社会福祉の歴史	2								
		社会調査の基礎	2								
		医学一般	2								
	人間多様性論	2								10	
	専門応用科目	ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2						
				ソーシャルワーク演習III	2						
		ソーシャルワーク論B	2	社会福祉学原論A	2	社会福祉量の調査法	2	ジェンダー福祉論	2		
介護概論		2	社会福祉学原論B	2	社会福祉的調査法	2	災害復興学	2			
社会福祉の思想と哲学		2	社会保障論A	2	保健医療サービス論	2	就労支援サービス論	2			
			社会保障論B	2	社会福祉計画論	2	権利擁護と成年後見	2			
			公的扶助論	2	福祉サービスの組織と経営	2	ソーシャルワーク・インターンシップ	2			
			地域福祉論	2	ソーシャルワーク論E	2					
			コミュニティワーク論	2	ソーシャルワーク論F	2					
			ソーシャルワーク論C	2	司法福祉論	2					
		ソーシャルワーク論D	2	児童・家庭福祉論	2						
		高齢者福祉論	2	グローバル化社会と福祉	2						
		障害者福祉論	2	ソーシャルワーク演習IV	2						
		性格発達論	2	ソーシャルワーク演習V	2						
		ソーシャルワーク実習指導I	2	ソーシャルワーク実習指導II	2						
				ソーシャルワーク実習指導III	2						
				ソーシャルワーク実習	6						
専門教育科目合計		20		30		38		22	110★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		34		40		38		22	134	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位数は、総合教育科目から2単位（24単位-22単位）、専門教育科目から38単位（110単位-72単位）が割り当てられ、40単位となる

## 精神保健福祉士・社会福祉士受験資格取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2						4 2	4	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						8
教養教育科目	日本語I	2	日本語III	2						8	
	日本語II	2	日本語IV	2						8	
総合教育科目合計		18		10		0		0	28★	22	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4 4	4 12	12	
	専門基礎科目	ソーシャルワーク演習I	2							2	2
		ソーシャルワーク実習入門	2								
		社会調査の基礎	2								
		医学一般	2								
		人間多様性論	2								8
	専門応用科目	ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2						
				ソーシャルワーク演習III	2						
		ソーシャルワーク論B	2	社会福祉学原論A	2	精神保健福祉援助技術各論	2	司法福祉論	2		
		介護概論	2	社会福祉学原論B	2	精神科リハビリテーション学	2	就労支援サービス論	2		
社会福祉の思想と哲学		2	社会保障論A	2	精神保健学	2	生命倫理学	2			
精神医学A		2	社会保障論B	2	精神保健福祉論	2	災害復興学	2			
			公的扶助論	2	精神保健福祉制度論	2	精神保健福祉援助演習I	2			
			地域福祉論	2	精神保健福祉実習指導I	2	精神保健福祉援助演習II	2			
			コミュニティワーク論	2	保健医療サービス論	2	精神保健福祉実習指導II	2			
			ソーシャルワーク論C	2	社会福祉計画論	2	精神保健福祉実習指導III	2			
		ソーシャルワーク論D	2	福祉サービスの組織と経営	2	精神保健福祉援助実習	2				
		精神医学B	2	ソーシャルワーク論E	2						
		精神科ソーシャルワーク論	2	ソーシャルワーク論F	2						
		ソーシャルワーク実習指導I	2	権利擁護と成年後見	2						
		性格発達論	2	児童・家庭福祉論	2						
		高齢者福祉論	2	ソーシャルワーク演習IV	2						
		障害者福祉論	2	ソーシャルワーク演習V	2						
				ソーシャルワーク実習指導II	2						
				ソーシャルワーク実習指導III	2						
				ソーシャルワーク実習	6						
専門教育科目合計		20		34		44		30	128★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		38		44		44		30	156	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位数は、総合教育科目から6単位（28単位-22単位）、専門教育科目から56単位（128単位-72単位）が割り当てられ、62単位となる

社会起業モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
		中国語I	2	中国語III	2						
	中国語II	2	中国語IV	2					8	8	
	教養教育科目	基礎演習	2							2	2
総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2							6	6
		社会支援論	2								
		社会思想	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
		国際問題論	2								
	社会とスポーツ	2								12	
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2					4	4	
			社会的包摂論	2	ヒューマンサービス産業論	2	社会起業アドバンスト・インターンシップ	2			
			C S R論	2	コミュニティ・ビジネス論	2					
			社会起業情報リサーチ	2	社会起業と会計・財務	2					
			スポーツビジネス論	2	社会起業と法律	2					
			人間福祉情報論	2	ユニバーサルデザイン論	2					
			グローバル社会と福祉	2	社会起業プラクティス	2					
			ビジネス・プランニング	2	社会起業プラクティス演習	2					
			人間福祉国内フィールドスタディI	2	人間福祉国内フィールドスタディIII	2					
			人間福祉国内フィールドスタディII	2	ビジネススキルB(ビジネス・ライティング)	2					
現代ジェンダー論	2										
社会起業調査入門	2										
ソーシャルマーケティング論	2								46		
専門教育科目合計		20		26		24		10	80★	72	
自由選択科目 ※	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	4	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	4	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	8	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	4		20	
自由選択科目合計		4		4		8		4	20★	30	
総合計		38		40		32		14	124	124	

※: 総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位  
★: 自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から8単位(80単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の20単位と合算し、30単位となる

国際貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
		英語コミュニケーションI	2	英語コミュニケーションIII	2						
	英語コミュニケーションII	2	英語コミュニケーションIV	2					8	8	
	教養教育科目	基礎演習	2							2	2
総合教育科目合計		14		18		0		0	32★	22	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2							6	6
		社会支援論	2								
		ボランティア論	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
		国際問題論	2								
	社会とスポーツ	2								12	
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2					4	4	
	社会起業フィールドワーク(海外)	2	社会開発論	2	人権政策論	2	人間福祉海外フィールドスタディIII	8			
			社会起業調査入門	2	ユニバーサルデザイン論	2	社会起業アドバンスト・インターンシップ	2			
			C S R論	2	現代ジェンダー論	2					
			コミュニティワーク論	2	人間福祉海外フィールドスタディI	2					
			ビジネススキルA(対人コミュニケーション)	2	人間福祉海外フィールドスタディII	2					
			地域福祉論	2	ディアスポラ論	2					
			国際協力演習	2	グローバル化社会と福祉	2					
			社会起業情報リサーチ	2	社会的包摂論	2					
					平和研究	2					
専門教育科目合計		22		18		22		18	80★	72	
自由選択科目 ※	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	2	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	2	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	6	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	2		12	
自由選択科目合計		2		2		6		2	12★	30	
総合計		38		38		28		20	124	124	

※: 総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位  
★: 自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から10単位(32単位-22単位)、専門教育科目から8単位(80単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の12単位と合算し、30単位となる

人間福祉学部カリキュラム

## 社会貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
	教養教育科目	日本手話I	2	日本手話III	2					8	8
		日本手話II	2	日本手話IV	2					2	2
	基礎演習	2									
	総合教育科目合計		14		10		6		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2								6
		社会支援論	2								
		ボランティア論	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
		社会思想	2								
	国際問題論	2									
社会とスポーツ	2										
人間多様性論	2								16		
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2					4	4	
	ソーシャルマーケティング論	2	社会起業情報リサーチ	2	コミュニティ・ビジネス論	2	社会起業アドバンス・インターンシップ	2	2		
	社会起業コンピュータ演習基礎	2	人間福祉情報論	2	非営利マネジメント論	2	社会保障論A	2	2		
			C S R論	2	ユニバーサルデザイン論	2	社会保障論B	2	2		
			ビジネススキルA(対人コミュニケーション)	2	社会起業と会計・税務	2					
			ビジネススキルB(ビジネス・ライティング)	2	社会起業と法律	2					
			スポーツビジネス論	2	社会起業プラクティス演習	2					
			人権政策論	2	社会起業プラクティス	2					
			社会起業コミュニケーション演習	2	ヒューマンサービス産業論	2					
			財政社会学	2	社会起業調査入門	2					
		人間福祉国内フィールドスタディI	2	地域福祉論	2						
		人間福祉国内フィールドスタディII	2	社会起業特論A	2						
				現代ジェンダー論	2						
				人間福祉国内フィールドスタディIII	4						
				財政と社会保障	2				62		
専門教育科目合計		28		24		34		14	100★	72	
自由選択科目 ※											
自由選択科目合計		0		0		0		0	0★	30	
総合計		42		34		34		14	124	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位数は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から28単位(100単位-72単位)が割り当てられ、30単位となる

## 地域貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
	教養教育科目	スペイン語I	2	スペイン語III	2					8	8
		スペイン語II	2	スペイン語IV	2					2	2
	基礎演習	2									
	総合教育科目合計		14		10		6		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	4	12	12
	専門基礎科目	社会起業入門	2								
		多文化共生論	2								
		社会起業入門演習	2								6
		社会支援論	2	国際問題論	2	障害学	2				
		ボランティア論	2	社会とスポーツ	2						
		社会問題論	2	老年学	2						
		NPO論	2	子ども学	2						
		社会思想	2								
	人間多様性論	2								22	
専門応用科目	社会起業フィールドワーク(国内)	2	社会起業総論	2					4	4	
	社会起業コンピュータ演習基礎	2	地域福祉論	2	非営利マネジメント論	2	社会起業アドバンス・インターンシップ	2	2		
			コミュニティワーク論	2	情報公開論	2	社会起業と法律	2	2		
			財政社会学	2	財政と社会保障	2	ヒューマンサービス産業論	2	2		
			自治体経営論	2	社会起業情報リサーチ	2	社会福祉計画論	2	2		
			人権政策論	2	人間福祉情報論	2					
			公的扶助論	2	社会的包摂論	2					
			人間福祉国内フィールドスタディI	2	社会起業調査実習	2					
			人間福祉国内フィールドスタディII	2	社会保障論A	2					
			社会起業調査入門	2	社会保障論B	2					
		社会起業コミュニケーション演習	2	ユニバーサルデザイン論	2						
				人間福祉国内フィールドスタディIII	4				54		
専門教育科目合計		22		30		30		16	98★	72	
自由選択科目 ※	社会調査の基礎	2							2		
自由選択科目合計		2		0		0		0	2★	30	
総合計		38		40		30		16	124	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位数は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から26単位(98単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の2単位と合算し、30単位となる

# 人間科学科履修モデル

## こころ系モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1					8	8
		英語表現B	1	英語表現D	1						
		日本語I	2	日本語III	2					8	8
	教養教育科目	基礎演習	2	日本語IV	2					2	2
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	12	12	
	専門基礎科目	人間科学入門	2							4	4
		人間科学実習入門	2								
		老年学	2			ボランティア論	2				
		子ども学	2								
		発達学	2								
		健康科学	2								
	専門応用科目	発達学	2	死生学	2	エンド・オブ・ライフケア論	2	人間科学フィールドワーク	4		
		ヘルスプロモーション概論	2	精神医学A	2	デス・エデュケーション	2				
		現代の医療と医学	2	文化人類学	2	スピリチュアリティ演習	2				
					子どもと権利	2					
生命倫理学	2	死と病の文化史	2	家族と社会	2						
精神医学A	2	人間科学リサーチ法基礎	2	精神医学B	2						
文化人類学	2	障害者スポーツ論	2	死と病の文化史	2						
		学校保健A(学校安全、教処処置を含む)	2	死と病の文化史	2						
		公衆衛生学	2	死と病の文化史	2						
		人間科学演習	2	死と病の文化史	2						
		人間福祉国内フィールドスタディI	2	死と病の文化史	2						
		人間福祉国内フィールドスタディII	2	死と病の文化史	2						
専門教育科目合計		22		28		38		12	100★	72	
自由選択科目 ※			全学科目・他学科学科目・他学部科目など	4			全学科目・他学科学科目・他学部科目など	4	8		
自由選択科目合計		0		4		0		4	8★	30	
総合計		36		42		38		16	132	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学科目の単位、自学科学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位  
 ★：自由選択科目の修得単位数は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から28単位(100単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の8単位と合算し、38単位となる

## 身体系モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1					8	8
		英語表現B	1	英語表現D	1						
		ドイツ語I	2	ドイツ語III	2					8	8
	教養教育科目	ドイツ語II	2	ドイツ語IV	2					2	2
		基礎演習	2								
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24★	22
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II	4	12	12	
	専門基礎科目	人間科学入門	2							4	4
		人間科学実習入門	2								
		老年学	2								
		子ども学	2								
		発達学	2								
		健康科学	2								
	専門応用科目	ヘルスプロモーション概論	2	スポーツバイオメカニクス	2	スポーツバイオメカニクス実験実習	2	人間科学フィールドワーク	4		
		生理解剖学	2	運動生理学	2	運動生理学実験実習	2	野外教育指導実習II	2		
		衛生学	2	野外教育論	2	スポーツ心理学	2				
スポーツ栄養学		2	野外教育実習A	1	運動学(スポーツ運動学を含む)	2					
球技A	1	野外教育実習B	1	トレーニング論	2						
球技B	1	身体運動文化学	2	障害者スポーツ論	2						
		人間科学リサーチ法基礎	2	障害者スポーツ演習	2						
		学校保健A(学校安全、教処処置を含む)	2	人間科学量的リサーチ法	2						
		公衆衛生学	2	野外教育指導実習I	2						
		球技C	1	体育原理	2						
		球技D	1	精神保健学	2						
		死と病の文化史	2	人間福祉国内フィールドスタディIII	4						
		ユース・スポーツ指導論	2								
		人間科学演習	2								
		人間福祉国内フィールドスタディI	2								
		人間福祉国内フィールドスタディII	2								
専門教育科目合計		22		30		30		14	96★	72	
自由選択科目 ※	余暇生活演習D	2	全学科学科目・他学科学科目・他学部科目など	2	全学科学科目・他学科学科目・他学部科目など	2			6		
自由選択科目合計		2		2		2		0	6★	30	
総合計		38		42		32		14	126	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学科目の単位、自学科学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位  
 ★：自由選択科目の修得単位数は、総合教育科目から2単位(24単位-22単位)、専門教育科目から24単位(96単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の6単位と合算し、32単位となる

人間福祉学部カリキュラム



保健体育免許取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2						4	4	
	言語教育科目	英語講読A	1	英語講読C	1						
		英語講読B	1	英語講読D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	8
	教養教育科目	ドイツ語I	2	ドイツ語III	2						
ドイツ語II		2	ドイツ語IV	2					8	8	
総合教育科目合計		14		14		0		0	28★	22	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4	4	12	12
	専門基礎科目	人間科学入門	2								
		人間科学実習入門	2							4	4
		老年学	2								
		子ども学	2								
		発達学	2								
		健康科学	2								
	ヘルスプロモーション概論	2								10	
	専門応用科目	生理解剖学	2	スポーツバイオメカニクス	2	スポーツバイオメカニクス実験実習	2	野外教育指導実習II	2		
		衛生学	2	運動生理学	2	運動生理学実験実習	2				
スポーツ栄養学		2	公衆衛生学	2	体育原理	2					
体操		1	人間科学リサーチ法基礎	2	スポーツ心理学	2					
ダンス		1	球技A	1	運動学(スポーツ運動学を含む)	2					
水泳		1	球技B	1	ユース・スポーツ指導論	2					
武道		球技C	1	球技D	1	学校保健A(学校安全、教員処置を含む)	2				
			1	球技D	1	学校保健B(小児保健、精神保健を含む)	2				
専門教育科目合計		24		25		30		10	89★	72	
自由選択科目 ※	余暇生活学演習D	2	体育方法学講義C 体育方法学演習C	2 2	全学科目・他学科科目・他学部科目など	4				10	
自由選択科目合計		2		4		4		0	10★	30	
総合計		40		43		34		10	127	124	
<就職関連科目> ・就職基礎科目 ・各教科の指導法 ・大学が独自に設定する科目 (卒業必要単位数に不参入)	教職概論	2	人権教育論	2	保健体育科教育法A	2	教育実習A	5			
	教育原論	2	環境教育論	2	保健体育科教育法B	2	教職実践演習(中・高)	2			
	発達・学習過程論	2	教育課程論	2	保健体育科教育法C	2					
	学校教育論	2	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	保健体育科教育法D	2					
			教育方法基礎論	2	道徳教育論	2					
			特別支援教育概論	2	生徒指導・進路指導論	2					
就職関連科目合計		8		12		14		7	41	-	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位  
★：自由選択科目の修得単位は、総合教育科目から6単位(28単位-22単位)、専門教育科目から17単位(89単位-72単位)が割り当てられ、もともと自由選択科目として修得済の10単位と合算し、33単位となる

2-6 英語科目の単位認定について

人間福祉学部では、皆さんのより自立的な学習を推奨し、学習意欲の向上を図るため、資格試験によって一定の英語能力を有すると認められた学生を対象に、単位認定制度を設けています。

(1) 認定条件と認定科目

試験名称	点数	認定科目(単位数)
TOEICオフィシャルスコア またはTOEIC-IPスコア※	700点以上	英語講読A(1) 英語講読B(1) 英語表現A(1) 英語表現B(1)
TOEFL iBT	76点以上	
TOEICオフィシャルスコア またはTOEIC-IPスコア	850点以上	英語講読A(1) 英語講読C(1) 英語講読B(1) 英語講読D(1) 英語表現A(1) 英語表現C(1)
TOEFL iBT	97点以上	英語表現B(1) 英語表現D(1)

※ 関西学院大学が実施するTOEIC-IPスコア

(2) 申請方法

単位認定を希望する者は、該当科目の履修学期の授業終了日までに以下の書類を人間福祉学部事務室まで提出してください。

- ①TOEICまたはTOEFLのスコアレポート、成績通知書等（有効期限内のもの）
- ②単位認定願（人間福祉学部の所定フォーム）

なお、履修中に単位を認定された場合、当該科目の履修は取り消されます。

### （3）認定科目の成績

成績表には「認」と表記され、素点、グレードポイント等での評価はされません。

## 2-7 入学前修得単位の認定について

---

人間福祉学部に入學する以前に他大学で修得した単位のうち、一定の基準を満たした単位については、以下の手続きをすることで総合教育科目または専門教育科目の単位として認定することができます。

### （1）申請方法

単位認定を希望する者は、1年次の春学期の授業終了日までに以下の書類を人間福祉学部事務室まで提出してください。

- ①成績証明書
- ②単位認定願（人間福祉学部の所定フォーム）
- ③単位修得された授業科目の内容がわかる資料（授業シラバス・授業要覧 etc.）

なお、履修中に単位を認定された場合、当該科目の履修は取り消されます。

### （2）認定科目の成績

成績表には「認」と表記され、素点、グレードポイント等での評価はされません。

## 2-8 外国大学科目の認定について

---

交換留学や外国語研修等により海外の大学等で修得した単位を外国大学科目として認定する場合があります。外国大学科目は言語必修科目、言語選択必修科目、専門教育科目、自由選択科目のいずれかの区分の単位として取り扱い、卒業必要単位に算入されます。どの区分として取り扱うかについては、修得した科目の内容により人間福祉学部で判断します。

言語必修科目として認定された単位と本学部で修得した言語必修科目の単位を合わせた8単位をもって卒業に必要な言語必修科目の単位数を満たすものとします。また、「研究演習Ⅰ」の先修条件における第1学年度配当の第一言語科目としても扱います。

言語選択必修科目として認定された単位と本学部で修得した言語選択必修科目の単位を合わせた8単位をもって卒業に必要な言語選択必修科目の単位数を満たすものとします。また、「研究演習Ⅰ」の先修条件における第1学年度配当の第二言語科目としても扱います。

専門教育科目として認定された単位は必修および選択必修の専門教育科目としては扱いません。詳細については、人間福祉学部事務室にお問い合わせください。

## Ⅳ 人間福祉学部カリキュラム（2012年度～2019年度入学生）

このカリキュラムでは、2019年度以前入学生の人間福祉学部授業科目と、それらを履修し卒業するための要件を定めています。このカリキュラムは、「大学学則」および「人間福祉学部に規」に基づいており、原則として入学年度のもので卒業するまで適用されます。授業の履修計画を立てるには、カリキュラムを十分に理解しなければなりませんので、記載されている内容を熟読してください。

なお、カリキュラムの各科目の名称、単位数等の詳細については、別紙「人間福祉学部教育課程表（2012年度～2019年度入学生）」を熟読してください。

### 1. 卒業に必要な単位数

人間福祉学部における卒業に必要な単位数は次表の通りです。

なお、次表は卒業に必要な最低単位数であり、資格等取得のためにはそれを超えて単位修得が必要になる場合があります。

#### 【卒業に必要な単位数】

科目群		卒業必要単位		
		科目区分毎	小計	合計
総合教育科目	キリスト教科目	6	24	124
	言語教育科目	16		
	教養教育科目	2		
専門教育科目	研究演習・卒業研究	12	70	
	学科専門科目	58		
自由選択科目		30	30	

### 2. 各科目の構成および修得必要単位

#### 2-1 総合教育科目

総合教育科目はキリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目で構成されており、卒業に必要な必修・選択必修・選択科目の単位は次の表の通りです。

科目群		卒業必要単位				小計	合計
		科目区分毎					
		必修	選択必修	選択			
総合教育科目	キリスト教科目	4		2	6	24	
	言語教育科目	8	8		16		
	教養教育科目	2			2		

##### (1) キリスト教科目

建学の精神を支えるキリスト教の精神を学び、人間性の涵養と連帯性の形成に資するための科目です。

必修科目を含め合計6単位を修得しなければなりません。キリスト教学Aおよびキリスト教学B（2科目4単位）が必修科目です。

## (2) 言語教育科目

国際性を備えた市民にとって欠かせない英語を中心に、世界の多様性を示す日本手話を含めた様々な言語を学習することは、その背景となる社会、宗教、文化を学ぶことに通じます。

言語教育科目のうち、必修科目、選択必修科目は次の通りです。必修科目と選択必修科目をあわせて16単位修得しなければなりません。

## ①必修科目

一般学生は、**英語講読A～D**および**英語表現A～D**（8科目8単位）が必修科目です。

外国人留学生は**日本語I～IV**（4科目8単位）が必修科目です。

英語インテンシブ・イングリッシュコースの履修者は以下の2パターンが必修科目です。

- ・1年生春学期開始コース  
スプリング・インテンシブ・イングリッシュ（1科目2単位）およびインテンシブ・イングリッシュ（2科目6単位）
- ・1年生秋学期開始コース  
学部英語科目※（2科目2単位）およびインテンシブ・イングリッシュ（2科目6単位）  
※学部英語科目とは英語講読Aおよび英語表現Aを指します。

## ②選択必修科目

一般学生は、**英語コミュニケーション**、**フランス語**、**ドイツ語**、**中国語**、**朝鮮語**、**スペイン語**、**日本手話**のうち、入学時に選択した言語について、4科目（I～IV）8単位が選択必修科目です。

外国人留学生は、**英語講読A～D**および**英語表現A～D**、**英語コミュニケーション**、**フランス語**、**ドイツ語**、**中国語**、**朝鮮語**、**スペイン語**、**日本手話**、**基礎英語**のうち、入学時に選択した言語について8単位が選択必修科目です。

## ③社会起業学科選択科目

次表は社会起業学科生のみを対象とした選択科目です。

具体的には、第2学年度の春学期に中期留学プログラムに参加し、その中で受講した授業の成績に基づいて単位と成績評価が与えられるものです。ただし、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で秋学期に実施予定です。

詳細な内容の説明会および募集については、掲示等で案内する予定ですので、興味のある方は注意しておいてください。

【社会起業学科選択言語教育科目】（ ）内は単位数

履修基準年度	社会起業学科選択科目			
第2学年度	社会起業英語中期留学I	(2)	社会起業英語中期留学III	(2)
	社会起業英語中期留学II	(2)	社会起業英語中期留学IV	(2)
卒業必要単位	*			

\* 社会起業英語中期留学I～IVの単位は、「自由選択科目」の単位に算入できます。

**社会起業学科「社会起業英語中期留学」概要（2021年度）**

留学先： カナダ クイーンズ大学（予定）  
 期間： 第2学年度秋学期の12週間（9月～12月）（予定）  
 費用： 未定（詳細は掲示等でお知らせします）

【重要】新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、留学期間に変更が生じたり、プログラム自体が中止となる場合があります。

## ④英語中期留学・フランス語中期留学・スペイン語中期留学

中期留学は、1セメスター（学期）の外国語の集中学習と外国での実生活を組み合わせた留学プログラムです。英語中期留学・フランス語中期留学・スペイン語中期留学に関する詳細は、国際教育・協力センターの「国際教育プログラム募集要項」を参照してください。

### ■英語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

英語中期留学に参加し、「英語中期留学ニュー・サウス・ウェールズ大学Ⅰ／英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ／英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ／英語中期留学トロント大学Ⅰ／英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ／英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ／英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ／英語中期留学ケンブリッジ大学Ⅰ・Ⅱ／英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ／英語中期留学マラヤ大学Ⅰ・Ⅱ／英語中期留学スターリング大学Ⅰ／英語中期留学ソノマ州立大学Ⅰ／英語中期留学レスター大学Ⅱ／英語中期留学ワイカト大学Ⅰ／英語中期留学チェンマイ大学Ⅰ／英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ」のいずれかを修得した者の英語の必修科目は次の通りとなります。

英語講読A・英語表現A・英語講読B・英語表現B	(1年次 各1単位×4)	および、
英語中期留学ニュー・サウスウェールズ大学Ⅰ	(2年次 4単位)	} うち1科目
英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ	(2年次 5単位)	
英語中期留学トロント大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ	(2年次 8単位)	
英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ	(2年次 6単位または7単位)	
英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学ケンブリッジ大学Ⅰ・Ⅱ	(2年次 各3単位×2)	
英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ	(2年次 4単位)	
英語中期留学マラヤ大学Ⅰ・Ⅱ	(2年次 各3単位×2)	
英語中期留学スターリング大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学ソノマ州立大学Ⅰ	(2年次 7単位)	
英語中期留学レスター大学Ⅱ	(2年次 9単位)	
英語中期留学ワイカト大学Ⅰ	(2年次 5単位)	
英語中期留学チェンマイ大学Ⅰ	(2年次 8単位)	
英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ	(2年次 7単位)	

### ■フランス語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

フランス語中期留学に参加し、「フランス語中期留学Ⅰ」を修得した者のフランス語の必修科目は以下の通りとなります。

フランス語Ⅰ	(1年次春学期 2単位)
フランス語Ⅱ	(1年次秋学期 2単位)
フランス語中期留学Ⅰ	(2年次秋学期 4単位または6単位)

### ■スペイン語中期留学に参加した場合の必修科目の取扱い

スペイン語中期留学に参加し、「スペイン語中期留学Ⅰ」を修得した者のスペイン語の必修科目は以下の通りとなります。

スペイン語Ⅰ	(1年次春学期 2単位)
スペイン語Ⅱ	(1年次秋学期 2単位)
スペイン語中期留学Ⅰ	(2年次秋学期 7単位)

※第1学年配当の第二言語を修得せずに中期留学に参加すると3年生に進級できない可能性があります。中期留学への参加を検討する際は、必ず人間福祉学部事務室まで事前に相談してください。

### ⑤英語インテンシブ・プログラム

言語教育研究センターが開講する以下のコースを履修することができます。インテンシブ・イングリッシュ・コースを履修する者は、単位を一部、英語の必修単位に振り替えることができます。参加資格条件や申込み方法、履修体系等の詳細については「履修・学習要覧Webサイト」および言語教育研究センターの「インテンシブ・プログラムと外国語学習のすすめ」を確認してください。

## ■インテンシブ・イングリッシュ・コース

第二言語に「英語コミュニケーション」を選択していない者に限り、言語教育研究センターが開講する「インテンシブ・イングリッシュ・コース」を履修することができます。

### ⑥注意事項

- a. 言語教育科目は、指定されたクラスを履修しなければなりません。
- b. 入学時に選択した選択必修科目の言語（第二言語）は変更できません。
- c. 英語コミュニケーション、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮語、スペイン語、日本手話、日本語の各科目はペア科目（週2回開講科目、76ページ参照）です。
- d. 社会起業学科の社会起業英語中期留学参加条件  
社会起業英語中期留学に参加するためには、以下の科目を修得していなければなりません。修得見込みでの参加申込みはできますが、出発時までには修得できなかった場合、申込みは取消しとなります。
  - ・第一言語科目として、**英語講読A・B**および**英語表現A・B**
  - ・第二言語科目のうち“**I**”の科目（Ex. 英語コミュニケーションI、スペイン語I etc.）
  - ・**基礎演習**および**社会起業入門**※外国人留学生の参加条件は異なりますので、人間福祉学部事務室にて確認してください。
- e. 社会起業英語中期留学参加者の言語教育科目単位取得に関する特別措置  
社会起業英語中期留学に参加し、プログラムを一定の成績以上で修了した者には、社会起業英語中期留学I～IVの8単位に加えて、未修得の必修英語科目の単位（4単位）および未修得の英語コミュニケーション科目の単位（4単位）を修得したものと認定します。  
なお、英語コミュニケーション以外の科目を第二言語科目として選択している者については、認定された英語コミュニケーション科目の単位と第二言語科目の単位をあわせた8単位をもって選択必修言語科目の卒業に必要な単位数を満たしたものとします。このケースに該当する者は、希望すれば選択必修言語科目（第二言語）の未履修科目を履修することができます。その際修得した単位は自由選択科目の単位となります。
- f. 社会起業英語中期留学参加者の履修単位数制限緩和  
社会起業英語中期留学に参加した者は、帰国後翌学期より2学期間履修単位数制限が4単位緩和されます。
- g. 留学帰国後も継続して英語を学習したい場合は、言語教育研究センターが提供する英語インテンシブ・プログラム等も開講されていますので活用してください。なお、履修できる科目、申込方法については、「インテンシブ・プログラムと外国語学習のすすめ」を参考にしてください。
- h. 英語インテンシブ・プログラムの各コースを選択した者は、履修の途中でコースを辞退・変更することは認められません。

### (3) 教養教育科目

リベラルアーツ（一般教養）の理念に沿って人間性の土台となる幅広く豊かな教養の形成を目指します。**基礎演習**（2単位）が必修科目です。基礎演習以外はすべて選択科目であり、選択科目については「自由選択科目」に算入できます。



## 2-2 専門教育科目

専門教育科目は研究演習・卒業研究科目、学科専門科目で構成されており、卒業に必要な必修・選択必修・選択科目の単位は次の表の通りです。

科目群		卒業必要単位				小計	合計
		科目区分毎					
		必修	選択必修	選択			
専門教育科目	研究演習・卒業研究	12			12	70	
	学科専門科目	社会福祉	4	2	52		
		社会起業	8		50		
		人間科学	4		54		

### (1) 研究演習・卒業研究

少人数による演習形式の教育によって、専門研究をより一層深めるための**研究演習Ⅰ**、**研究演習Ⅱ**、および**卒業研究**が開講されます。すべて必修科目（3科目12単位）です。

### (2) 学科専門科目

より高度な専門性を獲得し、専門的立場から「質の高い生活と社会」の実現を可能にしていくだけでなく、市民的貢献を果たしうるような「幅広い視野」と「高度な問題解決能力」の修得を目指します。

学科専門科目は、自学科の科目の中から58単位を修得しなければなりません。

#### ①社会福祉学科専門科目

社会福祉学科生は必修科目の**社会福祉入門**（2単位）と**ソーシャルワーク演習Ⅰ**（2単位）、および選択必修科目の**ソーシャルワーク演習Ⅱ**（2単位）または**福祉社会演習**（2単位）を含む合計58単位を修得しなければなりません。

#### ②社会起業学科専門科目

社会起業学科生は、必修科目の**社会起業入門**（2単位）、**多文化共生論Ⅰ**（2単位）、**社会起業総論**（2単位）および**社会問題演習**（2単位）を含め、合計58単位を修得しなければなりません。

#### ③人間科学学科専門科目

人間科学学科生は、必修科目の**人間科学入門**（2単位）および**人間科学実習入門**（2単位）を含め、合計58単位を修得しなければなりません。

※ 専門教育科目の授業科目において、2学科または3学科にわたって開講されている科目については、所属する学科で開講されている場合、他学科の単位として「自由選択科目」に算入することはできませんので注意してください。

Ex. NPO論 → 社会福祉学科・社会起業学科それぞれで開講されているため、社会福祉学科生、社会起業学科生いずれも、単位を修得した場合には専門教育科目に算入する。

### ■人間福祉グローバル演習A・B・C・D・E・F・G・Hについて

人間福祉学部では、3学科共通の学科専門科目として人間福祉グローバル演習A・B・C・D・E・F・G・Hという8つの科目を開講しています。これらの科目は、毎年度全てが開講されるわけではなく、年度によって開講される科目が変わります。また、その内容についても一律ではなく、年度によって変更になります。通常、一度単位修得した科目を再度履修登録することはできませんが、これらの科目については、単位修得をした科目であっても、内容が異なれば再度履修登録することができ、卒業に必要な単位として認められます。例えば、1年生の時に人間福祉グローバル演習Aの単位を修得したとしても、3年生の時に人間福祉グローバル演習Aが開講されており、かつ内容が1年生時と異なれば履修登録をすることができます。

なお、内容が異なるかどうかの判断は人間福祉学部で行いますので、同一科目を履修登録したい場合は、必ず、人間福祉学部事務室で相談をしてください。

## 2-3 自由選択科目

自由選択科目として、30単位を修得しなければなりません。自由選択科目には、総合教育科目（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、全学科目の単位※、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目、および他学部科目の単位（MS含む）が算入されます。

※全学科目のうち、一部卒業必要単位として算入できない科目があります。（詳細は137ページ参照）

## 2-4 科目ナンバリング

教育課程表（別紙）に記載されている各授業科目の左に、それぞれ3桁のコードが付番されています。このコードは、各授業科目の「難易度・レベル」や「体系・つながり」を表しています。皆さんが4年間の履修を計画するにあたって、学んでいく順序・道筋を考える上での参考として、是非活用してください。

### ■人間福祉学部教育課程表 科目ナンバリング コード体系表

コード番号	位置づけ
100・150	人間福祉を学ぶ上で基礎となる入門科目
200・250	人間福祉学部生が標準的に専門分野で学んでおくべき中級科目
300・350	200番よりも応用的であり、より専門性の高い上級科目
400・450	300番よりもさらに応用的であり、最も専門性の高い科目

※演習・実習科目については50番区切りで表記しています。

## 2-5 履修モデル

人間福祉学部では、「人間 (humans)」とその生活環境としての「社会 (society)」、そしてその両者の交渉関連として「相互作用 (transactions)」に関わる諸課題に対してソリューションを提供することによって、質の高い生活と社会を実現する人材の育成を目指しています。

皆さんはその理念により準備されたカリキュラムに従って、各々の関心や希望する進路に応じて履修を計画していきますが、その学習範囲は多岐に渡るため、どの科目を、どの順序で履修すべきか迷うこともあるかもしれません。そこで、みなさんが履修計画を練るための一助として、以下に履修モデルを掲載します。今後履修を考える上での参考にしてください。

ただし、掲載内容はあくまで例示です。特に資格取得モデル等については、掲載科目の修得のみで資格取得を約束するものではありません。また、カリキュラム内容や開講授業形態の変更等により必要科目が変わる可能性もありますので、十分注意してください。

なお、この履修モデルは関西学院大学ホームページの人間福祉学部のサイトにも掲載しています。

### ■社会福祉学科履修モデル

#### 社会福祉士受験資格取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位			
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位					
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2						4 2	4 2			
	言語教育科目	英語講読A 英語講読B 英語表現A 英語表現B	1 1 1 1	英語講読C 英語講読D 英語表現C 英語表現D	1 1 1 1					8	8		
		教養教育科目	日本語I 日本語II	2 2	日本語III 日本語IV	2 2				8	8		
			基礎演習	2						2	2		
		総合教育科目合計		14		10		0		0	24	24	
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4 4	12	12			
	専門基礎科目	社会福祉入門 社会保険入門 社会福祉の歴史 社会調査の基礎 医学一般	2 2 2 2 2						2	2			
		専門応用科目	ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク論A ソーシャルワーク論B 介護概論	2 2 2 2	ソーシャルワーク演習II 社会福祉学原論A 社会福祉学原論B 社会保障論A 社会保障論B 公的扶助論 性格発達論 地域福祉論 コミュニティワーク論 ソーシャルワーク論C ソーシャルワーク論D 高齢者福祉論 障害者福祉論	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	社会福祉的調査法 社会福祉的調査法 社会福祉思想史 保健医療サービス論 社会福祉計画論 福祉サービスの組織と経営 ソーシャルワーク論E ソーシャルワーク論F 司法福祉論 児童・家庭福祉論	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	社会福祉の思想と哲学 ジェンダー福祉論	2 2		8	
			専門教育科目合計		18		26		24		12	80	70
			自由選択科目 ※	ソーシャルワーク実習入門	2	ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク実習指導I	2 2	ソーシャルワーク演習IV ソーシャルワーク演習V ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習指導III ソーシャルワーク実習	2 2 2 2 6	就労支援サービス論 権利擁護と成年後見 ソーシャルワーク・インターンシップ	2 2 6		
自由選択科目合計					2		4		14		10	30	30
総合計				34		40		38		22	134	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位

精神保健福祉士・社会福祉士受験資格取得モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位		
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位				
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4		
		キリスト教B	2						2	2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1							
		英語講義B	1	英語講義D	1							
		英語表現A	1	英語表現C	1							
		英語表現B	1	英語表現D	1							
		日本語I	2	日本語III	2					8	8	
	教養教育科目	基礎演習	2									
		心理学	2									
		社会学	2									
総合教育科目合計		18		10		0		0	28	24		
専門教育科目	研究演習・卒業研究					研究演習I	4	研究演習II	4			
								卒業研究	4	12	12	
	専門基礎科目	社会福祉入門	2									
		社会福祉入門	2									
		精神医学A	2									
		社会調査の基礎	2									
		医学一般	2								8	
	専門応用科目	ソーシャルワーク演習I	2								2	2
		ソーシャルワーク論A	2	ソーシャルワーク演習II	2	児童家庭福祉論	2	社会福祉思想史	2			
		ソーシャルワーク論B	2	社会福祉学原論A	2	精神保健福祉援助技術各論	2	社会福祉の思想と哲学	2			
ソーシャルワーク実習入門		2	社会福祉学原論B	2	精神科リハビリテーション学	2	司法福祉論	2				
介護概論		2	社会福祉学原論C	2	精神保健学	2	就労支援サービス論	2				
			社会福祉学原論D	2	精神保健福祉論	2						
			公的扶助論	2	精神保健福祉制度論	2						
			性格発達論	2	精神保健福祉援助実習指導I	2						
			地域福祉論	2	保健医療サービス論	2						
			コミュニティワーク論	2	社会福祉計画論	2						
総合教育科目合計		20		26		30		16	92	70		
自由選択科目 ※			ソーシャルワーク演習III	2	ソーシャルワーク演習IV	2	精神保健福祉援助演習I	2				
			ソーシャルワーク実習指導I	2	ソーシャルワーク演習V	2	精神保健福祉援助演習II	2				
自由選択科目合計		0		8		6		6				
				8		14		14	36	30		
総合計		38		44		44		30	156	124		

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位

福祉社会ミクロモデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位		
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位				
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4		
		キリスト教B	2						2	2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1							
		英語講義B	1	英語講義D	1							
		英語表現A	1	英語表現C	1							
		英語表現B	1	英語表現D	1							
		フランス語I	2	フランス語III	2					8	8	
	教養教育科目	フランス語II	2	フランス語IV	2					8	8	
		基礎演習	2									
		総合教育科目合計		14		10		0		0	24	24
専門教育科目	研究演習・卒業研究					研究演習I	4	研究演習II	4			
								卒業研究	4	12	12	
	専門基礎科目	社会福祉入門	2									
		障害学	2	医学一般	2	社会問題論	2					
		子ども学	2	老年学	2							
				ボランティア論	2							
	専門応用科目	ソーシャルワーク演習I	2								2	2
		精神医学A	2	福祉社会演習	2	社会福祉量の調査法	2	社会福祉論A	2			
		ヘルスプロモーション概論	2	福祉社会論	2	社会福祉的調査法	2	社会福祉論B	2			
介護概論		2	社会福祉の思想と哲学	2	ジェンダー福祉論	2	他学部・他学科科目	4				
			社会福祉思想史	2	恋愛学	2						
			性格発達論	2	危機とトラウマケア	2						
			子どもと家庭の諸問題	2	福祉社会フィールドワーク指導	2						
			家族援助論	2	福祉社会フィールドワーク	2						
					キャリアデザイン（福祉と行政）	2						
					死生学	2						
総合教育科目合計		14		20		28		8	70	70		
自由選択科目 ※	発育発達論	2	公的扶助論	2	からだのしくみと生活	2	社会福祉論A	2				
	ソーシャルワーク実習入門	2	社会福祉学原論A	2	加齢と障害の理解	2	社会福祉論B	2				
自由選択科目合計		4		4		10		8	30	30		
				4		16		16	124	124		
総合計		32		38		38		16	124	124		

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位

人間福祉学部カリキュラム

# 福祉社会マクロモデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2	キリスト教と福祉	2				4 2	4 2	
	言語教育科目	英語講義A 英語講義B 英語表現A 英語表現B	1 1 1 1	英語講義C 英語講義D 英語表現C 英語表現D	1 1 1 1					8 8	
	教養教育科目	朝鮮語 I 朝鮮語 II 基礎演習	2 2 2	朝鮮語 III 朝鮮語 IV	2 2					8 8	
	総合教育科目合計		14		10				0	24	24
専門教育科目	研究演習・卒業研究					研究演習 I	4	研究演習 II 卒業研究	4 4	12 12	
	専門基礎科目	社会福祉入門 社会保障入門 社会福祉の歴史 社会調査の基礎	2 2 2 2	社会問題論 ボランティア論 NPO論	2 2 2	障害学 子ども学 老年学 現代の医療と医学	2 2 2 2			2 2 2 2	2 2
	専門応用科目	ソーシャルワーク演習 I ソーシャルワーク論A ソーシャルワーク論B ソーシャルワーク実習入門 ヘルスプロモーション概論	2 2 2 2 2	福祉社会演習 福祉社会論 社会保障論A 社会保障論B 地域福祉論 コミュニティワーク論	2 2 2 2 2 2	社会福祉量的調査法 社会福祉質的調査法 ジェンダー福祉論 福祉社会フィールドワーク指導 福祉社会フィールドワーク キャリアデザイン(社会保障と企業) 公的扶助論	2 2 2 2 2 2 2			2 2 2 2 2 2 2	2 2
	専門教育科目合計		18		18		26		8	70	70
自由選択科目 ※	国際問題論	2	福祉政策論 社会的排除論 高齢者と福祉 アドボカシーとメディア	2 2 2 2	社会福祉の思想と哲学 社会福祉思想史 社会福祉計画論 福祉サービスの組織と経営 人間福祉情報論	2 2 2 2 2	社会福祉特論C 社会福祉特論D 他学科学目・他学部科目など	2 2 6			
自由選択科目合計		2		8		10		10	30	30	
総合計		34		36		36		18	124	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学目の単位、自学科学目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学目および他学部科学目の単位

人間福祉学部カリキュラム

## 社会起業学科履修モデル

### 社会起業モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2	キリスト教と人間	2				4 2	4 2	
	言語教育科目	英語講義A 英語講義B 英語表現A 英語表現B	1 1 1 1	英語講義C 英語講義D 英語表現C 英語表現D	1 1 1 1					8 8	
	教養教育科目	中国語 I 中国語 II 基礎演習	2 2 2	中国語 III 中国語 IV	2 2					8 8	
	総合教育科目合計		14		10				0	24	24
専門教育科目	研究演習・卒業研究					研究演習 I	4	研究演習 II 卒業研究	4 4	12 12	
	専門基礎科目	社会支援論 社会思想 社会問題論 NPO論 国際問題論 社会とスポーツ	2 2 2 2 2 2								12
	専門応用科目	社会起業入門 多文化共生論 I 社会起業フィールドワーク(国内)	2 2 2	社会起業総論 社会問題演習 社会的排除論 社会起業プラクティス演習 CSR論 社会起業情報リサーチ スポーツビジネス論 人間福祉情報論 グローバル社会と福祉 社会起業インターンシップ演習(国内・海外)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ヒューマンサービス産業論 コミュニティ・ビジネス論 ソーシャル・マーケティング ビジネス・プランニング 社会起業と会計・財務 社会起業と法律 ユニバーサルデザイン論 社会起業プラクティス 社会起業インターンシップ(国内・海外)	2 2 2 2 2 2 2 2 4			2 2 2 2 2 2 2 2	8
	専門教育科目合計		18		20		24		8	70	70
自由選択科目 ※	全学科学目・他学科学目・他学部科目など	4	現代ジェンダー論 社会調査法 全学科学目・他学科学目・他学部科目など	2 2 4	ビジネススキルA(対人コミュニケーション) ビジネススキルB(ビジネス・ライティング) 全学科学目・他学科学目・他学部科目など	2 2 8	社会起業アドバンスト・インターンシップ 全学科学目・他学科学目・他学部科目など	2 4			
自由選択科目合計		4		8		12		6	30	30	
総合計		36		38		36		14	124	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学目の単位、自学科学目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学目および他学部科学目の単位

# 国際貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2	2	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						
		英語コミュニケーションI	2	英語コミュニケーションIII	2						
	教養教育科目	英語コミュニケーションII	2	英語コミュニケーションIV	2						
		基礎演習	2								
	総合教育科目合計		14		10		0			0	24
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究		4	12	
	専門基礎科目	社会支援論	2								
		ボランティア論	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
		国際問題論	2								
	社会とスポーツ	2									
	専門応用科目	社会起業入門	2	社会起業総論	2						
		多文化共生論I	2	社会問題演習	2						
		社会起業フィールドワーク(海外)	2	社会開発論	2	国際協力演習	2				
			社会調査法	2	コミュニティ・ビジネス論	2					
			C S R論	2	ソーシャルマーケティング	2					
			多文化共生論II	2	非営利マネジメント論	2					
			コミュニティワーク論	2	社会起業インターンシップ(国内・海外)	4					
			ビジネススキルA(対人コミュニケーション)	2	ビジネススキルB(ビジネス・ライティング)	2					
		地域福祉論	2	人権政策論	2						
		社会起業インターンシップ演習(国内・海外)	2	ユニバーサルデザイン論	2						
				現代ジェンダー論	2						
専門教育科目合計		18		20		24			8	70	
自由選択科目 ※	全学科目・他学科学科目・他学部科目など		2	社会起業英語中期留学I	2	グローバル化社会と福祉	2	社会起業アドバンス・インターンシップ	2		
				社会起業英語中期留学II	2	社会的排除論	2	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	4		
				社会起業英語中期留学III	2	全学科目・他学科学科目・他学部科目など	6				
				社会起業英語中期留学IV	2						
				社会起業情報リサーチ	2						
				社会調査法	2						
自由選択科目合計		0		12		10			6	30	
総合計		34		42		34			14	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学科目の単位、自学科学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位

# 社会貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2						2	2	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						
		日本語I	2	日本語III	2						
	教養教育科目	日本語II	2	日本語IV	2						
		基礎演習	2								
	総合教育科目合計		14		10		0			0	24
専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究		4	12	
	専門基礎科目	社会支援論	2								
		ボランティア論	2								
		社会問題論	2								
		NPO論	2								
		社会思想	2								
	国際問題論	2									
	社会とスポーツ	2									
	専門応用科目	社会起業入門	2	社会起業総論	2						
		多文化共生論I	2	社会問題演習	2						
社会起業コンピュータ演習		2	社会起業情報リサーチ	2	ソーシャルマーケティング論	2	社会起業アドバンス・インターンシップ	2			
社会起業フィールドワーク(国内)		2	人間福祉情報論	2	コミュニティ・ビジネス論	2					
			C S R論	2	ビジネス・プランニング	2					
			ビジネススキルA(対人コミュニケーション)	2	非営利マネジメント論	2					
			ビジネススキルB(ビジネス・ライティング)	2	ユニバーサルデザイン論	2					
			スポーツビジネス論	2	社会起業と会計・税務	2					
		人権政策論	2	社会起業と法律	2						
		公的扶助論	2								
専門教育科目合計		22		20		18			10	70	
自由選択科目 ※	社会起業プラクティス演習		2	社会起業インターンシップ(国内・海外)	2	社会保障論A	2				
	社会起業インターンシップ演習(国内・海外)		2	社会調査法	2	社会保障論B	2				
	社会起業プラクティス		2	地域福祉論	2						
	社会保障入門		2	社会起業特論A	2						
	財政社会学		2	現代ジェンダー論	2						
				ヒューマンサービス産業論	2						
自由選択科目合計		0		10		16			4	30	
総合計		36		40		34			14	124	

※：総合教育科目の科目群(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学科目の単位、自学科学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位

人間福祉学部カリキュラム



地域貢献モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位		
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位				
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4		
		キリスト教B	2						2	2		
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1							
		英語講義B	1	英語講義D	1							
		英語表現A	1	英語表現C	1							
		英語表現B	1	英語表現D	1						8	
		スペイン語I	2	スペイン語III	2						8	
	基礎演習	2	スペイン語IV	2						2	2	
	総合教育科目合計		14		10		0			0	24	24
	専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習 I	4	研究演習 II	4	4	12	12
専門基礎科目		社会支援論	2	国際問題論	2							
		ボランティア論	2	社会とスポーツ	2							
		社会問題論	2									
		NPO論	2									
		社会思想	2									
専門基礎科目合計										14		
専門応用科目		社会起業入門	2	社会起業総論	2							
		多文化共生論 I	2	社会問題演習	2						8	
		社会起業コンピュータ演習	2	地域福祉論	2	コミュニティ・ビジネス論	2					
	社会起業フィールドワーク (国内)	2	コミュニティワーク論	2	非営利マネジメント論	2						
			財政社会学	2	情報公開論	2						
			自治体経営論	2	地方自治論	2						
			人権政策論	2	財政と社会保障	2						
			公的扶助論	2	ヒューマンサービス産業論	2						
					社会福祉計画論	2						
					社会起業情報リサーチ	2						
					人間福祉情報論	2						
					社会的排除論	2						
	専門応用科目合計		18	20		24				8	70	70
自由選択科目 ※	社会調査の基礎	2	老年学	2	社会保障論 A	2	社会起業アドバンス・インターンシップ	2				
	社会保障入門	2	社会起業プラクティス演習	2	社会保障論 B	2	社会起業と法律	2				
			社会起業インターンシップ演習 (国内・海外)	2	ユニバーサルデザイン論	2						
			社会起業プラクティス	2	障害学	2						
			子ども学	2	社会起業インターンシップ (国内・海外)	4						
	自由選択科目合計		4	10		12				4	30	30
総合計		36	40		36				12	124	124	

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位

人間福祉学部カリキュラム

人間科学科履修モデル

こころ系モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A	2						4	4	
		キリスト教B	2	キリスト教と倫理	2				2	2	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1					8	
		日本語I	2	日本語III	2					8	
	基礎演習	2	日本語IV	2					2	2	
	総合教育科目合計		14	10		0			0	24	24
	専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習 I	4	研究演習 II	4	4	12
専門基礎科目		人間科学入門	2								
		老年学	2								
		子ども学	2								
		健康科学	2								
		発達発達論	2								
専門基礎科目合計										8	
専門応用科目		人間科学実習入門	2								
		生命倫理学	2	死生学	2	ターミナルケア論	2	人間科学フィールドワーク	4		2
		精神医学A	2	デス・エデュケーション	2	悲嘆学	2				
			スピリチュアリティ演習	2	グリーフケア論	2					
			子どもと権利	2	死生文化論	2					
			家族援助論	2	児童青年精神医学	2					
			精神医学B	2	人間科学量的リサーチ法	2					
			死と病の文化史	2	人間学演習	2					
			人間科学リサーチ法基礎	2	対人援助コミュニケーション演習 I	2					
					対人援助コミュニケーション演習 II	2					
					音楽療法	2					
					人間科学フィールドワーク入門	2					
	専門応用科目合計		16	16	26					4	46
自由選択科目 ※	文化人類学	2	障害者スポーツ論	2	人間科学質的リサーチ法	2	全学科目・他学科科目・他学部科目など	4			
	ヘルスプロモーション概論	2	救急法概論	2	精神保健学	2					
	現代の医療と医学	2	公衆衛生学	2	現代ジェンダー論	2					
			全学科目・他学科科目・他学部科目など	4	野外教育論	2					
	自由選択科目合計		6	10	10					4	30
総合計		36	36	36					16	124	124

※：総合教育科目の科目群（キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目）で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科目の単位、自学科科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科科目および他学部科目の単位

# 身体系モデル

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2	キリスト教と人間	2				4 2	4 2	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						8
		ドイツ語I	2	ドイツ語III	2						8
	教養教育科目	ドイツ語II	2	ドイツ語IV	2						8
		基礎演習	2								2
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24	24
	専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4	4	12
専門基礎科目		人間科学入門	2								2
		老年学	2								
		子ども学	2								
		発達発達論	2								
		健康科学	2								8
専門応用科目		人間科学実習入門	2								2
		ヘルスプロモーション概論	2	スポーツバイオメカニクス	2	スポーツバイオメカニクス実験実習	2	人間科学フィールドワーク	4		
		生理解剖学	2	運動生理学	2	運動生理学実験実習	2				
		衛生学	2	健康科学実験実習	2	スポーツ栄養学実験実習	2				
	スポーツ栄養学	2	野外教育論	2	2 体育心理学	2					
野外教育実習A	2	運動学(スポーツ運動学を含む)	2	2 人間科学フィールドワーク入門	2						
野外教育実習B	2	2 人間科学フィールドワーク入門	2	2 トレーニング論	2						
身体運動文化学	2	2 トレーニング論	2	2 障害者スポーツ論	2						
		2 障害者スポーツ演習	2	2 救急法概論	2						
専門教育科目合計		20		14		24		12	70	70	
自由選択科目 ※	余暇生活学演習D	2	人間科学リサーチ法基礎	2	人間科学的リサーチ法	2	野外教育指導実習II	2			
	球技A	1	1 学校保健A(学校安全、救急処置を含む)	2	2 野外教育指導実習I	2					
	球技B	1	1 公衆衛生学	2	2 ユース・スポーツ指導論	2					
			1 球技C	2	2 体育原理	2					
			1 球技D	2	2 精神保健学	2					
			1 死と病の文化史	2	2 全学科目・他学科学科目・他学部科目など	2					
			1 全学科目・他学科学科目・他学部科目など	2							
	自由選択科目合計		4		12		12		2	30	30
	総合計		38		36		36		14	124	124

※: 総合教育科目の科目数(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学の単位、自学科学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位

# 保健体育免許取得モデル

(2019年度入学生については、履修科目が下記科目と一部異なります。免許取得のための履修にあたっては、必ず2019年度入学生用「教職課程等履修要項」を確認してください。)

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		修得単位	必要単位	
	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位	授業科目名	単位			
総合教育科目	キリスト教科目	キリスト教A キリスト教B	2 2	キリスト教と人間	2				4 2	4 2	
	言語教育科目	英語講義A	1	英語講義C	1						
		英語講義B	1	英語講義D	1						
		英語表現A	1	英語表現C	1						
		英語表現B	1	英語表現D	1						8
		ドイツ語I	2	ドイツ語III	2						8
	教養教育科目	ドイツ語II	2	ドイツ語IV	2						8
		基礎演習	2								2
	総合教育科目合計		14		10		0		0	24	24
	専門教育科目	研究演習・卒業研究				研究演習I	4	研究演習II 卒業研究	4	4	12
専門基礎科目		人間科学入門	2								2
		老年学	2								
		子ども学	2								
		発達発達論	2								
		健康科学	2								8
専門応用科目		人間科学実習入門	2								2
		ヘルスプロモーション概論	2	スポーツバイオメカニクス	2	スポーツバイオメカニクス実験実習	2				
		生理解剖学	2	運動生理学	2	2 運動生理学実験実習	2				
		衛生学	2	公衆衛生学	2	2 体育原理	2				
	スポーツ栄養学	2	救急法概論	2	2 体育心理学	2					
体操	1	健康科学実験実習	2	2 運動学(スポーツ運動学を含む)	2						
ダンス	1	1 人間科学リサーチ法基礎	2	2 ユース・スポーツ指導論	2						
水泳	1	1 球技A	2	1 学校保健A(学校安全、救急処置を含む)	2						
武道	1	1 球技B	2	1 学校保健B(小児保健、精神保健を含む)	2						
		1 球技C	2	1 スポーツ栄養学実験実習	2						
		1 球技D	1								
		1 陸上競技	1								
専門教育科目合計		24		17		22		8	71	70	
自由選択科目 ※	余暇生活学演習D	2	障害者スポーツ論	2	2 身体運動文化学	2	野外教育指導実習II	2			
			2 障害者スポーツ演習	2	2 人間科学的リサーチ法	2					
			2 体育方法学講義C	2	2 人間科学的リサーチ法	2					
			2 体育方法学演習C	2	2 トレーニング論	2					
			1 ICT演習	2							
			1 日本国憲法	2							
			1 野外教育論	2							
			1 野外教育実習A	2							
			1 野外教育実習B	2							
	自由選択科目合計		2		18		8		2	30	30
総合計		40		45		30		10	125	124	
教職に関する科目 (卒業必要単位数に不加入)	教職概論	2	1 人権教育論	2	2 保健体育科教育法A	2	2 教育実習A	5			
	教育原論	2	2 環境教育論	2	2 保健体育科教育法B	2	2 教職実践演習(中・高)	2			
	発達学習過程論	2	2 教育課程論	2	2 道徳教育論	2					
	学校教育論	2	2 特別活動論	2	2 生徒指導論	2					
			2 教育方法基礎論	2	2 教育相談基礎論	2					
教職に関する科目計		8		10		10		7	35	—	

※: 総合教育科目の科目数(キリスト教科目、言語教育科目、教養教育科目)で卒業必要単位数を超えた単位、および全学科学の単位、自学科学科目で卒業必要単位数を超えた単位、他学科学科目および他学部科目の単位

## 2-6 英語科目の単位認定について（2013年度以降入学生対象）

人間福祉学部では、皆さんのより自律的な学習を推奨し、学習意欲の向上を図るため、資格試験によって一定の英語能力を有すると認められた学生を対象に、単位認定制度を設けています。

### (1) 認定条件と認定科目

試験名称	点数	認定科目(単位数)
TOEICオフィシャルスコア またはTOEIC-IPスコア※	700点以上	英語講読A (1) 英語講読B (1) 英語表現A (1) 英語表現B (1)
TOEFL iBT	76点以上	
TOEICオフィシャルスコア またはTOEIC-IPスコア	850点以上	英語講読A (1) 英語講読C (1) 英語講読B (1) 英語講読D (1) 英語表現A (1) 英語表現C (1)
TOEFL iBT	97点以上	英語表現B (1) 英語表現D (1)

※ 関西学院大学が実施するTOEIC-IPスコア

### (2) 申請方法

単位認定を希望する者は、該当科目の履修学期の授業終了日までに以下の書類を人間福祉学部事務室まで提出してください。

- ①TOEICまたはTOEFLのスコアレポート、成績通知書等（有効期限内のもの）
- ②単位認定願（人間福祉学部の所定フォーム）

なお、履修中に単位を認定された場合、当該科目の履修は取り消されます。

### (3) 認定科目の成績

成績表には「認」と表記され、素点、グレードポイント等での評価はされません。

## 2-7 入学前修得単位の認定について

人間福祉学部に入學する以前に他大学で修得した単位のうち、一定の基準を満たした単位については、以下の手続きをすることで総合教育科目または専門教育科目の単位として認定することができます。

### (1) 申請方法

単位認定を希望する者は、1年次の春学期の授業終了日までに以下の書類を人間福祉学部事務室まで提出してください。

- ①成績証明書
- ②単位認定願（人間福祉学部の所定フォーム）
- ③単位修得された授業科目の内容がわかる資料（授業シラバス・授業要覧 etc.）

なお、履修中に単位を認定された場合、当該科目の履修は取り消されます。

### (2) 認定科目の成績

成績表には「認」と表記され、素点、グレードポイント等での評価はされません。

## V 人間福祉学部カリキュラム（資格関連科目）

### 1. 教職に関連する科目

#### 1-1 教職関連科目

##### (1) 取得できる免許状

本学部で取得できる教育職員免許状は次表の通りです。

##### 【人間福祉学部で取得できる教育職員免許一覧】

学科	免許状の種類と教科
社会福祉学科	高等学校教諭1種（福祉）※
社会起業学科	高等学校教諭1種（公民）
人間科学科	中学校教諭1種（保健体育）、高等学校教諭1種（保健体育）

※2019年度以降入学生は、社会福祉学科の高等学校教諭1種（福祉）の教育職員免許状は取得できません。

##### (2) 教職関連科目のカリキュラム上の取り扱い

教育職員免許状を取得するためには、定められた科目の単位を修得する必要があります。科目の詳細は「教職課程等履修要項」（自分の入学年次のもの）に記載されていますが、そのうち以下の科目は、卒業に必要な単位数として算入できません。また、履修単位数制限（64ページ参照）の対象外となります。

##### 【教職に関する科目】【教科又は教職に関する科目】（2018年度以前入学生）

教職概論	道徳教育論	人権教育論	社会・公民科教育法	教育実習A
教育原論	特別活動論	環境教育論	保健体育科教育法A	教育実習B
発達・学習過程論	教育方法基礎論	福祉科教育法A	保健体育科教育法B	教職実践演習（中・高）
学校教育論	生徒指導論	福祉科教育法B	保健体育科教育法C	
教育課程論	教育相談基礎論	公民科教育法	保健体育科教育法D	

##### 【教職基礎科目】【各教科の指導法】【大学が独自に設定する科目】（2019年度以降入学生）

教育原論	教育課程論	環境教育論	保健体育科教育法D
教職概論	道徳教育論	公民科教育法	教育実習A
学校教育論	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	社会・公民科教育法	教育実習B
人権教育論	教育方法基礎論	保健体育科教育法A	教職実践演習（中・高）
発達・学習過程論	教育相談基礎論	保健体育科教育法B	
特別支援教育概論	生徒指導・進路指導論	保健体育科教育法C	

##### (3) 「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」、「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」の履修についての注意事項

人間福祉学部で取得できる教育職員免許の「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」、「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」は、すべて人間福祉学部で開講されています。人間福祉学部で開講されている科目を履修してください。他学部で同じ名称の科目が開講されている場合もありますが、免許状取得のための「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」、「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」としては認められませんので、十分確認のうえ履修登録してください。

#### (4) 他学部履修による教職免許状の取得

人間福祉学部で取得できる教育職員免許状は前ページの表の通りですが、他学部で科目を履修することにより、他の教科の免許状の取得が可能な場合があります。免許状取得のために他学部履修をする場合は、定められた期間に申込手続きをする必要があります。申込手続きの詳細については「教育職員免許状取得のための他学部履修について」（81～82ページ）を参照してください。

#### (5) 問い合わせ窓口

教職に関する事務は、教職教育研究センターと人間福祉学部事務室が協力して行っています。

教職資格についての詳細は「教職課程等履修要項」（自分の入学年次のもの）を熟読することが原則ですが、不明な点等がある場合は、教職教育研究センターまたは人間福祉学部事務室に問い合わせてください。

#### (6) 新入生対象説明会

教職課程、博物館学芸員課程、学校図書館司書教諭課程、国際バカロレア教員養成プログラム等に関する新入生対象の説明会を次の通り開催します。各資格取得希望者は必ず参加してください。

2021年度は春学期申込科目の受付が、学部・センターともに4月1日（木）～4月3日（土）16：50までとなっているため、この説明会を聞いてから申込科目を申し込むということができません。教科関連科目のうち、申し込みが必要なものがある場合や体育科目等、各自の必要に応じて期間内に申込手続を行ってください。

なお、2年生以上の学生は本説明会に参加できませんので、個別に教職教育研究センターに問い合わせてください。

説明会①： 4月7日（水） 9：30～10：30 中央講堂（予定）

説明会②： 4月7日（水） 14：50～15：50 中央講堂（予定）

### 1-2 学校図書館司書教諭課程関連科目等

定められた授業科目の単位を修得することにより、学校図書館司書教諭等の資格の取得が可能です。ただし、これら資格関連科目の修得単位の多くは卒業必要単位数として算入できません。

科目等詳細については、「教職課程等履修要項」（自分の入学年次のもの）を参照してください。

なお、問い合わせ窓口は教職教育研究センターまたは人間福祉学部事務室です。

## 2. 社会福祉士・精神保健福祉士関連科目（社会福祉学科生のみ）

### 2-1 社会福祉士（国家試験受験資格）関連科目

社会福祉学科では、定められた科目の単位を修得することにより、「社会福祉士」の国家試験受験資格が取得できます。ただし、必要な科目の単位をすべて4年間で修得するためには、1年次から計画的に単位を修得していく必要があります。

#### (1) 社会福祉士とは

社会福祉士は、「専門的知識及び技術をもつて、身体上若しくは精神上の障害があること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供する者又は医師その他の保健医療サービスを提供する者その他の関係者との連絡及び調整その他の援助を行うことを業とする者」（社会福祉士及び介護福祉士法第二条より）と定義されています。

#### (2) 資格を取得するには

社会福祉士の受験資格を得ることができるのは、**社会福祉学科生**に限ります。資格を取得するには、まず、定められた授業科目\*の単位を修得することにより、社会福祉士国家試験の受験資格を得なければなりません。指定科目の単位をすべて修得した者及び修得見込みの者に対し、厚生労働大臣が年1回以上開催する社会福祉士国家試験の受験資格が与えられます。社会福祉士国家試験に合格した者に社会福祉士の資格が与えられます。

※2012年度～2020年度入学生は（3）指定科目、表-1

2021年度以降入学生は（3）指定科目、表-2

なお、編入学生は入学された年次の指定科目表が適用されます。

例）2021年度編入学生は3年次編入のため、2019年度入学生の指定科目表が適用

#### (3) 指定科目

社会福祉士指定科目と本学における社会福祉士国家試験の受験資格を得るための指定科目の対応表は表-1（2012年度～2020年度入学生）表-2（2021年度以降入学生）の通りです。国家試験指定科目と本学における指定科目の授業科目名は異なっていますので注意してください。

なお、指定科目の単位は学部生としての在学期間内に計画的に修得してください。卒業後に科目等履修制度により社会福祉士国家試験受験資格を取得することはできません。



【社会福祉士国家試験指定科目と人間福祉学部における社会福祉士指定科目との対応表】

【表－1 2012年度～2020年度入学生用・2014年度～2022年度編入学生用】

	社会福祉士国家試験指定科目	人間福祉学部における社会福祉士指定科目			
		科目名	単位	履修 基準 年度	
1	人体の構造と機能及び疾病	医学一般	} の中から1科目以上選択	2	1
2	心理学理論と心理的支援	心理学		2	1
3	社会理論と社会システム	社会学		2	1
4	現代社会と福祉	社会福祉学原論A	2	2	
		社会福祉学原論B	2	2	
5	社会調査の基礎	社会調査の基礎	2	1	
6	相談援助の基盤と専門職	ソーシャルワーク論A	2	1	
		ソーシャルワーク論B	2	1	
7	相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論C	2	2	
		ソーシャルワーク論D	2	2	
		ソーシャルワーク論E	2	3	
		ソーシャルワーク論F	2	3	
8	地域福祉の理論と方法	地域福祉論	2	2	
		コミュニティワーク論	2	2	
9	福祉行財政と福祉計画	社会福祉計画論	2	3	
10	福祉サービスの組織と経営	福祉サービスの組織と経営	2	3	
11	社会保障	社会保障論A	2	2	
		社会保障論B	2	2	
12	高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論	2	2	
		介護概論	2	1	
13	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論	2	2	
14	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童・家庭福祉論	2	2	
15	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	2	2	
16	保健医療サービス	保健医療サービス論	2	2	
17	就労支援サービス	就労支援サービス論	} の中から1科目以上選択	2	3
18	権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見		2	3
19	更生保護制度	司法福祉論		2	3
20	相談援助演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	1	
		ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	2	
		ソーシャルワーク演習Ⅲ	2	2	
		ソーシャルワーク演習Ⅳ	2	3	
		ソーシャルワーク演習Ⅴ	2	3	
21	相談援助実習指導	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2	2	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2	3	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	2	3	
22	相談援助実習	ソーシャルワーク実習	6	3	

単位数合計：68単位以上

注意：指定科目として認められる科目は、人間福祉学部開講科目に限る。

(他学部開講の同一名称科目は認めない)

【社会福祉士国家試験指定科目と人間福祉学部における社会福祉士指定科目との対応表】

【表-2 2021年度以降入学生用・2023年度以降編入学生用】

	社会福祉士国家試験指定科目	人間福祉学部における社会福祉士指定科目		
		科目名	単位	履修 基準 年度
1	医学概論	医学一般	2	1
2	心理学と心理的支援	心理学	2	1
3	社会学と社会システム	社会学	2	1
4	社会福祉の原理と政策	社会福祉学原論A	2	2
		社会福祉学原論B	2	2
5	社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	2	2
6	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワーク論A	2	1
7	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	ソーシャルワーク論B	2	1
8	ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワーク論C	2	2
		ソーシャルワーク論D	2	2
9	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワーク論E	2	3
		ソーシャルワーク論F	2	3
10	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論	2	3
		コミュニティワーク論	2	2
11	福祉サービスの組織と経営	福祉サービスの組織と経営	2	3
12	社会保障	社会保障論A	2	2
		社会保障論B	2	2
13	高齢者福祉	高齢者福祉論	2	2
14	障害者福祉	障害者福祉論	2	2
15	児童・家庭福祉	児童・家庭福祉論	2	2
16	貧困に対する支援	公的扶助論	2	2
17	保健医療と福祉	保健医療サービス論	2	2
18	権利擁護を支える法制度	権利擁護と成年後見	2	2
19	刑事司法と福祉	司法福祉論	2	2
20	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	1
21	ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	2
		ソーシャルワーク演習Ⅲ	2	2
		ソーシャルワーク演習Ⅳ	2	3
		ソーシャルワーク演習Ⅴ	2	3
22	ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2	2
		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2	3
		ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	2	3
23	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習	8	3

単位数合計：72単位

注意：指定科目として認められる科目は、人間福祉学部開講科目に限る。

（他学部開講の同一名称科目は認めない）

## 2-2 精神保健福祉士（国家試験受験資格）関連科目

社会福祉学科では、定められた科目の単位を修得することにより、「精神保健福祉士」の国家試験受験資格が取得できます。ただし、必要な科目の単位をすべて4年間で修得するためには、1年次から計画的に単位を修得していく必要があります。

### (1) 精神保健福祉士とは

精神保健福祉士は、「精神障害者の保健及び福祉に関する専門的知識及び技術をもって、精神科病院その他の医療施設において精神障害の医療を受け、又は精神障害者の社会復帰の促進を図ることを目的とする施設を利用している者の地域相談支援の利用に関する相談その他の社会復帰に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のために必要な訓練その他の援助を行うことを業とする者」（精神保健福祉士法第二条より）と定義されています。

### (2) 資格を取得するには

精神保健福祉士の受験資格を得ることができるのは、**社会福祉学科生**に限ります。資格を取得するには、まず、定められた授業科目\*の単位を修得することにより、精神保健福祉士国家試験の受験資格を得なければなりません。指定科目の単位をすべて修得した者及び修得見込みの者に対し、厚生労働大臣が年1回以上開催する精神保健福祉士国家試験の受験資格が与えられます。精神保健福祉士国家試験に合格した者に精神保健福祉士の資格が与えられます。

※2012年度～2020年度入学生は（3）指定科目、表-3

2021年度以降入学生は（3）指定科目、表-4

なお、編入学生は入学された年次の指定科目表が適用されます。

例）2021年度編入学生は3年次編入のため、2019年度入学生の指定科目表が適用

### (3) 指定科目

精神保健福祉士指定科目と本学における精神保健福祉士国家試験の受験資格を得るための指定科目の対応表は表-3（2012年度～2020年度入学生）表-4（2021年度以降入学生）の通りです。国家試験指定科目と本学における指定科目の授業科目名は異なっていますので注意してください。

なお、指定科目の単位は学部生としての在学期間内に計画的に修得してください。卒業後に科目等履修制度により精神保健福祉士国家試験受験資格を取得することはできません。

### (4) 指定科目のカリキュラム上の扱い

2012年度～2019年度入学生が精神保健福祉士国家試験受験資格を得るためには、卒業必要単位を超えた単位の修得が必要になる場合があります。卒業に必要な単位数を超えて修得しなければならない単位数は次表のとおりです。なお、2020年度以降入学生については、同資格を得るために修得が必要な単位を卒業必要単位数内で修得することが可能です。

【精神保健福祉士国家試験受験資格を得るために卒業に必要な単位数を超えて修得しなければならない単位数】

	社会福祉学科
2012年度～2019年度入学生	最低2単位以上 *

\*卒業年度の春学期が始まる段階で、社会福祉士、精神保健福祉士の両方の受験資格が見込まれる者のみ、「精神保健福祉援助実習」の履修が認められます。両方の国家試験受験資格を取得するためには、上表以外に卒業必要単位を超えた単位修得が必要となります。

### (5) その他注意事項

精神保健福祉士の国家試験受験資格と社会福祉士国家試験受験資格の両方の取得を希望する場合は、「精神保健福祉援助実習」の単位を修得する前に「ソーシャルワーク実習」の単位を修得しなければなりません。「精神保健福祉援助実習」の単位修得後は「ソーシャルワーク実習」の履修は認められません。

【精神保健福祉士国家試験指定科目と人間福祉学部における精神保健福祉士指定科目との対応表】

【表-3 2012年度～2020年度入学生用・2014年度～2022年度編入学生用】

	精神保健福祉士国家試験指定科目	人間福祉学部における精神保健福祉士指定科目		
		科目名	単位	履修 基準 年度
1	人体の構造と機能及び疾病	医学一般	2	1
2	心理学理論と心理的支援	心理学	2	1
3	社会理論と社会システム	社会学	2	1
4	現代社会と福祉	社会福祉学原論A	2	2
		社会福祉学原論B	2	2
5	地域福祉の理論と方法	地域福祉論	2	2
		コミュニティワーク論	2	2
6	社会保障	社会保障論A	2	2
		社会保障論B	2	2
7	低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	2	2
8	福祉行財政と福祉計画	社会福祉計画論	2	3
9	保健医療サービス	保健医療サービス論	2	2
10	権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見	2	3
11	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論	2	2
12	精神疾患とその治療	精神医学A	2	1
		精神医学B	2	2
13	精神保健の課題と支援	精神保健学	2	3
14	精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	ソーシャルワーク論A	2	1
		ソーシャルワーク論B	2	1
15	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神科ソーシャルワーク論	2	2
16	精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神科リハビリテーション学	2	2
		精神保健福祉援助技術各論	2	2
17	精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉制度論	2	3
18	精神障害者の生活支援システム	精神保健福祉論	2	3
19	精神保健福祉援助演習（基礎）	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	1
		ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	2
		ソーシャルワーク演習Ⅲ	2	2
		ソーシャルワーク演習Ⅳ	2	3
		ソーシャルワーク演習Ⅴ	2	3
20	精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ⅰ	2	4
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	2	4
21	精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉実習指導Ⅰ	2	3
		精神保健福祉実習指導Ⅱ	2	4
		精神保健福祉実習指導Ⅲ	2	4
22	精神保健福祉援助実習	ソーシャルワーク実習	6	3
		精神保健福祉援助実習	6	4

単位数合計：80単位以上

注意：指定科目として認められる科目は、人間福祉学部開講科目に限る。

（他学部開講の同一名称科目は認めない）

【精神保健福祉士国家試験指定科目と人間福祉学部における精神保健福祉士指定科目との対応表】

【表－4 2021年度以降入学生用・2023年度以降編入学生用】

	精神保健福祉士国家試験指定科目	人間福祉学部における精神保健福祉士指定科目		
		科目名	単位	履修 基準 年度
1	医学概論	医学一般	2	1
2	心理学と心理的支援	心理学	2	1
3	社会学と社会システム	社会学	2	1
4	社会福祉の原理と政策	社会福祉学原論A	2	2
		社会福祉学原論B	2	2
5	地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論	2	3
		コミュニティワーク論	2	2
6	社会保障	社会保障論A	2	2
		社会保障論B	2	2
7	障害者福祉	障害者福祉論	2	2
8	権利擁護を支える法制度	権利擁護と成年後見	2	2
9	刑事司法と福祉	司法福祉論	2	2
10	社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	2	2
11	精神医学と精神医療	精神医学A	2	1
		精神医学B	2	2
12	現代の精神保健の課題と支援	精神保健A	2	2
		精神保健B	2	3
13	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワーク論A	2	1
		ソーシャルワーク論B	2	1
14	精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理A	2	2
		精神保健福祉の原理B	2	3
15	ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワーク論C	2	2
		ソーシャルワーク論D	2	2
16	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	精神保健福祉ソーシャルワーク論A	2	2
		精神保健福祉ソーシャルワーク論B	2	2
17	精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論	2	2
18	精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	2	3
19	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	1
		ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	2
20	ソーシャルワーク演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ⅰ	2	3
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	2	4
		精神保健福祉援助演習Ⅲ	2	4
21	ソーシャルワーク実習指導	精神保健福祉実習指導Ⅰ	2	3
		精神保健福祉実習指導Ⅱ	2	4
		精神保健福祉実習指導Ⅲ	2	4
22	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習	8	3
		精神保健福祉援助実習	6	4

単位数合計：84単位

注意：指定科目として認められる科目は、人間福祉学部開講科目に限る。

（他学部開講の同一名称科目は認めない）

### 3. その他の資格関連科目

#### 3-1 スクール(学校)ソーシャルワーカー(一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟公認。国家資格ではありません。)

すでに社会福祉士の資格を取得している者および取得見込の者が所定の科目の単位を修得した後に申請手続きをすることにより、「一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程修了者」としての修了証を得られるものです。

本学部では、社会福祉学科の教育課程のみが一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程の認定を受けています。したがって、本学部においてスクールソーシャルワーカーの修了証を得られるのは、社会福祉士資格を取得見込みの社会福祉学科生のみとなります。

##### (1) スクール(学校)ソーシャルワーカーとは

スクール(学校)ソーシャルワーカーとは、学校現場等において、学校及び日常での生活の営む上で課題の解決を要する児童生徒とその家族及びその児童を取り巻く環境・学校・社会・制度等を対象としたソーシャルワークの業務を行う者を指します。

スクールカウンセラーは問題を抱えている児童の心の問題を中心に扱いますが、スクール(学校)ソーシャルワーカーは、問題を抱えている児童生徒とそれを取り巻く環境(学校や家庭など)との関係性に着目し、それを改善していくことを目指します。

##### (2) 指定科目

スクール(学校)ソーシャルワーカーの認定を受けるためには、厚生労働省令に定める社会福祉士指定科目(社会福祉士有資格者は免除)のほか、スクール(学校)ソーシャルワーク指定科目の単位を修得しなければなりません。スクール(学校)ソーシャルワーク指定科目と本学における指定科目の対応表は表-5～表-7のとおりです。入学年度により指定科目が異なりますのでご注意ください。



【スクール（学校）ソーシャルワーク指定科目と人間福祉学部におけるスクール（学校）ソーシャルワーク指定科目との対応表】

※厚生労働省令に定める社会福祉士指定科目についてはp.48～49を参照すること。

【表－5 2018年度以前入学生】

	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 による指定科目	人間福祉学部における指定科目		
		科目名	単位	履修基 準年度
スクール（学校） ソーシャルワーク専門 科目群	スクール（学校）ソーシャルワーク論	学校ソーシャルワーク論	2	3
	スクール（学校）ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク演習 ※	2	3
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク実習指導 ※	2	4
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習	学校ソーシャルワーク実習 ※	4	4
教育関連科目群	教育の基礎理論に関する科目のうち、「教育に関する社会的、制度的または経営的事項」を含む科目	学校教育論	2	1
	教育の基礎理論に関する科目のうち「幼児、児童及び生徒（障害のある幼児、児童及び生徒を含む）の心身の発達及び学習の過程に関する事項」を含む科目および生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	発達・学習過程論	2	1
追加科目	精神保健学	精神保健学	2	3

※については、人数制限があります。

【表－6 2019年度～2020年度入学生】

	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 による指定科目	人間福祉学部における指定科目		
		科目名	単位	履修基 準年度
スクール（学校） ソーシャルワーク専門 科目群	スクール（学校）ソーシャルワーク論	学校ソーシャルワーク論	2	3
	スクール（学校）ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク演習 ※	2	3
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク実習指導 ※	2	4
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習	学校ソーシャルワーク実習 ※	4	4
教育関連科目群	「教育の基礎的理解に関する科目」のうち「教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校への対応を含む）」及び「教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）」を含む科目の教育内容（1科目以上）	教職概論	2	1
		学校教育論	2	1
		人権教育論	2	2
	「教育の基礎的理解に関する科目」のうち「幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程」及び「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解」を含む科目、及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」のうち「生徒指導の理論及び方法」「教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法」「進路指導（キャリア教育に関する基礎的な事項を含む）の理論及び方法」を含む科目の教育内容（1科目以上）	発達・学習過程論	2	1
		特別支援教育概論	2	2
		教育相談基礎論	2	2
		生徒指導・進路指導論	2	2
追加科目	精神保健学	精神保健学	2	3

※については、人数制限があります。

【表－7 2021年度以降入学生】

	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 による指定科目	人間福祉学部における指定科目		
		科目名	単位	履修基 準年度
スクール（学校） ソーシャルワーク専門 科目群	スクール（学校）ソーシャルワーク論	学校ソーシャルワーク論	2	3
	スクール（学校）ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク演習 ※	2	3
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク実習指導 ※	2	4
	スクール（学校）ソーシャルワーク実習	学校ソーシャルワーク実習 ※	4	4
教育関連科目群	「教育の基礎的理解に関する科目」のうち「教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む）」と「教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）」を含む科目	教職概論	2	1
		学校教育論	2	1
		人権教育論	2	2
	「教育の基礎的理解に関する科目」のうち「幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程」と「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解（一単位以上修得）」を含む科目、及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」のうち「生徒指導の理論及び方法」「教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法」「進路指導及びキャリア教育の理論及び方法」を含む科目	発達・学習過程論	2	1
		特別支援教育概論	2	2
		教育相談基礎論	2	2
		生徒指導・進路指導論	2	2
追加科目	精神保健の課題と支援	精神保健A	2	2
		精神保健B	2	3

※については、人数制限があります。

### (3) 指定科目のカリキュラム上の扱い

指定科目のうち、「スクール（学校）ソーシャルワーク専門科目群」と「追加科目」について修得した単位は、卒業に必要な単位に算入できますが、「教育関連科目群」は卒業に必要な単位に算入できません。

### (4) 修了証交付申請手続き

すべての指定科目の単位を修得し、修了証交付を希望する者は、人間福祉学部事務室で申請手続きをする必要があります。手続きの詳細については、事務室まで問い合わせてください。

人間福祉学部事務室で修了証交付申請手続きを行った者について、人間福祉学部が一括して一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟宛に修了証交付申請を行います。修了証は人間福祉学部から各自に郵送されます。

### (5) その他注意事項

学校ソーシャルワーク演習、学校ソーシャルワーク実習指導、学校ソーシャルワーク実習については、社会福祉学科生のみ履修可能です。

## 3-2 初級障がい者スポーツ指導員（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認。国家資格ではありません。）

人間福祉学部では、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会資格認定制度による初級障がい者スポーツ指導員の資格を活かして活躍したい、またはこの制度に関心を持つ学生に資格取得の道を開くために定められた科目の単位を修得したうえで資格申請手続きを行うことにより、初級障がい者スポーツ指導員の資格を得ることができます。

### (1) 初級障がい者スポーツ指導員とは

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の「障がい者スポーツ指導員資格認定規程」では、初級障がい者スポーツ指導員を次のとおり定めています。

障がいや障がい者スポーツ、安全管理等に関する基礎的な知識や障がい者に対応するための基本的な技術を持ち、地域に住む障がい者を運動やスポーツへと導く。プレーヤーに運動やスポーツの楽しさ、基本的な運動の仕方やその意義や価値を伝える。地域の大会や行事に積極的に参加し、指導員組織の事業にも積極的に参加し、地域の障がい者スポーツ振興を支える。中級障がい者スポーツ指導員資格取得をめざすなど自己研鑽を積むようにする。

高度な障がい者のスポーツ技術の指導よりも、障がいや安全管理に関する基礎的な知識や障がい者に対応するための基本的な技術を重視し、運動やスポーツの楽しさ、基本的な運動の仕方やその意義、価値を考えることに重点が置かれています。

なお、初級障がい者スポーツ指導員の資格を取得した者は次の資格を取得することが可能です（ただし、本学では、講習会や資格申請手続きは行っていませんので、個人で講習会を受講し資格申請をする必要があります）。

- ・中級障がい者スポーツ指導員
- ・上級障がい者スポーツ指導員

これら資格の詳細については公益財団法人日本障がい者スポーツ協会のホームページ（<https://www.jsad.or.jp/>）を参照するほか、人間福祉学部事務室に問い合わせてください。

### (2) 資格取得申請のために単位修得が必要な科目

初級障がい者スポーツ指導員の資格申請のために単位修得が必要な科目は次の2科目4単位です。

- ・障害者スポーツ論（2単位）
- ・障害者スポーツ演習（2単位）

### (3) 資格申請手続き

資格申請を希望する者は次の通り手続きをしてください。

申請期間： 2021年度秋学期の成績発表日から1週間程度  
(詳細の期間は別途掲示します)

申請場所： 人間福祉学部事務室

提出書類： ①資格認定申請書(様式1)——人間福祉学部事務室にて配布  
②調査票(様式2)——人間福祉学部事務室にて配布  
③初級障がい者スポーツ指導員資格取得申込書(9,300円)

——G号館、学生サービスセンター、大学図書館等に設置の証明書発行機にて購入

※資格取得は上記の書類を協会に人間福祉学部が一括して申請後、人間福祉学部から各自に郵送されます。

※2021年度秋学期に上述の資格申請の手続きを行い、資格を取得した者については、2022年度から資格が有効となります。

※資格は単年度のため、毎年度各自が協会へ登録料(3,800円)を納入することになります。上記の申請料金9,300円には2022年度分の登録料が含まれています。

### 3-3 キャンプインストラクター(公益社団法人日本キャンプ協会公認。国家資格ではありません。)

人間福祉学部では、公益社団法人日本キャンプ協会公認のキャンプインストラクター養成プログラムを設けています。養成プログラムに沿った科目の単位を修得したうえで資格申請手続きを行うことにより、キャンプインストラクターの資格を得ることができます。

#### (1) キャンプインストラクターとは

キャンプインストラクターは18歳以上でキャンプの基礎的な知識、技術、考え方を習得し、キャンプでの活動(アクティビティ)を指導できる能力を持った指導者のことです。この資格はキャンプディレクター2級・1級へステップアップするための基礎資格となっています。

また、キャンプインストラクターの資格を有する者は、条件を満たすことによりキャンプディレクター2級の資格も申請することが可能です。(ただし、本学では1級を取得するための講習会や資格申請手続きは行っていないので、個人で講習会を受講し資格申請をする必要があります。)

なお、これらキャンプに関する資格の詳細については、公益社団法人日本キャンプ協会のホームページ(<https://www.camping.or.jp/>)を参照するほか、人間福祉学部事務室にお問い合わせください。

#### (2) 資格取得申請のために単位修得が必要な科目

キャンプインストラクターの資格申請のために単位修得が必要な科目は次の2科目4単位です。

- ・野外教育論(2単位)
- ・野外教育実習A(2単位)

※履修にあたっては実習実費27,000円が必要です。

※2021年度は上記科目は不開講です。

※上記2科目を修得済みの者で資格取得を希望する者は2021年7月末日までに人間福祉学部事務室へ相談してください。

**(3) 資格申請手続き（キャンプインストラクター）**

資格申請を希望する者は次の通り手続きをしてください。

申請期間： 2021年9月21日（火）～9月28日（火）

申請場所： 人間福祉学部事務室

提出書類： ①キャンプインストラクター登録用紙——人間福祉学部事務室にて配布

②キャンプインストラクター資格取得申込書（15,300円）

——G号館、学生サービスセンター、大学図書館等に設置の証明書発行機にて購入

※資格取得は上記書類を人間福祉学部が一括して申請後、協会から各自に会員証等が直接郵送されます。

※成績発表後、キャンプインストラクター認定証を各資格取得者に配付します。

※資格は単年度のため、2022年度以降は毎年度各自が協会へ更新料（6,100円または7,100円）を納入することになります。

**(4) 資格申請手続き（キャンプディレクター2級） ※2021年度は申請できません。**

以下のいずれの条件も満たしている者は、キャンプディレクター2級を申請することができます。

①キャンプインストラクター資格を有し、今年度資格更新をしていること

②アウトドア活動参加経験が2回以上と1泊以上のキャンプ指導経験が1回以上あること

申請の詳細については人間福祉学部事務室まで問い合わせてください。

### 3-4 ユニバーサルマナー検定、LGBT対応マナー研修、認知症対応マナー研修、ユニバーサルワーク研修、ユニバーサルコミュニケーション研修（一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会公認。国家資格ではありません。）

人間福祉学部では、特定の条件を満たし「人間多様性論」の単位を修得した上で、申請手続きを行うことにより、一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会の「ユニバーサルマナー検定3級」、「LGBT対応マナー研修」、「認知症対応マナー研修」、「ユニバーサルワーク研修」、「ユニバーサルコミュニケーション研修」の認定証・修了証を得ることができます。

**(1) ユニバーサルマナー検定とは**

ユニバーサルマナーとは、高齢者や障害者など、自分とは違う誰かの目線で考え、理解し、行動する姿勢を示しています。多様な方へ向き合うことは、特別な知識や経験が必要なことではなく「ひとつのマナーである」という思いから、日本ユニバーサルマナー協会が提唱しました。

ユニバーサルマナー検定とは、高齢者や障害者への適切なサポートやコミュニケーション方法を学ぶ検定です。全人口の内、28%が高齢者、7%が障害者という時代だからこそ、多様な方への向き合い方をマナーとして身に付けてほしい。そのような思いから生まれたのがユニバーサルマナー検定であり、すでに約600社の企業、法人が導入しています。検定に係るプログラムは、障害のある当事者が講師を務めます。

**(2) LGBT対応マナー研修とは**

LGBT対応マナー研修とは、多様な愛の形や性のあり方、配慮を学ぶ研修です。同性愛や両性愛など同性・両性を好きになる人、性同一性障害やトランスジェンダーなど心と身体の性に不一致を感じる人の頭文字を総称してLGBTと呼びます。LGBT対応マナー研修では、LGBTの人が抱えやすい悩みや不安を知り、学校や職場、接客業において適切な配慮やサービスを提供するための研修です。

**(3) 認知症対応マナー研修とは**

認知症の方と接する際、時間をかけて一人一人と向き合うことが大切です。しかし、時間をかけて向き

合うことができない場面も出てきます。そんな時は、その場で、その方が求めている事を把握し、対応する必要があります。この研修では、認知症の基礎を学び、様々な場面での対応を考える力を身につけていただけます。

#### (4) ユニバーサルワーク研修とは

ユニバーサルワーク研修は、精神・発達障害者と一緒に「働く」ことを起点に、すべての人に共通するコミュニケーションやマナーを学びます。講義として精神・発達障害者の基礎理解を深め、得た知識を基にケースワークで実践的な対応方法を考えます。

#### (5) ユニバーサルコミュニケーション研修とは

ユニバーサルコミュニケーション研修は、聴覚障害を理解し、多様なコミュニケーション方法を学ぶための講座です。これまで聴覚障害者と接点がなかった人や、直接質問をする機会が少なかった人を対象に、当事者講師による講義とワークを行います。研修の最後には簡単な手話講座も実施いたします。

#### (6) 認定証・修了証取得申請のために単位修得が必要な科目

「ユニバーサルマナー検定3級」、「LGBT対応マナー研修」、「認知症対応マナー研修」、「ユニバーサルワーク研修」、「ユニバーサルコミュニケーション研修」の認定証・修了証取得申請のために単位修得が必要な科目は次の科目です。

- ・人間多様性論（2単位）

ただし、単位を修得することは前提条件であり、下記(7)の認定条件を満たさなければ申請できません。

#### (7) 認定条件

＜ユニバーサルマナー検定3級＞

- ・「ユニバーサルマナー検定3級」の内容に関する授業回にすべて出席していること

＜LGBT対応マナー研修＞

- ・「LGBT対応マナー研修」を実施する授業回に出席していること

＜認知症対応マナー研修＞

- ・「認知症対応マナー研修」の内容に関する授業回にすべて出席していること

＜ユニバーサルワーク研修＞

- ・「ユニバーサルワーク研修」を実施する授業回に出席していること

＜ユニバーサルコミュニケーション研修＞

- ・「ユニバーサルワーク研修」を実施する授業回に出席していること

※上記の各条件のうち、出席に関する項目に関し、認定証・修了証の質保証の観点から、学校感染症、公共交通機関の遅延等を含めいかなる理由であっても、欠席及び15分以上の遅刻・途中退席をした場合には、出席としては取り扱わず、条件を満たせないものとします。

（「人間多様性論」の成績評価における取扱いではありません。「人間多様性論」の成績評価における欠席、遅刻等の取扱いはシラバスおよび授業内で確認すること。）

#### (8) 認定証・修了証取得申請手続き

申請を希望する者は次の通り手続きをしてください。

申請期間： 2021年10月1日（金）～10月15日（金）

申請場所： 人間福祉学部事務室

提出書類： 以下の①～⑤のうち、申請を希望する認定証・修了証の申込書

（G号館、学生サービスセンター、図書館等に設置の証明書発行機にて購入）

- |                            |            |
|----------------------------|------------|
| ①ユニバーサルマナー検定3級認定証取得申込書     | （ 3,300 円） |
| ②LGBT対応マナー研修修了証取得申込書       | （ 3,300 円） |
| ③認知症対応マナー研修修了証取得申込書        | （ 3,300 円） |
| ④ユニバーサルワーク研修修了証取得申込書       | （ 3,300 円） |
| ⑤ユニバーサルコミュニケーション研修修了証取得申込書 | （ 3,300 円） |



※「ユニバーサルマナー検定3級」を取得したのちに、「ユニバーサルマナー検定1・2級」の取得を希望する場合は、授業担当者にご相談ください。

※上記の認定証・修了証発行費用は、「人間多様性論」の単位を修得した学生に向けて、一般向けに設定されている通常の発行費用より低価格で設定されています。「人間多様性論」の単位を修得せずに一般向けの検定・研修を受験、受講した場合には上記の価格では認定証・修了証を発行できませんので、留意してください。

#### (9) 認定証・修了証取得申請から認定証・修了証の配付までのスケジュール

以下のスケジュールで認定証・修了証取得申請および認定証・修了証の配付を行います。

①2021年10月1日(金)

大学→学生

「人間多様性論」の単位修得者に対し、申請可能な認定証・修了証の種別を教学webサービスにより通知。

②2021年10月1日(金)～10月15日(金)

学生→大学

申請可能な認定証・修了証のうち、申請を希望する種別の申込書を証明書発行機で購入。人間福祉学部事務室に申込書を持参し、申請を行う。

③2021年12月7日(火)～17日(金)

学生→大学

人間福祉学部事務室まで認定証・修了証を受け取りに来室。

※新型コロナウイルス感染症の感染動向によって、申請手続きおよび認定証・修了証の受け取り方法を変更する場合があります。詳細は教学webサービスにて随時お知らせいたしますので、各自で随時確認してください。

#### (10) その他

- ・上記(7)の認定条件を満たせなかったものの、「人間多様性論」の単位を修得した場合、一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会が一般向けに実施する「ユニバーサルマナー検定3級」、「LGBT対応マナー研修」、「認知症対応マナー研修」、「ユニバーサルワーク研修」、「ユニバーサルコミュニケーション研修」の検定試験を2022年3月31日までの実施回を対象として上記(8)の金額で受験することができます。

受験を希望する方は、<info@universal-manners.jp>のメールアドレス宛にメールを送り、受験申込を行ってください。その際、「人間多様性論」の単位修得者であることを識別できるよう、以下の文言を送ってください。

「関西学院大学2021年度「人間多様性論」単位修得者\_\_<氏名>\_\_<学生番号>」

- ・2021年9月卒業(退学)予定者で認定証・修了証の申請を希望する場合は、上記(9)のスケジュールとは別のスケジュールで手続きを行いますので人間福祉学部事務室までご相談ください。

### 3-5 その他

1-1～3-4以外にも、社会福祉主事任用資格などの資格取得が可能です。本学では、社会福祉主事任用資格証明書の発行はしていません。社会福祉主事任用資格の証明が必要な場合には、成績証明書と卒業(修了)証明書を申請してください。詳しくは厚生労働省のホームページをご確認ください。



## VI 履修

### 1. 履修登録の流れ

履修登録とは、カリキュラムに沿って受講する授業科目を決定し、定められた期間内にWeb画面上で登録することです。履修登録は春学期科目・通年科目は春学期に、秋学期科目は秋学期に行う必要があります。履修登録は主に「**教学Webサービス**（※）」で行います。履修登録の流れは次の通りです。

なお、具体的な履修登録スケジュールについては、巻頭12～15ページの申込・履修登録スケジュールで確認してください。

※「**教学Webサービス**」は2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。

アクセス方法など詳細は2021年夏までに**教学Webサービス**等でお知らせします。

#### 1. 「自分の時間割」計画立案

- ①**教学Webサービス**にて既に登録されている科目（必修科目等事務室登録科目）の時間割を確認する。
- ②①で埋まった曜日・時限以外の時間帯について、「時間割」、「シラバス」を見ながら自分の履修したい科目を考える。（履修基準年度、先修条件、学部・学科制限、進級・卒業・資格取得に必要な科目に注意する）
- ③履修したい科目が申込制の場合は申込方法を確認する。
- ④②で考えた各授業科目の単位数を調べ、「履修単位数制限」内に収まっているかどうかを確認する。

#### 2. 申込制科目の申込

手続方法・場所:

**教学Webサービス** または **科目提供部署指定場所**

- ①1～③で調べた申込制科目について、申込を行う。  
その際同じ曜日時限に複数の科目を申し込むことのないように注意する。
- ②申込制科目の結果発表を確認する（**教学Webサービス**で発表）。  
もし、抽選などの結果、落選していた場合は、落選した科目の代わりに別の授業科目を履修することを検討する。その際、申込制科目の追加募集があるかどうかにも留意する。

#### 3. 履修登録

手続方法・場所:

**教学Webサービス**

- ①作成した「自分の時間割」案に沿って履修登録を行う。
- ②当選した申込制科目についても一部の科目で履修登録が必要なため、注意すること。

#### 4. 履修登録内容の確認・修正

手続方法・場所:

**教学Webサービス**

- ①履修登録した内容について、間違いがないかWeb画面上で確認する。
- ②履修登録した内容に誤りがある場合は、履修登録修正手続きを行う。  
ただし、事務室登録科目、当選した申込制科目の履修を取りやめることはできない。

#### 5. 履修登録内容の最終確認

手続方法・場所:

**教学Webサービス**

履修登録・修正した内容についての間違いがないかWeb画面上で確認する。

#### 6. 履修中止申請

手続方法・場所:

**教学Webサービス**

授業を履修したものの、期待した内容と違っていた、等の理由から履修を取りやめたい場合は、所定の期間内に**教学Webサービス**で履修中止申請をすることにより、履修を取りやめることができる。

ただし、履修を取りやめることができない科目もあるので、注意すること。

## 2. 申込・履修スケジュール

2021年度人間福祉学部開講科目の履修スケジュールは次表の通りです。なお、詳細な履修スケジュールは巻頭12～15ページに掲載しています。

人間福祉学部開講科目については、一部を除き申込・履修登録手続きを教学Webサービスで行います。

**教学Webサービス：** <https://webinfo.kwansei.ac.jp/>

※「教学Webサービス」は2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。  
アクセス方法など詳細は2021年夏までに教学Webサービス等でお知らせします。

### 【人間福祉学部開講科目春学期履修スケジュール】

①申込制科目申込受付	4月 1日 (木)	9:00	～	4月 3日 (土)	16:50
②申込制科目履修者発表	4月 6日 (火)	9:00	～		
～ 授業開始 ～	4月 8日 (木)	1限より			
③履修登録	4月 9日 (金)	9:00	～	4月13日 (火)	16:50
④履修登録確認・修正	4月16日 (金)	9:00	～	4月17日 (土)	16:50
⑤修正後履修登録確認	4月23日 (金)	9:00	～		
⑥履修中止申込	5月25日 (火)	9:00	～	5月31日 (月)	16:50

### 【人間福祉学部開講科目秋学期履修スケジュール】

#### 【変更あり(赤字部分)】

① 申込制科目申込受付	9月 9日 (木)	9:00	～	9月10日 (金)	16:00
② 申込制科目履修者発表	9月14日 (火)	9:00	～		
～ 授業開始 ～	9月21日 (火)	1限より			
③ 履修登録	9月21日 (火)	9:00	～	9月24日 (金)	16:50
④ 履修登録確認・修正	9月29日 (水)	9:00	～	10月1日 (金)	11:30
⑤ 修正後履修登録確認	10月5日 (火)	9:00	～		
⑥ 履修中止申込	11月15日 (月)	9:00	～	11月19日 (金)	16:50

※全学科目や他学部科目については、申込・履修スケジュールが異なります。

全学科目については、92～110ページおよび巻頭12～15ページを、他学部科目については、各学部事務室や掲示板等で確認してください。

#### 【申込制科目履修上の注意事項】

- ① 申込をして、履修を許可された科目の履修取消は認めません。
- ② 同じ曜日・時限に複数科目の申込をすることはできません。
- ③ クラス指定科目と同一の曜日・時限に科目を申し込むことはできません。

### 3. 申込制科目

#### 3-1 人間福祉学部開講科目

##### ■ 申込期間を過ぎてからの申込みは一切受け付けることが出来ません。

■ 教職免許状取得のために必修となる**体育実技科目**などについて履修を希望する者は、申込方法や期間をよく確認して、申込みを忘れないように注意してください。なお、体育実技科目については、事前に「実技科目の履修申込に関するガイダンス」に出席した者のみ申し込みができます。ガイダンスに出席していない者は申込みを認めません。

##### ■ 全学科目で申込みが必要な科目については、下表には記載していません。

全学科目については、92ページ～110ページを参照してください。

##### (1) 春学期申込制科目

春学期の申込制科目は、次表の通りです。申込スケジュールは巻頭12～13ページにも掲載しています。教学Webサービスから申し込む科目と、一部、説明会や授業内でのアナウンス後に申し込む科目がありますので、注意してください。なお、申込制科目は申込者数が定員を上回る場合は、抽選を行います。

【教学Webサービスで申し込む科目（春学期）】**申込日程：4/1(木) 9:00～4/3(土) 16:50**

授業科目	クラス	定員	履修基準年度			備考
			2012年度 ～ 2019年度 入学生	2020年度 入学生	2021年度 以降 入学生	
哲学	—	400	1	1	1	
国際問題論	—	200	1	1	1	人間福祉学部生優先科目。 集中講義です。注意して申し込みをしてください。(76ページ参照)
ICT演習	1	30	1	1	1	PC教室利用。
死生学	—	—	2	2	2	人間福祉学部生は申込をすれば全員履修可能です。他学部生は申込者数が多い場合、抽選により履修者数を制限します。ただし、追加申込の受付は行いません。
社会起業調査入門／社会調査法	—	32	2	2	2	
社会起業コンピュータ演習基礎／ 社会起業コンピュータ演習	1, 2	各 32	1	1	1	社会起業学科生優先科目。PC教室利用。
社会起業情報リサーチ	—	32	2	2	2	
社会起業コミュニケーション演習	—	20	2	2	2	社会起業学科生のみ履修可。
体操	1	20	1	1	1	
ダンス	1	20	1	1	1	
水泳	1, 2	各 20	1	1	1	
陸上競技	1	20	1	1	1	
武道	1	20	1	1	1	人間科学科生優先科目。 抽選時、原則として人間科学科生が優先されます。
球技A・B・C・D	1, 2	各 20	1	1	1	
衛生学	—	150	1	1	1	衛生学は、集中講義です。注意して申し込みをしてください。 (76ページ参照)
対人援助コミュニケーション演習 I	1, 2	各 15	2	2	2	
スピリチュアリティ演習	—	30	2	2	2	
体育原理	—	70	3	3	3	
運動学（スポーツ運動学を含む）	—	70	3	3	3	
人間科学演習／人間学演習	1	20	2	2	2	
人間科学量的リサーチ法	—	30	3	3	3	人間科学科生のみ履修可。
人間科学質的リサーチ法	—	30	3	3	3	
精神医学B	—	250	2	2	2	
日本のシニアビジネスの課題と展望	—	30	3	—	—	
人間多様性論	—	84	1	1	1	人間福祉学部生優先科目。

## (2) 秋学期申込制科目

秋学期の申込制科目は、次表の通りです。申込スケジュールは巻頭14～15ページにも掲載しています。教学Web サービスから申し込む科目と、一部、説明会や授業内でのアナウンス後に申し込む科目がありますので、注意してください。なお、申込制科目は申込者数が定員を上回る場合は、抽選を行います。

【教学Web サービスで申し込む科目（秋）】申込日程：9/9（木）9:00～9/10（金）16:00

授業科目	クラス	定員	履修基準年度			備考
			2012年度～2019年度入学生	2020年度入学生	2021年度以降入学生	
人間福祉情報論	—	80	2	2	2	PC 教室利用。
現代ジェンダー論	—	200	2	2	2	人間福祉学部生優先科目。
ICT演習	2	30	1	1	1	PC 教室利用。
学校ソーシャルワーク演習	—	30	3	3	3	社会福祉士資格取得見込みの社会福祉学科生のみ申込可。また、この演習の単位修得者全員が自動的に学校ソーシャルワーク実習に参加できるわけではありません。
ビジネススキルA (対人コミュニケーション)	—	40	2	2	2	社会起業学科生優先科目。
社会起業コンピュータ演習応用	—	32	1	1	1	
社会起業調査実習	1, 2	各32	2	2	2	
社会起業プラクティス演習	—	25	2	3	3	2019年度以前入学者は、社会起業学科生のみ履修可。 (2020年度以降入学生は所属学科関係なく履修可。)
精神保健福祉実習指導 I	—	20	3	3	3	社会福祉学科生のみ履修可。
体操	2	20	1	1	1	人間科学科生優先科目。 抽選時、原則として人間科学科生が優先されます。
ダンス	2	20	1	1	1	
水泳	3, 4	各20	1	1	1	
陸上競技	2	20	1	1	1	
武道	2	20	1	1	1	
球技A・B・C・D	3, 4	各20	1	1	1	
生理解剖学	—	150	1	1	1	
公衆衛生学	—	150	1	1	1	
学校保健A (学校安全、救急処置を含む)	—	30	2	2	2	
障害者スポーツ演習	—	20	2	2	2	
対人援助コミュニケーション演習 II	—	15	2	2	2	
音楽療法	—	30	2	2	2	
人間科学演習／人間学演習	2	20	2	2	2	人間科学科生のみ履修可
精神医学A	—	250	1	1	1	
子どもと権利	—	200	2	2	2	

## 3-2 その他

- (1) 人間福祉学部開講以外の教職関連科目については、「VI-9. 教育職員免許状等取得のための授業科目の履修」(81～83ページ) および教職関連の掲示板を参照してください。
- (2) 全学科目で申込が必要な科目については、「IX 全学科目」のページ(92ページ～)を参照してください。なお、申込スケジュールについては、巻頭12～15ページにも掲載しています。

## 4. 履修登録上の注意事項

### 4-1 履修単位数制限

学年毎に、各学期に履修できる単位数の上限が次表の通りに定められています。  
通年科目の単位数は、2分の1にして計算します。

【履修単位数制限表】

1年生		2年生		3年生		4年生	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
2.4単位	2.4単位	2.4単位	2.4単位	2.4単位	2.4単位	2.4単位	2.4単位

#### ■履修単位数制限緩和について

以下に該当する者については、履修単位数制限を緩和します。

【履修単位数制限緩和対象者】

対象者	時期	緩和内容
1学期間のGPAが3.0以上である者※	翌学期のみ	4単位を増加
関西学院大学の各種留学プログラム参加者※	帰国後翌学期より2学期間	4単位を増加
複数分野専攻制 (MS) 履修者	各学期	上限3.6単位

※「1学期間のGPAが3.0以上である者」と「関西学院大学の各種留学プログラム参加者」が重複した場合は、いずれかの4単位増加のみ認めることが可能です。

※対象となる留学プログラムの詳細については134ページのI授業科目履修内規-2を参照してください。

なお、次の科目については、履修単位数制限外とします。

- ・ソーシャルワーク実習、精神保健福祉援助実習
- ・社会起業フィールドワーク (国内)、社会起業フィールドワーク (海外)
- ・人間福祉国内フィールドスタディⅢ、人間福祉海外フィールドスタディⅢ

全学科目については、人間福祉学部事務室に問い合わせてください。

## 4-2 事務室登録科目

次表は事務室登録科目一覧です。登録された科目・クラスを履修しなければなりません。春学期科目・通年科目は春学期に、秋学期科目は、秋学期に教学Web サービス上で表示されます。

なお、英語講読、英語表現、英語コミュニケーション、日本語、基礎英語Ⅰについては、プレースメントテストの結果等によりクラス分けを行います。

### 【事務室登録科目一覧】

<p>&lt;2021年度以降入学生&gt;</p> <p>初履修時、再履修時ともに事務室が登録する科目</p>	<p>キリスト教学A・B</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>ドイツ語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>スペイン語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>社会起業英語中期留学Ⅰ～Ⅳ</p> <p>ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ</p> <p>精神保健福祉援助演習Ⅰ～Ⅲ</p> <p>ソーシャルワーク・インターンシップ</p> <p>学校ソーシャルワーク実習</p> <p>社会起業入門演習</p> <p>社会起業フィールドワーク（国内）</p> <p>人間科学入門</p> <p>人間科学フィールドワーク</p> <p>研究演習Ⅰ</p> <p>Human Welfare and International Development</p> <p>人間福祉海外フィールドスタディⅠ～Ⅲ</p>	<p>英語講読A～D</p> <p>英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>基礎演習</p> <p>ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅲ</p> <p>精神保健福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ</p> <p>医療ソーシャルワーク・インターンシップ</p> <p>社会福祉フィールドスタディ</p> <p>多文化共生論（社会起業学科）</p> <p>社会起業総論（社会起業学科）</p> <p>人間科学実習入門</p> <p>スポーツバイオメカニクス実験実習</p> <p>研究演習Ⅱ</p> <p>人間福祉グローバル演習A～H</p>	<p>英語表現A～D</p> <p>フランス語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>朝鮮語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>基礎英語Ⅰ・Ⅱ</p> <p>ソーシャルワーク論A</p> <p>ソーシャルワーク実習</p> <p>精神保健福祉援助実習</p> <p>学校ソーシャルワーク実習指導</p> <p>社会起業入門（社会起業学科）</p> <p>社会起業フィールドワーク（海外）</p> <p>社会起業アドバンスト・インターンシップ</p> <p>野外教育実習A・B</p> <p>運動生理学実験実習</p> <p>卒業研究</p> <p>人間福祉国内フィールドスタディⅠ～Ⅲ</p>
<p>&lt;2020年度入学生&gt;</p> <p>初履修時、再履修時ともに事務室が登録する科目</p>	<p>キリスト教学A・B</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>ドイツ語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>スペイン語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>社会起業英語中期留学Ⅰ～Ⅳ</p> <p>ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ</p> <p>精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>ソーシャルワーク・インターンシップ</p> <p>学校ソーシャルワーク実習</p> <p>社会起業入門演習</p> <p>社会起業フィールドワーク（国内）</p> <p>人間科学入門</p> <p>人間科学フィールドワーク</p> <p>研究演習Ⅰ</p> <p>Human Welfare and International Development</p> <p>人間福祉海外フィールドスタディⅠ～Ⅲ</p>	<p>英語講読A～D</p> <p>英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>基礎演習</p> <p>ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅲ</p> <p>精神保健福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ</p> <p>医療ソーシャルワーク・インターンシップ</p> <p>社会福祉フィールドスタディ</p> <p>多文化共生論（社会起業学科）</p> <p>社会起業総論（社会起業学科）</p> <p>人間科学実習入門</p> <p>スポーツバイオメカニクス実験実習</p> <p>研究演習Ⅱ</p> <p>人間福祉グローバル演習A～H</p>	<p>英語表現A～D</p> <p>フランス語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>朝鮮語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>基礎英語Ⅰ・Ⅱ</p> <p>ソーシャルワーク論A</p> <p>ソーシャルワーク実習</p> <p>精神保健福祉援助実習</p> <p>学校ソーシャルワーク実習指導</p> <p>社会起業入門（社会起業学科）</p> <p>社会起業フィールドワーク（海外）</p> <p>社会起業アドバンスト・インターンシップ</p> <p>野外教育実習A・B</p> <p>運動生理学実験実習</p> <p>卒業研究</p> <p>人間福祉国内フィールドスタディⅠ～Ⅲ</p>
<p>&lt;2012年度～2019年度入学生&gt;</p> <p>初履修時、再履修時ともに事務室が登録する科目</p>	<p>キリスト教学A・B</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>ドイツ語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>スペイン語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>社会起業英語中期留学Ⅰ～Ⅳ</p> <p>ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ</p> <p>ソーシャルワーク実習</p> <p>精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>学校ソーシャルワーク実習指導</p> <p>医療ソーシャルワーク・インターンシップ</p> <p>社会起業フィールドワーク（海外）</p> <p>社会起業総論（社会起業学科）</p> <p>社会起業インターンシップ（国内・海外）(2022年度より廃止)</p> <p>人間科学実習入門</p> <p>スポーツバイオメカニクス実験実習</p> <p>研究演習Ⅰ</p> <p>人間福祉グローバル演習A～H</p>	<p>英語講読A～D</p> <p>英語コミュニケーションⅠ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>基礎演習</p> <p>ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅲ</p> <p>福祉社会フィールドワーク指導(2022年度より廃止)</p> <p>精神保健福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ</p> <p>学校ソーシャルワーク実習</p> <p>社会起業入門（社会起業学科）</p> <p>社会起業フィールドワーク（国内）</p> <p>社会問題演習</p> <p>社会起業アドバンスト・インターンシップ</p> <p>野外教育実習A・B</p> <p>運動生理学実験実習</p> <p>研究演習Ⅱ</p> <p>人間福祉国内フィールドスタディⅠ～Ⅲ</p>	<p>英語表現A～D</p> <p>フランス語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>朝鮮語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>基礎英語Ⅰ・Ⅱ</p> <p>社会福祉入門</p> <p>福祉社会演習(2021年度より廃止)</p> <p>福祉社会フィールドワーク(2022年度より廃止)</p> <p>精神保健福祉援助実習</p> <p>ソーシャルワーク・インターンシップ</p> <p>多文化共生論Ⅰ（社会起業学科）</p> <p>Human Welfare and International Development</p> <p>社会起業インターンシップ演習（国内・海外）</p> <p>人間科学入門</p> <p>人間科学フィールドワーク入門(2021年度より廃止)</p> <p>人間科学フィールドワーク</p> <p>卒業研究</p> <p>人間福祉海外フィールドスタディⅠ～Ⅲ</p>

※初回の授業やオリエンテーション等で履修に関する詳細をお知らせし、履修者を決定する科目（事務室で履修登録を行いますので、下記科目以外の履修登録をする際には履修単位数制限に注意してください。）

また当該授業が開講される曜日・時限には他の科目を履修登録しないでください。）

#### ■社会起業フィールドワーク（国内）

については、初回の授業にて履修に関する詳細をお知らせします。なお、2020年度以降入学生（社会起業学科生）は必修のため、全員履修登録を行います。

■社会起業フィールドワーク（海外）、Human Welfare and International Development については、別途オリエンテーション（説明会）にて履修に関する詳細をお知らせします。

■運動生理学実験実習（定員 25 名）、スポーツバイオメカニクス実験実習（定員 25 名）、人間福祉国内フィールドスタディⅠ・Ⅱ、人間福祉海外フィールドスタディⅠ・Ⅱについては、初回の授業にて履修に関する詳細をお知らせします。



### 4-3 重複履修

すでに単位を修得した科目を再度履修することはできません。

ただし、同じ名称の授業科目でもサブタイトルが異なる場合は、別科目として扱います。人間福祉グローバル演習A～Hについては、取り扱いが異なりますので、詳細は、11ページ（2021年度以降入学生）、24ページ（2020年度入学生）、もしくは37ページ（2012年度～2019年度入学生）を参照してください。

### 4-4 先修条件

先修条件とは、特定の授業科目を履修するにあたり、定められた授業科目の単位を修得済みでなければならない、という条件です。また、在学期間が条件に含まれる場合もあります。次表は、人間福祉学部科目の先修条件一覧です。

また、全学科目等の先修条件は各科目提供部署の発行する冊子等で確認してください。

#### 【人間福祉学部科目先修条件一覧】

先修条件：2021年度以降入学生

	授業科目名	先修条件
必修科目	研究演習 I	<p>下記①②の両方を満たすこと                      ①休学期間を除き、2年以上の在学期間                      ②下記の単位（学科別）※卒業単位に算入される単位とする。</p> <p><b>社会福祉学科：</b>                      キリスト教学 A、キリスト教学 B いずれか 2 単位                      第 1 学年度配当の第一言語科目および第二言語科目                      各 4 単位 計 8 単位                      基礎演習 2 単位                      ソーシャルワーク論 A 2 単位                      ソーシャルワーク演習 I 2 単位                      ソーシャルワーク論 A 及びソーシャルワーク演習 I 以外の                      社会福祉学科専門教育科目 20 単位                      上記以外に 6 単位                      総合計 42 単位以上</p> <p><b>社会起業学科：</b>                      キリスト教学 A、キリスト教学 B いずれか 2 単位                      第 1 学年度配当の第一言語科目および第二言語科目                      各 4 単位 計 8 単位                      基礎演習 2 単位                      社会起業入門 2 単位                      多文化共生論 2 単位                      社会起業入門演習 2 単位                      社会起業フィールドワーク（国内） 2 単位                      社会起業入門、多文化共生論、社会起業入門演習、社会起業フィールドワーク（国内）以外の                      社会起業学科専門教育科目 16 単位                      上記以外に 6 単位                      総合計 42 単位以上</p> <p><b>人間科学科：</b>                      キリスト教学 A、キリスト教学 B いずれか 2 単位                      第 1 学年度配当の第一言語科目および第二言語科目                      各 4 単位 計 8 単位                      基礎演習 2 単位                      人間科学入門 2 単位                      人間科学実習入門 2 単位                      人間科学入門及び人間科学実習入門以外の                      人間科学科専門教育科目 20 単位                      上記以外に 6 単位                      総合計 42 単位以上</p>
	研究演習 II	研究演習 I
	卒業研究	研究演習 I
	日本語 II	日本語 I
	日本語 III	日本語 II
	日本語 IV	日本語 III
	ソーシャルワーク演習 II	ソーシャルワーク演習 I
	ソーシャルワーク演習 III	ソーシャルワーク演習 II

選択必修科目	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ
	英語コミュニケーションⅢ	英語コミュニケーションⅡ
	英語コミュニケーションⅣ	英語コミュニケーションⅢ
	フランス語Ⅱ	フランス語Ⅰ
	フランス語Ⅲ	フランス語Ⅱ
	フランス語Ⅳ	フランス語Ⅲ
	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅰ
	ドイツ語Ⅲ	ドイツ語Ⅱ
	ドイツ語Ⅳ	ドイツ語Ⅲ
	中国語Ⅱ	中国語Ⅰ
	中国語Ⅲ	中国語Ⅱ
	中国語Ⅳ	中国語Ⅲ
	朝鮮語Ⅱ	朝鮮語Ⅰ
	朝鮮語Ⅲ	朝鮮語Ⅱ
	朝鮮語Ⅳ	朝鮮語Ⅲ
	スペイン語Ⅱ	スペイン語Ⅰ
	スペイン語Ⅲ	スペイン語Ⅱ
	スペイン語Ⅳ	スペイン語Ⅲ
	日本手話Ⅱ	日本手話Ⅰ
	日本手話Ⅲ	日本手話Ⅱ
日本手話Ⅳ	日本手話Ⅲ	
基礎英語Ⅱ甲A	基礎英語Ⅰ甲A、基礎英語Ⅰ甲B	
基礎英語Ⅱ甲B	基礎英語Ⅰ甲A、基礎英語Ⅰ甲B	
基礎英語Ⅱ乙A	基礎英語Ⅰ乙A、基礎英語Ⅰ乙B	
基礎英語Ⅱ乙B	基礎英語Ⅰ乙A、基礎英語Ⅰ乙B	
選択科目	ソーシャルワーク演習Ⅳ	ソーシャルワーク演習Ⅲ
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	ソーシャルワーク演習Ⅳ
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅱ、ソーシャルワーク実習入門
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅲ 研究演習Ⅰ（履修中も可）
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅲ 研究演習Ⅰ（履修中も可）
	ソーシャルワーク・インターンシップ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ
	ソーシャルワーク論F	ソーシャルワーク実習（履修中も可）
	医療ソーシャルワーク・インターンシップ*	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ、保健医療サービス論
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ、精神保健福祉実習指導Ⅰ
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	精神保健福祉援助演習Ⅰ
	精神保健福祉援助演習Ⅲ	精神保健福祉援助演習Ⅱ
	精神保健福祉実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
	精神保健福祉実習指導Ⅱ	精神保健福祉実習指導Ⅰ
	精神保健福祉実習指導Ⅲ	精神保健福祉実習指導Ⅱ
	精神保健福祉援助実習	精神保健福祉実習指導Ⅱ（履修中も可）、ソーシャルワーク実習
	学校ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク論
	学校ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク演習
	学校ソーシャルワーク実習	学校ソーシャルワーク実習指導（履修中も可）、ソーシャルワーク実習
	社会起業プラクティス	社会起業プラクティス演習
	デス・エデュケーション	死生学
	対人援助コミュニケーション演習Ⅱ	対人援助コミュニケーション演習Ⅰ
	スポーツバイオメカニクス実験実習	運動生理学またはスポーツバイオメカニクス（いずれかの履修中も可）
	運動生理学実験実習	運動生理学またはスポーツバイオメカニクス（いずれかの履修中も可）
	野外教育指導実習Ⅰ	野外教育論、野外教育実習A または B
	野外教育指導実習Ⅱ	野外教育指導実習Ⅰ
	人間福祉国内フィールドスタディⅡ	人間福祉国内フィールドスタディⅠ
	人間福祉海外フィールドスタディⅡ	人間福祉海外フィールドスタディⅠ
	人間福祉国内フィールドスタディⅢ	人間福祉国内フィールドスタディⅡ
	人間福祉海外フィールドスタディⅢ	人間福祉海外フィールドスタディⅡ
	社会福祉フィールドスタディ	人間福祉国内フィールドスタディⅢまたは人間福祉海外フィールドスタディⅢ
	社会起業コンピュータ演習応用	社会起業コンピュータ演習基礎
社会起業調査実習	社会起業調査入門	
現代ライフサイクル論Ⅱ	現代ライフサイクル論Ⅰ	

先修条件：2020年度入学生

	授業科目名	先修条件	
必 修 科 目	研究演習 I	<p><b>下記①②の両方を満たすこと</b>            ①休学期間を除き、2年以上の在学期間            ②下記の単位（学科別）※卒業単位に算入される単位とする。</p> <p><b>社会福祉学科：</b>            キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位            第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目            各4単位 計8単位            基礎演習 2単位            ソーシャルワーク論A 2単位            ソーシャルワーク演習 I 2単位            ソーシャルワーク論A及びソーシャルワーク演習 I 以外の            社会福祉学科専門教育科目 20単位            上記以外に6単位            総合計 42単位以上</p> <p><b>社会起業学科：</b>            キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位            第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目            各4単位 計8単位            基礎演習 2単位            社会起業入門 2単位            多文化共生論 2単位            社会起業入門演習 2単位            社会起業フィールドワーク（国内） 2単位            社会起業入門、多文化共生論、社会起業入門演習、社会起業フィールドワーク（国内） 以外の            社会起業学科専門教育科目 16単位            上記以外に6単位            総合計 42単位以上</p> <p><b>人間科学科：</b>            キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位            第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目            各4単位 計8単位            基礎演習 2単位            人間科学入門 2単位            人間科学実習入門 2単位            人間科学入門及び人間科学実習入門以外の            人間科学科専門教育科目 20単位            上記以外に6単位            総合計 42単位以上</p>	
	研究演習 II	研究演習 I	
	卒業研究	研究演習 I	
	日本語 II	日本語 I	
	日本語 III	日本語 II	
	日本語 IV	日本語 III	
	ソーシャルワーク演習 II	ソーシャルワーク演習 I	
	ソーシャルワーク演習 III	ソーシャルワーク演習 II	
	選 択 必 修 科 目	英語コミュニケーション II	英語コミュニケーション I
		英語コミュニケーション III	英語コミュニケーション II
英語コミュニケーション IV		英語コミュニケーション III	
フランス語 II		フランス語 I	
フランス語 III		フランス語 II	
フランス語 IV		フランス語 III	
ドイツ語 II		ドイツ語 I	
ドイツ語 III		ドイツ語 II	
ドイツ語 IV		ドイツ語 III	
中国語 II		中国語 I	
中国語 III	中国語 II		
中国語 IV	中国語 III		

履修

選 択 必 修 科 目	朝鮮語Ⅱ	朝鮮語Ⅰ
	朝鮮語Ⅲ	朝鮮語Ⅱ
	朝鮮語Ⅳ	朝鮮語Ⅲ
	スペイン語Ⅱ	スペイン語Ⅰ
	スペイン語Ⅲ	スペイン語Ⅱ
	スペイン語Ⅳ	スペイン語Ⅲ
	日本手話Ⅱ	日本手話Ⅰ
	日本手話Ⅲ	日本手話Ⅱ
	日本手話Ⅳ	日本手話Ⅲ
	基礎英語Ⅱ甲A	基礎英語Ⅰ甲A、基礎英語Ⅰ甲B
	基礎英語Ⅱ甲B	基礎英語Ⅰ甲A、基礎英語Ⅰ甲B
	基礎英語Ⅱ乙A	基礎英語Ⅰ乙A、基礎英語Ⅰ乙B
	基礎英語Ⅱ乙B	基礎英語Ⅰ乙A、基礎英語Ⅰ乙B
選 択 科 目	ソーシャルワーク演習Ⅳ	ソーシャルワーク演習Ⅲ
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	ソーシャルワーク演習Ⅳ
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅱ、ソーシャルワーク実習入門
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅲ 研究演習Ⅰ（履修中も可）
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅲ 研究演習Ⅰ（履修中も可）
	ソーシャルワーク・インターンシップ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ
	ソーシャルワーク論F	ソーシャルワーク実習（履修中も可）
	医療ソーシャルワーク・インターンシップ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ、保健医療サービス論
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ、精神保健福祉実習指導Ⅰ
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	精神保健福祉援助演習Ⅰ
	精神保健福祉実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
	精神保健福祉実習指導Ⅱ	精神保健福祉実習指導Ⅰ
	精神保健福祉実習指導Ⅲ	精神保健福祉実習指導Ⅱ
	精神保健福祉援助実習	精神保健福祉実習指導Ⅱ（履修中も可）、ソーシャルワーク実習
	学校ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク論
	学校ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク演習
	学校ソーシャルワーク実習	学校ソーシャルワーク実習指導（履修中も可）、ソーシャルワーク実習
	社会起業プラクティス	社会起業プラクティス演習
	デス・エデュケーション	死生学
	対人援助コミュニケーション演習Ⅱ	対人援助コミュニケーション演習Ⅰ
	スポーツバイオメカニクス実験実習	運動生理学またはスポーツバイオメカニクス（いずれかの履修中も可）
	運動生理学実験実習	運動生理学またはスポーツバイオメカニクス（いずれかの履修中も可）
	野外教育指導実習Ⅰ	野外教育論、野外教育実習A または B
	野外教育指導実習Ⅱ	野外教育指導実習Ⅰ
	人間福祉国内フィールドスタディⅡ	人間福祉国内フィールドスタディⅠ
	人間福祉海外フィールドスタディⅡ	人間福祉海外フィールドスタディⅠ
	人間福祉国内フィールドスタディⅢ	人間福祉国内フィールドスタディⅡ
	人間福祉海外フィールドスタディⅢ	人間福祉海外フィールドスタディⅡ
	社会福祉フィールドスタディ	人間福祉国内フィールドスタディⅢまたは人間福祉海外フィールドスタディⅢ
	社会起業コンピュータ演習応用	社会起業コンピュータ演習基礎
	社会起業調査実習	社会起業調査入門
	現代ライフサイクル論Ⅱ	現代ライフサイクル論Ⅰ

先修条件：2013年度～2019年度入学生

	授業科目名	先修条件	
必修科目	研究演習 I	<p>下記①②の両方を満たすこと</p> <p>①休学期間を除き、2年以上の在学期間</p> <p>②下記の単位（学科別）※卒業単位に算入される単位とする。</p> <p><b>社会福祉学科：</b>            キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位            第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目            各4単位 計8単位            基礎演習 2単位            社会福祉入門 2単位            ソーシャルワーク演習 I 2単位            社会福祉入門及びソーシャルワーク演習 I 以外の社会福祉学科専門教育科目 20単位            上記以外に6単位            総合計 42単位以上</p> <p><b>社会起業学科：</b>            キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位            第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目            各4単位 計8単位            基礎演習 2単位            社会起業入門 2単位            多文化共生論 I 2単位            社会起業入門及び多文化共生論 I 以外の社会起業学科専門教育科目 20単位            上記以外に6単位            総合計 42単位以上</p> <p><b>人間科学科：</b>            キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位            第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目            各4単位 計8単位            基礎演習 2単位            人間科学入門 2単位            人間科学実習入門 2単位            人間科学入門及び人間科学実習入門以外の人間科学科専門教育科目 20単位            上記以外に6単位            総合計 42単位以上</p>	
	研究演習 II	研究演習 I	
	卒業研究	研究演習 I	
	日本語 II	日本語 I	
	日本語 III	日本語 II	
	日本語 IV	日本語 III	
	選択必修科目	英語コミュニケーション II	英語コミュニケーション I
		英語コミュニケーション III	英語コミュニケーション II
		英語コミュニケーション IV	英語コミュニケーション III
		フランス語 II	フランス語 I
フランス語 III		フランス語 II	
フランス語 IV		フランス語 III	
ドイツ語 II		ドイツ語 I	
ドイツ語 III		ドイツ語 II	
ドイツ語 IV		ドイツ語 III	
中国語 II		中国語 I	
中国語 III		中国語 II	
中国語 IV		中国語 III	
朝鮮語 II		朝鮮語 I	
朝鮮語 III		朝鮮語 II	
朝鮮語 IV		朝鮮語 III	
スペイン語 II		スペイン語 I	
スペイン語 III		スペイン語 II	
スペイン語 IV		スペイン語 III	
日本手話 II		日本手話 I	
日本手話 III		日本手話 II	
日本手話 IV		日本手話 III	
基礎英語 II 甲 A		基礎英語 I 甲 A、基礎英語 I 甲 B	
基礎英語 II 甲 B		基礎英語 I 甲 A、基礎英語 I 甲 B	
基礎英語 II 乙 A		基礎英語 I 乙 A、基礎英語 I 乙 B	

履修

選択必修科目	基礎英語Ⅱ乙B	基礎英語Ⅰ乙A、基礎英語Ⅰ乙B
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	ソーシャルワーク演習Ⅰ、ソーシャルワーク実習入門
履修 目 目	福祉社会演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	ソーシャルワーク演習Ⅱ
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	ソーシャルワーク演習Ⅲ
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	ソーシャルワーク演習Ⅳ
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅱ
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅲ 研究演習Ⅰ（履修中も可）
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
	ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク演習Ⅲ 研究演習Ⅰ（履修中も可）
	ソーシャルワーク・インターンシップ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ
	ソーシャルワーク論F	ソーシャルワーク実習（履修中も可）
	医療ソーシャルワーク・インターンシップ*	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ、保健医療サービス論
	福祉社会フィールドワーク指導	ソーシャルワーク実習入門、福祉社会演習または ソーシャルワーク演習Ⅱ
	福祉社会フィールドワーク	福祉社会フィールドワーク指導（履修中も可）
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ、精神保健福祉実習指導Ⅰ
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	精神保健福祉援助演習Ⅰ
	精神保健福祉実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
	精神保健福祉実習指導Ⅱ	精神保健福祉実習指導Ⅰ
	精神保健福祉実習指導Ⅲ	精神保健福祉実習指導Ⅱ
	精神保健福祉援助実習	精神保健福祉実習指導Ⅱ（履修中も可）、ソーシャルワーク実習
	学校ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク論
	学校ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク演習
	学校ソーシャルワーク実習	学校ソーシャルワーク実習指導（履修中も可） ※2016年度以降入学生については、「ソーシャルワーク実習」も先修条件に含む。
	社会起業プラクティス	社会起業プラクティス演習
	多文化共生論Ⅱ	多文化共生論Ⅰ
	社会起業インターンシップ（国内・海外）	社会起業インターンシップ演習（国内・海外）
	デス・エデュケーション	死生学
	対人援助コミュニケーション演習Ⅱ	対人援助コミュニケーション演習Ⅰ
	スポーツ栄養学実験実習	スポーツ栄養学
	スポーツバイオメカニクス実験実習	運動生理学またはスポーツバイオメカニクス（いずれかの履修中も可）
	運動生理学実験実習	運動生理学またはスポーツバイオメカニクス（いずれかの履修中も可）
	健康科学実験実習	健康科学
	野外教育指導実習Ⅰ	野外教育論、野外教育実習A または B
	野外教育指導実習Ⅱ	野外教育指導実習Ⅰ
	人間科学量的リサーチ法	人間科学リサーチ法基礎
	人間福祉国内フィールドスタディⅡ	人間福祉国内フィールドスタディⅠまたは福祉社会フィールドワーク指導 または社会起業インターンシップ演習（国内・海外）または人間科学フィールドワーク入門
	人間福祉海外フィールドスタディⅡ	人間福祉海外フィールドスタディⅠまたは福祉社会フィールドワーク指導 または社会起業インターンシップ演習（国内・海外）または人間科学フィールドワーク入門
	人間福祉国内フィールドスタディⅢ	人間福祉国内フィールドスタディⅡ
	人間福祉海外フィールドスタディⅢ	人間福祉海外フィールドスタディⅡ
	社会起業コンピュータ演習応用	社会起業コンピュータ演習
	社会起業調査実習	社会調査法
現代ライフサイクル論Ⅱ	現代ライフサイクル論Ⅰ	



#### 4-5 他学科科目の履修

人間福祉学部内の他学科の専門科目も一部を除き履修することができます。

履修が制限される科目には、「他学科履修不可科目」と「所属学科生優先科目」があります。

##### (1) 他学科履修不可科目

他学科生が履修できない科目を他学科履修不可科目と呼んでいます。次表は他学科履修不可科目です。

##### 【他学科履修不可科目】

<2021年度以降入学生>

科目名	学科
ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ	社会福祉学科科目
ソーシャルワーク実習	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅲ	
学校ソーシャルワーク演習	
学校ソーシャルワーク実習指導	
学校ソーシャルワーク実習	
ソーシャルワーク・インターンシップ	
医療ソーシャルワーク・インターンシップ	
精神保健福祉実習指導Ⅰ～Ⅲ	
精神保健福祉援助演習Ⅰ～Ⅲ	
精神保健福祉援助実習	
社会福祉フィールドスタディ	
社会起業英語中期留学Ⅰ～Ⅳ	
社会起業入門演習	
社会起業アドバンスト・インターンシップ	
社会起業フィールドワーク（国内）	
社会起業フィールドワーク（海外）	
社会起業コミュニケーション演習	人間科学科科目
人間科学入門	
人間科学実習入門	
人間科学演習	
人間科学フィールドワーク	
人間科学量的リサーチ法	
人間科学質的リサーチ法	
運動生理学実験実習	
スポーツバイオメカニクス実験実習	
野外教育指導実習Ⅰ・Ⅱ	

<2020年度入学生>

科目名	学科	
ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ	社会福祉学科科目	
ソーシャルワーク実習		
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅲ		
学校ソーシャルワーク演習		
学校ソーシャルワーク実習指導		
学校ソーシャルワーク実習		
ソーシャルワーク・インターンシップ		
医療ソーシャルワーク・インターンシップ		
精神保健福祉実習指導Ⅰ～Ⅲ		
精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ		
精神保健福祉援助実習		
社会福祉フィールドスタディ		
社会起業英語中期留学Ⅰ～Ⅳ		社会起業学科科目
社会起業入門演習		
社会起業アドバンスト・インターンシップ		
社会起業フィールドワーク（国内）		
社会起業フィールドワーク（海外）		
社会起業コミュニケーション演習		
人間科学入門	人間科学学科科目	
人間科学実習入門		
人間科学演習		
人間科学フィールドワーク		
人間科学量的リサーチ法		
人間科学質的リサーチ法		
運動生理学実験実習		
スポーツバイオメカニクス実験実習		
野外教育指導実習Ⅰ・Ⅱ		

<2012年度～2019年度入学生>

科目名	学科
社会福祉入門	社会福祉学科科目
ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ	
ソーシャルワーク実習	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅲ	
福祉社会フィールドワーク指導(2022年度より廃止)	
福祉社会フィールドワーク(2022年度より廃止)	
学校ソーシャルワーク演習	
学校ソーシャルワーク実習指導	
学校ソーシャルワーク実習	
ソーシャルワーク・インターンシップ	
医療ソーシャルワーク・インターンシップ	
精神保健福祉実習指導Ⅰ～Ⅲ	
精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ	
精神保健福祉援助実習	
社会起業英語中期留学Ⅰ～Ⅳ	
社会問題演習	
社会起業アドバンスト・インターンシップ	
社会起業フィールドワーク(国内)	
社会起業フィールドワーク(海外)	
社会起業プラクティス	
社会起業プラクティス演習	
社会起業インターンシップ(国内・海外)(2021年度より廃止)	
社会起業インターンシップ演習(国内・海外)(2022年度より廃止)	
社会起業コミュニケーション演習	
人間科学入門	人間科学学科科目
人間科学実習入門	
人間学演習	
人間科学フィールドワーク入門(2021年度より廃止)	
人間科学フィールドワーク	
人間科学量的リサーチ法	
人間科学質的リサーチ法	
健康科学実験実習(2020年度より廃止)	
運動生理学実験実習	
スポーツバイオメカニクス実験実習	
スポーツ栄養学実験実習(2020年度より廃止)	
野外教育指導実習Ⅰ・Ⅱ	

## (2) 所属学科生優先科目

履修者数制限があるため、申込制科目に指定されている学科専門科目については、申込者数が履修定員を上回った場合に行う抽選において、所属学科生を優先して当選させる処理を行います。

このような科目を所属学科生優先科目と呼んでいます。入学年度別の所属学科生優先科目は次表の通りです。

### 【所属学科生優先科目】

< 2021 年度以降入学生 >

学科	科目名	
社会起業学科	社会起業コンピュータ演習基礎	社会起業コンピュータ演習応用
人間科学科	体操	生理解剖学
	ダンス	衛生学
	水泳	公衆衛生学
	陸上競技	
	武道	
	球技A・B・C・D	

< 2020 年度入学生 >

学科	科目名		
社会起業学科	社会起業コンピュータ演習基礎	社会起業調査実習	社会起業情報リサーチ
	社会起業コンピュータ演習応用	社会起業調査入門	ビジネススキルA (対人コミュニケーション)
人間科学科	体操	生理解剖学	スピリチュアリティ演習
	ダンス	衛生学	対人援助コミュニケーション演習 I・II
	水泳	公衆衛生学	野外教育実習 A・B (2021 年度は不開講)
	陸上競技	音楽療法	
	武道	学校保健A (学校安全、救急処置を含む)	
	球技A・B・C・D		障害者スポーツ演習

< 2012 年度～ 2019 年度入学生 >

学科	科目名		
社会起業学科	社会起業コンピュータ演習	社会起業調査実習	社会起業情報リサーチ
	社会起業コンピュータ演習応用	社会調査法	ビジネススキルA (対人コミュニケーション)
人間科学科	体操	生理解剖学	スピリチュアリティ演習
	ダンス	衛生学	対人援助コミュニケーション演習 I・II
	水泳	公衆衛生学	運動学 (スポーツ運動学を含む)
	陸上競技	音楽療法	体育原理
	武道	学校保健A (学校安全、救急処置を含む)	野外教育実習 A・B (2021 年度は不開講)
	球技A・B・C・D		障害者スポーツ演習

## 4-6 他学部科目の履修

他学部が開講している授業科目も一部を除き履修することができます。授業内容の詳細については、シラバスを参照してください。他学部の時間割は各学部の事務室で入手可能なほか、人間福祉学部事務室で閲覧することができます。

他学部授業科目を履修するにあたっての注意事項は次の通りです。

- 他学部履修により修得した単位は、「自由選択科目」の単位として算入されます。ただし、卒業単位に算入されない科目は除きます。
- 人間福祉学部開講科目と同じ名称の科目を他学部で履修し単位を修得しても、人間福祉学部の科目としてみなされません。
- 履修単位数制限の枠内に含まれます。ただし、卒業単位に算入されない科目は除きます。
- 神戸三田キャンパス、西宮聖和キャンパスの授業を履修する場合は、移動時間を考慮して、授業の前後1コマを空けなくてはなりません。  
ただし、西宮上ヶ原キャンパスと西宮聖和キャンパス間のみ、1時限目と2時限目、および2時限目と3時限目の授業に限り連続して履修することができます。
- 他学部科目の履修上の規程は、当該学部のもものが適用されます。また授業に関する指示は教学 Web サービスで通知されます。
- 他学部科目のうち、時間割に†マークが記載されている科目は履修できません。ただし、MSや教職により履修する場合は、†マークの科目も履修できる場合があります。
- 一部の授業科目は、複数の学部が合併して開講しています。これを「合併科目」と呼んでいます。合併科目を他学部履修する場合は、代表学部の時間割を確認して履修登録してください。

(代表学部以外の時間割には、他学部生履修不可記号(†)が記載されています。)

なお、合併科目かどうかはシラバスにて確認してください。

#### 4-7 全学科目の履修

全学科目を履修するにあたっての注意事項は次の通りです。

なお、全学科目の詳細については、「IX 全学科目」(92 ページ～)を参照してください。

- a. 全学科目の単位は、「自由選択科目」として算入されます。ただし、卒業単位に算入されない科目は除きます。詳細は、人間福祉学部内規「I 授業科目履修内規 8 卒業単位に算入されない授業科目」を参照してください。
- b. 履修単位数制限の枠内に含まれます。ただし、卒業単位に算入されない科目は除きます。
- c. フランス語インテンシブ科目、ドイツ語インテンシブ科目を履修することはできません。

#### 4-8 同一名称科目

同一名称とみなされる科目は、重複して履修できません。次の場合同一名称科目とみなされます。

- a. 他学部と同一名称の科目(科目名に単にA・Bなどがついている場合も同じとみなします)
- b. 他学部の科目で授業内容が同一であると人間福祉学部がみなす科目
- c. 科目名称が変更になったが同一内容の科目

詳細については人間福祉学部事務室まで問い合わせてください。

#### 4-9 集中講義

授業科目の中には、夏休み等の授業期間外を利用して、短期集中で開講されるものや、土曜日の午前中に集中して開講されるものがあります。集中講義を履修する場合は、同じ時期に開講される集中講義を複数履修することのないように注意してください。なお、開講期間の重なる集中講義を複数履修した場合、履修確定後は履修を取り消すことはできません。2021年度の人間福祉学部開講の集中講義は次表のとおりです。

【2021年度集中講義】

科目名	開講期間
国際問題論	8月11日(水)～8月13日(金)【計14コマ】の予定です。 日程の詳細や変更がある場合は、掲示板等でお知らせいたします。
衛生学	8月23日(月)～8月25日(水)【計14コマ】の予定です。 日程の詳細や変更がある場合は、掲示板等でお知らせいたします。
Human Welfare and International Development	5月22日(土)の1限および2限、6月5日(土)・12日(土)・19日(土)の2限から5限【計14コマ】の予定です。 日程の詳細や変更がある場合は、掲示板等でお知らせいたします。 なお、4月13日(火)の昼休みにオリエンテーションを実施しますので必ず出席してください。
公衆衛生学	2月18日(金)・19日(土)・21日(月)【計14コマ】の予定です。 日程の詳細や変更がある場合は、掲示板等でお知らせいたします。
学校保健A(学校安全、救急処置を含む)	2月25日(金)・26日(土)・28日(月)【計14コマ】の予定です。 日程の詳細や変更がある場合は、掲示板等でお知らせいたします。 数回の事前授業(詳細はシラバスに記載)を行う可能性があり、事前授業にも出席できることを履修条件とします。
社会起業フィールドワーク(海外)	2月17日(木)・18日(金)・21日(月)・22日(火)・24日(木)・25日(金)・28日(月)の4限および5限【計14コマ】の予定です。日程の詳細や変更がある場合は、掲示板等でお知らせいたします。 なお、9月21日(火)の昼休みにオリエンテーションを実施しますので必ず出席してください。

#### 4-10 ペア科目(週2回開講科目)

英語コミュニケーション、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮語、スペイン語、日本手話、日本語などの科目は週2回授業が開講されており、両方の授業を受講しなければなりません。このような週2回開講される科目をペア科目と呼んでいます。

#### 4-1-1 不開講科目

2021年度の不開講科目は以下の通りです。

##### 【2021年度以降入学生対象不開講科目】

科目名
人間福祉グローバル演習A
人間福祉グローバル演習B
人間福祉グローバル演習E
人間福祉グローバル演習F

##### 【2020年度入学生対象不開講科目】

科目名		
社会福祉特論A	野外教育実習A	人間福祉グローバル演習D
C S R 論	野外教育実習B	人間福祉グローバル演習E
社会起業特論A	野外教育論	人間福祉グローバル演習F
社会起業特論B	人間福祉グローバル演習A	人間福祉グローバル演習G
人間科学特論A	人間福祉グローバル演習B	人間福祉グローバル演習H
人間科学リサーチ法基礎	人間福祉グローバル演習C	

##### 【2012年度～2019年度入学生対象不開講科目】

科目名		
社会福祉特論A	社会起業特論A	スポーツ栄養学実験実習 (2020年度より廃止)
社会福祉特論C	社会起業特論B	健康科学実験実習 (2020年度より廃止)
社会福祉量的調査法	地方自治論	救急法概論 (2021年度より廃止)
福祉社会フィールドワーク	現代社会と貧困 (2020年度より廃止)	人間科学フィールドワーク入門 (2021年度より廃止)
福祉社会フィールドワーク指導	社会問題と報道 (2020年度より廃止)	人間福祉グローバル演習A
アドボカシーとメディア (2020年度より廃止)	多文化共生論II (2021年度より廃止)	人間福祉グローバル演習B
社会保障入門 (2020年度より廃止)	社会起業インターンシップ演習 (国内・海外) (2021年度より廃止)	人間福祉グローバル演習C
からだのしくみと生活 (2021年度より廃止)	人間科学特論A	人間福祉グローバル演習D
介護技術 (2021年度より廃止)	人間科学リサーチ法基礎	人間福祉グローバル演習E
社会福祉思想史 (2021年度より廃止)	野外教育実習A	人間福祉グローバル演習F
福祉社会論 (2021年度より廃止)	野外教育実習B	人間福祉グローバル演習G
福祉社会演習 (2021年度より廃止)	野外教育指導実習I	人間福祉グローバル演習H
ソーシャルワーク・インターンシップ	野外教育指導実習II	
C S R 論	野外教育論	

2020年度および2021年度からの学則改正に伴う新設科目については、それぞれ2020年度・2021年度入学生が当該科目の履修基準年度を迎える年度より、順次開講していきます。



## 5. 授業科目の再履修

### 5-1 言語科目・キリスト教科目

言語教育科目・キリスト教科目の必修科目・選択必修科目を再履修する場合のクラス決定ルールは、次表の通りです。

#### 【再履修ルール】

科目	クラスの決定	注意事項
英語講読A～D 英語表現A～D	次学期の初旬に発表します。 (教学Web サービスにて確認してください。) 秋学期は9月 春学期は3月末～4月初旬 クラスは指定されます。	英語講読A～D、英語表現A～Dの間に先修条件はないため、例えば、春学期に英語講読Aの単位を修得できなかった場合でも、秋学期に英語講読Bを履修することができます。この場合、英語講読Aを秋学期に再履修することにより、英語講読AとBを並行して履修することができます。
英語コミュニケーション I～IV フランス語 I～IV ドイツ語 I～IV 中国語 I～IV 朝鮮語 I～IV スペイン語 I～IV 日本手話 I～IV 日本語 I～IV 基礎英語 I・II		I～IVの間には先修条件があるため、春学期にIの単位を修得できなかった場合、秋学期にIIを履修することはできません。 翌年度春学期を待ってIの再履修をしなければなりません。 例えば、1年生の春学期に中国語Iの単位を修得できなかった場合、秋学期に中国語IIは履修できません。また、秋学期に中国語Iは開講されないため、翌年度の春学期を待って中国語Iを再履修しなければなりません。
キリスト教学A・B		再履修クラスを履修しなければなりません。

## 6. 履修中止制度

GPA制度の趣旨に則り、授業開始から約2ヵ月後の時点で申請することにより、履修を中止することができます。ただし、一部履修中止制度が適用されない科目があります。

### 6-1 履修中止手続

手続方法： 教学Web サービスから申請

手続期間： 61ページ参照

### 6-2 注意事項

- (1) 一部科目（必修科目、申込制科目等）については、履修を取りやめることができません。次表は人間福祉学部開講科目の履修中止不可科目（教職等関連科目を除く）です。  
なお、全学科目、他学部科目、教職等関連科目の履修中止不可科目については、各学部の事務室で確認してください。
- (2) いったん履修中止手続を行った科目は、履修中止期間終了後は、どのような事情があっても同学期内に履修を復活させることはできません。なお、次学期以降に再度履修手続することは可能です（通年科目の場合は次年度以降）。

【履修中止不可科目一覧（人間福祉学部科目）】

科目名 (2021年度以降入学生対象)		
キリスト教A・B	英語講読A～D	英語表現A～D
英語コミュニケーションI～IV	フランス語I～IV	ドイツ語I～IV
中国語I～IV	朝鮮語I～IV	スペイン語I～IV
日本語I～IV	日本語I～IV	基礎英語I・II
基礎演習	哲学	ICT演習
社会起業英語中期留学I～IV	研究演習I・II	卒業研究
人間多様性論	死生学	人間福祉情報論
ソーシャルワーク論*1	ソーシャルワーク演習I～V	ソーシャルワーク実習
ソーシャルワーク実習指導II・III	精神医学A・B	精神保健福祉援助演習I～III
精神保健福祉実習指導I～III	精神保健福祉援助実習	ソーシャルワーク・インターンシップ
医療ソーシャルワーク・インターンシップ	学校ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク実習指導
学校ソーシャルワーク実習	社会福祉フィールドスタディ	国際問題論
社会起業入門*2	社会起業入門演習	社会起業総論*2
現代ジェンダー論	多文化共生論*2	社会起業調査入門
社会起業調査実習	社会起業コミュニケーション演習	社会起業情報リサーチ
ビジネススキルA（対人コミュニケーション）	社会起業コンピュータ演習基礎	社会起業コンピュータ演習応用
社会起業フラクティクス演習	社会起業アドバンスト・インターンシップ	社会起業フィールドワーク（海外）
社会起業フィールドワーク（国内）	Human Welfare and International Development	人間科学入門
人間科学フィールドワーク	人間科学実習入門	対人援助コミュニケーション演習I・II
生理解剖学	衛生学	公衆衛生学
体操	ダンス	水泳
陸上競技	武道	球技A～D
人間科学演習	スピリチュアリティ演習	学校保健A（学校安全、救急処置を含む）
障害者スポーツ演習	野外教育実習A・B	野外教育指導実習I
子どもと権利	人間科学的リサーチ法	人間科学的リサーチ法
音楽療法	体育原理	スポーツバイオメカニクス実験実習
運動学（スポーツ運動学を含む）	運動生理学実験実習	人間福祉グローバル演習A～H
シニアビジネス論	人間福祉国内フィールドスタディI～III	人間福祉海外フィールドスタディI～III

\*1 社会福祉学科生のみ履修中止不可 \*2 社会起業学科生のみ履修中止不可

科目名 (2020年度入学生対象)		
キリスト教A・B	英語講読A～D	英語表現A～D
英語コミュニケーションI～IV	フランス語I～IV	ドイツ語I～IV
中国語I～IV	朝鮮語I～IV	スペイン語I～IV
日本語I～IV	日本語I～IV	基礎英語I・II
基礎演習	哲学	ICT演習
社会起業英語中期留学I～IV	研究演習I・II	卒業研究
人間多様性論	死生学	人間福祉情報論
ソーシャルワーク論*1	ソーシャルワーク演習I～V	ソーシャルワーク実習
ソーシャルワーク実習指導II・III	精神医学A・B	精神保健福祉援助演習I・II
精神保健福祉実習指導I～III	精神保健福祉援助実習	ソーシャルワーク・インターンシップ
医療ソーシャルワーク・インターンシップ	学校ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク実習指導
学校ソーシャルワーク実習	社会福祉フィールドスタディ	国際問題論
社会起業入門*2	社会起業入門演習	社会起業総論*2
現代ジェンダー論	多文化共生論*2	社会起業調査入門
社会起業調査実習	社会起業コミュニケーション演習	社会起業情報リサーチ
ビジネススキルA（対人コミュニケーション）	社会起業コンピュータ演習基礎	社会起業コンピュータ演習応用
社会起業フラクティクス演習	社会起業アドバンスト・インターンシップ	社会起業フィールドワーク（海外）
社会起業フィールドワーク（国内）	Human Welfare and International Development	人間科学入門
人間科学フィールドワーク	人間科学実習入門	対人援助コミュニケーション演習I・II
生理解剖学	衛生学	公衆衛生学
体操	ダンス	水泳
陸上競技	武道	球技A～D
人間科学演習	スピリチュアリティ演習	学校保健A（学校安全、救急処置を含む）
障害者スポーツ演習	野外教育実習A・B	野外教育指導実習I
子どもと権利	人間科学的リサーチ法	人間科学的リサーチ法
音楽療法	体育原理	スポーツバイオメカニクス実験実習
運動学（スポーツ運動学を含む）	運動生理学実験実習	人間福祉グローバル演習A～H
シニアビジネス論	人間福祉国内フィールドスタディI～III	人間福祉海外フィールドスタディI～III

\*1 社会福祉学科生のみ履修中止不可 \*2 社会起業学科生のみ履修中止不可

科目名 (2012年度～2019年度入学生対象)		
キリスト教A・B	英語講読A～D	英語表現A～D
英語コミュニケーションI～IV	フランス語I～IV	ドイツ語I～IV
中国語I～IV	朝鮮語I～IV	スペイン語I～IV
日本語I～IV	日本語I～IV	基礎英語I・II
基礎演習	哲学	ICT演習
社会問題と報道 (2020年度より廃止)	社会起業英語中期留学I～IV	研究演習I・II
卒業研究	人間多様性論	死生学
人間福祉情報論	ソーシャルワーク演習I・II・IV・V	ソーシャルワーク実習
ソーシャルワーク実習指導II・III	介護技術 (2021年度より廃止)	精神医学A・B
精神保健福祉援助演習I・II	精神保健福祉実習指導I～III	精神保健福祉援助実習
福祉社会演習 (2021年度より廃止)	福祉社会フィールドワーク指導 (2022年度より廃止)	福祉社会フィールドワーク (2022年度より廃止)
社会福祉入門	ソーシャルワーク・インターンシップ	医療ソーシャルワーク・インターンシップ
学校ソーシャルワーク演習	学校ソーシャルワーク実習指導	学校ソーシャルワーク実習
国際問題論	社会起業入門*1	社会起業総論*1
現代ジェンダー論	多文化共生論*1	社会調査法
社会起業調査実習	社会起業コミュニケーション演習	社会起業情報リサーチ
ビジネススキルA（対人コミュニケーション）	社会起業コンピュータ演習	社会起業コンピュータ演習応用
社会問題演習	社会起業フラクティクス演習	社会起業インターンシップ（国内・海外）(2022年度より廃止)
社会起業インターンシップ演習（国内・海外）(2021年度より廃止)	社会起業アドバンスト・インターンシップ	社会起業フィールドワーク（海外）
社会起業フィールドワーク（国内）	Human Welfare and International Development	人間科学入門
人間科学フィールドワーク入門 (2021年度より廃止)	人間科学フィールドワーク	人間科学実習入門
対人援助コミュニケーション演習I・II	生理解剖学	衛生学
公衆衛生学	スポーツ栄養学実験実習 (2020年度より廃止)	体操
ダンス	水泳	陸上競技
武道	球技A～D	人間学演習
スピリチュアリティ演習	学校保健A（学校安全、救急処置を含む）	障害者スポーツ演習
野外教育実習A・B	野外教育指導実習I	子どもと権利
人間科学的リサーチ法	人間科学的リサーチ法	音楽療法
体育原理	スポーツバイオメカニクス実験実習	運動学（スポーツ運動学を含む）
運動生理学実験実習	健康科学実験実習 (2020年度より廃止)	人間福祉グローバル演習A～H
日本のシニアビジネスの課題と展望	人間福祉国内フィールドスタディI～III	人間福祉海外フィールドスタディI～III

\*1 社会起業学科生のみ履修中止不可

## 7. 体育施設等を利用する授業科目を履修するにあたっての注意事項

- (1) 第1回目の授業  
学期はじめの第1回目授業より、通常の授業を行います。(オリエンテーションはありません)  
更衣の上、総合体育館に集合してください。その後、各教場へ移動します。
- (2) 授業場の指示  
授業場は「演習科目集合場所掲示板」(総合体育館1階ロビー)にて指示します。  
授業開始前に必ず確認してください。
- (3) 受講時の服装
  - ①ウェア：動きやすく通気性のよいもので、スポーツ一般に適したトレーニング・ウェアを着用してください(特定のを指定しないが、カジュアル・ウェアは適さない)。
  - ②シューズ：体育館内では各自で屋内フロア専用の「体育館シューズ」を用意してください。また、グラウンド等屋外で使用するシューズについても安全性・機能性を考慮し、運動に適したシューズを用意してください。
- (4) 「総合体育館」利用
  - (1)ロッカー、下足箱
    - ①ロッカー、下足箱は個人専用ではありません。授業終了後は私物は持ち帰ってください。忘れ物は処分します。
    - ②ロッカー、下足箱は、安全とは言い難く部外者による盗難の危険性がありますので授業の際に貴重品を持ってこないようにしてください。また、財布等の管理には十分に注意してください。
  - (2)シャワー室  
基本的に授業終了後利用可能です。
  - (3)グラウンドから体育館へ入るとき  
屋外授業で靴に着いた泥や砂は、入り口のマットでよく掃ってから入館してください。
- (5) 屋外体育施設の利用について  
屋外体育施設へのバイク、自転車での移動は禁止されています。近隣住民に迷惑のかからないように静粛に移動してください。

## 8. 大学の留学制度等を利用して留学する場合の研究演習の履修について

人間福祉学部内規Ⅰ-5(136ページ参照)では、交換留学、長期留学、認定留学、社会起業英語中期留学、英語中期留学、フランス語中期留学、スペイン語中期留学、文学部が実施するドイツ語中期留学、国連ユースボランティア、国際社会貢献活動、国際教育・協力センターが実施する海外インターンシッププログラム参加者、また、関西学院大学・上智大学の学生交流協定に基づく交換学生について、参加後に研究演習Ⅰと並行して研究演習Ⅱが履修できる旨定めています。

この制度を利用する場合の手続きの詳細については、留学時期や留学期間により異なります。また、留学前に研究演習Ⅰの先修条件を満たせていないなど並行履修の対象とならないケースもあります。留学やボランティア参加を検討する際、あるいは参加が決定した際には、人間福祉学部事務室にて制度の詳細を説明しますので、必ず相談するようにしてください。

## 9. 教育職員免許状等取得のための授業科目の履修

ここでは、春学期初めに手続きが必要な教職関連科目に関する主な情報を掲載しています。教職関連科目については手続き事項が多く、そのすべてについてこの履修心得に掲載することができません。ここに掲載されている事項を含め、教職関連の手続きについては教職教育研究センター掲示板、人間福祉学部掲示板で随時お知らせします。教職資格取得希望者は定期的に掲示を確認してください。

### 9-1 教職課程・博物館学芸員課程・学校図書館司書教諭課程・国際バカロレア教員養成プログラム等説明会

新入生対象に教職課程等に関する説明会を次の通り行います。  
教職課程等に興味のある学生は下記いずれかの説明会に必ず出席してください。

2021年度は春学期申込科目の受付が、学部・センターともに4月1日（木）～4月3日（土）16：50までとなっているため、この説明会を聞いてから申込科目を申し込むということできません。教科関連科目のうち、申し込みが必要なものがある場合や体育科目等、各自の必要に応じて期間内に申込手続きを行ってください。

なお、2年生以上の学生は本説明会に参加できませんので、個別に教職教育研究センターにお問い合わせください。

日時（場所）：

4月7日（水） 9：30～10：30 中央講堂（予定）  
14：50～15：50 中央講堂（予定）

### 9-2 教育実習オリエンテーションⅠについて（3年生対象）

2022年度「教育実習」履修予定者を対象として、教育実習オリエンテーションⅠを行います。該当者は下記の説明会に必ず出席してください。

日時（場所）：4月5日（月）10：30～学生番号末尾が偶数の学生（会場未定）  
13：30～学生番号末尾が奇数の学生（会場未定）

（注）参加対象者を学生番号の偶数と奇数で分けているのは出席者数を分散させるためです。強制的なクラス分けではありませんので、可能な範囲で協力をお願いします。会場は決定次第、掲示及び教学Webでお知らせします。

持参するもの：「教職課程等履修要項」

注意事項：①教育実習オリエンテーションは、単なる説明会ではなく、教育実習の一環として位置づけられており、教育実習参加の意志を確認するものです。したがって、欠席・遅刻した者は教育実習に参加できません。

②新3年生であっても、2022年度教育実習に参加できないことがわかっている場合は、教職教育研究センターに相談してください。

### 9-3 教育職員免許状取得のための他学部履修について

#### 1. 免許状取得のための他学部履修に関する取り扱い

本学在学中の者は、所属する学部（学科）において取得できる免許状以外の免許状を、他学部履修に関する取り扱いによって取得することが可能である。この取り扱いを受けようとする者は、教職教育研究センターで以下の申込手続きを行い、所属学部及び受け入れ学部の承認を経て、教職課程委員会の承認を得ること。履修にあたっては、免許状取得に必要なすべての単位を卒業までに修得できるよう計画を立てなければならない。詳細は、「教職課程等履修要項」を参照すること。

## 2. 2021年度免許状取得のための他学部履修希望者の手続き

### (1) 申し込み資格

卒業までに、免許状取得のためのすべての単位を修得できる可能性を持つ者。

### (2) 申し込み

日 時：[通年・春学期科目] 3月22日（月）～3月26日（金）の事務室開室時間中

[秋学期科目] 8月27日（金）～9月2日（木）の事務室開室時間中

**※1年生については[秋学期科目]からの申し込みとする。**

手続き：

手順①「履修申込書」(Excel ファイル)のダウンロード

教学WEBのお知らせ配信にて、取扱い詳細を事前に通知するので、各自で確認の上、ダウンロードすること。ダウンロード可能日については掲示で通知する。

手順②「履修申込書」(Excel ファイル)の印刷

ダウンロードした「履修申込書」(Excel ファイル)に、取扱い詳細を参照しながら必要事項を入力し、完成したものをA4用紙に印刷すること。

(電子データの提出は不要)

手順③「履修申込書」の提示(確認)(上記申込期間内)

必要事項を入力し、印刷した「履修申込書」(A4用紙)を教職教育研究センター(上ヶ原キャンパスまたは神戸三田キャンパス)に提示し受付印を押印してもらう。

手順④「履修申込書」の提出(上記申込期間内)

手順③で押印を受けた「履修申込書」(A4用紙)を各自の所属学部事務室へ提出する。

※事前に申込が必要な授業科目の履修を申し込む場合は、上記「履修申込書」を提出するだけでは履修できないので、各自で授業を履修するために必要な申込手続きを行うこと。申込制科目名、申込手続き方法、手続き期間等の詳細については、各自で受け入れ学部に確認すること。

### (3) 履修許可科目の確認

日 時：[通年・春学期科目] 4月 8日（木）

[秋学期科目] 9月21日（火）

場 所： 所属学部事務室

ただし、同一学部内の他学科履修をしようとする者は、上記手続きは不要とする。

## 3. 「理科」、「数学」、「情報」、「保健体育」、「福祉」(福祉は2018年度以前入学生のみ)の取り扱いについて

【対象：2021年度以降入学生】

- (1) 理学部、工学部および生命環境学部の「理科」は他学部履修できない。
- (2) 理学部(物理・宇宙学科)および工学部の「数学」は他学部履修できない。
- (3) 総合政策学部の「情報」は他学部履修できない。
- (4) 人間福祉学部の「保健体育」は他学部履修できない。

【対象：2020年度以前入学生】

- (1) 理工学部の「理科」および「情報」は他学部履修できない。
- (2) 理工学部物理学科、情報科学科および人間システム工学科の「数学」は他学部履修できない。
- (3) 総合政策学部の「情報」は他学部履修できない。
- (4) 人間福祉学部社会福祉学科の「福祉」は他学部・他学科履修できない。
- (5) 人間福祉学部の「保健体育」は他学部履修できない。

※ なお、教育学部に小学校教員・幼稚園教員・特別支援学校教員・保育士を養成する課程が設置されているが、教育学部生以外の学生は履修できないので、注意すること。



## 9-4 2021年度「博物館実習」履修について

### 1. 先修条件・履修者数制限

- (1) 2021年度「博物館実習」履修者の先修条件は、つぎの通りとする。  
「博物館概論」2単位、「博物館経営論」2単位、「博物館資料論」2単位、「博物館教育論」2単位、の計4科目8単位を修得すること。
- (2) 上記先修条件を満たした履修希望者を対象にオリエンテーションを行う。これに欠席・遅刻した者の履修は原則として認めない。
- (3) 先修条件を満たし、「博物館実習オリエンテーション」に出席した履修希望者数が70名を越える場合は、履修者数制限を行う。その方法は以下のとおりとする。
  - ① 4年生及び科目等履修生を優先とし、残りについて3年生から先修科目の成績およびクラス希望を勘案し選考する。
  - ② 選考は、オリエンテーション終了後、教職教育研究センターにて教職教育研究センター副長の立ち会いのもと厳正に行う。

### 2. 2021年度「博物館実習」履修希望者の手続き

- (1) オリエンテーション出席  
日 時： 4月1日(木) 13:30~14:30  
場 所： 第4別館 202号教室(上ヶ原キャンパス)
- (2) 履修者発表の確認  
(オリエンテーション出席者が70名を、上回る場合は、上記要領で履修者を決定するので、各自確認すること。)  
日 時： 4月5日(月) 9:00  
場 所： (上ヶ原キャンパス) 教職教育研究センター掲示板  
(神戸三田キャンパス) 教職教育研究センター掲示板

(以下は履修が認められた者の手続きである。)

- (3) 実習費納入・履修申し込み  
日 時： 4月5日(月)~6日(火)  
場 所： (上ヶ原キャンパス) 教職教育研究センター  
(神戸三田キャンパス) 教職教育研究センター  
※提出は上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパスのみ  
方 法： 実習費金額(8,000円)の申請書を証明書自動発行機(学生サービスセンター、図書館、G号館、神戸三田キャンパスI・VI号館、(聖和キャンパス、大阪梅田キャンパス))で購入し、オリエンテーションの際に配付する実習生カード(要写真 3.5×4.0cm)とともに提出すること。
- (4) 許可されたクラスの第1回授業に必ず出席すること。

## 9-5 教職課程における「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」、「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」の履修について

取得しようとする教科の「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」、「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」は、すべて所属学部で開講されている。他学部で同じ名称の科目が開講されている場合もあるが、免許状取得のための「教科に関する専門的事項(2019年度以降入学生)」、「教科に関する科目(2018年度以前入学生)」としては認められないので、十分確認のうえ履修登録をすること。



## 10. 費用が必要な授業科目

授業科目の中には、履修するにあたって授業料とは別に費用が必要なものがあります。主に実習関連の科目です。ここでは、授業料とは別に大学が実習実費を徴収する科目について説明します。

科目によっては、大学が徴収して履修者に代わり関係機関に費用を支払う実習実費のほかに個人が直接関係機関に費用を支払う必要があるものもありますので、注意してください。

**実習実費**・・・大学が履修者からの費用を一旦徴収し、関係機関に支払うもの

**その他**・・・各履修者が直接関係機関に必要な費用を支払うもの

(例：社会起業フィールドワーク（海外）に要する航空券代等)

### 10-1 実習実費を徴収する授業科目

履修するにあたって実習実費が必要となる2021年度人間福祉学部開講授業科目は次表の通りです。なお、◆マークのついている科目は、2019年度以前入学生のみ履修できます。

#### 【実習実費を徴収する授業科目（2021年度開講科目）】

授業科目名	履修基準年度	徴収金額	内容	左記に含まれないもの (別途個人負担)
学校保健A（学校安全、救急処置を含む）	2	1,500円	心配蘇生法用シート、三角巾等	
ソーシャルワーク実習	3	35,000円	実習委託費	細菌検査費、交通費、宿泊費、食費など
社会起業インターンシップ（国内・海外）◆	3	30,000円	実習委託費	麻疹抗体検査費、ワクチン接種代、細菌検査料、交通費、宿泊費、食費など
人間科学フィールドワーク	4	30,000円	実習委託費	麻疹抗体検査費、麻疹ワクチン接種代、細菌検査料、手続き料、交通費、宿泊費、食費など
精神保健福祉援助実習	4	50,000円	実習委託費	細菌検査費、交通費、食費など
医療ソーシャルワーク・インターンシップ	4	55,000円	実習委託費	細菌検査費、交通費、食費など
学校ソーシャルワーク実習	4	55,000円	実習委託費	交通費、食費など

※上記は予定の金額です。金額が変更となる場合もありますので注意してください。なお、変更となる場合は別途人間福祉学部事務室より掲示等でお知らせします。

## 10-2 費用（実習実費）の支払い・返金口座の登録

---

該当科目を履修する場合は、実習実費を支払うとともに、返金が生じた場合のための返金口座の登録手続きをする必要があります。次のステップにしたがって、手続きをしてください。

### (1) 必要書類の受取

実習実費が必要な科目の履修登録終了後（履修者確定後）人間福祉学部事務室から、下記の書類を履修者の本人住所宛に郵送します。

a. 振込依頼書

b. 学生（生徒）銀行振込口座登録用紙

※aの振込依頼書は、科目毎に発行します。

※金額が履修登録時に確定していない科目については、金額確定後の郵送となります。

### (2) 実習実費の振込

上記(1)で受け取った振込依頼書を使い、金融機関または関西学院財務課で必要金額を期日までに支払ってください。

### (3) 返金用口座の登録

上記(1)で受け取った学生（生徒）銀行振込口座登録用紙に必要事項を記入し、押印したうえで、指定された期日までに人間福祉学部事務室に提出してください。

受付印を押印した本人控（登録用紙の3枚目）を返却するので、保管してください。

## 10-3 返金

---

### (1) 残金が生じた場合

各学期終了後、科目毎に実習実費を精算します。残金が生じた場合は返金します。

返金方法は、学生（生徒）銀行振込口座登録用紙により登録した銀行口座への振込とします。

### (2) 実習に参加しなかった・できなかった場合、履修中止制度により履修を取りやめた場合

実習実費を振り込んだ科目について、実習に参加できなかった・しなかった場合や履修中止制度に基づいて当該科目の履修を取りやめた場合は、必要経費を差し引いた金額を返金します。

なお、科目によっては一切返金できない場合もあります。

## 10-4 その他

---

社会起業英語中期留学、社会起業調査実習、社会起業フィールドワーク、社会起業インターンシップ、社会起業アドバンスト・インターンシップ、人間福祉グローバル演習については、実習実費としてではなく、プログラム参加費として、別途費用が必要です。費用徴収方法や金額についてもプログラムにより異なるため、詳細は各プログラム参加者に個別に連絡します。

## 11. 研究演習Ⅰの選択・履修について

本学部では2年次の秋学期に、3年次から履修する「研究演習Ⅰ」（ゼミ、ゼミⅠとも呼ばれます）の選択手続きを行います。本学部で「研究演習Ⅰ」を担当する教員とその教員のゼミを選択する場合に事前に履修しておくことが望ましい科目は次表の通りです。履修を考える際の参考にしてください。

なお、自分が履修する年度の「研究演習Ⅰ」担当教員については、2年次秋学期に配付する「研究演習Ⅰ選択ガイド」で確認をしてください。

各担当者が「研究演習Ⅰ」でどのような内容の授業を行っているかを知りたい場合は、人間福祉学部事務室で「研究演習Ⅰ選択ガイド」を閲覧することが可能です（配付は不可）。ただし、各ゼミにおける研究テーマには今後変更が生じる可能性があります。

また、**研究演習Ⅰを履修するためには、下記科目の履修とは別に、「研究演習Ⅰの先修条件」を満たす必要があります**（66ページ～71ページを参照）。

### 【研究演習Ⅰ担当者および履修が望ましい科目】

※下記科目の履修にあたっては、履修心得冒頭の【重要】のページも参照してください。

#### 社会福祉学科

教員氏名	職名	ゼミ選択にあたって履修しておくことが望ましい科目	
		2012年度～2019年度入学生用科目	2020年度及び2021年度以降入学生用科目
池埜 聡	教授	性格発達論	
今井 小の実	教授	社会福祉学原論A、ジェンダー福祉論（研究演習Ⅰと並行履修が望ましい）	
大和 三重	教授	高齢者福祉論、高齢者と福祉（研究演習Ⅰと並行履修も可）	
馬場 幸子	教授	児童・家庭福祉論（研究演習Ⅰと並行履修も可）	
藤井 博志	教授	地域福祉論、コミュニティワーク論	
松岡 克尚	教授	障害学、障害者福祉論、精神医学A及びB	
安田 美予子	教授	社会福祉質的調査法、キャリアデザイン（社会福祉と企業）	社会福祉質的調査法、福祉と企業
李 善恵	教授	社会福祉の歴史、社会福祉の思想と哲学、キリスト教と福祉（研究演習Ⅰと並行履修も可）	
風間 朋子	准教授	公的扶助論	
川島 恵美	准教授		
林 眞帆	准教授	保健医療サービス論、医療ソーシャルワーク論（研究演習Ⅰと並行履修も可）	

#### 社会起業学科

教員氏名	職名	ゼミ選択にあたって履修しておくことが望ましい科目	
		2012年度～2019年度入学生用科目	2020年度及び2021年度以降入学生用科目
小西 砂千夫	教授	自治体経営論、財政と社会保障、財政社会学	
孫 良	教授		
武田 丈	教授	社会調査法（または他学科・他学部の調査に関連する科目）	人間多様性論
林 直也	教授	社会とスポーツ、スポーツビジネス論	
澤田 有希子	准教授	現代ジェンダー論、人権政策論	
白波瀬 達也	准教授		
柴田 学	専任講師	社会支援論	

人間科学科（人間科学科の全てのゼミについて、下記に加えて「人間科学の100冊」で担当者が推薦する書物に目を通していただくこと。）

教員氏名	職名	ゼミ選択にあたって履修しておくことが望ましい科目	
		2012年度～2019年度入学生用科目	2020年度及び2021年度以降入学生用科目
甲斐 知彦	教授	野外教育論、野外教育実習A（研究演習Ⅰと並行履修してください）	
河鱈 一彦	教授	ヘルスプロモーション概論、運動生理学、スポーツバイオメカニクス	
坂口 幸弘	教授	悲嘆学、グリーフケア論、人間科学量的リサーチ法（研究演習Ⅰと並行履修が望ましい）	
桜井 智恵子	教授	家族援助論	子ども学、子どもと権利
藤井 美和	教授	死生学、デスエデュケーション（未履修の場合は研究演習Ⅰと並行履修すること）	
溝畑 潤	教授	人間科学リサーチ法基礎、発育発達論、ユース・スポーツ指導論	
嶺重 淑	教授		
山 泰幸	教授		
市瀬 晶子	准教授		
佐藤 博信	准教授	身体運動文化学	
橋本 直子	准教授	精神保健学（研究演習Ⅰと並行履修が望ましい）	

## Ⅶ 成績・試験・レポート

### 1. 成績

#### 1-1 授業科目の成績評価方法

授業科目の成績評価方法は、概ね次の5つに分けられます。

- a. 定期試験（中間試験）  
学期末（授業終了後）の定期試験期間内に実施する試験。通年科目で春学期末の定期試験期間内に試験を実施する場合は中間試験と呼ぶ。
- b. 定期試験に代わるレポート（定期レポート）  
定期試験と同等に扱われるレポート。授業最終週に設けられる提出期間内にレポートを提出する。提出先は人間福祉学部事務室もしくは人間福祉学部事務室が指定する提出場所。
- c. 平常試験（授業中試験）  
授業担当者が授業内で実施する試験。
- d. 平常レポート  
授業担当者が独自で提出期間および提出方法を定めるレポート。
- e. その他  
授業への参加度やグループワークへの貢献度等、上記以外で授業担当者が独自に定める評価方法。

各授業科目において、どのように成績評価を行うかについては、各授業科目のシラバスに掲載されています。なお、「平常試験（授業中試験）」、「平常レポート」、「その他」については各授業担当者の裁量により取り扱いが定められるため、不明な点がある場合には各授業担当者に確認してください。

#### 1-2 成績評価

成績評価及び成績評価に対して与えるグレードポイントは、全学共通事項「成績評価・試験規程（抜粋）」（120～122ページ）を確認してください。

※GPAの詳細については、122～123ページを参照してください。

### 1-3 成績発表

春学期科目の成績発表は8月、通年科目・秋学期科目の成績発表は2月に行う予定です。詳細については、決定次第掲示等で通知します。

なお、関西学院大学では、保証人宛に成績表を別途郵送しています。発送は春学期科目の成績については10月頃、通年科目・秋学期科目の成績については、翌年度の4月頃に行います。

ただし、保証人への成績表送付を希望しない場合は、保証人の了解を得た上で送付の停止を願い出ることができます。申請方法の詳細については事務室へ問い合わせてください。

### 1-4 成績調査

成績について疑義がある場合は、定められた期間内に所定の手続きをすることにより調査を願い出ることができます。期間等詳細については掲示で通知します。

## 2. 試験

(1) 本学部における試験の実施は、「成績評価・試験規程」(120~122ページ) および「人間福祉学部内規」(134ページ~) によるので、必ず熟読してください。

(2) 試験は、定期試験(春学期・秋学期)・中間試験・追試験・代替試験の他、授業中に行われる平常試験(授業中試験)があります。平常試験以外の試験は授業スケジュールに定められた期間に実施します。

ただし、一部授業科目の試験については、期間外に実施されることがあります。その場合は掲示等で発表します。なお、定期試験・中間試験の時間割は、授業スケジュールに定められた試験開始日の約1ヶ月前に発表されます。

(3) 追試験は、次の理由により定期試験を欠席した者が、所定期日内に「追試験受験願」および「証明書または報告書」を当該授業科目を開講している学部事務室に提出し、許可された場合に受験できます。

追試験受験対象理由

- ① 二親等以内の親族の死亡
- ② 本人の病気
- ③ 試験当日の事故
- ④ 学校において予防すべき感染症による登校停止
- ⑤ 裁判員制度により、候補者として裁判員等選任手続に参加又は裁判員・補充裁判員として職務に従事する場合
- ⑥ 公共交通機関の遅延又は運行停止等
- ⑦ 学生連盟加盟団体に所属する学生が、各競技等の国内統括団体主催競技会等に参加資格を有し、春学期・秋学期定期試験期間と競技会等の日程が重複する場合
- ⑧ その他、追試験を受けるに相当する理由と教授会が認めるもの

(4) 上記①、④、⑤、⑥、⑦の場合を除き追試験の評点は20%を減じる。①~⑥および⑧については、証明書、診断書又はその事由を説明する書面等を提出し、⑦については、事前に学生活動支援機構が定めた手続きを行うこと。

(5) 定期試験・中間試験・追試験・代替試験および「定期試験として取り扱われる試験」(定期試験期間外に実施されるが定期試験として扱われる試験)において不正行為があった場合は、当該学期において履修している全科目(ただし、演習科目・実習科目を除く)の成績を0点として評価します。

(6) 定期試験、中間試験の試験開始時間は通常の授業開始時間と同様ですが、追試験の試験実施時間は通常の授業時間とは異なりますので、注意してください。詳細は次表の通りです。



【定期試験・中間試験実施時間帯】

	西宮上ヶ原・西宮聖和	神戸三田
第1時限	8:50～10:30	9:00～10:40
チャペルアワー	10:30～11:00	10:40～11:10
第2時限	11:00～12:40	11:10～12:50
(昼休み)	(12:40～13:20)	(12:50～13:30)
第3時限	13:20～15:00	13:30～15:10
第4時限	15:10～16:50	15:20～17:00
第5時限	17:00～18:40	17:05～18:45

【追試験実施時間帯】

	西宮上ヶ原・西宮聖和・神戸三田
第1時限	9:00～10:00
チャペルアワー	—
第2時限	10:20～11:20
(昼休み)	(11:20～12:00)
第3時限	12:00～13:00
第4時限	13:20～14:20
第5時限	14:40～15:40

(7) 平常（授業中）試験は、欠席の取り扱い等も含め、各授業担当者の裁量により行われます。欠席した場合の取り扱いについては各授業担当者に確認してください。

(8) 試験（平常試験（授業中試験）を除く）に関する注意事項は次の通りです。

- ①試験場は試験当日に人間福祉学部掲示板で発表されます。ただし、他学部開講の授業科目の試験場については、当該学部掲示板で発表されます。また、教学Webサービスでも試験場を確認することができます。なお、試験場内での座席は指定されます。
- ②試験の受験にあたっては、学生証が必要です。受験時に学生証を机の上に置かなければなりません。学生証を忘れた場合は、試験開始前に人間福祉学部事務室まで申し出てください（他学部の授業科目の試験であっても人間福祉学部事務室に申し出てください）。
- ③試験開始後20分以降は試験場に入ることができません。また、試験開始後30分以内および終了5分前からの退場はできません（一部科目は退場不可）。
- ④受験を放棄する場合、また退場を命じられた場合でも、必ず学部・学年・学生番号・氏名を記入した答案用紙を提出しなければなりません。
- ⑤人間福祉学部開講科目および全学科目については、人間福祉学部に規の試験内規が、他学部開講科目については、当該学部の試験に関する内規が適用されます。ただし、不正行為を行った学生に対しての措置については、他学部開講科目であっても、人間福祉学部内規により人間福祉学部教授会で決定します。なお、各学部の内規は、「履修・学習要覧Webサイト」に掲載されています。
- ⑥試験の内容等に関する質問を事務室から授業担当者に取り次ぐことは原則できませんので、試験日までに余裕を持って、授業中などに自身で授業担当者に確認するようにしてください。

### 3. リポート

(1) リポートは「平常リポート」と「定期リポート（定期試験に代わるリポート）」の2つに区分されます。いずれの場合もその提出にあたっては、所定の様式と期日を守らなければなりません。

(2) リポートの題目、様式、提出期日、提出先等は原則として掲示により指示しますが、授業中にのみ指示が出される場合もありますので、注意してください。

リポートの題目、内容に関する質問を事務室から授業担当者に取り次ぐことは原則できませんので、提出締切までに余裕を持って、授業中などに自身で授業担当者に確認するようにしてください。

なお、「人間福祉学部事務室」および「G号館2階会議室1」、「G号館2階会議室2」が提出先と指示されている定期リポートについては、図1の所定表紙を使用してください。所定表紙（図1参照）は人間福祉学部ホームページ ([https://www.kwansei.ac.jp/s\\_hws/s\\_hws\\_011954.html](https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/s_hws_011954.html)) から各自で印刷し、リポート番号（掲示により指示されます）・授業科目名・クラス・リポート題目（タイトル）・担当者名・学部・学科・学年・学生番号・氏名を明記した上で、リポートにつけて提出してください。所定表紙以外の表紙での提出は受け付けません。



**レポート表紙**

**提出方法**

1. ボールペンあるいはパソコンで必要事項を記入する。
2. レポートと表紙を別々の用紙で作成する。

※提出時には必要事項を記入し、ホッチキスでめられた状態にする。  
 ※本表紙は、人間福祉学部事務室が提出先と指定されているレポートに使用すること。  
 (※学部、授業担当者が異なる場合は、その指示に従ってください。)

見本 ※本表紙でレポートをくるむ

点線の部分を折り曲げて用紙をはさみ、ホッチキスでとめる。

山折り

— 2か所ホッチキスでとめる —

(鉛筆および消せるボールペン記入では不可)

授業科目名	クラス	担当名	先生
-------	-----	-----	----

レポート題目

レポート番号

評価  
(教員用)

学部		学科 / 専攻	
学年	学生番号 (8ケタで記入)		
年			
ふりがな	氏名		

受付印

事務室キトリ

**レポート受領証(本人控)**

1. 提出期日・時刻に遅れたレポートは、一切受け付けません。
2. レポート受領証(本人控)は、評価が出るまで大切に保管すること。

授業科目名	クラス	担当名	先生
-------	-----	-----	----

学部		学科 / 専攻	
学生番号 (8ケタで記入)	学生番号		
年			
ふりがな	氏名		

(鉛筆および消せるボールペン記入では不可)

受付印

関西学院大学 人間福祉学部

点線の部分を折り曲げて、レポートをはさむ（表紙は本表紙のみ）。

必ず、ホッチキスで2か所をとめること。

学生番号は、必ず8ケタで記入し、提出者本人の氏名を記載すること。

受領証（本人控）は、切り取らずに提出すること。

〔図1〕 レポート所定表紙

- (3) 「人間福祉学部事務室」が提出先と指定されているレポートの受付時間は人間福祉学部事務室開室時間中です。
- (4) 提出期日・時刻に遅れたレポートは一切受け付けません。PC、プリンターでトラブルが起きた、PC教室が混んでいた等の理由も含めていかなる事情も一切考慮しませんので、必ず時間に余裕を持って提出をしてください。
- (5) 「人間福祉学部事務室」および「G号館2階会議室1」、「G号館2階会議室2」が提出先となっているレポートは原則として本人が提出するものとしますが、やむをえない事情がある場合は、代理人による提出を認めます。
- (6) 授業担当者に直接提出するよう指示されているレポートについては、人間福祉学部事務室では一切受け付けません。
- (7) 定期レポート（定期試験に代わるレポート）は、定期試験と同等に取り扱われますが、追試験の制度はありません。ただし、「人間福祉学部事務室」および「G号館2階会議室1」、「G号館2階会議室2」が提出先となっている定期レポートについては、学校感染症により登校停止となり、登校停止期間がレポートの提出期間に重なった場合、罹患期間を確認できるもの（登校許可証明書等）を提出することを条件として、登校停止解除日から数えて提出期間に重なった登校停止期間の日数分の営業日まで人間福祉学部事務室で受け付けます。減算はありません。
- (8) 郵便や電子メールによるレポートの受付は行いません。
- (9) 複数名の共同でレポートを作成した場合でも、成果物は1人1部ずつ提出してください。共同で提出することはできません。表紙には、そのレポートの提出者本人の所属学部・学科・学年・学生番

号・氏名を記載してください。共同で執筆した場合の共同執筆者の情報については記入は任意としますが、必ず誰の提出物かを特定できるように表記してください。

- (10) 平常レポートの取り扱いは各授業担当者の裁量となりますので、不明な点等は各授業担当者に確認してください。
- (11) **近年、レポート作成時の剽窃行為（他人のレポートを写す、インターネットなどの情報をコピーする、など）が問題になっています。当然のことですが、このような剽窃行為は許されるべき行為ではありません。もし、そのような行為が判明した場合は厳しく対処します。レポート作成に際して剽窃行為を決して行わないよう、強く注意を喚起します。**  
**なお、定期試験に代わるレポートにおいて剽窃行為が判明した場合、初回は当該科目を無効とします。2回目以降は当該学期に履修した全科目を無効とし、学則に従ってその他の適切な処分を行います。（ただし、演習科目、実習科目は除く。）**

剽窃については、下記および「関西学院大学・研究倫理について」（巻頭16ページ）、「レポート・卒業研究の書き方」（人間福祉学部ホームページ [https://www.kwansei.ac.jp/s\\_hws/s\\_hws\\_011954.html](https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/s_hws_011954.html) にて入手可能）を参照してください。

#### ■「剽窃」とは何か

「剽窃」とは、他人によって書かれた論文、概念、文章などの著作（特に、他の人によって書かれた著作）の一部または全部を、あたかも自分自身が書いたものとして使用すること、あるいは、自分が書いたものと読んだ人に誤解を与えるように表記して「使用」することです。

文章全体を写すのではなく、表現を変えたりするなどして他人の文章を自分の文章のように見せかけて書いたとしても「剽窃」とみなされます。

インターネット上のテキストの一部をコピー・ペーストし、表現を変えるなどして自分の意見のように書くことも「剽窃」とみなされます。

#### ■正しい「引用」をしましょう

レポートや論文の作成のために、他人の文章を用いる場合は、必ずそれが引用であることを、『 』等を用い、出典を明記しなければなりません。どこまでが「他者が記述した内容」の紹介で、どこからが「自分の考え」かをはっきりさせることが必要です。

故意ではなく、不注意で行った場合も「剽窃」に変わりはありません。決して「剽窃」を行わないように十分に気を付けてください。

## VIII チャペルプログラム

関西学院大学では、第1時限と第2時限の間(西宮上ヶ原・西宮聖和は10:30~11:00、神戸三田は10:40~11:10)にチャペル・アワーの時間帯が設けられており、各学部でチャペルが行われています。これは戦時中の一時期を除いて継続して行われてきたプログラムであり、「キリスト教学」の授業とともに本学のキリスト教主義教育の柱となっています。

普段のチャペルは、讃美歌を歌い、聖書を読み、講話（チャペルトーク）を聞き、祈りを捧げるというようにプロテスタント教会の礼拝形式に準じて行われますが、折に触れて聖歌隊の演奏を聴いたり、ハンドベルの音色に耳を傾けたりする機会ももちます。いずれにしても、キリスト教の信仰を強要するものではなく、むしろ、それぞれが心を落ち着けて自己と向き合い、「異文化」との出会いを通して自分自身を見つめ直すひと時を提供しようとするものです。因みに人間福祉学部では、「あなたがたは地の塩である」（マタイ福音書5章13節）という聖句を学部の標語として掲げていますが、そこには、それぞれが、地味で目立たない仕方であっても、それぞれの持ち場で他者に仕え、社会に貢献していく、そのような人を育成していきたいという願いが込められています。

人間福祉学部では週3回チャペルが行われますが、出来る限り週1回は出席するようにしてください。特に「キリスト教学」を履修している学生諸君には、講義直後のチャペルに出席することをお勧めします。

毎週のチャペルのプログラム等については、人間福祉学部の掲示や、宗教センターからの「チャペル週報」をご覧ください。

人間福祉学部チャペル・アワー

曜日：毎週月曜日、水曜日、木曜日

時間：10:30~11:00

場所：人間福祉学部チャペル（G号館2階）

# IX 全学科目

## 1. 2021年度 全学科目 開講一覧・予備登録（申込み）について

### 2021年度 全学科目 開講一覧・履修登録(事前申込含む)について

2021年度の全学科目の開講は以下のとおりです。  
各授業科目の授業形態は、シラバスの「授業方法」欄で確認してください。  
履修登録については、下記とともに、次頁以降の履修上の注意または各窓口発行の冊子をよく確認してください。

担当窓口の略称は以下のとおり  
共通教育センター(教務機構)・・・共通 スポーツ科学・健康科学教育プログラム室(教務機構)・・・スポ  
言語教育研究センター(教務機構)・・・言セン ハンズオン・ラーニングセンター・・・HoLC  
国際教育・協力センター、日本語教育センター・・・CIEC 国連・外交統括センター・・・国連・外交

#### ◎申込方法

「教学Webサービス」は2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。アクセス方法など詳細は2021年夏までに教学Webサービス等でお知らせします。

A	Webでの事前申込みのみ	日程:春学期 4/1(木)9:00~4/3(土)16:50 秋学期 9/9(木)9:00~9/10(金)16:00	発表:4/7(水)9:00 発表:9/15(水)9:00
B	Webでの事前申込+担当窓口への英語要件スコア原本持参	スコア原本持参期間はWeb事前申込と同じ ※スコアを事前登録済(自動登録も含む)の学生はWebでの事前申込みのみ可	
■	別日程での申込期間は各要項で確認(右記) 配布は学部事務室・各窓口	担当窓口:言セン・・・『Language Programs 2021インテンスイブ・プログラムと言語学習のすすめ』 HoLC・・・教学Web(※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定)、各科目個別の募集要項にてお知らせ 国連・外交・・・教学Web(※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定)、各科目個別の募集要項等で案内	
空白	Web履修登録・修正期間にWeb登録		

- \* 注意事項に※のあるものは、次頁以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を確認してください。
- \* 事前申込科目について、定員に満たないクラス等で追加受付を行う場合がありますので、スケジュール、教学Web(※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定)を適宜確認してください。
- \* 担当窓口 言セン、HoLCについては、必ず担当窓口発行の要項(上記表)を確認してください。
- \* CIEC提供科目および海外留学プログラムについては「国際教育・協力プログラム募集要項」を参照してください。

#### 春学期開講科目

申込方法	注項	担当窓口	科目名	クラス	開講期	単位	履修基準	英語英検	開講場所	受講者数制限	特記事項
■		言セン	入門英語ⅠA	1~10	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■		言セン	入門英語ⅠB	1~10	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■		言セン	入門英語ⅡA	1~10	春	1	2	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■		言セン	入門英語ⅡB	1~10	春	1	2	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■		言セン	スプリング・インテンスイブ・イングリッシュ	1~5	春	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	選考あり(入学前)
■		言セン	インテンスイブ・イングリッシュ	31~46	春	3	1	◎	西宮上ヶ原	25	選考あり
A		言セン	Skills-based English(Basic)	1~7	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
A		言セン	Skills-based English(Speaking & Listening)	1~2	春	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	
B		言セン	Skills-based English(Speaking & Listening)L1	1	春	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Speaking & Listening)L2	1	春	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Speaking & Listening)L3	1	春	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Writing)L1	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	20	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Writing)L3	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	20	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Reading)L1	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Reading)L3	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Academic)L3	1~2	春	2	1	◎	上ヶ原・三田	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Academic)L4	1	春	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Business A)L2	1~2	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	英語要件あり
B		言セン	Skills-based English(Business B)L2	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
A		言セン	Skills-based English(TOEFL)	1~2	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
B		言セン	Skills-based English(TOEFL)L2	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
A		言セン	Skills-based English(TOEIC)	1~4	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
B		言セン	Skills-based English(TOEIC)L2	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
A		言セン	Skills-based English(EELTS)	1~3	春	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
A		言セン	Special English Seminar	1	春集中	1	1	◎	西宮上ヶ原	75	9/6~10の5日間 予備日9/11
■		言セン	フランス語インテンスイブ初級Ⅱ	1~3	春	3	2	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■		言セン	フランス語インテンスイブ初級Ⅲ	1	春	2	2	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■		言セン	フランス語インテンスイブ中級	1	春	2	3	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■		言セン	ドイツ語インテンスイブ初級Ⅱ	1~2	春	3	2	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■		言セン	ドイツ語インテンスイブ初級Ⅲ	1	春	2	2	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■		言セン	ドイツ語インテンスイブ中級	1	春	2	3	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
A		言セン	基礎フランス語Ⅰ	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	40	
		言セン	基礎フランス語Ⅲ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	フランス語アラカルト(読む)	1	春	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	フランス語アラカルト(書く)	1	春	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
A		言セン	フランス語アラカルト(聞く・話す)A	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	30	
		言セン	フランス語アラカルト(聞く・話す)B	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	フランス語アラカルト(聞く・話す)C	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	基礎ドイツ語Ⅰ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	基礎ドイツ語Ⅲ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	ドイツ語アラカルト(読む)	1	春	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	ドイツ語アラカルト(書く)	1	春	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	ドイツ語アラカルト(聞く・話す)A	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	ドイツ語アラカルト(聞く・話す)B	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	ロシア語初級Ⅰ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	ロシア語初級Ⅱ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	イタリア語初級Ⅰ	1~4	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	イタリア語初級Ⅱ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	イタリア語初級Ⅲ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	スペイン語初級Ⅰ	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	スペイン語初級Ⅲ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	スペイン語中級	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	ポルトガル語初級Ⅰ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	ポルトガル語初級Ⅱ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	アラビア語初級Ⅰ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	アラビア語初級Ⅱ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	基礎中国語Ⅰ	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	基礎中国語Ⅲ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	中国語中級	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	朝鮮語初級Ⅰ	1~4	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	朝鮮語初級Ⅲ	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
		言セン	インドネシア語初級Ⅰ	1~2	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
		言セン	インドネシア語初級Ⅱ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
A		言セン	日本語初級Ⅰ	1	春	1	1	◎	西宮上ヶ原	16	
A		CIEC	ビジネス日本語A	1	春	1	3	◎	西宮上ヶ原	15	留学生対象「日本語科目履修案内」参照
A		CIEC	ビジネス日本語B	1	春	1	3	◎	西宮上ヶ原	15	留学生対象「日本語科目履修案内」参照
A		CIEC	ビジネス日本語C	1	春	1	3	◎	西宮上ヶ原	15	留学生対象「日本語科目履修案内」参照

**春 スポーツ科学・健康科学科目（次ページ以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を必ず確認すること）**

申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	コース名・副題	クラス	代表者／ コーディネータ	単位	履修 基準 年度	曜日 時間	開講場所	受講者 数制限	特記事項
A			スポーツ科学講義A	スポーツパフォーマンス	1	浦田 達也	2	1	火2	西宮上ヶ原	200	
A			健康科学講義A	心と健康	1	永石 高敏	2	1	月5	西宮上ヶ原	200	
A			体育方法学講義C	体育講義	1	清畑 潤	2	1	木1	西宮上ヶ原	200	
A			体育方法学講義C	体育講義 KSC	2	山下 伸一	2	1	水1	神戸三田	200	
A			スポーツ科学演習A	卓球	1	高島 規郎	2	1	木1	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習A	卓球	2	高島 規郎	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習A	卓球	3	高島 規郎	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習A	テニス	11	廣田 晋美	2	1	水2	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習A	バドミントン	21	仲田 秀臣	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習A	バドミントン	22	仲田 秀臣	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習C	フットサル	1	森 祐貴	2	1	月2	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習C	サッカー	2	山根 誠	2	1	水2	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習C	ソフトボール	11	浦田 達也	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習D	バスケットボール	1	廣田 晋美	2	1	水3	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習D	バスケットボール	2	山本 浩二	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習D	バレーボール	11	森 祐貴	2	1	月1	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習E	格闘技	1	山本 浩二	2	1	金3	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習F	水泳・水球	1	川上 光宣	2	1	火1	西宮上ヶ原	30	
A			スポーツ科学演習F	水泳・水球	2	川上 光宣	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			健康科学演習A	フィットネス	1	廣田 晋美	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			健康科学演習C	ニュースポーツ	1	林 直也	2	1	水2	西宮上ヶ原	30	
A			体育方法学演習C	体育実技	1	森 祐貴	2	1	月3	西宮上ヶ原	35	
A			体育方法学演習C	体育実技	2	山根 誠	2	1	水1	西宮上ヶ原	35	
A			体育方法学演習C	体育実技	3	佐藤 博信	2	1	木1	西宮上ヶ原	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	4	木谷 織徳	2	1	火1	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	5	木谷 織徳	2	1	火2	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	6	木谷 織徳	2	1	火3	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	7	山下 伸一	2	1	水2	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	8	山下 伸一	2	1	水3	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	9	清畑 潤	2	1	金1	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	10	清畑 潤	2	1	金2	神戸三田	35	
A			体育方法学演習C	体育実技 KSC	11	清畑 潤	2	1	金3	神戸三田	35	
A			余暇生活学演習C	夏期アウトドア(キャンプ)	1~2	林 直也	2	1	集中	西宮上ヶ原・ 学外	40 (各20)	4月~7月に2回事前授業あり 8月実施

**春 情報科学科目（次ページ以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を必ず確認すること）**

申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	クラス	代表者／ コーディネータ	単位	履修 基準 年度	曜日 時間	開講場所	受講者 数制限	特記事項
A			共通 コンピュータ基礎	1	岩田 一男	2	1	水1	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	2	岩田 一男	2	1	水2	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	3	岩田 一男	2	1	水3	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	4	古隅 弘樹	2	1	木1	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	5	西本 実希	2	1	火3	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	6	西本 実希	2	1	火4	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	7	西本 実希	2	1	火5	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	8	玉本 拓郎	2	1	水4	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	9	橋本 幸扶	2	1	金4	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	10	後藤 達也	2	1	水5	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	11	谷村 要	2	1	金5	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ基礎	12	近藤 昌子	2	1	火2	西宮上ヶ原	78	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	1	玉本 拓郎	2	1	水5	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	2	谷村 要	2	1	金3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	3	野際 孝司	2	1	月5	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	4	周防 節雄	2	1	木4	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	5	島野 達雄	2	1	月2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	6	島野 達雄	2	1	月3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	7	島野 達雄	2	1	水3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	8	内田 啓太郎	2	1	火2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	9	箱井 英寿	2	1	金1	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	10	高田 茂樹	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(表計算)	11	高田 茂樹	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(データ分析)	1	周防 節雄	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(データ分析)	2	箱井 英寿	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 コンピュータ実技(データ分析)	3	池田 瑞穂	2	1	木4	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(ActionScript)	1	鍵本 聡	2	1	水4	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(ActionScript)	2	鍵本 聡	2	1	水5	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(ActionScript)	3	森 巧尚	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(ActionScript)	4	森 巧尚	2	1	火4	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(Excel VBA)	1	古隅 弘樹	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(Java)	1	岩田 一男	2	1	火1	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(JavaScript)	1	西本 実希	2	1	月5	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(JavaScript)	2	西本 実希	2	1	火2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(Processing)	1	鍵本 聡	2	1	水2	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(Processing)	2	高田 茂樹	2	1	月3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(Processing)	3	高田 茂樹	2	1	月4	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語基礎(Python)	1	後藤 達也	2	1	水4	西宮上ヶ原	30	
A			共通 プログラミング言語応用(PHP)	1	池田 瑞穂	2	2	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通 文系系学生のための情報技術入門	1	高田 茂樹	2	1	月2	指定なし	—	授業形態はオンデマンドA型
A			共通 情報技術概論	1	池田 瑞穂	2	1	木2	西宮上ヶ原	—	

**春 AI活用人材育成科目（次ページ以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を必ず確認すること）**

申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	クラス	担当者	単位	履修 基準 年度	曜日 時間	開講場所	受講者 数制限	特記事項
A			共通 AI活用入門	1	巴波 弘佳 西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	授業形態はオンデマンドB型
A			共通 AI活用導入演習A	1	西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A			共通 AI活用導入演習B	1	西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A			共通 AI活用アプリケーションデザイン入門	1	巴波 弘佳 西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A			共通 AI活用実践演習A(JavaによるWebアプリケーションデザイン)	1	岡山 真矢	2	1	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、8月~9月予定
A			共通 AI活用実践演習B(Pythonによる機械学習・深層学習)	1	嵯峨 俊哉	2	1	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、8月~9月予定
A			共通 AI活用実践演習C(Webデザイン)	1	岡山 真矢	2	1	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、8月~9月予定
A			共通 AI活用データサイエンス入門	1	巴波 弘佳 西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A			共通 AI活用データサイエンス実践演習Ⅱ	1	西野 均	2	3	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、8月~9月予定
A			共通 AI活用発展演習Ⅰ	1	西野 均	2	2	集中	西宮上ヶ原	30	履修要件あり、8月~9月予定
A			共通 AI活用発展演習Ⅱ	1	西野 均	2	3	集中	西宮上ヶ原	30	履修要件あり、8月~9月予定

春 グローバルスタディーズ科目											
申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	クラス	開講期	単位	履修基準 年度	英語 能力	開講場所	受講者 数制限	特記事項
B		書セン	Language and Communication	1~7	春	2	1	◎	上ケ原・三田	12	英語要件あり
B		書セン	Culture and Society	1~6	春	2	1	◎	上ケ原・三田	12	英語要件あり
B		書セン	Academic Writing and Presentation	1~3	春	2	1	◎	西宮上ケ原	12	英語要件あり
B		書セン	Project-based Seminar in English(Study Abroad)	1~2	春	2	1	◎	西宮上ケ原	20	英語要件あり
B		書セン	Project-based Seminar in English(Career English)	1~2	春	2	1	◎	西宮上ケ原	15	英語要件あり
B		書セン	Project-based Seminar in English(Critical Writing)	1	春	2	1	◎	西宮上ケ原	12	英語要件あり
B		書セン	Project-based Seminar in English(Area Studies)	1~3	春	2	1	◎	西宮上ケ原	12	英語要件あり
A		CIEC	English for Cross-Cultural Studies A (Level 1)		春	2	1	◎	西宮上ケ原	15	英語能力目安あり/CIEC募集要項参照
A		CIEC	English for Cross-Cultural Studies A (Level 2)		春	2	1	◎	西宮上ケ原	15	英語能力目安あり/CIEC募集要項参照
A		CIEC	English for Cross-Cultural Studies A (Level 3)		春	2	1	◎	西宮上ケ原	15	英語能力目安あり/CIEC募集要項参照
A		CIEC	国際情報分析	1~5	春	2	1	◎	上ケ原・三田	24	
A		CIEC	プロジェクトマネジメント I	1~2	春	2	1	◎	西宮上ケ原	24	
A		CIEC	グローバル社会の課題と持続可能な未来	1	春	2	1	◎	西宮上ケ原	100	
			SDGsスタディーズ入門		春	2	1	◎	西宮上ケ原	—	
			CIEC カナダ研究入門A		春	2	1	◎	西宮上ケ原	—	
A		CIEC	Topics in Canadian Studies C		春	2	1	◎	西宮上ケ原	—	
A		CIEC	Topics in Canadian Studies D		春	2	1	◎	西宮上ケ原	—	
			CIEC 留学とキャリア設計		春	2	1	◎	西宮上ケ原	—	
A		CIEC	グローバルスタディーズ入門	1~4	春	2	1	◎	上ケ原・三田	30	
A		CIEC	多文化共修科目		春	1~3	1	◎	西宮上ケ原	15	
B		CIEC	総合日本語習得科目		春	2~3	1	◎	西宮上ケ原	15	
B		CIEC	CCC Introduction to Multicultural Studies	1	春	2	1	◎	西宮上ケ原	100	
A		CIEC	日本語教育基礎	1~3	春	2	1	◎	西宮上ケ原	25	
A		CIEC	日本語教育基礎演習	1	春	2	1	◎	西宮上ケ原	20	
	※	国連・外交入門 (開発)			春	2	2	◎	西宮上ケ原	—	MS国連・外交プログラム履修許可者対象
	※	Career Seminar for International Organizations			春	2	3	◎	西宮上ケ原	15	英語要件あり、MS国連・外交プログラム履修許可者対象
	※	国連・外交フィールドワーク			春	2	1	◎	上ケ原・ホテイキール	10	選考あり。詳細は教学Web、募集要項等参照
	※	国連セミナー			春	2	2	◎	上ケ原・学外	20	選考あり。詳細は教学Web、募集要項等参照

春 ライフデザイン科目[2012年度以前入学生:学際・連携科目]												
申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	コース名・副題	クラス	代表者/ コーディネータ	単位	履修基準 年度	曜日 時間	開講場所	受講者 数制限	特記事項
A	※	HoLC	ライフ・キャリア概論		1	飯口 悟	2	1	水3	西宮上ケ原	250	「社会の中の自分(インターンシップ履修)」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア概論		2	高岡 克彦	2	1	木2	西宮上ケ原	250	「社会の中の自分(インターンシップ履修)」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア概論		3	高岡 克彦	2	1	水4	神戸三田	250	「社会の中の自分(インターンシップ履修)」の単位修得者は履修不可
A		HoLC	ライフデザインと仕事[日本企業編]		1	石田 秀朗	2	1	金4	西宮上ケ原	42	
A		HoLC	ライフデザインと仕事[日本企業編]		2	石田 秀朗	2	1	金5	西宮上ケ原	42	
A	※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習		1	渡辺 一成	2	1	木3	西宮上ケ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習		2	渡辺 一成	2	1	木4	西宮上ケ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習		3	渡辺 一成	2	1	木5	西宮上ケ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習		4	渡辺 一成	2	1	金1	西宮上ケ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習		5	渡辺 一成	2	1	水3	神戸三田	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A	※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習		6	渡辺 一成	2	1	水4	神戸三田	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A		HoLC	ライフ・キャリア実践演習		1	渡辺 一成	2	1	火3	西宮上ケ原	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア実践演習		2	渡辺 一成	2	1	火4	西宮上ケ原	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア実践演習		3	渡辺 一成	2	1	火5	西宮上ケ原	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア実践演習		4	渡辺 一成	2	1	金2	西宮上ケ原	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア実践演習		5	渡辺 一成	2	1	水1	神戸三田	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア実践演習		6	渡辺 一成	2	1	水2	神戸三田	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア発展演習		1	佐藤 裕	2	2	火5	西宮上ケ原	30	
A		HoLC	ライフ・キャリア発展演習		2	佐藤 裕	2	2	火3	神戸三田	30	
	※	HoLC	ライフ・キャリアリーダーシップ実習			佐藤 裕	2	1	集中	未定	20	詳細は「募集要項」を参照
	※	HoLC	インターンシップ実習		1	奥貫 隆紀	1	1	集中	各企業・団体	なし	詳細は「募集要項」を参照
A	※	HoLC	キャリアゼミA		1	森 隆史	2	1	木2	西宮上ケ原	45	土曜日も複数回授業あり
A	※	HoLC	キャリアゼミA		2	森 隆史	2	1	木4	神戸三田	25	土曜日も複数回授業あり
	※	HoLC	キャリアゼミB			森 隆史	2	1	集中	未定	40	詳細は「募集要項」を参照

春 基礎・学際科目[2012年度以前入学生:学際・連携科目]												
申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	コース名・副題	クラス	代表者/ コーディネータ	単位	履修基準 年度	曜日 時間	開講場所	受講者 数制限	特記事項
A		共通	「関学」学	関西学院の歴史	1	大宮 有博	2	1	指定なし	指定なし	150	授業形態はオンデマンドB型
A		共通	人権教育科目002	在日朝鮮人と人権A		高島 千代	2	1	火4	西宮上ケ原	—	
A		共通	人権教育科目004	ジェンダーと人権A		高島 哲	2	1	火3	西宮上ケ原	200	
A		共通	人権教育科目010	セクシュアリティと人権		澤田 有希子	2	1	金2	西宮上ケ原	200	
A		共通	人権教育科目011	差別と人権A		宮下 博幸	2	1	月4	西宮上ケ原	—	
A		共通	人権教育科目013	差別と人権		細見 和志	2	1	木4	神戸三田	200	
A	※	共通	災害復興学A	被災者支援		齊藤 容子	2	1	金2	西宮上ケ原	100	
A	※	共通	総合コース808	リーダーシップ論入門		志青 啓	2	1	火4	西宮上ケ原	50	
			共通	常附講座207	手話の世界	松岡 克尚	2	1	火5	西宮上ケ原	—	
			共通	連携講座004	医学入門A	鈴木 敬一郎	2	1	水2	神戸三田	—	
A	※	共通	連携講座006	早期臨床体験実習		鈴木 敬一郎	1	1	集中	兵庫医大	20	
A	※	共通	連携講座008	医療入門		鈴木 敬一郎	2	1	集中	兵庫医大	10	
A	※	共通	連携講座009	東洋医学入門		戴 毅	1	2	集中	兵庫医大	10	
A	※	共通	連携講座014	臨床ゲノム医学		大村谷 昌樹	1	1	集中	兵庫医大	10	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		1	渡辺 一成	2	1	月1	西宮上ケ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		2	渡辺 一成	2	1	火1	西宮上ケ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		3	渡辺 一成	2	1	火2	西宮上ケ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		4	渡辺 一成	2	1	木1	西宮上ケ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		5	渡辺 一成	2	1	木2	西宮上ケ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		6	渡辺 一成	2	1	月3	神戸三田	30	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		1	西口 啓太	2	1	月2	西宮上ケ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		2	西口 啓太	2	1	月3	西宮上ケ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		3	西口 啓太	2	1	金2	西宮上ケ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		4	福山 佑樹	2	1	水2	西宮上ケ原	20	



A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	5	福山 佑樹	2	1	水3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	6	福山 佑樹	2	1	水4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	7	福山 佑樹	2	1	木2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	8	福山 佑樹	2	1	木3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	9	福山 佑樹	2	1	木4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	10	三井 規裕	2	1	金3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	11	三井 規裕	2	1	金4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	12	野瀬 由季子	2	1	火1	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	13	野瀬 由季子	2	1	火2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	14	野瀬 由季子	2	1	火3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	15	西口 啓太	2	1	木2	神戸三田	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	16	西口 啓太	2	1	木3	神戸三田	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	17	野瀬 由季子	2	1	水3	神戸三田	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(リポート執筆の基礎)	18	時任 隼平	2	1	火3	西宮聖和	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(プレゼンテーション)	1	三井 規裕	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(プレゼンテーション)	2	三井 規裕	2	1	金5	西宮上ヶ原	30	
■	※	HoLC	平和学特別演習「ヒロシマ」		澤村 雅史	2	1	集中	上ヶ原・広島	25	詳細は「募集要項」を参照
A	※	HoLC	ハズオン・プラクティス	1	向井 光太郎 木本 浩一	2	1	木4	西宮上ヶ原	60	
A	※	HoLC	ハズオン・プラクティス	2	向井 光太郎 木本 浩一	2	1	木2	神戸三田	60	
A		HoLC	社会探究入門	1	木本 浩一 向井 光太郎	2	1	火2	西宮上ヶ原	45	
A		HoLC	社会探究入門	2	木本 浩一 向井 光太郎	2	1	火3	西宮上ヶ原	45	
A		HoLC	社会探究入門	3	木本 浩一 向井 光太郎	2	1	水2	神戸三田	45	
A		HoLC	社会探究リサーチ・ベシックA(定量編)	1	時任 隼平	2	1	金3	西宮上ヶ原	30	
A		HoLC	社会探究リサーチ・ベシックA(定量編)	2	時任 隼平	2	1	月3	神戸三田	30	
A	※	HoLC	社会探究実践演習Ⅰ(篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW)	1	木本 浩一	4	1	水3,水4	神戸三田・丹波篠山	20	数回現地実習あり
A	※	HoLC	社会探究実践演習Ⅰ(朝来・竹田城下町活性化PJ)	1	奥貫 麻紀	4	1	木3,木4	上ヶ原・朝来	20	数回現地実習あり
A	※	HoLC	社会探究実践演習Ⅰ(大阪・上本町)	1	向井 光太郎	4	1	月3,月4	上ヶ原・上本町	20	数回現地実習あり
A	※	HoLC	社会探究実践演習Ⅱ(篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW)	1	木本 浩一	4	1	水3,水4	神戸三田・丹波篠山	5	数回現地実習あり
A	※	HoLC	社会探究実践演習Ⅱ(朝来・竹田城下町活性化PJ)	1	奥貫 麻紀	4	1	木3,木4	上ヶ原・朝来	5	数回現地実習あり
■	※	HoLC	社会探究実習Ⅰ(瀬戸内海・豊島環境FW)	1	木本 浩一	2	1	集中	香川県豊島	15	詳細は「募集要項」を参照
■	※	HoLC	社会探究実習Ⅱ(瀬戸内海・豊島環境FW)	1	木本 浩一	2	1	集中	香川県豊島	5	詳細は「募集要項」を参照
■	※	HoLC	ハズオン・インターンシップⅠ	1	向井 光太郎 木本 浩一	6	1	集中	全国各地	各受入先2	8月上旬から8月中旬の約1ヶ月間受入企業・団体でインターン
■	※	HoLC	ハズオン・インターンシップⅡ	1	向井 光太郎 木本 浩一	6	1	集中	全国各地	各受入先1	8月上旬から8月中旬の約1ヶ月間受入企業・団体でインターン
■	※	HoLC	PBL特別演習002[JETRO×産研連携講座]		広瀬 憲三 小林 伸生	2	1	集中	西宮上ヶ原	30	詳細は「募集要項」を参照
A	※	HoLC	PBL特別演習007[阪急阪神HD株と読む社会課題]		奥貫 麻紀	4	1	水4,水5	西宮上ヶ原	20	学期期間中に数回企業訪問あり
■	※	HoLC	PBL特別演習008[福島で学ぶ復興と原発問題]		村尾 信尚 時任 隼平	2	1	集中	上ヶ原・福島	25	詳細は「募集要項」を参照
A	※	HoLC	PBL特別演習009[三木市・旧市街地FW]	1	奥貫 麻紀	2	1	火2	上ヶ原・三木	15	数回現地実習あり

春学期集中科目は、2021年度春学期卒業見込者は履修できません。  
ただし、CCCFプログラム(Certificate Program, MS特別プログラム「クロス・カルチュラル・スタディーズ」)登録者及び実践型「世界市民」育成プログラム・グローバルリーダーコース登録者でCIEC開講の集中科目の履修を希望する場合は、CIEC事務室まで個別相談に来てください。

### 秋学期開講科目

#### 秋 言語教育科目

申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	クラス	開講期	単位	履修年数	英語実能	開講場所	受講者数制限	特記事項
■			言セ入 入門英語ⅠA	11~20	秋	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■			言セ入 入門英語ⅠB	11~20	秋	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■			言セ入 入門英語ⅡA	11~20	秋	1	2	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■			言セ入 入門英語ⅡB	11~20	秋	1	2	◎	上ヶ原・三田	25	クラス指定あり
■			言セ入 インテンシブ・イングリッシュ	1~30	秋	3	1	◎	西宮上ヶ原	25	選考あり
A			言セ入 Skills-based English(Basic)	8~14	秋	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
A			言セ入 Skills-based English(Speaking & Listening)	3~4	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	
B			言セ入 Skills-based English(Speaking & Listening)L1	2~3	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Speaking & Listening)L2	2~3	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Speaking & Listening)L3	2~4	秋	2	1	◎	上ヶ原・三田	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Writing)L1	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	20	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Writing)L3	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	20	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Reading)L1	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Reading)L3	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Academic)L3	3	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Academic)L4	2	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Business A)L2	3	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
B			言セ入 Skills-based English(Business B)L2	2~3	秋	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	英語要件あり
A			言セ入 Skills-based English(TOEFLE)	3~6	秋	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
B			言セ入 Skills-based English(TOEFLE)L2	3~4	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
A			言セ入 Skills-based English(TOEIC)	5~8	秋	1	1	◎	上ヶ原・三田	25	
B			言セ入 Skills-based English(TOEIC)L2	2~3	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	英語要件あり
A			言セ入 Skills-based English(IELTS)	4~5	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	25	
■			言セ入 フランス語インテンシブ初級Ⅰ	1~3	秋	3	1	◎	西宮上ヶ原	約20	選考あり
■			言セ入 フランス語インテンシブ初級Ⅲ	2~3	秋	2	2	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■			言セ入 フランス語インテンシブ中級	2	秋	2	3	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■			言セ入 ドイツ語インテンシブ初級Ⅰ	1~2	秋	3	1	◎	西宮上ヶ原	約20	選考あり
■			言セ入 ドイツ語インテンシブ初級Ⅲ	2	秋	2	2	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■			言セ入 ドイツ語インテンシブ中級	2	秋	2	3	◎	西宮上ヶ原	約20	履修要件あり
■			言セ入 基礎フランス語Ⅱ	1	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 基礎フランス語Ⅳ	1	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 フランス語アラカルト(読む)	2	秋	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 フランス語アラカルト(書く)	2	秋	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
A			言セ入 フランス語アラカルト(聞く・話す)A	3	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	30	
■			言セ入 フランス語アラカルト(聞く・話す)B	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 フランス語アラカルト(聞く・話す)C	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 基礎ドイツ語Ⅱ	1	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 基礎ドイツ語Ⅳ	1	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 ドイツ語アラカルト(読む)	2	秋	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 ドイツ語アラカルト(書く)	2	秋	1	2	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 ドイツ語アラカルト(聞く・話す)A	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 ドイツ語アラカルト(聞く・話す)B	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 ロシア語初級Ⅰ	1	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 ロシア語初級Ⅱ	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 イタリア語初級Ⅰ	5~6	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	
■			言セ入 イタリア語初級Ⅱ	2~4	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 イタリア語初級Ⅲ	2	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり
■			言セ入 スペイン語初級Ⅱ	1	秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	—	履修要件あり



	言セ	スペイン語中級	2~3	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	ポルトガル語初級II	1	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	ポルトガル語初級	2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	アラビア語初級I	2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	
	言セ	アラビア語初級II	2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	アラビア語初級	1	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	基礎中国語II	1~2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	基礎中国語IV	1	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	中国語中級	3~4	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	朝鮮語初級II	1~3	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	朝鮮語中級	1~2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	インドネシア語初級II	1~2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	インドネシア語初級	2	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
	言セ	日本語初級II	1	秋	1	1		西宮上ヶ原	—	履修要件あり
A	CIEC	ビジネス日本語A	2~3	秋	1	3		上ヶ原・三田	15	留学生対象/「日本語科目履修案内」参照
A	CIEC	ビジネス日本語C	2~3	秋	1	3		上ヶ原・三田	15	留学生対象/「日本語科目履修案内」参照

秋 スポーツ科学・健康科学科目 (次ページ以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を必ず確認すること)

申込方法	注記事項	担当窓口	科目名	コース名・副題	クラス	代表者/コーディネータ	単位	履修基準年度	曜日/時間	開講場所	受講者数制限	特記事項	
A			スポ	スポーツ科学講義A	スポーツパフォーマンス	2	浦田 達也	2	1	火2	西宮上ヶ原	200	
A			スポ	健康科学講義A	心と健康	2	永石 高敏	2	1	月5	西宮上ヶ原	200	
A			スポ	体育方法学講義C	体育講義	3	溝畑 潤	2	1	木1	西宮上ヶ原	200	
A			スポ	体育方法学講義C	体育講義 KSC	4	山下 伸一	2	1	水3	神戸三田	200	
A			スポ	スポーツ科学演習A	卓球	4	高島 規郎	2	1	木1	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習A	卓球	5	高島 規郎	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習A	卓球	6	高島 規郎	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習A	テニス	12	廣田 音楽	2	1	火2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習A	バドミントン	23	仲田 秀臣	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習A	バドミントン	24	仲田 秀臣	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習A	バドミントン	25	山本 浩二	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習C	サッカー	3	森 祐貴	2	1	月2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習C	ソフトボール	12	浦田 達也	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習D	バスケットボール	3	廣田 音楽	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習D	バレーボール	12	森 祐貴	2	1	月1	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習D	バレーボール	13	高見 和至	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習E	格技	2	山本 浩二	2	1	金3	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習F	水泳・水球	3	川上 光宣	2	1	火1	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	スポーツ科学演習F	水泳・水球	4	川上 光宣	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	健康科学演習A	フィットネス	2	廣田 音楽	2	1	水1	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	健康科学演習C	ニュースポーツ	2	林 直也	2	1	水2	西宮上ヶ原	30	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技	12	森 祐貴	2	1	月3	西宮上ヶ原	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技	13	林 直也	2	1	水1	西宮上ヶ原	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技	14	山根 誠	2	1	水3	西宮上ヶ原	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	15	木谷 織信	2	1	火1	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	16	木谷 織信	2	1	火2	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	17	木谷 織信	2	1	火3	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	18	山下 伸一	2	1	水1	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	19	山下 伸一	2	1	水2	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	20	溝畑 潤	2	1	金1	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	21	溝畑 潤	2	1	金2	神戸三田	35	
A			スポ	体育方法学演習C	体育実技 KSC	22	溝畑 潤	2	1	金3	神戸三田	35	
A			スポ	余暇生活学演習D	冬期アウトドア(スキー・スノーボード)	1~4	佐藤 博信	2	1	集中	西宮上ヶ原・ 宇外	32(各8)	9月~1月に3回事前授業あり 2月実施

秋 情報科学科目 (次ページ以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を必ず確認すること)

申込方法	注記事項	担当窓口	科目名	クラス	代表者/コーディネータ	単位	履修基準年度	曜日/時間	開講場所	受講者数制限	特記事項		
A			共通	コンピュータ基礎	15	岩田 一男	2	1	年1	水1	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	16	岩田 一男	2	1	年2	水2	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	17	岩田 一男	2	1	年3	水3	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	18	古閑 弘樹	2	1	年1	金1	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	19	西本 実苗	2	1	年2	火3	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	20	西本 実苗	2	1	年3	火4	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	21	西本 実苗	2	1	年4	火5	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	22	玉本 拓郎	2	1	年1	水4	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	23	橋本 幸枝	2	1	年2	金4	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	24	後藤 達也	2	1	年3	水5	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	25	谷村 聖	2	1	年4	金5	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	26	近藤 昌子	2	1	年1	火2	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ基礎	27	近藤 昌子	2	1	年2	火4	西宮上ヶ原	78	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	13	玉本 拓郎	2	1	年1	水5	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	14	谷村 聖	2	1	年2	金3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	15	森 孝司	2	1	年3	月3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	16	森 孝司	2	1	年4	月5	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	17	西野 節雄	2	1	年1	木4	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	18	鳥野 達雄	2	1	年2	月2	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	19	鳥野 達雄	2	1	年3	月4	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	20	鳥野 達雄	2	1	年4	水3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	21	内田 啓太郎	2	1	年1	木5	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	22	箱井 英寿	2	1	年2	金1	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	23	高田 茂樹	2	1	年3	木2	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(表計算)	24	高田 茂樹	2	1	年4	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(データ分析)	4	後藤 達也	2	1	年1	水4	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(データ分析)	5	西野 節雄	2	1	年2	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	コンピュータ実践(データ分析)	6	箱井 英寿	2	1	年3	金2	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(ActionScript)	5	榎本 聡	2	1	年1	水4	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(ActionScript)	6	榎本 聡	2	1	年2	水5	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(ActionScript)	7	森 巧尚	2	1	年3	火3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(C)	3	古閑 弘樹	2	1	年1	金2	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(Java)	2	岩田 一男	2	1	年1	火1	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(JavaScript)	3	西本 実苗	2	1	年2	月5	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(JavaScript)	4	西本 実苗	2	1	年3	火2	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(Processing)	4	榎本 聡	2	1	年1	水2	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(Processing)	5	高田 茂樹	2	1	年2	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(Processing)	6	高田 茂樹	2	1	年3	木3	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(Python)	2	池田 瑞穂	2	1	年1	火4	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語基礎(Python)	3	森 巧尚	2	1	年2	火4	西宮上ヶ原	30	
A			共通	プログラミング言語応用(PHP)	2	池田 瑞穂	2	2	年1	木3	西宮上ヶ原	30	
共通			文系学生のための情報技術入門	2	高田 茂樹	2	1	年1	火5	指定なし	-	授業形態はオンデマンドA型	
共通			情報技術概論	2	池田 瑞穂	2	1	年1	木2	西宮上ヶ原	-		

秋 AI活用人材育成科目 (次ページ以降の「全学科目申込・履修についての諸注意」を必ず確認すること)											
申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	クラス	担当者	単位	履修基準年度	曜日/時間	開講場所	受講者数制限	特記事項
A		共通	AI活用入門	2	巴波 弘佳 西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	授業形態はオンデマンドB型
A		共通	AI活用導入演習A	2	西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A		共通	AI活用導入演習B	2	西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A		共通	AI活用アプリケーションデザイン入門	2	巴波 弘佳 西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A		共通	AI活用アプリケーションデザイン実践演習	1	西野 均	2	2	木2	西宮上ヶ原	50	履修要件あり
A		共通	AI活用アプリケーションデザイン実践演習	2	西野 均	2	2	水4	神戸三田	50	履修要件あり
A		共通	AI活用実践演習A (JavaによるWebアプリケーションデザイン)	2	陰山 真矢	2	1	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、2月~3月予定
A		共通	AI活用実践演習B (Pythonによる機械学習・深層学習)	2	岩森 俊哉	2	1	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、2月~3月予定
A		共通	AI活用実践演習C (Webデザイン)	2	陰山 真矢	2	1	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、2月~3月予定
A		共通	AI活用データサイエンス入門	2	巴波 弘佳 西野 均	2	1	指定なし	指定なし	—	履修要件あり、授業形態はオンデマンドB型
A		共通	AI活用データサイエンス実践演習I	2	西野 均	2	3	集中	西宮上ヶ原	50	履修要件あり、2月~3月予定
A		共通	AI活用データサイエンス実践演習II	1	西野 均	2	2	木3	西宮上ヶ原	50	履修要件あり
A		共通	AI活用データサイエンス実践演習III	2	西野 均	2	2	水5	神戸三田	50	履修要件あり
A		共通	AI活用発展演習I	2	西野 均	2	2	集中	西宮上ヶ原	30	履修要件あり、2月~3月予定
A		共通	AI活用発展演習II	2	西野 均	2	3	集中	西宮上ヶ原	30	履修要件あり、2月~3月予定

秋 グローバルスタディーズ科目											
申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	クラス	開講期	単位	履修基準年度	英語実能	開講場所	受講者数制限	特記事項
B		言セ	Language and Communication	B~14	秋	2	1	◎	上ヶ原・三田	12	英語要件あり
B		言セ	Culture and Society	B~14	秋	2	1	◎	上ヶ原・三田	12	英語要件あり
B		言セ	Academic Writing and Presentation	4~6	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	12	英語要件あり
B		言セ	Project-based Seminar in English (Study Abroad)	3~5	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	20	英語要件あり
B		言セ	Project-based Seminar in English (Career English)	3~4	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	15	英語要件あり
B		言セ	Project-based Seminar in English (Critical Writing)	2	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	12	英語要件あり
B		言セ	Project-based Seminar in English (Area Studies)	4~6	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	12	英語要件あり
A		CIEC	English for Cross-Cultural Studies B (Level 1)		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	15	
A		CIEC	English for Cross-Cultural Studies B (Level 2)		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	15	
A		CIEC	English for Cross-Cultural Studies B (Level 3)		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	15	
A		CIEC	国際情報分析	B~14	秋	2	1	◎	上ヶ原・三田	24	
A		CIEC	国際平和構築論		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	
A		CIEC	教育開発論		秋集中	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	
A		CIEC	プロジェクトマネジメントI	3~4	秋集中	2	1	◎	西宮上ヶ原	24	
A		CIEC	グローバル社会の課題と持続可能な未来	2	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	100	
A		CIEC	グローバルスタディーズ入門	5~8	秋	2	1	◎	上ヶ原・三田	30	
A		CIEC	日本文化総論		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	留学生対象
A		CIEC	日本政治総論		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	留学生対象
A		CIEC	カナダ研究入門B		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	
A		CIEC	Topics in Canadian Studies A		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	
A		CIEC	Topics in Canadian Studies B		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	—	
A		CIEC	多文化共修科目		秋	1~3	1	◎	西宮上ヶ原	15	
B		CIEC	総合日本語習得科目		秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	15	
B		CIEC	CCC Introduction to Multicultural Studies	2~3	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	100	
B		CIEC	CCC Introduction to International Relations	4~6	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	100	
A		CIEC	日本語教育基礎	4~6	秋	2	1	◎	上ヶ原・三田	25	
A		CIEC	日本語教育基礎演習	2	秋	2	1	◎	西宮上ヶ原	20	
■		専外	国連・外交入門 (平和・人権・人道)		秋	2	2	◎	西宮上ヶ原	—	MS国連・外交プログラム履修許可者対象
■		専外	国際教養としての時事問題		秋	1	1	◎	西宮上ヶ原	50	1年生のみ履修可。選考あり。詳細は数字Web(注)「募集要項」を参照
■		専外	Career Seminar for International Organizations	2	秋	2	3	◎	西宮上ヶ原	15	MS国連・外交プログラム履修許可者対象

※数字Webは2021年度に新しいポータルサイトに移行します。

秋 ライフデザイン科目 [2012年度以前入学生・学歴・連携科目]												
申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	コース名・副題	クラス	代表者/コーディネータ	単位	履修基準年度	曜日/時間	開講場所	受講者数制限	特記事項
A		※	HoLC	ライフ・キャリア概論	4	飯口 悟	2	1	水2	西宮上ヶ原	250	「社会の中での自分(インターンシップ演習)」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア概論	5	飯口 悟	2	1	水3	西宮上ヶ原	250	「社会の中での自分(インターンシップ演習)」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア概論	6	富岡 克彦	2	1	木2	西宮上ヶ原	250	「社会の中での自分(インターンシップ演習)」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア概論	7	富岡 克彦	2	1	水4	神戸三田	250	「社会の中での自分(インターンシップ演習)」の単位修得者は履修不可
A			HoLC	ライフデザインと仕事A[日本企業編]	3	石田 秀朗	2	1	金4	西宮上ヶ原	42	
A			HoLC	ライフデザインと仕事A[日本企業編]	4	石田 秀朗	2	1	金5	西宮上ヶ原	42	
A			HoLC	ライフデザインと仕事B[外資系企業編]	1	森 隆史	2	1	木3	西宮上ヶ原	120	
A			HoLC	ライフデザインと仕事B[外資系企業編]	2	森 隆史	2	1	木4	西宮上ヶ原	120	
A		※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習	7	未定	2	1	木3	西宮上ヶ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習	8	未定	2	1	木4	西宮上ヶ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習	9	渡辺 一成	2	1	木5	西宮上ヶ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習	10	渡辺 一成	2	1	金1	西宮上ヶ原	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習	11	渡辺 一成	2	1	水3	神戸三田	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A		※	HoLC	ライフ・キャリア入門演習	12	渡辺 一成	2	1	水4	神戸三田	30	「グローバルキャリアデザイン入門」の単位修得者は履修不可
A			HoLC	ライフ・キャリア実践演習	7	未定	2	1	火3	西宮上ヶ原	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア実践演習	8	未定	2	1	火4	西宮上ヶ原	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア実践演習	9	渡辺 一成	2	1	火5	西宮上ヶ原	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア実践演習	10	渡辺 一成	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア実践演習	11	渡辺 一成	2	1	水1	神戸三田	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア実践演習	12	渡辺 一成	2	1	水2	神戸三田	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア発展演習	3	佐藤 裕	2	2	火5	西宮上ヶ原	30	
A			HoLC	ライフ・キャリア発展演習	4	佐藤 裕	2	2	火3	神戸三田	30	
■		※	HoLC	インターンシップ実習	2	奥貫 麻紀	1	1	集中	各企業・団体	なし	詳細は「募集要項」を参照
■		※	HoLC	キャリアゼミC	2	森 隆史	2	1	集中	未定	40	詳細は「募集要項」を参照
■		※	HoLC	霞が関セミナー		向井 光太郎 神奈 隆博 村尾 信尚 原田 賢一郎	2	1	集中	上ヶ原・東京	60	詳細は「募集要項」を参照

秋 基礎・学際科目[2012年度以前入学生:学際・連携科目]

申込方法	注意事項	担当窓口	科目名	コース名・副題	クラス	代表者/コーディネータ	単位	履修基準年度	曜日	開講場所	受講者数制限	特記事項
A		共通	「開学」学	関西学院の歴史	2	大宮 有博	2	1	指定なし	指定なし	150	授業形態はオンデマンドB型
A		共通	人権教育科目003	在日朝鮮人と人権B	34	李 恩子	2	1	火4	西宮上ヶ原	20	
A		共通	人権教育科目005	ジェンダーと人権B	35	倉島 祐	2	1	火3	西宮上ヶ原	200	
A		共通	人権教育科目009	多文化社会と人権	36	高井 由起子	2	1	月2	西宮上ヶ原	200	
A		共通	人権教育科目012	部落差別と人権B	37	宮下 博幸	2	1	月4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	人権教育科目017	障害と人権	38	小谷 正登	2	1	木3	西宮上ヶ原	20	授業形態はオンデマンドA型
A	※	共通	人権教育科目018	人権と共生	39	白川 俊介	2	1	木3	神戸三田	200	
A	※	共通	災害復興学B	人の復興・まちの復興	40	齊藤 啓子	2	1	金2	西宮上ヶ原	100	
A	※	共通	総合コース215	インターネットとヘイトスピーチ	41	河村 亮俊	2	1	火5	西宮上ヶ原	1	
A	※	共通	連携講座002	たからづか学	42	加藤 昌弘	2	1	木2	西宮上ヶ原	1	
A	※	共通	連携講座005	障害入門B	43	石戸 駿	2	1	水4	西宮上ヶ原	1	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		7	渡辺 一成	2	1	月1	西宮上ヶ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		8	渡辺 一成	2	1	火1	西宮上ヶ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		9	渡辺 一成	2	1	火2	西宮上ヶ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		10	渡辺 一成	2	1	木1	西宮上ヶ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		11	渡辺 一成	2	1	木2	西宮上ヶ原	30	
A		共通	スタディスキルセミナー(読む・書く・話す・聴く)		12	渡辺 一成	2	1	月3	神戸三田	30	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		19	西口 啓太	2	1	月2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		20	西口 啓太	2	1	月3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		21	西口 啓太	2	1	木2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		22	西口 啓太	2	1	木3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		23	西口 啓太	2	1	木4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		24	福山 佑樹	2	1	火3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		25	福山 佑樹	2	1	水2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		26	福山 佑樹	2	1	水3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		27	福山 佑樹	2	1	水4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		28	三井 翔裕	2	1	金3	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		29	三井 翔裕	2	1	金4	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		30	野瀬 由季子	2	1	火1	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		31	野瀬 由季子	2	1	火2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		32	野瀬 由季子	2	1	金2	西宮上ヶ原	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		33	福山 佑樹	2	1	木4	神戸三田	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		34	福山 佑樹	2	1	木3	神戸三田	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		35	野瀬 由季子	2	1	水3	神戸三田	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(レポート執筆の基礎)		36	時任 隼平	2	1	水4	西宮聖和	20	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(プレゼンテーション)		3	三井 翔裕	2	1	金2	西宮上ヶ原	30	
A	※	共通	スタディスキルセミナー(プレゼンテーション)		4	三井 翔裕	2	1	金5	西宮上ヶ原	30	
A	※	Hol.C	ハンズオン・プラクティス		3	向井 光太郎 木本 浩一	2	1	木4	西宮上ヶ原	60	
A	※	Hol.C	ハンズオン・プラクティス		4	向井 光太郎 木本 浩一	2	1	木2	神戸三田	60	
A		Hol.C	社会探究入門		4	木本 浩一 向井 光太郎	2	1	火2	西宮上ヶ原	45	
A		Hol.C	社会探究入門		5	木本 浩一 向井 光太郎	2	1	火3	西宮上ヶ原	45	
A		Hol.C	社会探究入門		6	木本 浩一 向井 光太郎	2	1	水2	神戸三田	45	
A		Hol.C	社会探究リサーチ・ベジックB(定性編)		1	時任 隼平	2	1	火2	西宮上ヶ原	30	
A		Hol.C	社会探究リサーチ・ベジックB(定性編)		2	時任 隼平	2	1	月3	神戸三田	30	
A	※	Hol.C	社会探究実践演習Ⅰ(篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW)		2	木本 浩一	4	1	水3,木4	神戸三田・丹波篠山	20	数回現地実習あり
A	※	Hol.C	社会探究実践演習Ⅰ(朝来・竹田城下町活性化PJ)		2	奥貫 麻紀	4	1	木3,木4	上ヶ原・朝来	20	数回現地実習あり
A	※	Hol.C	社会探究実践演習Ⅰ(大坂・上本町)		2	向井 光太郎	4	1	月2,月4	上ヶ原・上本町	20	数回現地実習あり
A	※	Hol.C	社会探究実践演習Ⅱ(篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW)		2	木本 浩一	4	1	水3,木4	神戸三田・丹波篠山	5	数回現地実習あり
A	※	Hol.C	社会探究実践演習Ⅱ(朝来・竹田城下町活性化PJ)		2	奥貫 麻紀	4	1	木3,木4	上ヶ原・朝来	5	数回現地実習あり
A	※	Hol.C	社会探究実践演習Ⅱ(大坂・上本町)		2	向井 光太郎	4	1	月2,月4	上ヶ原・上本町	5	数回現地実習あり
■	※	Hol.C	社会探究実習Ⅰ(瀬戸内海・豊島環境FW)		2	木本 浩一	2	1	集中	香川県豊島	15	詳細は「募集要項」を参照
■	※	Hol.C	社会探究実習Ⅰ(広島・江田平和FW)		2	木本 浩一	2	1	集中	広島県江田島	15	詳細は「募集要項」を参照
■	※	Hol.C	社会探究実習Ⅱ(瀬戸内海・豊島環境FW)		2	木本 浩一	2	1	集中	香川県豊島	5	詳細は「募集要項」を参照
■	※	Hol.C	社会探究実習Ⅱ(広島・江田平和FW)		2	木本 浩一	2	1	集中	広島県江田島	5	詳細は「募集要項」を参照
■	※	Hol.C	ハンズオン・インターンシップⅠ		2	向井 光太郎 木本 浩一	6	1	集中	全国各地	各2人宛 2	2月上旬から3月中旬の約1ヶ月間実入企業・団体でインターン
■	※	Hol.C	ハンズオン・インターンシップⅡ		2	向井 光太郎 木本 浩一	6	1	集中	全国各地	各2人宛 1	2月上旬から3月中旬の約1ヶ月間実入企業・団体でインターン
■	※	Hol.C	ハンズオン・アドバンストⅠ		2	木本 浩一 向井 光太郎	2	2	集中	全国各地	15	詳細は「募集要項」を参照
A		Hol.C	PBL特別演習005【アントレプレナー養成講座】		1	西元 涼	2	1	月5	西宮上ヶ原	25	
A		Hol.C	PBL特別演習005【アントレプレナー養成講座】		2	西元 涼	2	1	月3	神戸三田	25	
A	※	Hol.C	PBL特別演習009【三木市・旧市街地FW】		2	奥貫 麻紀	2	1	火2	上ヶ原・三木	15	数回現地実習あり

秋学期集中科目は、2021年度秋学期卒業見込者は特許で専攻(ただし、ハンズオン・ラーニングセンター開講「ハンズオン・アドバンスト」を除く)ただし、COCプログラム(Certificate Program, MS特別プログラム/クロス・カルチュラル・スタディーズ)登録者及び実証型「世界市民」育成プログラム・グローバルリーダー・タレントコース登録者でCIEG開講の集中科目の履修を希望する場合は、CIEC事務室まで個別相談に来てください。

## 2. 2021年度全学科目申込・履修についての諸注意

### 《スポーツ科学・健康科学科目》

スポーツ科学・健康科学科目は、全科目申込手続きが必要です。

履修を希望する方は下記および教学Webサービス「お知らせ」(※)を参照してください。

#### ■優先申込について

事前申込より前に、下記対象者は優先申込をすることができます。

※履修希望者が優先申込定員を上回った場合は、抽選となります。

対象者	教育職員免許状取得のために履修する必要のある未履修者
対象科目	「体育方法学講義C」・「体育方法学演習C」
申込方法	教学Webサービス (URL : <a href="https://webinfo.kwansei.ac.jp/">https://webinfo.kwansei.ac.jp/</a> ) (※) ※講義・演習科目ともに第2希望まで申し込むことができます。
発表	教学Webサービス (※)

(※) 教学Webサービスは2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。

◆春学期：申込期間 2021年3月23日(火) 9:00～3月24日(水) 16:50締切

発表 2021年3月26日(金) 9:00～

◆秋学期：申込期間 2021年9月6日(月) 9:00～9月7日(火) 16:00締切

発表 2021年9月9日(木) 9:00～

### I. 申込にあたっての注意事項

1. 1学期(春学期又は秋学期)に履修できる科目は講義1科目、演習1科目の2科目4単位までです。
2. 同一名称科目は、異なるクラス・種目であっても重複して履修することはできません。  
例) 【スポーツ科学演習A1：卓球】を履修済みの場合は【スポーツ科学演習A21：バドミントン】を履修できません(同じ「スポーツ科学演習A」であるため)。
3. 講義科目は開講科目数まで、演習科目は第5希望まで申し込むことができます。  
(ただし、教職希望者の優先申込については、この限りではありません。※「優先申込について」参照のこと)
4. 科目には、西宮上ヶ原キャンパス開講と神戸三田キャンパス開講のものがあります。確認の上、履修可能な科目を申し込むようにしてください。

※キャンパスを間違えて申込みをした場合でも、申込期間を過ぎると取消は出来ません。

スポーツ科学・健康科学科目は、全科目が申込科目のため

**履修の中止を申請することはできません。**

**学部の必修科目等と重複しないよう**に注意してください。

### II. 履修にあたっての諸注意

#### 1. 卒業要件との関係

全学部自由選択(時間が許す範囲で履修することができます)

#### 2. 教職課程を履修する場合

スポーツ科学・健康科学科目は、教育職員免許状を取得する学生(教育学部生を除く)にとって種類・教科に関係なく、必修の科目です。「体育方法学講義C」と「体育方法学演習C」を履修することが望ましいですが、その他の科目(「健康科学」、「余暇生活学」を除く)の講義科目および演習科目からそれぞれ1科目2単位の合計2科目4単位を選択し履修しても構いません。

※理工学部生、理学部生、工学部生、生命環境学部生、総合政策学部生、建築学部生、人間福祉学部生および国際学部生は必ず「体育方法学講義C」と「体育方法学演習C」を履修してください。  
 ※優先申込制度があります（教育学部を除く）。  
 ※履修に際しては、教職教育研究センターの『教職課程等履修要項』を参照してください。

### 3. 養護コース

身体活動を制限および禁止されている学生のために、「体育方法学演習C」の中に「養護コース」を設けています。授業内容は健康・体力状態等により決定します。養護コースを希望する学生は、教務機構事務部まで申し出てください。

申込期間：春学期 2021年4月2日（金）16:50まで

秋学期 2021年9月2日（木）16:00まで

### 4. 集中講義

春学期開講の「余暇生活学演習C（夏期アウトドア：キャンプ）」および、秋学期開講の「余暇生活学演習D（冬期アウトドア：スキー・スノーボード）」は集中講義として開講されます。集中講義は、受講にあたり別途実習参加費等の負担が発生します。また、実習の前に行われる全ての事前授業に出席しなければ実習への参加が最終的に認められません。必ず事前授業を含めた全授業日程に参加できることを確認した上で申し込みをしてください。集中講義実施の詳細内容については「教学Webサービス」（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）のシラバスを参照してください。

なお、集中講義は当該科目が開講される学期末に卒業見込みの方は履修申込ができません。

### 5. 演習科目の履修についての諸注意

#### 1) 第1回目の授業

演習科目の第1回目の授業はオリエンテーションを行います。更衣はせずに下記の場所に集合してください。また、集合場所が変更になる場合は、教学Webサービスの「お知らせ」（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）にてお知らせします。

学期	科目名	集 合 場 所
春	西宮上ヶ原キャンパス開講 全演習科目	総合体育館 2F
	神戸三田キャンパス開講 全演習科目	未定※
秋	西宮上ヶ原キャンパス開講 全演習科目	総合体育館 2F
	神戸三田キャンパス開講 全演習科目	未定※

※上記未定の教室は決定次第、教学Webサービスの「お知らせ」（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）にてお知らせします。

#### 2) 授業場の指示（毎回の授業開始前に必ず確認してください）

西宮上ヶ原キャンパス：当日、総合体育館 1F エントランスホールの掲示板上にて指示。

神戸三田キャンパス：当日、体育館ロビーのホワイトボードにて指示。

#### 3) 受講時の服装など

動きやすく通気性のよいトレーニングウェアを着用し、体育館内では屋内専用の運動靴を用意してください。また、グラウンド等の屋外では運動に適したシューズを用意してください。

#### 4) 「総合体育館」（西宮上ヶ原キャンパス）および「体育館アリーナ」（神戸三田キャンパス）の利用際の注意事項

①ロッカー、下足箱は授業に際しての利用に限ります。授業終了後は私物を持ち帰ってください。

また、貴重品の管理は各自で十分注意してください。



- ②シャワー室は基本的に授業終了後に利用可能です。
- ③屋外授業で靴に着いた泥や砂は、入り口のマットでよく払ってから入館してください。

## 5) 成績評価

演習科目の特性上、成績評価には授業予定開講回数の3/4以上の出席を必要とし、出席態度、技術・体力、レポート等により総合評価します（講義科目と集中講義は「教学Webサービス」（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）のシラバスを参照してください）。

## 《情報科学科目》

情報科学科目の一部の科目以外は、申込み手続きが必要です。履修を希望する方は下記および教学Webサービス「お知らせ」（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）を参照してください。

### I. 申込にあたっての注意事項

#### 1. 申込グループ

以下の5グループにつき、1学期間にそれぞれ1クラスずつ、合計5クラス履修できます。ただし、事前申込後に定員に余裕があり、追加募集を行う場合はこの限りではありません。

グループ	科目
コンピュータ基礎	コンピュータ基礎
コンピュータ実践	表計算、データ分析
プログラミング言語基礎(1)	C(秋のみ)、Excel VBA(春のみ)、Java、JavaScript、Python
プログラミング言語基礎(2)	ActionScript、Processing
プログラミング言語応用	PHP

事前申込時には各グループにつき、最大第3希望のクラスまで申し込むことができます。なお、履修発表後は、原則として履修を取り消すことはできません。

#### 2. 同一名称科目

下表の科目は同一名称科目として取り扱うので、表の右の科目（旧科目）の単位を既に修得している場合、左の科目（現科目）を履修できません。

現科目	旧科目
プログラミング言語基礎 (C)	コンピュータ言語 (C言語) 《2019年度まで開講》
プログラミング言語基礎 (Java)	コンピュータ言語 (Java言語) 《2019年度まで開講》
プログラミング言語基礎 (Excel VBA)	コンピュータ実践 (Excel VBA) 《2019年度まで開講》
プログラミング言語応用 (PHP)	コンピュータ実践 (Web コンピューティング) 《2019年度まで開講》 コンピュータ実践 (データベース) 《2011年度まで開講》



## II. 履修にあたっての諸注意

1. 「コンピュータ実践」、「プログラミング言語基礎」、「プログラミング言語応用」は、すでにある程度のコンピュータに関する知識や利用経験を持つ学生を対象として開講するもので、「コンピュータ基礎」の授業内容を踏まえた科目です。スマートフォンしか使用したことがない学生、Word、Excel 等の入力程度しか経験がない学生はまず「コンピュータ基礎」を履修してください。
2. 所属学部により次のとおり履修できない科目があるので注意してください。

所属学部	履修できない科目
文学部、教育学部	コンピュータ基礎
経済学部 (2021 年度以降入学生)	コンピュータ基礎、コンピュータ実践 (データ分析)
理工学部、理学部、工学部、生命環境学部	全学科目の情報科学科目のすべての科目
総合政策学部	コンピュータ基礎、文科系学生のための情報技術入門、情報技術概論
建築学部	文科系学生のための情報技術入門

## 《A I 活用人材育成科目》

A I 活用人材育成科目は全科目申込手続きが必要です。履修を希望する方は下記及び教学 Web サービス「お知らせ」(※2021 年夏に新しいポータルサイトに移行予定)を参照してください。

### I. 申込にあたっての諸注意

#### 1. 先修条件

下表の科目は、以下のとおり先修条件が設けられています。科目申込み時に先修科目を修得していることが必要です。

授業科目	先修科目
「A I 活用導入演習A」 「A I 活用導入演習B」 「A I 活用アプリケーションデザイン入門」 「A I 活用実践演習A (Java による Web アプリケーションデザイン)」 「A I 活用実践演習B (Python による機械学習・深層学習)」 「A I 活用実践演習C (Web デザイン)」 「A I 活用データサイエンス入門」	「A I 活用入門」
「A I 活用アプリケーションデザイン実践演習」	「A I 活用アプリケーションデザイン入門」
「A I 活用データサイエンス実践演習」	「A I 活用データサイエンス入門」
「A I 活用発展演習I」	「A I 活用導入演習A」 「A I 活用導入演習B」 「A I 活用実践演習A (Java による Web アプリケーションデザイン)」 「A I 活用実践演習B (Python による機械学習・深層学習)」 「A I 活用実践演習C (Web デザイン)」 のすべての科目  または 「A I 活用アプリケーションデザイン実践演習」 「A I 活用実践演習A (Java による Web アプリケーションデザイン)」 「A I 活用実践演習B (Python による機械学習・深層学習)」 「A I 活用実践演習C (Web デザイン)」 のすべての科目
「A I 活用発展演習II」	「A I 活用発展演習I」 「A I 活用データサイエンス実践演習II」 のすべての科目  または 「A I 活用発展演習I」 「A I 活用データサイエンス実践演習」 のすべての科目
「A I 活用データサイエンス実践演習II」	「A I 活用データサイエンス実践演習I」 (2020 年度まで開講)

## 2. 新旧科目群の取扱い

下表の科目群は旧科目群のコンテンツを組み替えて、講義中心の科目（「～入門」）と演習中心の科目（「～実践演習」）に分けて開講します。表の右の科目群（旧科目群）と左の科目群（現科目群）は同一内容となるため、旧科目群の2科目の単位を既に修得している場合、現科目群を履修できません。

なお、旧科目群の2科目の単位をとともに修得した場合、現科目群の2科目の単位を修得したと同等と認定します。

現科目群	旧科目群
「A I 活用アプリケーションデザイン入門」 「A I 活用アプリケーションデザイン実践演習」	「A I 活用導入演習A」 「A I 活用導入演習B」
「A I 活用データサイエンス入門」 「A I 活用データサイエンス実践演習」	「A I 活用データサイエンス実践演習 I」 「A I 活用データサイエンス実践演習 II」

（例1：旧科目群の2科目の単位を既に修得している場合）

「A I 活用導入演習A」と「A I 活用導入演習B」の単位を既に修得している場合、「A I 活用アプリケーションデザイン入門」を履修できません。

「A I 活用アプリケーションデザイン入門」と「A I 活用アプリケーションデザイン実践演習」の単位を修得したと同等と認定します。

（例2：旧科目群の1科目のみの単位を既に修得している場合）

「A I 活用導入演習A」の単位を既に修得しているが、「A I 活用導入演習B」の単位を未修得の場合は、「A I 活用アプリケーションデザイン入門」を履修できます。ただし、A I 活用人材育成プログラムを進むためには「A I 活用アプリケーションデザイン入門」の単位を修得した後、「A I 活用アプリケーションデザイン実践演習」を履修する必要があります。

## 3. 2021年度入学生への注意事項

2021年度入学生は上記表の旧科目群（「A I 活用導入演習A」、「A I 活用導入演習B」、「A I 活用データサイエンス実践演習 I」、「A I 活用データサイエンス実践演習 II」）を履修できません。2021年度からの新カリキュラムとして開講する現科目群（「A I 活用アプリケーションデザイン入門」、「A I 活用アプリケーションデザイン実践演習」、「A I 活用データサイエンス入門」、「A I 活用データサイエンス実践演習」）を履修してください。

## 4. 2020年度以前入学生への注意事項

上記表の旧科目群の内、「A I 活用導入演習A」、「A I 活用導入演習B」、「A I 活用データサイエンス実践演習 II」は2021年度までの開講とし、2022年度以降は開講されません。既に旧科目群の2科目の内、一方の科目の単位を修得していて、旧科目群の単位にてA I 活用人材育成プログラムの修了を計画している場合は、必ず2021年度中にもう一方の旧科目を履修してください。

## 5. 集中講義

- 1) 集中講義は、当該科目が開講される学期末に卒業見込みの方は履修申込ができません。
- 2) 授業日程の重複する集中講義を同時に複数科目履修することはできません。事前にシラバス等で授業日程を確認し、注意して申込みしてください。

## 6. 開講キャンパス

科目には、西宮上ヶ原キャンパス開講と神戸三田キャンパス開講のものがあります。確認の上、履

修可能な科目を申し込むようにしてください。キャンパスを間違えて申込みをした場合でも、申込期間を過ぎると取り消しはできません。

7. 履修発表後は、原則として履修を取り消すことはできません。学部の必修科目等と重複しないように注意してください。

## II. 履修にあたっての諸注意

1. A I 活用人材育成科目は、A I やデータサイエンスに対する強い学習意欲を持っている学生を対象として開講する科目です。A I やデータサイエンス、プログラミングに関する知識やスキルがなくても受講可能ですが、基本的なPCスキルやインターネットスキルは事前に身につけておいてください。スマートフォンしか使用したことがない学生、Word や Excel 等の入力程度しか経験がない学生はまず情報科学科目「コンピュータ基礎」等から履修することをお勧めします。
2. A I 活用人材育成科目の対面授業では、履修学生が各自のノートPCを持参し、通常教室で授業を行います。履修に先立ち、各自でノートPC (Microsoft Windows10、またはMac OS X 10.8以上) を必ず準備してください。もしPCの新規購入を検討する場合は、持ち運びが可能な軽量PC、記憶媒体はHDDではなくSSDのPCをお勧めします。必要なソフトウェアなどについては、初回授業時に説明します。また、本科目では課題も出され、学内で作業を行うこともあるため、授業開始までに学内ネットワーク（持込デバイス用（無線）KGU-WLAN）の利用申請を済ませておいてください。利用申請の詳細は「情報環境機構 Web サイト『学内ネットワークに接続』のページ」を参照してください。
3. 「A I 活用入門」、「A I 活用アプリケーションデザイン入門」、「A I 活用データサイエンス入門」はオンデマンドB型オンライン授業として開講します。受講時に顔認証による本人確認を行いますので、PCにカメラ機能が備わっていない場合は必ずWebカメラを準備してください。

### 《ライフデザイン科目[2012年度以前入学生：学際・連携科目]》

<ハンズオン・ラーニングセンター (HoLC) >

次の科目については、後日、別途募集要項を公表します。募集要項の内容を確認の上、申し込んでください。

【募集要項を別途作成・公開する科目】	
● ライフ・キャリア リーダーシップ実習	● キャリアゼミC
● インターンシップ実習	● 霞が関セミナー
● キャリアゼミB	

## I. 申込にあたっての諸注意

### 1. 同一名称科目

次の科目は同一名称科目として取り扱うので、表の右の科目（旧科目）の単位を既に修得している場合、左の科目（現科目）を履修できません。

現科目	旧科目
ライフ・キャリア概論	社会の中での自分（インターンシップ講義） 《2017年度まで開講》
ライフ・キャリア入門演習	グローバルキャリアデザイン入門 《2016年度まで開講》

## 2. 集中講義の申し込みについて

- 1) 次の科目は、2021年9月卒業見込の方は履修申請ができません。  
「ライフ・キャリア リーダーシップ実習」「インターンシップ実習1」「キャリアゼミB」
- 2) 次の科目は、2022年3月卒業見込の方は履修申請ができません。  
「インターンシップ実習2」「キャリアゼミC」「霞が関セミナー」
- 3) 授業日程の重複する集中講義を同時に複数科目履修することはできません。事前にシラバス等で授業日程を確認し、注意して申し込んでください。
- 4) 次の科目は、当年度の進級判定には含まれません。  
「インターンシップ実習2」「キャリアゼミC」「霞が関セミナー」

## II. 履修にあたっての諸注意

### 1. ライフ・キャリア リーダーシップ実習 <春学期集中>

- ・履修にあたっては、実習先への往復交通費、宿泊費、食費等が必要です。
- ・開講場所、実施形態については検討中です。詳細は、改めて募集要項でお知らせします。

《開講予定日》

8月25日(水)	: 事前学修
8月29日(日)~9月1日(水)	: 実習
9月3日(金)	: 事後学修

### 2. インターンシップ実習 <春学期集中・秋学期集中>

キャリアセンター提供の「KG枠インターンシップ」もしくは、各自でエントリー、参加するインターンシップを活用して履修申請をすることができます。事前に履修申請の上、インターンシップ事前・事後学修の受講が必要です。5日以上かつ実習時間30時間以上60時間未満で1単位、8日以上かつ60時間以上で2単位とします。また、1学期につき、最大2単位まで履修申請が可能です。申込にあたっては、参加日数や各種研修参加など条件がありますので、募集要項を参照してください。

### 3. キャリアゼミA <春学期>

- ・本科目は木曜日(西宮上ヶ原・神戸三田)だけでなく、土曜日にもクラス合同で開講される回があります。

《開講予定日》

4月8日(木)、4月15日(木)、4月22日(木)、5月6日(木)、5月20日(木)、5月27日(木)、  
6月10日(木)、6月17日(木)、6月24日(木)、7月1日(木)、7月8日(木)  
合同開講: 5月15日(土)、7月3日(土)

### 4. キャリアゼミB <春学期集中>

- ・開講場所、実施形態については検討中です。詳細は、改めて募集要項でお知らせします。

《開講予定日》

7月31日(土)	: 事前学修
8月7日(土)~8月9日(月・祝)	: 実習
8月11日(水)	: 事後学修

### 5. キャリアゼミC <秋学期集中>

- ・開講場所、実施形態については検討中です。詳細は、改めて募集要項でお知らせします。

《開講予定日》

2月25日(金)	: 事前学修
3月2日(水)~3月6日(日)	: 実習
3月11日(金)	: 事後学修

## 6. 霞が関セミナー <秋学期集中>

・開講場所、実施形態については検討中です。詳細は、改めて募集要項でお知らせします。

《開講予定日》

- 2月9日(水) : 事前学修  
 2月15日(火)～2月18日(金) : 実習  
 2月24日(木) : 事後学修

## 《基盤・学際科目[2012年度以前入学生：学際・連携科目]》

次の科目については、後日、別途募集要項を公表します。募集要項の内容を確認の上、申し込んでください。

募集要項を別途作成・公表する科目
●平和学特別演習「ヒロシマ」
●社会探究実習I・II（瀬戸内海・豊島環境FW）
●社会探究実習I・II（広島・江田島平和FW）
●ハンズオン・インターンシップI・II
●ハンズオン・アドバンストI
●PBL特別演習002【JETRO×産研連携講座】
●PBL特別演習008【福島で学ぶ復興と原発問題】

## I. 申込にあたっての諸注意

### 1. 先修条件

下表の科目は履修にあたり、先修条件が設けられています。科目申込み時に先修科目を修得していることが必要です。

授業科目	先修科目
社会探究実習II（瀬戸内海・豊島環境FW）	社会探究実習I（瀬戸内海・豊島環境FW）、 または社会探究実習I（広島・江田島平和FW）
社会探究実習II（広島・江田島平和FW）	社会探究実習I（広島・江田島平和FW）、 社会探究実習I（瀬戸内海・豊島環境FW）、 または平和学特別演習「ヒロシマ」
社会探究実践演習II （篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW）	社会探究実践演習I （篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW）
社会探究実践演習II（朝来・竹田城下町活性化PJ）	社会探究実践演習I（朝来・竹田城下町活性化PJ）
社会探究実践演習II（大阪・上本町）	社会探究実践演習I（大阪・上本町）
ハンズオン・インターンシップII （ただし、先修科目と同一の受入先での 実習に限る）	ハンズオン・インターンシップI ハンズオン・インターンシップ実習

## 2. 同一名称科目

下表の科目は同一名称科目として取り扱うので、表の右の科目（旧科目）の単位を既に修得している場合、左の科目（現科目）を履修できません。

現科目	旧科目
人権教育科目017【障害と人権】	人権教育科目006【障害と人権】 人権教育科目014【障害と人権A】 人権教育科目015【障害と人権B】
スタディスキルセミナー （レポート執筆の基礎）	スタディスキルセミナー（論文作成） スタディスキルセミナー（文章力を身につけよう！）
スタディスキルセミナー （プレゼンテーション）	スタディスキルセミナー（プレゼン力を身につけよう！）
災害復興学A	災害復興学入門
災害復興学B	災害復興学
総合コース808	総合コース807
PBL特別演習007 【阪急阪神HD(株)と挑む社会課題】	PBL特別演習007【阪急阪神ホールディングス(株) 社会課題 解決PJ】
PBL特別演習008 【福島で学ぶ復興と原発問題】	PBL特別演習001【福島から原発を考える】

## 3. 集中講義の申し込みについて

1. 次の科目は、2021年9月卒業見込の方は履修申請ができません。

<共通教育センター>

連携講座006、連携講座008、連携講座009、連携講座014

<ハンズオン・ラーニングセンター (HoLC) >

平和学特別演習「ヒロシマ」

社会探究実習I・II（瀬戸内海・豊島環境FW）1

ハンズオン・インターンシップI・II 1

PBL特別演習002【JETRO×産研連携講座】

PBL特別演習008【福島で学ぶ復興と原発問題】

2. 次の科目は、2022年3月卒業見込の方は履修申請ができません。

<ハンズオン・ラーニングセンター (HoLC) >

社会探究実習I・II（瀬戸内海・豊島環境FW）2

社会探究実習I・II（広島・江田島平和FW）

ハンズオン・インターンシップI・II 2

ハンズオン・アドバンストI

3. 授業日程の重複する集中講義を同時に複数科目履修することはできません。事前にシラバス等で授業日程を確認し、注意して申し込んでください。

4. 次の科目は、当年度の進級判定には含まれません。

社会探究実習I・II（瀬戸内海・豊島環境FW）2、社会探究実習I・II（広島・江田島平和FW）、ハンズオン・インターンシップI・II 2、ハンズオン・アドバンストI

5. ハンズオン・インターンシップI・II <春学期集中・秋学期集中>

本科目は、旧科目「ハンズオン・インターンシップ実習」を修得済であっても履修することができ、「ハンズオン・インターンシップI・II」それぞれの重複履修も可能です。ただし、「ハンズオン・インターンシップII」を履修する場合は、「ハンズオン・インターンシップI」または「ハンズオン・インターンシップ実習（2020年度まで開講）」と同一の受入先での実習に限ります。

6. ハンズオン・アドバンストI



本科目は「ハンズオン・アドバンストⅠ」と、2022年度から開講する「ハンズオン・アドバンストⅡ」を続けて履修し、1年間を通じて活動することが条件です。また、オンラインフォーム上でのエントリーが必要です。

## Ⅱ. 履修にあたっての諸注意

### ＜共通教育センター＞

「連携講座006（早期臨床体験実習）」

実習参加にあたっての注意事項

(1) 関西学院大学の健康診断を受診し感染症などの異常のないこと。（胸部レントゲン検査（結核）を必須とする。）

(2) 4種ワクチン（麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘）の2回接種歴があることを原則とする。

抗体価検査等結果証明書を提出すること。ただし、4月の時点でワクチン接種実施証明書（医療機関等での証明又は母子手帳(写)）等により2回の接種歴を証明できない場合は、実習開始までに接種を終えることは困難なため、抗体価検査を行い、抗体検査結果により必要なワクチン接種を実習までに完了すること。なお、抗体価検査は自費となるため注意すること（金額1万円前後）。

※以下の科目について、開講時間や場所等の詳細は受講者に7月中旬頃教学Webサービス（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）で連絡をするので注意してください。

「連携講座006（早期臨床体験実習）」 「連携講座008（医療入門）」

「連携講座009（東洋医学入門）」 「連携講座014（臨床ゲノム医学）」

### ＜ハンズオン・ラーニングセンター（HoLC）＞

#### 1. 平和学特別演習「ヒロシマ」＜春学期集中＞

・宿泊代等の諸費用として18,000円程度（予定）必要です（現地までの交通費、現地での移動費、一部飲食代を除く）。

《開講予定日》

5月22日（土）、7月3日（土）：事前学修

8月4日（水）～8月8日（日）：実習

#### 2. ハンズオン・プラクティス

本科目は木曜日（西宮上ヶ原・神戸三田）だけでなく、土曜日、日曜日にも開講される回があります。

1クラス＜春学期＞

《開講予定日》

4月8日（木）、4月15日（木）、4月22日（木）、5月22日（土）、6月19日（土）、

7月1日（木）、7月8日（木）、7月15日（木）

2クラス＜秋学期＞

《開講予定日》

9月30日（木）、10月7日（木）、10月14日（木）、11月13日（土）、12月5日（日）、

12月16日（木）、12月23日（木）、1月6日（木）

#### 3. 社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ（篠山・今田コミュニティ・ガバナンスFW）＜春学期・秋学期＞

学期期間中に数回週末に現地でのフィールドワークを実施予定です。なお、現地への交通費等は原則自己負担です。

#### 4. 社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ（朝来・竹田城下町活性化PJ）＜春学期・秋学期＞

学期期間中に数回週末に現地でのフィールドワークを実施予定です。なお、現地への交通費等は原則自己負担です。

5. 社会探究実践演習Ⅰ・Ⅱ（大阪・上本町）＜春学期・秋学期＞

学期期間中に数回週末に現地でのフィールドワークを実施予定です。なお、現地への交通費等は原則自己負担です。

6. 社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（瀬戸内海・豊島環境FW）

・現地での交通費、宿泊代等の諸費用として50,000円程度（予定）が必要です。現地までの交通費は含まれませんので注意してください。

1 クラス＜春学期集中＞

＜開講予定日＞

6月12日（土）、7月3日（土）、8月5日（木） : 事前学修

8月8日（日）～8月14日（土） : 実習

2 クラス＜秋学期集中＞

＜開講予定日＞

11月20日（土）、12月11日（土） : 事前学修

2月23日（水・祝）～2月28日（月） : 実習

7. 社会探究実習Ⅰ・Ⅱ（広島・江田島平和FW）＜秋学期集中＞

・現地での交通費、宿泊代等の諸費用として15,000円程度（予定）が必要です。現地までの交通費は含まれませんので注意してください。

＜開講予定日＞

11月20日（土）、12月11日（土） : 事前学修

2月15日（火）～2月20日（日） : 実習

8. PBL特別演習002【JETRO×産研連携講座】＜春学期集中＞

＜開講予定日＞

6月5日（土） : 事前学修

8月23日（月）～8月27日（金） : 集中授業

9. PBL特別演習007【阪急阪神HD(株)と挑む社会課題】＜春学期＞

学期期間中に阪急阪神沿線でフィールドワークを実施予定です。なお、交通費は原則自己負担です。

10. PBL特別演習008【福島で学ぶ復興と原発問題】＜春学期集中＞

・宿泊代等の諸費用として40,000円程度必要です（補助金申請中のため、25,000円になる可能性有）。現地までの交通費は含まれませんので注意してください。

＜開講予定日＞

7月9日（金） : オリエンテーション

8月10日（火） : 事前学修

8月23日（月）～8月28日（土） : 実習

11. PBL特別演習009【三木市・旧市街地FW】＜春学期・秋学期＞

学期期間中に数回週末に現地でのフィールドワークを実施予定です。なお、現地への交通費は

自己負担です。

## 12. ハンズオン・インターンシップ I・II

夏休みや春休みの約6週間にわたって実施するインターンシッププログラムです。

### 1 クラス＜春学期集中＞

5月15日（土）にプロジェクト説明会を実施し、面談を経てインターン先を決定します。なお、インターン期間中の交通費等は原則自己負担となります。

### 2 クラス＜秋学期集中＞

10月30日（土）にプロジェクト説明会を実施し、面談を経てインターン先を決定します。なお、インターン期間中の交通費等は原則自己負担となります。

## 13. ハンズオン・アドバンスト I ＜秋学期集中＞

活動に伴う交通費等は原則自己負担となります。

## X 卒業・進学

本学部に必要な期間在籍し、必要な単位をすべて修得すると卒業が認められます。最も一般的な卒業の形態は、「4年間で卒業に必要な単位を修得し、卒業する」という「4年卒業」ですが、3年間で卒業できる早期卒業制度や、逆に卒業に必要な単位を全て満たしている場合でも卒業時期を延期できる卒業延期制度などの制度もあります。

### 1. 卒業要件の確認

卒業するためには、次の①～②両方を満たさなければなりません。

- ①4年以上の在籍（休学期間を除く） ※3年卒業する場合を除く
- ②所属学科の教育課程に従い、必修科目を含めた124単位を修得

卒業要件を満たしているかの確認は、学生各自の責任において自分で行わなければなりません。毎年度履修登録の際には、卒業に必要な科目の単位数を満たすことを意識して計画を立てるようにしてください。不明な点があれば、履修登録を行う前に人間福祉学部事務室に相談してください。

なお、当該学期末に卒業する見込みの者は、その学期末に開講される集中講義の単位を卒業に必要な単位数として算入できません（成績評価が卒業判定の時期に間に合わないため）。したがって、できるだけ卒業見込み時には、集中講義を履修しないようにしてください。

### 2. 秋学期卒業（3月卒業）と春学期卒業（9月卒業）

休学期間を除き4年以上在籍した学生は、卒業に必要な単位数を満たした学期末に自動的に卒業者となります。

卒業する機会は1年間に2回（9月と3月）あります。従って、卒業式は年に2回行われますが、3月卒業をする学生が多数を占めることから、9月の卒業式に比べ、3月の卒業式は大規模になっています。

従来第4学年次の秋学期末に卒業する形が最も一般的でしたが、昨今は在学中に休学をして海外留学するなど、学びの形が多様化していることから、入学後5年目、6年目に卒業する学生も少しずつ増えてきています。本学に在籍できる期間は休学期間（最長2年間）を除き8年までとなっていることを理解したうえで、卒業する計画を立ててください。

#### 2-1 2021年度春学期（9月）卒業予定者へ

##### (1) 9月卒業について

研究演習Ⅱの単位を修得した学生で、春学期終了時点で卒業に必要な単位数その他を満たした学生は9月卒業とします。卒業必要条件を満たした学生は自動的に卒業者となりますので、9月卒業を希望しない学生は、春学期の履修にあたってあらかじめ事務室に相談してください。なお、9月卒業希望者は夏期集中講義については成績評価が卒業判定に間に合わない場合がありますので、履修しないようにしてください。

##### (2) 卒業研究の提出について

卒業研究を提出することができるのは、研究演習Ⅱの単位修得者に限られます。

提出先：人間福祉学部事務室

提出期間：2021年6月21日（月）～2021年6月25日（金）16：50まで（厳守）

平日：8：50～11：30、12：30～16：50

##### (3) 2021年度春学期卒業生発表について

発表日：2021年9月6日（月）

## 2-2 2021年度秋学期（3月）卒業予定者へ

卒業にあたっては、第4学年次（研究演習Ⅱを履修する学年）に、研究演習において学んだテーマを「卒業研究」としてまとめ、定められた期間に提出しなければなりません。

### (1) 提出

卒業研究の成果物の提出については以下の通りです。

提出先：G号館2階会議室1（予定）

提出期間：2021年12月6日（月）～2021年12月14日（火）

平日：8：50～11：30、12：30～16：50、土曜日・日曜日は除く

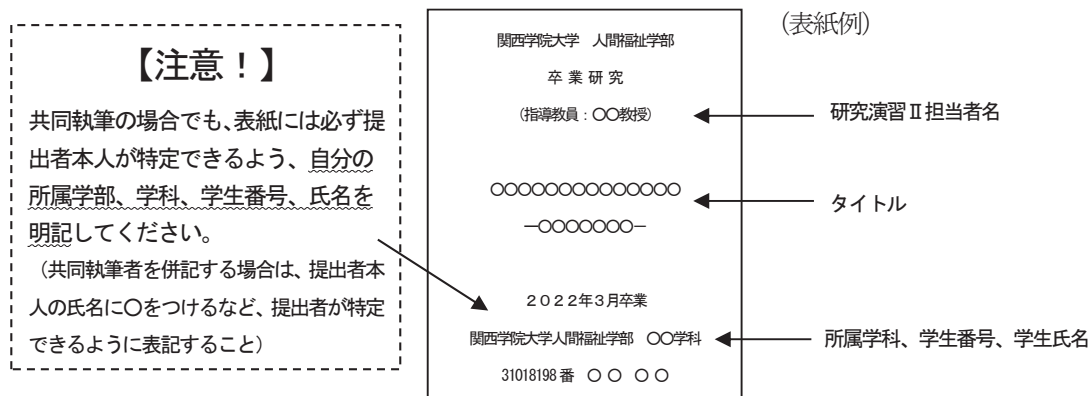
提出期限・時刻を過ぎた卒業研究はいかなる事情があっても受理できません。PC、プリンタでトラブルが起きた、PC教室が混んでいた等の理由も含めていかなる事情も一切考慮しません。締切日当日の不測の事態に対応できるように、できるかぎり締切日の数日前までに提出してください。

### (2) 提出できる条件

卒業研究の成果物を提出できるのは、研究演習Ⅱを履修中の者あるいは同科目の単位修得者に限ります。

### (3) 提出に際しての注意事項

- ① 所属する研究演習クラスによっては、卒業研究を論文以外の形式（レポート、WEBツール etc.）で作成する場合がありますが、提出する際は必ず、「紙媒体への文字による記録」の形式で提出してください。これ以外の媒体（ex. 映像DVD、データ etc.）での提出は認めません。提出様式の詳細は、研究演習担当者の指示に従ってください。
- ② 卒業論文の作成に際しては、剽窃行為を決して行わないよう、強く注意を喚起します。  
「レポート・卒業研究の書き方」（人間福祉学部ホームページ [https://www.kwansei.ac.jp/s\\_hws/s\\_hws\\_011954.html](https://www.kwansei.ac.jp/s_hws/s_hws_011954.html) にて入手可能）を熟読の上で、それに従って執筆を進めてください。「レポート・卒業研究の書き方」に記載のルールに違反している場合は、単位取得が出来なくなる可能性もあるので注意してください。なお、「関西学院大学 研究倫理について」（巻頭16ページ）も参照してください。
- ③ 字数については、本学部としての条件指定はありません。ただし、一般論になりますが、僅か数頁だけでは、研究目的を十分に果たせないだけでなく、説得力を持たせ、アピールある内容にすることは難しいので、説明不足で、かえって難解になりがちになることに留意してください。だからといって、やたらと字数を多くすればよいというものではありません。字数稼ぎをすればするほど、冗長で、意味のない内容になってしまいがちです。大事なことは、当該分野で必要とされる分量で卒業研究を作成することです。そのためにも、字数は各ゼミでのルールに従ってください。
- ④ 卒業研究の作成に際しては、指導教員とよく相談し、添削を受け内容を確認してもらってから提出してください。
- ⑤ 提出の際は、必ず表紙をつけてください。その際、大学生協で販売されている卒業論文提出用のプラスチックカバーおよび表紙を使用することを推奨します（指定ではありません）。なお、表紙の様式については、次ページの図の通りです。
- ⑥ 提出の際に渡す受領証控は、大切に保管してください。
- ⑦ 複数名の共同で卒業研究を作成した場合でも、成果物は1人1部ずつ提出してください。共同で提出することはできません。表紙には、その卒業研究の提出者本人の所属学部・学科・学年・学生番号・氏名を記載してください。共同で執筆した場合、必ず誰の提出物かを特定できるように表記してください。
- ⑧ 共同で卒業研究をまとめた場合は、誰がどの部分の執筆を担当したのかが分かるようにしてください（目次、または目次の直ぐ後に、まとめて記載することが望ましい）。
- ⑨ いったん提出した卒業研究の成果物は返却しません。確認・修正も認めませんので、あらかじめ内容をよく見直した上で提出してください。
- ⑩ 原則として本人が提出するものとしますが、やむをえない場合は、代理人による提出を認めます。郵送や電子メールによる受付は行いません。



(4) 2021年度秋学期卒業生発表について

発表日：2022年3月7日（月）

### 3. 卒業延期制度

4年以上在学し、卒業に必要な単位を修得した場合でも、卒業延期願を人間福祉学部申請し許可されれば、1回に限り卒業を延期することができます（最大1年）。

ただし、卒業延期期間中も含め、8年を越えて在学することはできません。

（休学期間は、在学年数に算入しない。）

(1) 卒業延期申請をするにあたってのルール

卒業延期申請をするにあたっては、次の通りルールが決まっています。

- ◎卒業延期の申請はセメスター単位で最大2セメスター（1年間）まで。
- ◎2セメスター延期の場合は、最初の1セメスターを休学することもできる。
- ◎卒業する学期は必ず「在学」しなければならない。「休学」している学期に卒業することはできない。

ケース1：1セメスターを延期する場合



ケース2：2セメスターを延期する場合



ケース3：2セメスターを延期し、かつ最初の1セメスターを休学する場合



※ 卒業延期を認められた場合、延期するセメスター（学期）の学費を必ず納入しなければなりません。ただし、上記のケース3（2セメスターを延期し、かつ最初の1セメスターを「休学」する場合）のうち、最初の1セメスター（「休学」する学期）については、学費に代えて休学在籍料を納入することになります。

(2) 卒業延期申請手続き

卒業延期を希望する場合は、人間福祉学部事務室で「卒業延期願」を受け取り、必要事項を記入、学生本人・保証人連署のうえ、以下の期日までに人間福祉学部事務室に提出してください。（ただし、申請後に卒業判定の結果要件を満たさなかった場合は申請は無効。）

**【卒業延期申請締切】**

- 2021年度春学期：2021年8月31日（火）16：00
- 2021年度秋学期：2022年2月28日（月）16：50



## 4. 3年卒業（早期卒業）

通常、卒業するためには、休学期間を除き4年以上在籍することが必要ですが、人間福祉学部内規「Ⅷ 3年卒業に関する内規」に定められた要件を満たす場合、3年卒業が認められます。

3年卒業を希望する場合は、定められた期間に申請手続きをする必要があります。

### 3年卒業に関する内規

- 1 本学大学院に早期に進学することを希望し、当該研究科が入学を認めた者については、教授会の議を経て3年卒業を認める。
- 2 マルチプル・ディグリー制度のもと、他学部の編入学試験に合格し編入学する者については、教授会の議を経て3年卒業を認める。
- 3 3年卒業生は3年終了時に卒業に必要な単位を全て修得し、かつ3年終了時のGPAが3.0以上なければならない。
- 4 3年卒業生については、課題論文審査をもって、卒業研究の単位として認定する。また、研究演習Ⅱに代えて、所属する研究演習Ⅰ担当教員が指定する授業科目（4単位分）の単位を修得しなければならない。
- 5 当制度により3年卒業を希望する者は、所定の期間内に申請書を提出しなければならない。

### (1) 3年卒業申請手続き（2021年度早期卒業の場合）

- ① 研究演習Ⅰ担当者に相談し、研究演習Ⅱに代えて単位を修得しなければならない科目を決める。  
「研究演習Ⅱに代えて単位を修得しなければならない科目」について
  - ・原則として、履修基準年度1～3年度の間福祉学部専門科目とします。
  - ・当該科目が申込科目の場合は、申込期間に学生が申込手続きをしなければなりません。もし申込科目の抽選にもれた場合は、研究演習Ⅰ担当教員と相談の上、指定科目を変更しなければなりません。
  - ・単位修得済みの科目を研究演習Ⅱに代えて単位を修得しなければならない科目として指定することはできません。
- ② 人間福祉学部事務室で「3年卒業申請書」を受け取る。
- ③ 「3年卒業申請書」に必要事項を記入し、研究演習Ⅰ担当者に承認印をもらった上で、申請書を申請書受付期間中に人間福祉学部事務室に提出する。

「3年卒業申請書」受付期間：2021年3月22日（月）～4月15日（木）

平日：8：50～11：30、12：30～16：50

土曜日（3月）：8：50～12：20

土曜日（4月）・日曜日は除く

### (2) 課題論文

3年卒業をする場合は、「卒業研究」に代えて「課題論文」を提出しなければなりません。「課題論文」のテーマは研究演習Ⅰ担当者から直接指示があります。なお、提出先および提出期間は次の通りです。

提出先：人間福祉学部事務室

提出期間：2021年12月6日（月）～2021年12月14日（火）

平日：8：50～11：30、12：30～16：50、土曜日・日曜日は除く

### (3) 卒業決定発表

卒業決定発表は2022年3月7日（月）に掲示により行います。

### (4) 3年卒業の要件を満たせなかった場合の取り扱い

3年卒業申請書を提出したものの、内規に定められた要件を満たせなかった場合は、3年卒業は認められません。この場合、研究演習Ⅱに代わって指定された科目の単位を修得した場合でも、研究演習Ⅱおよび卒業研究を履修し、単位を修得しなければなりません。

## 5. 大学院進学—人間福祉研究科について

昨今、学部を卒業後に大学院に進学する学生が増えています。また、一旦就職したのちに、大学院に入学する社会人学生もめずらしい存在ではなくなっています。

人間福祉学部卒業後に大学院進学（人間福祉研究科への進学）を考えている方は、早いうちから大学院についての情報を収集し、入試準備を始めることをお勧めします。

人間福祉研究科情報の入手方法：

■人間福祉学部事務室で配付：大学院パンフレット、過去1年間の入試問題

■関西学院ホームページに掲載：入試スケジュール、入試要項

■進学説明会：

毎年6月と11月に大学院進学説明会を開催しています。開催日の約1ヶ月前から人間福祉学部掲示板及び教学Webサービスで日程等詳細をお知らせします。

なお、人間福祉学部生が人間福祉研究科への進学を希望する場合、推薦入試の制度を利用することができます（編入学生を除く）。推薦入試の詳細については、2021年6月頃に推薦入試要項を人間福祉学部事務室で頒布します。

<ご参考>（2021年度入試要項より）

■推薦入試出願資格

次の各号の全てに該当する者。

- (1) 人間福祉学部を2021年3月卒業見込の者。
- (2) 本学部研究演習Ⅱ担当教員の推薦を受け、本学大学院に進学し、勉学を続ける意欲のある者。
- (3) 3年終了時のGPAが2.50以上であること。

※3年卒業（早期卒業）の方も資格を満たせば、出願できます。

【人間福祉研究科（前期課程）への進学方法】

正規学生 一般入学試験	第一次：9月 第二次：2月
正規学生 推薦入学試験	第一次：9月（第一次のみ）
特別学生 外国人留学生入学試験	第一次：9月 第二次：2月
特別学生 社会人入学試験	第一次：9月 第二次：2月

## XI 全学共通事項

以下は全学部に通ずる事項です。よく読んでください。

### 1. 関西学院大学の理念・目的

関西学院大学はその理念とするキリスト教主義に基づき、教育基本法および学校教育法の規定するところに従い、広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、人格を陶冶することを目的とする。

本学初代学長（第4代院長）C. J. L. ベーツが提唱したスクールモットー“Mastery for Service（奉仕のための練達）”は、関西学院の建学の精神を簡潔に表現するものであり、「社会貢献のためにこそ実力を身につけよ」と解されている。本学は、知性を、そして自らが持つすべての豊かさを、隣人のために用いることを強調するとともに、創立当初から培われてきた国際性と社会貢献への使命感を身につけた世界市民の育成を重視する。

本学は、教育においては、全人的教養および専門的知識・技能を修得させるとともに、広く創造力、課題発見能力、課題解決能力そして実行力を培うことをめざす。また、研究においては、本学として特色ある基礎研究を強化しつつ、応用研究および先端的研究を発展充実させるとともに、研究成果を社会に還元して、社会貢献することをめざす。

### 2. Kwanseï コンピテンシー

関西学院は、キリスト教主義に基づく全人教育によって「Mastery for Service」を体現する世界市民」を育成することを使命としています。その実現に向けて、すべての学生が卒業時に学部の区別なく共通に身に付けるべき知識・能力・資質を「Kwansei コンピテンシー」と定め、これを大学の教育に通底するものとして位置づけます。

「Kwansei コンピテンシー」は、各学部の教育課程やそれを補完する全学科目等の「正課教育」だけでなく、クラブでのスポーツ・文化・芸術活動、ボランティア活動、寮生活等の「正課外教育」、さらには友人関係、教員・職員との交流、キャンパスの豊かな自然も含めた大学の多様な「環境」によっても育まれます。

（知識）

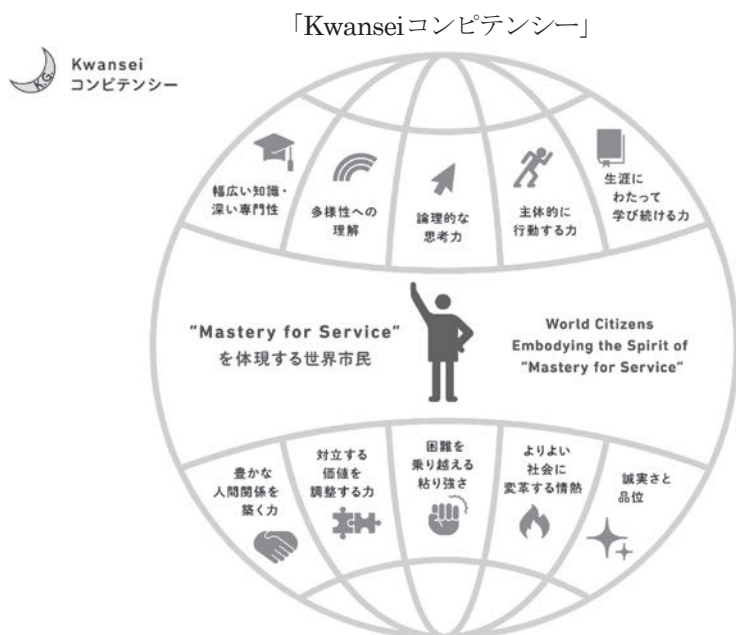
- 幅広い知識・深い専門性
- 多様性への理解

（資質）

- 困難を乗り越える粘り強さ
- よりよい社会に変革する情熱
- 誠実さと品位

（能力）

- 論理的な思考力
- 主体的に行動する力
- 生涯にわたって学び続ける力
- 豊かな人間関係を築く力
- 対立する価値を調整する力



関西学院は、幼稚園から大学・大学院までの教育を通じて、この学院に学ぶすべての者がこれらのコンピテンシーを段階的に身に付け、高めていくことをめざします。

### 3. 授業科目の履修にあたって

本学のカリキュラム（教育課程）は、「大学学則」および「学部内規」に基づいて体系的につくられています。本学を卒業するためには、このカリキュラムに沿って単位を修得しなければなりません。履修にあたっての詳細な説明および手続については、本冊子を熟読してください。

#### 3-1 授業時間帯

2021年度より、本学における授業は1時限（1コマ）100分とし、授業・試験等の時間帯は次のとおりとします。

(1) 通常授業、定期試験・中間試験、補講、授業期間中の集中講義

	西宮上ヶ原キャンパス 西宮聖和キャンパス	神戸三田キャンパス
第1時限	8:50 ~ 10:30	9:00 ~ 10:40
チャペルアワー	10:30 ~ 11:00	10:40 ~ 11:10
第2時限	11:00 ~ 12:40	11:10 ~ 12:50
昼休み	12:40 ~ 13:20	12:50 ~ 13:30
第3時限	13:20 ~ 15:00	13:30 ~ 15:10
第4時限	15:10 ~ 16:50	15:20 ~ 17:00*
第5時限	17:00 ~ 18:40	17:05*~ 18:45

\* 神戸三田キャンパスにおける第4時限目と第5時限目の間の休み時間は5分となります。

(2) 夏季・冬季・春季休業期間中の集中講義

	西宮上ヶ原キャンパス 西宮聖和キャンパス 神戸三田キャンパス
第1時限	9:00 ~ 10:40
チャペルアワー	—
第2時限	10:50 ~ 12:30
昼休み	12:30 ~ 13:10
第3時限	13:10 ~ 14:50
第4時限	15:00 ~ 16:40
第5時限	16:50 ~ 18:30

(3) 追試験

	西宮上ヶ原キャンパス 西宮聖和キャンパス 神戸三田キャンパス
第1時限	9:00 ~ 10:00
チャペルアワー	—
第2時限	10:20 ~ 11:20
昼休み	11:20 ~ 12:00
第3時限	12:00 ~ 13:00
第4時限	13:20 ~ 14:20
第5時限	14:40 ~ 15:40

#### 3-2 授業時間と単位の関係

(1) 授業時間について

本学では2021年度より1時限（1コマ）の授業時間を100分（実時間）と定めます。また、各学期につき14週に渡り授業を実施します。そのため、例えば週1時限（コマ）開講の授業科目の場合、各学期における合計授業時間数は、100分×14週＝1,400分（実時間）となります。

(2) 授業の単位数について

本学では、単位制がとられています。なお、単位数については、文部科学省令「大学設置基準」

第 21 条および大学学則第 18 条において次のとおり定められています。

「各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間<sup>※1</sup>の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、原則として次の基準によって計算する。

- ・ 講義科目及び演習科目については 15 時間<sup>※1</sup> <sup>※2</sup>の授業をもって 1 単位とする。
- ・ 言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目については、30 時間<sup>※1</sup> <sup>※2</sup>の授業をもって 1 単位とする。」

※1 日本の大学では、慣習的に「実時間 45 分」を「1 時間の学修時間」とみなしています。この慣行に従い、上述の大学設置基準・学則上の時間数を実際の時間数（実時間）に置き換えると、次のようになります。

大学設置基準・学則上の時間数		実際の時間数（実時間）
45 時間	→	2,025 分 : 45(時間) × 45(分)
15 時間	→	675 分 : 15(時間) × 45(分)
30 時間	→	1,350 分 : 30(時間) × 45(分)

※ 大学設置基準・学則上の 1 時間を 45 分とみなして、実際の時間数（実時間）を算出

※2 週 1 時限（コマ）開講の授業科目の各学期における合計授業時間数は 1,400 分（実時間）です。上表から、この 1,400 分（実時間）という授業時間が、概ね 30 時間という大学設置基準・学則上での時間数に相当することが分かります。これにより、「15 時間の授業をもって 1 単位とする」講義科目及び演習科目は、週 1 時限（コマ）開講の場合 2 単位となり、「30 時間の授業をもって 1 単位とする」言語教育科目、実験科目、実習科目及び実技科目は、週 1 時限（コマ）開講の場合 1 単位となることが分かります。

### 3-3 授業外学習時間

#### (1) 必要な学修時間について

前項の「1 単位の授業科目を 45 時間（実時間で 2,025 分）の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし」との記載から、1 単位の授業科目に必要な学修時間は、2,025 分（実時間）であり、2 単位の授業科目に必要な学修時間は、4,050 分（実時間 : 2,025 分 × 2 単位）であることが分かります。

また、いずれの授業科目も、必要な学修時間を 1,400 分（実時間）の授業時間だけで満たすことはできませんので、本学の学生は、授業への出席（授業時間）のみならず、授業時間外に予習・復習等を行うこと（授業外学習）によって、各授業科目の「必要な学修時間」を確保しなければなりません。

#### (2) 授業外学習時間について

前項・本項の説明および下表のとおり、授業科目ごとに「必要な学修時間」が定められ、結果として授業科目ごとに必要な「授業外学習時間」が決まります。なお、各授業科目において求められる授業外学習の内容は、シラバスの「授業外学習」欄に記載されていますので、必ずシラバスを参照の上、各自で学修を進めてください。



<授業科目ごとの授業外学習時間例>

授業科目の種類	必要な学修時間	授業時間	授業外学習時間
週1回開講1単位の言語教育科目	1単位×45時間=45時間 (実時間での2,025分)	100分×14週=1,400分(実時間)	2,025分-1,400分=625分(実時間) → 約45分/週の授業外学習が必要 (625分÷14週=44.64…分)
週1回開講2単位の講義科目	2単位×45時間=90時間 (実時間での4,050分)		4,050分-1,400分=2,650分(実時間) → 約190分/週の授業外学習が必要 (2,650分÷14週=189.28…分)

※ 本学には、4単位の授業科目や週2回開講の授業科目等、この章で挙げた例以外にも、多様な授業科目が開講されています。

### 3-4 卒業

卒業に必要な単位数や要件は、学部により異なるので、本冊子を参照してください。

### 3-5 成績評価・試験

履修した授業科目は、その学修の成果について試験（定期試験、中間試験および追試験）や平常評価（レポート、授業参加度等）など、授業担当者の教育方針および評価方針に基づいて成績評価が行われ、最終評価において合格することにより、単位が修得できます（各授業科目の成績評価方法は、シラバスの「成績評価」欄に明記）。

なお、本学における授業科目及び卒業論文の成績評価に関しては、大学学則第8条に以下のとおり定められています。

#### <2018年度以前入学生>

本大学における授業科目及び卒業論文の成績評価は、秀又はS(90点以上)・優又はA(80点以上)・良又はB(70点以上)・可又はC(60点以上)、及び、不可又はF(60点未満)とし、秀又はS・優又はA・良又はB、及び、可又はCを合格とする。

#### <2019年度以降入学生>

本大学における授業科目及び卒業論文の成績評価は、S(90点以上)・A+(85点以上)・A(80点以上)・B+(75点以上)・B(70点以上)・C+(65点以上)・C(60点以上)・F(60点未満)とし、S・A+・A・B+・B・C+、及びCを合格とする。

この定めに従い、各キャンパスに設置されている証明書発行機で出力できる成績証明書（有料）には、単位を修得した授業科目の成績評価（S～C）が記載されます（成績評価がF(60点未満)の科目は成績証明書には記載されません）。

また、これとは異なり、各学期の成績発表後に教学Webサービスで閲覧できる成績通知書（無料）においては、履修済の各授業科目の評価を素点（0点～100点）※で記載しています。

※ 評点での評価を行っていない一部の授業科目については、成績通知書においても評価（S・A+・A・B+・B・C+・C・F）が記載されません。

成績評価・試験については、以下に記載の成績評価・試験規程（抜粋）を参照してください。な



お、定期試験はすべて、授業を開講しているキャンパスにて受験してください。また、追試験における受験要件および成績評価については、同じく以下に記載の追試験受験要件および成績評価の取り扱いを参照してください。

### 成績評価・試験規程（抜粋）

- 第1条 この規程は、本大学学生の成績評価及び試験等について必要な事項を定めることを目的とする。
- 第2条 授業科目及び卒業論文の成績は、試験等の方法により学修の成果について、これを評価する。
- 第3条 試験は定期試験、中間試験及び追試験に分ける。
- 第4条 定期試験は春学期末及び秋学期末の所定の期間に一定の時間割により行う。
- 第5条 中間試験は通年の授業科目について、春学期末の所定の期間に一定の時間割により行うことができる。
- 第6条 追試験は定期試験にさいして病気その他やむを得ない事由により受験できなかった者に対し、当該授業科目について行うことができる。
- 第7条 定期試験、中間試験及び追試験は筆記又は口答とし、報告又は論文をもって代えることができる。本学主催の留学プログラムに参加するために定期試験、中間試験及び追試験を受験できない者には、個別に成績評価を行う。
- 第8条 定期試験、中間試験及び追試験はすべて当該学部教授会が担当する。
- 第9条 定期試験、中間試験又は追試験を受験する者は試験場において、原則として本大学所定の学生証を机の上に置いて受験しなければならない。
- 第10条 追試験を受けるためには、受験することができなかった事由の証明書又は報告書（病気による場合は医師の診断書）を添えて追試験願を学部長宛に提出し、教授会の承認を得なければならない。
- 2 追試験を受ける者は、所定の受験料を学院財務課に納入しなければならない。ただし、次の者については受験料を免除する。
    - 1 学校保健安全法施行規則に定める「学校において予防すべき感染症」のため登校停止となった者
    - 2 裁判員制度により、候補者として裁判員等選任手続に参加する者又は裁判員・補充裁判員として職務に従事する者
    - 3 公共交通機関の遅延又は運行停止等の事由により、定期試験を受験することができなかった者
- 第11条 定期試験、中間試験又は追試験にさいして自然災害、公共交通機関の遅延若しくは運行停止等の事由により受験できない者が多数発生すると判断される場合には、全学的な対応として、当該授業科目について代替試験を行うことができる。
- 2 代替試験は教務機構長の判断により行う。
  - 3 代替試験の実施は当該学部教授会が担当する。
  - 4 本規程第7条及び第9条はこれを代替試験に準用する。
  - 5 追試験の代替試験については、論文に代えることができる。
- 第12条 代替試験を受けるためには、受験することができなかった事由を証明又は説明する書面

を添えて代替試験願を学部長宛に提出しなければならない。

2 代替試験については受験料を徴収しない。

第13条 定期試験、中間試験、追試験及び代替試験によらず、平常評価による成績評価を行うことができる。

第14条 成績評価及び成績評価に対して与えるグレードポイントは次のとおりとする。

<2018年度以前入学生>

1 成績評価は、秀又はS(90点以上)・優又はA(80点以上)・良又はB(70点以上)・可又はC(60点以上)、及び、不可又はF(60点未満)とし、秀又はS・優又はA・良又はB、及び、可又はCを合格とする。

2 グレードポイントは、秀又はS(90点以上)は4、優又はA(80点以上)は3、良又はB(70点以上)は2、可又はC(60点以上)は1、及び、不可又はF(60点未満)は0とする。

<2019年度以降入学生>

1 成績評価は、S(90点以上)・A+(85点以上)・A(80点以上)・B+(75点以上)・B(70点以上)・C+(65点以上)・C(60点以上)・F(60点未満)とし、S・A+・A・B+・B・C+、及びCを合格とする。

2 グレードポイントは、S(90点以上)は4.0、A+(85点以上)は3.5、A(80点以上)は3.0、B+(75点以上)は2.5、B(70点以上)は2.0、C+(65点以上)は1.5、C(60点以上)は1.0、及びF(60点未満)は0とする。

第15条 追試験の成績は原則として減点する。

第16条 代替試験の成績は減点しない。ただし、追試験の代替試験の成績は、追試験に準じて取り扱う。

第17条 成績評価の結果は一定の期間内に授業科目担当教員によって、教授会に報告されなければならない。

第18条 次の者は試験等を受け、成績評価を得ることができない。

1 履修の届出をしていない者

2 学費未納者

3 教授会において受験することを不相当と認めた者

第19条 この規程に基づいて、各学部は運用のための内規を定めることができる。

備考

1 第10条第2項の受験料は、1科目について1,000円とする。

2 第14条に定める他に、認定する科目についてはグレードポイントを与えず、Pと表記する。

### 追試験受験要件および成績評価の取り扱い（各学部の内規を併せて参照すること）

追試験受験要件	成績評価	受験料
(1) 二親等以内の親族の死亡	100%	1,000円
(2) 本人の病気	80%	1,000円
(3) 試験当日の事故	80%	1,000円
(4) 学校において予防すべき感染症による登校停止	100%	免除

(5) 裁判員制度により、候補者として裁判員等選任手続に参加又は裁判員・補充裁判員として職務に従事する場合	100%	免除
(6) 公共交通機関の遅延又は運行停止等	100%	免除
(7) 学生連盟加盟団体に所属する学生が、各競技等の国内統括団体主催競技会等に参加資格を有し、春学期・秋学期定期試験期間と競技会等の日程が重複する場合	100%	1,000円
(8) その他、追試験を受けるに相当する理由と教授会が認めるもの	80%	1,000円
上記(1)、(4)、(5)、(6)、(7)の場合を除き追試験の評点は20%を減じる。		
(1)～(6)及び(8)については、証明書、診断書又はその事由を説明する書面等を提出し、(7)については、事前に学生活動支援機構が定めた手続きを行うこと。		

### 3-6 本学主催の留学プログラムと試験が重複した際の取り扱い

本学主催の留学プログラム<sup>※1</sup>と試験<sup>※2</sup>が重なった<sup>※3</sup>際には、代替的な評価を行うことで全学的に対応します。留学プログラムに参加するために試験が受けられない場合は、教学 Web サービス（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）等で大学から案内される申請方法を確認の上、所定の手続きを行ってください。なお、申請のない場合は対象となりませんので注意してください。

- ※1 対象は本学主催の留学プログラムのみ（オンラインプログラム含む）です。学外のプログラムは対象となりません。
- ※2 ここでの試験とは、定期試験、中間試験、追試験、および補講・試験日に平常評価として実施する試験（授業中試験等）を指します。
- ※3 留学期間と試験実施日が重複し、対面での試験が受けられない場合に限り対象となります。留学のための準備等と試験実施日との重複は対象となりません。

### 3-7 GPA制度

#### (1) 制度と設定基準

本学では Grade Point Average（以下、GPA という）制度を実施しています。本制度は、各自が履修した科目の成績評価に対して、一定の Grade Point（以下、GP という）を与え、その合計の加重平均を GPA として提示する成績評価方法です。この制度を通じて、学生自身が自分にとって必要とする科目が何かを考えること、自己の履修を管理し、学習成果がどのレベルに位置するかを把握し、さらなる勉学意欲を高めるための指標とすることが重要です。GPA は、各自の成績表・成績証明書に掲載します。本学での GP の設定基準と、GPA 算出式は以下のとおりです。

なお、GPA の算定対象には、卒業に必要な単位であるかどうかなどに関わらず、本学で開設している全ての科目が含まれます。ただし、認定する科目については、GP を与えず、GPA の算定対象科目としない場合もあります。

## 【GP の設定基準】

### <2019 年度以降入学生>

100～90 点又は S 評価の場合の GP は 4.0
89～85 点又は A+ 評価の場合の GP は 3.5
84～80 点又は A 評価の場合の GP は 3.0
79～75 点又は B+ 評価の場合の GP は 2.5
74～70 点又は B 評価の場合の GP は 2.0
69～65 点又は C+ 評価の場合の GP は 1.5
64～60 点又は C 評価の場合の GP は 1.0
59～0 点又は F 評価の場合の GP は 0

### <2018 年度以前入学生>

100～90 点又は S 評価の場合の GP は 4
89～80 点又は A 評価の場合の GP は 3
79～70 点又は B 評価の場合の GP は 2
69～60 点又は C 評価の場合の GP は 1
59～0 点又は F 評価の場合の GP は 0

## 【GPA 算出式】

$$\text{GPA} = \frac{[(\text{科目の単位数}) \times (\text{その科目の評価の GP})] \text{の総和}}{(\text{履修登録した単位数}) \text{の総和}}$$

### (2) 履修の中止

本制度の主旨に則り、授業開始約2カ月後の時点において、各学部等が定めた科目において、所定の手続き（教学 Web サービス（※2021 年夏に新しいポータルサイトに移行予定）で申請）をすることにより履修の中止をすることができる制度も併せて設けています。

### (3) 成績優秀者の顕彰

成績優秀者を学期毎に掲示にて顕彰しています（顕彰する基準等については各学部にて異なる）。また、学期ごとの顕彰とあわせて、GPA 上位 5% の者に対し、第 2・3・4 学年度末に顕彰しています。第 2・3 学年度末には 1 年間、第 4 学年度末には 4 年間の GPA について顕彰しています。特に、4 年間の GPA 上位 5% の卒業生には、卒業式に学長名の GPA 表彰状を授与します。その他、学部によっては、成績優秀者に対して履修単位数制限の緩和措置を行っている場合があるので、履修単位数制限、履修登録のページなどで確認してください。

## 3-8 授業形態

2021 年度から、授業の形態が次の 4 つとなります。なお、2021 年度の授業は基本的に対面授業で実施されますが、一部の授業科目においてはオンライン授業で実施されることがあります。また、各授業科目の授業形態は、シラバスの「授業方法」欄に明記しています。

### (1) 対面授業

- 指定された学期の指定された曜日・時限に、指定された教室、指定されたキャンパスにおいて、授業担当者と履修者が対面する形式で行われる授業。

### (2) 同時双方向型オンライン授業 ※ 以下、同時双方向型と表記

- オンライン授業の一形態。指定された学期の指定された曜日・時限に授業がオンライン上でライブ配信され、履修者は配信された授業に参加（出席）する。ライブ配信であるため、双方向（授業担当者⇄履修者）のコミュニケーションが可能。
- 対面授業と同様に、曜日・時限、教室、キャンパスの設定があるため、授業の一部を対面授業で実施することがある。
- 配信後に設問解答、添削指導、質疑応答、学生同士の意見交換の場などによる十分な指導やサポートが行われる。



- (3) オンデマンドA型オンライン授業（時間割設定あり） ※ 以下、オンデマンドA型と表記
- オンライン授業の一形態。指定された学期の指定された曜日・時限までに、予め収録された授業が配信され、履修者は配信後の任意の時間に授業を視聴する。
  - 対面授業と同様に、曜日・時限、教室、キャンパスの設定があるため、授業の一部を対面授業で実施することがある。
  - 配信後、オンラインで授業担当者と質疑応答・意見交換等のやり取りができる機会が設定される。
- (4) オンデマンドB型オンライン授業（時間割設定なし） ※ 以下、オンデマンドB型と表記
- オンライン授業の一形態。シラバスで明記された時期までに、予め収録された授業が配信され、履修者は任意の時間に授業を視聴する。
  - 配信後、オンラインで授業担当者と質疑応答・意見交換等のやり取りができる機会が設定される。

### 3-9 シラバス

シラバスとは「各授業科目の詳細な授業計画」を指します。本学のシラバスは教学 Web サービス（※2021年夏に新しいポータルサイトに移行予定）から検索・閲覧ができ、授業目的、到達目標、授業計画、授業外学習、教科書、成績評価方法等の基礎的な情報をはじめ、次の事項を含む様々な授業に関連する情報が集約されているため、履修計画を立てる際に参照してください。

- 授業形態（詳細は上記「3-8 授業形態」参照）：「授業方法」欄で確認してください。
- オンデマンドB型の配信時期：各回の「授業外学習」欄で確認してください。
- 新型コロナウイルスの感染状況等により定期試験や定期試験に代わるレポートが実施できなくなった場合の代替評価方法：「成績評価備考」欄で確認してください。

### 3-10 科目ナンバリング（科目ナンバー）

科目ナンバリングとは授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。対象とするレベルが示されているので、適切な授業科目を選択する助けとなります。また、国内外の他大学で行われているナンバリングとの照合によって、単位互換の促進、提携校とのカリキュラムの対照作業にも役立てることができます。

本学のナンバリング体系は以下のとおりです。詳細については各学部・センターのカリキュラム説明を参照してください。

ナンバー	位置づけ	位置づけ詳細
100	学士課程において基礎的な内容を取り扱う科目	・初年次の入門的、基礎的な知識を修得する専門教育科目 ・初年次の必修科目、基礎的な総合教育科目・全学科目
200	学士課程において基盤となる科目	・各専門分野の基本的な内容を扱う専門教育科目 ・学際的、発展的内容を扱う総合教育科目・全学科目
300	学士課程において応用的要素の強い科目	・各専門分野の実践的・応用的要素が強い内容を扱う専門教育科目 ・特定のテーマ、分野に関する実践的・応用的要素が強い内容を扱う総合教育科目・全学科目
400	学士課程において最も専門性の高い科目	・各専門分野で学部学生が学修する最終段階の水準科目（卒業研究、卒業論文など） ・大学院開設科目と連携して開講している科目

### 3-11 履修基準年度

各授業科目には、単位とともに履修基準年度が定められています。履修基準年度とはその授業科目を履修できる最低学年度を表すものです。

履修基準年度1年・・・第1・2・3・4学年度生が履修できます。

履修基準年度2年・・・第2・3・4学年度生が履修できます（1学年度生は履修不可）。

履修基準年度3年・・・第3・4学年度生が履修できます（1・2学年度生は履修不可）。

履修基準年度4年・・・第4学年度生が履修できます（1・2・3学年度生は履修不可）。

### 3-12 各授業形態のシステム上の設定

システム上の授業形態ごとの設定は下表のとおりとなります。シラバス上や履修申請時において、画面上ではこの設定に従い、下表の括弧（ ）内の例のように表示がされます。

<システム上の設定一覧（括弧内は画面上の表示例）>

授業形態		学期	曜日・時限	教室	キャンパス
対面授業		指定あり (春学期)	指定あり (月曜1時限)	指定あり (B-101)	指定あり (西宮上ヶ原キャンパス)
オンライン授業	同時 双方向型	指定あり (春学期)	指定あり (月曜1時限)	指定あり (B-101)	指定あり (西宮上ヶ原キャンパス)
	オンデマンドA型	指定あり (春学期)	指定あり (月曜1時限)	指定あり (B-101)	指定あり (西宮上ヶ原キャンパス)
	オンデマンドB型	指定あり (春学期)	指定なし (集中・その他)	指定なし (オンライン)	指定なし (オンライン)

※ 同時双方向型およびオンデマンドA型は共にオンライン授業ですが、曜日・時限、教室、キャンパスの設定があり、一部の授業では指定された曜日・時限に、指定された教室、キャンパスで対面授業が実施されることもあります。

※ オンデマンドB型は、曜日・時限の設定をせず、教室、キャンパスはいずれもオンライン教室、オンラインキャンパスとします。シラバス上や履修申請時における画面上では、一律、上表の括弧内のような表示となります。

### 3-13 キャンパス間の移動を伴う履修

西宮上ヶ原・西宮聖和・神戸三田およびオンラインの各キャンパス間の移動を伴う履修に関し、以下のとおり取り扱います。

まず、同時双方向型およびオンデマンドA型で実施される授業科目については、曜日・時限、開講キャンパスおよび教室の設定があるため、下表の取り扱いの対象となります。

<対面授業・同時双方向型・オンデマンドA型の取り扱い>

キャンパス	履修の取り扱い
西宮上ヶ原・西宮聖和 ⇄ 神戸三田	連続した授業の履修は不可。
西宮上ヶ原 ⇄ 西宮聖和	連続した授業の履修は不可。ただし、チャペルアワーを挟んだ1時限目と2時限目、および昼休みを挟んだ2時限目と3時限目の連続履修は可能。



次に、オンデマンドB型で実施される授業科目は、曜日・時限の設定はなく、開講キャンパスおよび教室がいずれも「オンライン」となるため、下表のとおりすべての授業科目と連続しての履修が可能です。

＜オンデマンドB型の取り扱い＞

キャンパス	履修の取り扱い
オンライン ⇔ 西宮上ヶ原・西宮聖和・ 神戸三田・オンライン	連続した授業であっても履修は可。

※ オンラインキャンパスとなるのは、オンデマンドB型のみです。

＜ご参考＞

キャンパス間の移動を伴う履修の一例

時限	受講キャンパス	授業形態	
1時限目	神戸三田	対面授業	×履修不可
チャペルアワー			
2時限目	西宮上ヶ原	同時双方向型	○履修可
昼休み			
3時限目	西宮聖和	オンデマンドA型	○履修可
4時限目	オンライン	オンデマンドB型	
5時限目	神戸三田	対面授業	○履修可

### 3-14 暴風警報・暴風雪警報・特別警報発令、交通機関運行遅延など不測の場合の措置

取り扱いについては、大学学部の授業・試験実施に関する警報発令及び交通機関の運行停止等の場合の取扱要領（抜粋）を参照してください。

オンライン授業は警報等が発令された場合であっても休講とはなりません、以下のような場合は休講となります。

- ・履修者を対面で受講するグループとオンラインで受講するグループに分け、授業を実施している場合
- ・一部対面授業で実施するオンライン授業で、その回を対面授業で実施している場合

ただし、自宅等の地域に避難準備・避難勧告・避難指示が発令される等、身の危険を感じる場合は、避難するなど適切な行動をとってください。欠席の取扱いについては、大学として担当教員に配慮をお願いしています。

#### 大学学部の授業・試験実施に関する警報発令及び交通機関の運行停止等の場合の取扱要領（抜粋）

この取扱要領は、警報発令及び交通機関の運行停止等の場合の、学部における授業・試験実施について定めるものである。

- 1 別表のいずれかの地域・市町村に暴風警報、暴風雪警報、特別警報（大雨、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪）が発令されている間は授業・試験を行わない。なお、取り扱いの詳細は第2項以下に定める。また、中止となった定期試験・中間試験については原則として試験予備日に振り替えて実施する。
- 2 暴風警報、暴風雪警報、特別警報が発令された場合の授業・試験実施については次のとおりとする。

授業・試験実施キャンパス<西宮上ヶ原・西宮聖和>

6：00までに別表の地域全ての暴風警報、暴風雪警報、特別警報が解除されたとき	平常通り授業・試験を行う。
8：00までに解除されたとき	第2時限から授業・試験を行う。
10：30までに解除されたとき	第3時限から授業・試験を行う。
12：00までに解除されたとき	第4時限から授業・試験を行う。
12：00を過ぎても解除されないとき	全日休講・全日試験中止とする。

授業・試験実施キャンパス<神戸三田>

6：00の時点で解除されないとき	全日休講・全日試験中止とする。
------------------	-----------------

- 3 翌日の6：00以降の暴風警報、暴風雪警報、特別警報の発令が見込まれる場合は、学長の判断により、第2項に準じて休講・試験中止とする時限を決定することがある。
- 4 特別警報に位置付ける警報（津波、火山、地震（地震動））が発令された場合は学長の判断による。
- 5 交通機関の運行遅延・停止が発生した場合あるいは運行停止が予告された場合は、対象路線・運行開始予定時刻等を考慮のうえ、措置するキャンパスを含めた対応を学長の判断により決定する。
- 6 本取扱要領に定めのない事態については、学長の判断による。
- 7 この取扱要領の改廃は、大学評議会において決定する。

（略）

別表

	地域	市町村
兵庫 県	阪神	神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町
	北播丹波	西脇市、丹波篠山市、丹波市、多可町
	播磨南東部	明石市、加古川市、三木市、高砂市、小野市、加西市、加東市、稲美町、播磨町
大阪 府	大阪市	大阪市
	北大阪	豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町
	東部大阪	守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市
	南河内	富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
	泉州	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町

### 3-15 授業の録音・撮影、授業の資料等の使用

授業担当者が作成した資料や教材、データ、授業内容は授業担当者の著作物です。受講生が授業の録音・撮影を希望する場合、あるいは授業の資料等の使用を希望する場合は、事前に授業担当者の許可を得てください。

### 3-16 授業に関する調査

「学修行動と授業に関する調査」は、次の3点を目的として実施しています。①学生の学修行動・成果の振り返り、②授業の改善、③教育内容・環境の整備。学生は責任ある態度で回答することが求められます。調査の方法は授業により異なり、授業中にアンケート用紙等を用いて行う場合とLUNA(Web)を利用して行う場合があります。

### 3-17 教職課程等

取得を希望する免許等により次のとおりとなります。

#### ■ 中学校、高等学校の教育職員1種免許状

入学時に開催される教職課程説明会および教職教育研究センター窓口等にて配付する『教職課程等履修要項』を参照してください。ただし、教育学部の学生は教育学部の履修心得を参照してください。

#### ■ 幼稚園、小学校、特別支援学校の教育職員1種免許状及び保育士の各資格

教育学部の履修心得を参照すること。ただし、これらの資格取得は教育学部生に限られます。

#### ■ 学校図書館司書教諭・博物館学芸員・国際バカロレア教員資格(IBEC)の各資格

入学時に開催される教職課程説明会および教職教育研究センター窓口等にて配付する『教職課程等履修要項』を参照してください。ただし、教育学部の学生は教育学部の履修心得を参照してください。なお、国際バカロレア教員資格(IBEC)は2019年度以降入学生のみ取得可能です。

### 3-18 複数分野専攻制 [Multidisciplinary Studies (略称: MS)]

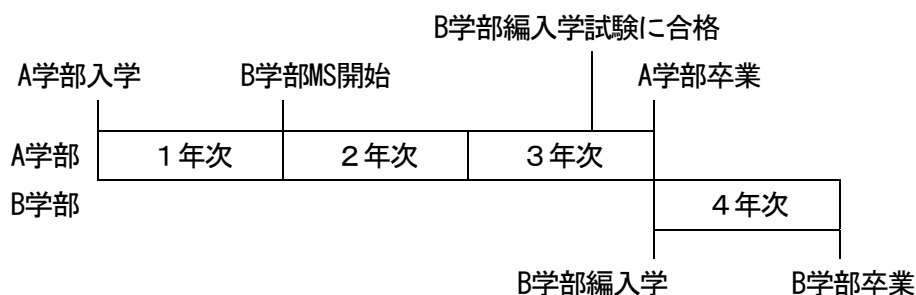
この制度は、他学部や学部以外のセンター等から提供されたプログラムのもと、学部の枠を越えた学問領域を学ぶことによって、幅広い知見と深い専門性を備えた学生を輩出するために設けられています。単なる他学部履修とは異なり一定の体系づけられたプログラムを履修することにより、自学部の学習に軸足を置きながらも、他学部のカリキュラムをまとまった形で学ぶことができます。プログラムの内容、募集要領等詳細については、入学時に配付している『複数分野専攻制への扉』を参照してください。

### 3-19 マルチプル・ディグリー制度 (略称: MD)

この制度は、上記のMSを利用して、2つの学部を卒業(2つの学位を取得)することができる制度です。制度の概要は、「A学部在学中にB学部提供のMSプログラムを履修し、1つ目のA学部を卒業、その後B学部に編入学制度で入学し、A学部在学中に修得した単位の一部とB学部提供のMSプログラムで修得した単位についてB学部で認定を受け、B学部卒業要件の残りの単位を修得して2つ目のB学部を卒業する」というものです。B学部に編入学制度で入学するには、早期卒業制度を利用する場合は3年次の秋学期に、通常卒業の場合は4年次の秋学期に編入学試験を受験し、合格することが必要です。成績優秀者で早期卒業制度を利用できる場合は、A学部を3年で卒業し、最短の4年間で2つの学位を取得することができます。2つの学位を取得するケースとしては以下のとおりです。なお、「早期卒業制度」が適用される学部、「4年次編入」制度が設置されている学部は限られており、該当する学部を各ケースに示しています。詳細は教務機

構事務部または学部事務室へ問い合わせてください。

■ 4年で2学位を取得するケース（最短：「早期卒業制度」と「4年次編入」の併用）



A学部： 社会・法・経済・商・人間福祉・国際学部が該当。

1年次に入学後、A学部所定のカリキュラムを履修しながら、2・3年次開始のB学部MSプログラムを履修し、「早期卒業制度」により3年間で卒業。

B学部： 神・文・社会・法・経済・商・国際学部が該当。

A学部を3年間で卒業後、B学部4年次に編入学し、B学部の卒業要件のうちの残りの単位を1年間で修得して卒業。

■ 5年で2学位を取得するケース（その1：「通常卒業」と「4年次編入」の併用）



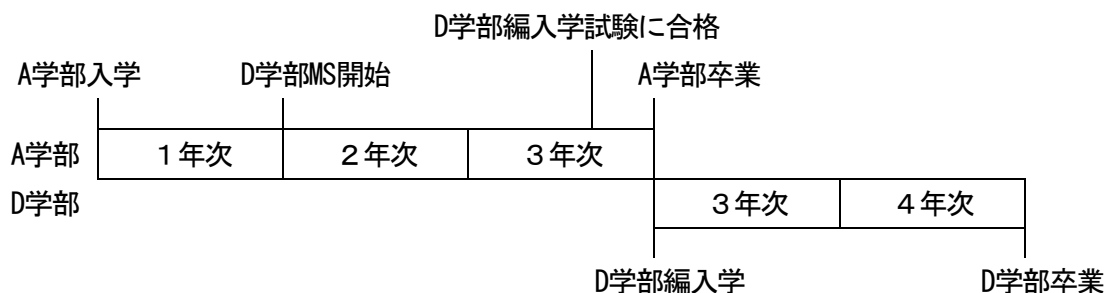
C学部： 神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・教育・国際学部が該当。

1年次に入学後、C学部所定のカリキュラムを履修しながら、2・3年次開始のB学部MSプログラムもあわせて修了し、4年間で卒業。

B学部： 神・文・社会・法・経済・商・国際学部が該当。

C学部を4年間で卒業後、B学部4年次に編入学し、B学部の卒業要件のうちの残りの単位を1年間で修得して卒業。

■ 5年で2学位を取得するケース（その2：「早期卒業制度」と「通常（3年次）編入」の併用）



A学部： 社会・法・経済・商・人間福祉・国際学部が該当。

1年次に入学後、A学部所定のカリキュラムを履修しながら、2・3年次開始のD学部MSプログラムを履修し、「早期卒業制度」により3年間で卒業。

D学部： 文・社会・経済・国際学部が該当。

A学部を3年間で卒業後、D学部3年次に編入学し、D学部の卒業要件のうちの残りの単位を2年間で修得して卒業。

### 3-20 履修・学習要覧Webサイト

本学では、大学での学びに関する基本的な事項をまとめた「履修・学習要覧Webサイト」([https://www.kwansei.ac.jp/a\\_affairs/a\\_affairs\\_000660.html](https://www.kwansei.ac.jp/a_affairs/a_affairs_000660.html))を提供しており、次の内容等が掲載されています。科目を履修するにあたって最低限の情報が掲載されているので、必ず目を通しておいてください。

- 大学、学部の理念・目的・教育目標
- 『Kwansei コンピテンシー』およびDP（学位授与の方針）・CP（教育課程編成・実施の方針）
- 関西学院大学 学則

学則とは大学の構成、カリキュラム、卒業、休学、編入学、学生心得など関西学院大学での学生生活の大もととなる規則です。本学の学生は必ず目を通しておいてください。また、その他の諸規程（学費、成績評価・試験、警報発令時の授業等の取扱、奨学金、諸施設利用、留学に関する規程等）も本サイトに掲載しています。なお、各学部等事務室のカウンターにも閲覧用資料を設置しているので参照してください。

- 全学科目の紹介（教職等資格関連科目の説明含む）

全学科目とは、学部以外のセンター等が提供している科目で、基本的に全ての学部の学生が履修することができます。学部を超えて、他の学部の学生と一緒に学ぶことができるなど、学部提供の科目とは異なった魅力があります。

- 各学部内規
- シラバス（授業実施要綱）

上記「3-9 シラバス」を参照してください。

- 教員等紹介

教員等の教育研究内容等を閲覧することができます。

- オフィス・アワー

大学の出会いのなかで最も大きなものの一つが、教員との出会いです。ゼミナール（演習）や講義の担当者である教員とは日常の大学生活のなかでコミュニケーションをとることはできますが、講義での疑問点や関心のある問題への取り組み方などの勉強に関すること、そのほか学生生活に関することなど相談事があれば、積極的に本学の専任教員と直接話し合い、指導を受けることによって、より深いコミュニケーションをとることができます。

そして、専任教員への積極的なアプローチの場として設けられているのが、オフィス・アワーであり、各教員のオフィス・アワー時間帯を本サイトに掲載しています。（教員所属の学部等掲示板にも掲出しています）。専任教員は、オフィス・アワーとして設けられた時間帯に、特別の所用がない限り個人研究室など所定の場所にいます。

なお、役職についている専任教員のオフィス・アワーは予約制となるので、役職者に面会を希望する場合には、関係事務室に前もって問い合わせてください。



## 4. 一般注意事項

### 1. 学生証

学生証は常に携帯してください。試験や手続きの際は、必ず学生証の呈示が求められますので、紛失・汚損等の場合は早急に取扱窓口にて再発行手続きをとってください(再発行手数料が必要)。

キャンパス	西宮上ケ原	神戸三田	西宮聖和
取扱窓口	学生課	キャンパス事務室	教育学部

### 2. 掲 示・教学Webサービス(※)

大学における**学生への連絡・通知は掲示および教学Webサービス(※)による**ことを原則としています。登校時には必ず掲示板を、また定期的に教学Webサービス(※)を確認してください。掲示・教学Webサービス(※)を見なかったという理由で責任を逃れることはできません。

他学部開講科目および全学科目等についての掲示は、当該学部や関連センター等の掲示板で行われますので、十分に注意してください。

**なお、事務室への電話による問い合わせには一切応じません。**

**(※)教学Webサービスは2021年夏に新しいポータルサイトに移行します。アクセス方法や上記ルールの変更など詳細は2021年夏までに教学Webサービス等でお知らせします。**

### 3. 学部事務室開室時間

キャンパス	学部	事務室開室時間
西宮上ケ原	神・文・社会・法・経済・商・人間福祉・国際	月～金曜日 8:50～11:30、12:30～16:50
西宮聖和	教育	
神戸三田	理工・総合政策・理・工・生命環境・建築	月～金曜日 9:00～11:30、12:30～17:00

※土曜日は事務室を開室しません。

なお、夏季休業中、冬季休業中の事務室開室日および時間については、掲示により通知します。

### 4. 各種変更手続き

保証人、氏名等に変更が生じた場合、速やかに所属学部事務室に届け出てください。

現住所の変更については、教学Webサービス(※)で修正してください。

(※)2021年夏から新しいポータルサイトに移行します。

### 5. パソコンの利用

学内ではパソコン教室や図書館でパソコンを利用することができます。ただし、パソコン教室は授業で使用することがあるため、授業利用時以外(オープン利用時)のみ使用できます。各キャンパスのパソコン教室等の利用状況は、<http://pcstatus.kwansei.ac.jp/pclist/pc/>の「PC教室空席状況」で確認することができます。

また、個人所有のデバイス(スマートフォン、タブレット、ノートパソコンなど)を学内のネットワークに接続して利用することもできます。



## 6. 証明書等

### ■ 証明書発行機の設置場所

設置場所		台数	利用時間帯
西宮上ヶ原	学生サービスセンター1階	2台	月～金曜日 8:50～16:50
	大学図書館 1階	1台	
	G号館 1階	1台	
神戸三田	I号館 1階	1台	月～金曜日 9:00～17:00
	VI号館 1階	1台	
大阪梅田	アプローチタワー14階(ラウンジ)	2台	月～金曜日 10:30～21:00 土曜日 10:30～20:00 日曜日 10:30～17:00
西宮聖和	I号館1階 (教育学部・短期大学事務室前)	2台	月～金曜日 8:50～16:50

(注)メンテナンス等により利用時間帯であっても使用できない場合があるので注意してください。

利用に際しては、本人確認のため「学生証」およびパスワードが必要です。パスワードは入学時に仮パスワードとして各人の誕生日(1月7日生まれの場合は「0107」)があらかじめ発行機に登録されています。仮パスワードは、できるだけ早く任意のパスワードに各人で変更(証明書発行機で変更可能)を行ってください。

### ■ 証明書発行機で発行する証明書

○ : 発行可 × : 証明書発行機による発行不可

種類	和文	英文
在学証明書	○	○
成績証明書	○	○
卒業見込・成績証明書(発行開始日は掲示で告知)	○	○
健康診断証明書(保健館のホームページに発行方法を掲載)	○	×
教育職員免許状取得見込証明書(発行開始日は掲示で告知)	○	×
学割証	○	×
卒業・学士学位証明書(発行期間は掲示で告知)	○	○

### ■ 上記以外の各種申込書

証明書発行機で関係する各種「申込書」を購入のうえ、所属学部等事務室に申し込んでください。発行は、原則として申し込みの翌日、証明書の種類によっては作成に2日以上かかる場合もあるため、余裕を持って申し込んでください。

## 7. 授業の欠席

**本学には「公欠」制度はありません。**病気や身内の死亡等をやむを得ず授業を欠席する場合も、その扱いは授業担当者の判断となります。やむを得ず授業を欠席する場合は、事前(不可能であれば事後)に直接授業担当者に相談してください。

### ■ 「学校保健安全法施行規則」に定める「学校において予防すべき感染症」のための登校停止の場合

罹患または罹患した疑いがある場合は、学内感染を予防するため登校停止としていますので、ただちに次の URL または QR コードから申請をしてください。教務上の配慮を行います。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=MATZn9TuPk6aWibNINIs33MiX2EzHdLv45lgi7iE2ZUMUEwWkpSThpZSEc1Qk1aVUwzRTc3TzRTMCQIQCN0PWcu>

※ログインを求められますので、関学の ID・パスワードを入力してログインしてください。



なお、主治医から登校許可が出たら、「学校感染症・登校許可証明書」を記載してもらい、必ず登校時に学部事務室へ提出してください。届出がない場合は、登校停止期間が確定できないため、教務上の配慮はできません。詳細は教務機構ホームページ([https://www.kwansei.ac.jp/a\\_affairs](https://www.kwansei.ac.jp/a_affairs))「感染症への対応について」を確認してください。

#### ■ 裁判員制度による候補者として裁判員等選任手続きへの参加や裁判員・補充裁判員として職務に従事する場合

呼出状を持参のうえ、所属学部事務室に申し出てください。教務上の配慮を行います。

## 8. 授業の長期欠席

病気等によって1ヵ月以上授業を欠席する場合は、所属学部事務室に連絡の上、必要な手続きを行ってください。

## 9. 学 費

春学期と秋学期の2回に分けて学費を納入するシステムをとっています。保証人の方に学費納入用紙を郵送しますので、各学期の納入期限までに納入してください。納入期限は曜日により前後することがありますので、詳しくは学費納入用紙を参照してください。

<学費納入期限> 春学期： 5月19日

秋学期： 11月 9日

なお、学則で別途定める期限までに学費を納入できない場合には除籍となります。詳細については学費納付規程を確認してください。

<延納手続>

期限までに納入することができない場合は納入期限を延長することができます。

納入期限までに所属学部事務室で詳細確認の上手続きをしてください。

## 10. 各種相談

相談がある場合は、所属学部事務室、所属する演習の担当教員、各教員のオフィス・アワーを利用してください。その他、学生生活の各種相談は学生生活支援機構、留学の相談は国際教育・協力センター、就職の相談はキャリアセンターで受け付けています。

また、総合支援センター学生支援相談室ではカウンセラーによる相談も行っています。健康上の問題については保健館を利用してください。

## XII 資料

### 1. 人間福祉学部内規

#### I 授業科目履修内規

人間福祉学部の学生は、学則及び本内規に従って授業科目を履修しなければならない。

##### 1 授業科目履修登録

- (イ) 毎学期の開始にあたり、別に配布される「授業科目履修心得」の指示に従って履修登録を行わなければならない。
- (ロ) 履修登録を所定の期日までに完了しなかった者は、当該学期開講・当該年度通年開講授業科目の試験受験資格及び単位の修得が認められない。
- (ハ) 履修登録された内容の変更は原則として認められない。ただし、所定の科目については定められた期間に手続きをすることにより、履修の中止が認められる。
- (ニ) 既に単位を修得した科目の履修は認められない。ただし、「授業科目履修心得」で定める科目を除く。

##### 2 履修単位数制限

- (イ) 各学年度において履修できる単位数は次のとおりとする。

第1学年度	春学期	24単位以内、
	秋学期	24単位以内。
第2学年度	春学期	24単位以内、
	秋学期	24単位以内。
第3学年度	春学期	24単位以内、
	秋学期	24単位以内。
第4学年度	春学期	24単位以内、
	秋学期	24単位以内。

なお、通年科目の単位数は、春学期・秋学期に二等分して計算する。

- (ロ) 別に定める卒業単位数に算入されない授業科目については、上記制限の対象外とする。
- (ハ) 卒業単位数に算入するが、上記制限の対象外とする授業科目については、「授業科目履修心得」でこれを定める。
- (ニ) (イ)にかかわらず、複数分野専攻制 (MS) を履修している者に限り、各学期36単位まで履修することができる。
- (ホ) (イ)にかかわらず、今学期のGPAが3.0以上である者に対して、次学期の履修単位数制限を緩和し4単位増加する。
- (ヘ) (イ)にかかわらず、交換留学生、長期留学生及び認定留学生、社会起業英語中期留学、英語中期留学、フランス語中期留学、スペイン語中期留学、文学部が実施するドイツ語中期留学参加者及び国連ユースボランティア、国際社会貢献活動、国際教育・協力センターが実施する海外インターンシッププログラム参加者は、帰国後翌学期より2学期間履修単位数制限を緩和し4単位増加する。

##### 3 履修基準年度

各学年度で履修できる授業科目は、人間福祉学部教育課程表でこれを定める。

##### 4 先修条件

- (イ) 言語教育科目の先修条件は次のとおりとする。
  - ①英語コミュニケーションⅠの単位を修得しなければ英語コミュニケーションⅡを、英語コミュニケーションⅡの単位を修得しなければ英語コミュニケーションⅢを、英語コミュニケーションⅢの単位を修得しなければ英語コミュニケーションⅣを履修することができない。
  - ②フランス語Ⅰの単位を修得しなければフランス語Ⅱを、フランス語Ⅱの単位を修得しなければフランス語Ⅲを、フランス語Ⅲの単位を修得しなければフランス語Ⅳを履修することができない。
  - ③ドイツ語Ⅰの単位を修得しなければドイツ語Ⅱを、ドイツ語Ⅱの単位を修得しなければドイツ語Ⅲを、ドイツ語Ⅲの単位を修得しなければドイツ語Ⅳを履修することができない。
  - ④中国語Ⅰの単位を修得しなければ中国語Ⅱを、中国語Ⅱの単位を修得しなければ中国語Ⅲを、中国語Ⅲの単位を修得しなければ中国語Ⅳを履修することができない。

- ⑤朝鮮語Ⅰの単位を修得しなければ朝鮮語Ⅱを、朝鮮語Ⅱの単位を修得しなければ朝鮮語Ⅲを、朝鮮語Ⅲの単位を修得しなければ朝鮮語Ⅳを履修することができない。
- ⑥スペイン語Ⅰの単位を修得しなければスペイン語Ⅱを、スペイン語Ⅱの単位を修得しなければスペイン語Ⅲを、スペイン語Ⅲの単位を修得しなければスペイン語Ⅳを履修することができない。
- ⑦日本手話Ⅰの単位を修得しなければ日本手話Ⅱを、日本手話Ⅱの単位を修得しなければ日本手話Ⅲを、日本手話Ⅲの単位を修得しなければ日本手話Ⅳを履修することができない。
- ⑧日本語Ⅰの単位を修得しなければ日本語Ⅱを、日本語Ⅱの単位を修得しなければ日本語Ⅲを、日本語Ⅲの単位を修得しなければ日本語Ⅳを履修することができない。
- ⑨基礎英語Ⅰ甲Aと基礎英語Ⅰ甲Bの単位を修得しなければ基礎英語Ⅱ甲Aおよび基礎英語Ⅱ甲Bを、また基礎英語Ⅰ乙Aと基礎英語Ⅰ乙Bの単位を修得しなければ基礎英語Ⅱ乙Aおよび基礎英語Ⅱ乙Bを履修することができない。

(ロ) 専門教育科目の先修条件は次のとおりとする。

- ①次の授業科目の単位を修得しなければ研究演習Ⅰを履修することができない。ただし、休学期間を除く在学期間が2年以上であることを必要とする。

[2013年度～2019年度入学生]

社会福祉学科

- キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位
- 第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目 各4単位 計8単位
- 基礎演習 2単位
- 社会福祉入門 2単位
- ソーシャルワーク演習Ⅰ 2単位
- 社会福祉入門及びソーシャルワーク演習Ⅰ以外の社会福祉学科専門教育科目 20単位
- 上記以外に6単位
- 総合計 42単位以上

社会起業学科

- キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位
- 第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目 各4単位 計8単位
- 基礎演習 2単位
- 社会起業入門 2単位
- 多文化共生論Ⅰ 2単位
- 社会起業入門及び多文化共生論Ⅰ以外の社会起業学科専門教育科目 20単位
- 上記以外に6単位
- 総合計 42単位以上

人間科学科

- キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位
- 第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目 各4単位 計8単位
- 基礎演習 2単位
- 人間科学入門 2単位
- 人間科学実習入門 2単位
- 人間科学入門及び人間科学実習入門以外の人間科学科専門教育科目 20単位
- 上記以外に6単位
- 総合計 42単位以上

[2020年度以降入学生]

社会福祉学科

- キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位
- 第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目 各4単位 計8単位
- 基礎演習 2単位
- ソーシャルワーク論A 2単位

ソーシャルワーク演習Ⅰ 2単位

ソーシャルワーク論A及びソーシャルワーク演習Ⅰ以外の社会福祉学科専門教育科目 20単位

上記以外に6単位

総合計 42単位以上

#### 社会起業学科

キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位

第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目 各4単位 計8単位

基礎演習 2単位

社会起業入門 2単位

多文化共生論 2単位

社会起業入門演習 2単位

社会起業フィールドワーク（国内） 2単位

社会起業入門、多文化共生論、社会起業入門演習、社会起業フィールドワーク（国内）以外の社会起業学科専門教育科目 16単位

上記以外に6単位

総合計 42単位以上

#### 人間科学科

キリスト教学A、キリスト教学B いずれか2単位

第1学年度配当の第一言語科目および第二言語科目 各4単位 計8単位

基礎演習 2単位

人間科学入門 2単位

人間科学実習入門 2単位

人間科学入門及び人間科学実習入門以外の人間科学科専門教育科目 20単位

上記以外に6単位

総合計 42単位以上

②研究演習Ⅰの履修に必要な単位を年度途中で満たしたとしても、当該年度の研究演習を履修することができない。

③研究演習Ⅰの単位を修得しなければ研究演習Ⅱおよび卒業研究を履修することができない。

#### (ハ) その他の授業科目の先修条件

その他の授業科目の先修条件は「授業科目履修心得」でこれを定める。

#### 5 研究演習

(イ) 研究演習Ⅰおよび研究演習Ⅱは同一担当者の演習を履修しなければならない。ただし、教授会の承認を経て年度替わりに演習の変更を許可することがある。

(ロ) 交換留学生、長期留学生及び認定留学生は帰国後、研究演習Ⅰと並行して研究演習Ⅱおよび卒業研究を履修することができる。ただし、留学前に演習担当者の了解を必要とする。本項に関する詳細は「授業科目履修心得」でこれを定める。

(ハ) 社会起業英語中期留学、英語中期留学及びフランス語中期留学、スペイン語中期留学、文学部が実施するドイツ語中期留学参加者は、留学の翌年度に研究演習Ⅰと並行して研究演習Ⅱおよび卒業研究を履修することができる。ただし、留学前に演習担当者の了解を必要とする。本項に関する詳細は「授業科目履修心得」でこれを定める。

(ニ) 国連ユースボランティア、国際社会貢献活動および国際教育・協力センターが実施する海外インターンシッププログラム参加者は、参加の翌年度に研究演習Ⅰと並行して研究演習Ⅱおよび卒業研究を履修することができる。ただし、参加前に演習担当者の了解を必要とする。本項に関する詳細は、「授業科目履修心得」でこれを定める。

(ホ) 関西学院大学・上智大学の学生交流協定に基づく交換学生は、派遣の翌年度に研究演習Ⅰと並行して研究演習Ⅱおよび卒業研究を履修することができる。ただし、派遣前に演習担当者の了解を必要とする。本項に関する詳細は「授業科目履修心得」でこれを定める。

## 6 クラス指定

クラスを指定する授業科目は、必ず「授業科目履修心得」の指示に従って履修しなければならない。

## 7 他学部開講の科目履修

(イ) 他学部で履修する授業科目の先修条件、履修基準年度および試験に関する規定等は、その授業科目の開講学部の規定が適用される。ただし、不正行為を行った学生に対する措置は本学部教授会の決定による。

(ロ) 他学部開講の科目は本学部開講の科目と同一名称であっても、本学部開講の科目としては取り扱わない。

## 8 卒業単位に算入されない授業科目

次の授業科目は単位を修得しても卒業単位には算入されない。

[2017年度以前入学生]

「教職に関する科目」および環境教育論、社会教育概論、生涯学習概論、社会教育行政、社会教育計画、社会教育実習、社会教育課題研究、社会教育特講Ⅰ、社会教育特講Ⅱ、社会教育特講Ⅲ、社会体育、博物館学各論A、博物館学各論B、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館教育論、博物館概論、博物館経営論、博物館資料論、博物館情報メディア論、博物館実習、視聴覚教育メディア論、学校経営と学校図書館、学校図書館メディアの構成、学習指導と学校図書館、読書と豊かな人間性、情報メディアの活用、キャリアゼミA、キャリアゼミB、キャリアゼミC、キャリアゼミアドバンスト、霞が関セミナー、認定インターンシップA、認定インターンシップB、ライフデザイン科目の海外インターンシップ

[2018年度入学生]

「教職に関する科目」および環境教育論、生涯学習概論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館教育論、博物館概論、博物館経営論、博物館資料論、博物館情報メディア論、博物館実習、学校経営と学校図書館、学校図書館メディアの構成、学習指導と学校図書館、読書と豊かな人間性、情報メディアの活用

[2019年度以降入学生]

学則第37条第3項の教職等関連科目および生涯学習概論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館教育論、博物館概論、博物館経営論、博物館資料論、博物館情報メディア論、博物館実習

## 9 その他

一度選択した第二言語科目の変更は認められない。

## II 試験内規

- 試験は中間試験、定期試験、追試験、代替試験に分かれ、学期末の定められた期間に行う。
- 出席状況不良者は受験を認められない場合がある。
- 追試験は定期試験を受けられなかった者のうち、次の理由による者のみに限って受験することができる。ただし、所定の期日までに欠席理由を証明する書類を添付した追試験願を提出しなければならない。
  - 二親等以内の親族の死亡
  - 本人の病気
  - 試験当日の事故
  - 学校において予防すべき感染症による登校停止
  - 裁判員制度により、候補者として裁判員等選任手続に参加又は裁判員・補充裁判員として職務に従事する場合
  - 公共交通機関の遅延又は運行停止等
  - 学生連盟加盟団体に所属する学生が、各競技等の国内統括団体主催競技会等に参加資格を有し、春学期・秋学期定期試験期間と競技会等の日程が重複する場合
  - その他、追試験を受けるに相当する理由と教授会が認めるもの
- 上記①、④、⑤、⑥、⑦の場合を除き追試験の評点は20%を減じる。①～⑥および⑧については、証明書、診断書又はその事由を説明する書面等を提出し、⑦については、事前に学生活動支援機構が定めた手続きを行うこと。
- 試験において不正行為を行った者については、当該学期に履修した全科目を無効とし、学則に従ってその他の適切な処分を行う。ただし、演習科目、実習科目は除く。
- 成績評価の結果に疑義のある場合には、成績発表後一定期間内に所定の手続きにより調査を願い出ることができる。



### III 卒業研究内規

- 1 卒業研究の成果物を提出できるのは、研究演習Ⅱを履修中の者あるいは同科目の単位修得者に限る。
- 2 卒業研究の成果物の提出期間は「授業科目履修心得」に従うこと。

### IV 転科内規

- 1 転科は各学科の学生数を勘案し、受け入れ可能な場合に限りこれを認めることがある。
- 2 他学科の第2学年度あるいは第3学年度に転科を希望する場合、転科試験を行い、教授会の議を経てこれを認める。ただし、第2学年度へ転科する場合は、現在の所属学科において第1学年度配当の必修科目および選択必修科目の単位を全て修得しなければならない。また、第3学年度に転科する場合は、現在の所属学科における研究演習Ⅰの先修条件を満たさなければならない。
- 3 転科は第1学年度から第2学年度へ、第2学年度から第3学年度へそれぞれ進級する場合のみ可能とする。
- 4 転科試験は別に定める日程（編入学試験と同一日）で実施する。
- 5 試験科目は次のとおりとする。
  - (イ) 希望する学科の専門科目
  - (ロ) 面接（口頭試問を含む）
- 6 転科を認められた者は、次年度の4月から認められた学科の所属となる。
- 7 転科を認められなかった者は、現在の所属学科にとどまることができる。
- 8 転科を認められた者は、転科先の卒業条件に従う。

### V 編入学生に関する内規

学生数を勘案し、受入可能な場合に限り編入学試験を実施する。編入学試験を受けて入学した者については、次のとおりとする。

- 1 第3学年度編入学生
  - (イ) 単位認定
    - ① 本学部第3学年度編入学生がその出身校で修得した授業科目のうち、一定の基準を満たした授業科目については、総合教育科目または専門教育科目として認定することができる。
    - ② 単位の認定は64単位以内とする。なお、そのうち、専門教育科目として認定できるものは32単位以内とする。ただし、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究には単位認定できない。
    - ③ ②にかかわらず、本学部の科目等履修生として修得した単位については研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱを除き64単位の範囲で認定する。
    - ④ ②にかかわらず、卒業単位に含まない科目は制限に含めない。
  - (ロ) 第二言語科目  
単位認定の結果、第二言語科目の単位が8単位に満たない場合は、不足した単位数を本学部開講の適当な第二言語科目の単位を修得することによって満たすことができる。
  - (ハ) 研究演習Ⅰの先修条件  
編入学生については、研究演習Ⅰの先修条件を次のとおりとする。  
総合教育科目 12単位  
その他 30単位  
総合計 42単位以上
- 2 その他  
編入学生については、入学した年度にかかわらず、編入学が許可された学年度の学生に適用される学則が適用される。

### VI 外国人留学生に関する内規

外国人留学生入学試験を受けて入学した者については、次のとおりとする。

- 1 言語教育科目
  - (イ) 第一言語を日本語とし、8単位を修得しなければならない。
  - (ロ) 第二言語として本学部が第一言語および第二言語として定める科目（日本語は除く）から8単位を修得しなければならない。ただし、母語は除く。

## Ⅶ 聴講生・科目等履修生に関する内規

### 1 聴講生

- (イ) 本学部の特定の授業科目について聴講を希望する者がある場合、教授会の議を経て聴講生として許可することができる。
- (ロ) 聴講生の出願および選考に関する事項は別に定める。
- (ハ) 検定料・受講料は別に定める。
- (ニ) 聴講生に聴講を許可する科目は別に定める。
- (ホ) 聴講生がその聴講した授業科目の試験を受け、合格した場合は証明書を発行することができる。ただし、単位の修得は認めない。

### 2 科目等履修生

- (イ) 本学部の特定の授業科目を履修し、単位の修得を希望する者がある場合、教授会の議を経て科目等履修生として許可することができる。
- (ロ) 科目等履修生の出願および選考に関する事項は別に定める。
- (ハ) 検定料・受講料は別に定める。
- (ニ) 科目等履修生に履修を許可する授業科目は別に定める。
- (ホ) 科目等履修生がその履修した授業科目の試験を受け、合格した場合は単位を与える。

## Ⅷ 3年卒業に関する内規

- 1 本学大学院に早期に進学することを希望し、当該研究科が入学を認めた者については、教授会の議を経て3年卒業を認める。
- 2 マルチプル・ディグリー制度のもと、他学部の編入学試験に合格し編入学する者については、教授会の議を経て3年卒業を認める。
- 3 3年卒業生は3年終了時に卒業に必要な単位を全て修得し、かつ3年終了時のGPAが3.0以上なければならない。
- 4 3年卒業生については、課題論文審査をもって、卒業研究の単位として認定する。また、研究演習Ⅱに代えて、所属する研究演習Ⅰ担当教員が指定する授業科目（4単位分）の単位を修得しなければならない。
- 5 当制度により3年卒業を希望する者は、所定の期間内に申請書を提出しなければならない。

## Ⅸ その他

### 1 春学期卒業

研究演習Ⅱの単位を修得した者で、春学期開講科目の履修によって卒業に必要な単位数およびその他の条件を満たした者は春学期卒業とすることができる。

- 2 休学者で学年度の秋学期より復学する者は、当該学年度の通年科目を履修することはできない。

- 3 再入学生には、再入学が許可された学年度生に適用される学則が適用される。

### 4 交換留学生、長期留学生、認定留学生の卒業時期

第4学年度生で、本学の交換留学、長期留学または認定留学制度により留学し、留学中に卒業要件を満たした場合の卒業時期は、帰国後の学期末以降とする。また、留学中に修得した単位の認定により卒業要件を満たした場合の卒業時期は、単位認定作業が完了した学期の学期末以降とする。

### 5 社会起業英語中期留学の単位認定

社会起業英語中期留学に参加した者の単位認定については「授業科目履修心得」でこれを定める。

### 6 卒業延期制度

卒業延期制度の取扱については「授業科目履修心得」でこれを定める。

### 7 英語科目の単位認定

- (イ) TOEIC 700点、TOEIC-IP 700点、TOEFL iBT 76点のいずれかを満たすスコアを持つ者には、英語講読A、英語講読B、英語表現A、英語表現Bの4単位を限度として単位を認定する。
- (ロ) TOEIC 850点、TOEIC-IP 850点、TOEFL iBT 97点のいずれかを満たすスコアを持つ者には、英語講読A、英語講読B、英語表現A、英語表現B、英語講読C、英語講読D、英語表現C、英語表現Dの8単位を限度として単位を認定する。

## X 附 則

### 1 人間福祉学部教育課程に関する学則の改正

(イ) 学則の適用は、学則改正にかかわらず入学年度の学則が適用される。ただし、学則改正が全学年度に適用される場合は、この限りではない。

(ロ) 学則改正に伴い移行措置が講じられた場合は、これに従わなければならない。

2 本内規の改正があったときには、入学年度にかかわらず全学年度生に新内規が適用される。内規改正に伴う移行措置が講じられた場合には、これに従わなければならない。

3 その他の移行措置については、各年度の「授業科目履修心得」によって指示する。

4 この内規は、2008年4月1日から施行する。

この内規は、2009年4月1日から改正施行する。

この内規は、2010年4月1日から改正施行する。

この内規は、2010年9月20日から改正施行する。

この内規は、2011年4月1日から改正施行する。

この内規は、2012年4月1日から改正施行する。

この内規は、2012年12月7日から改正施行する。

この内規は、2013年4月1日から改正施行する。

この内規は、2014年4月1日から改正施行する。

この内規は、2015年4月1日から改正施行する。

この内規は、2016年4月1日から改正施行する。

この内規は、2017年4月1日から改正施行する。

この内規は、2018年4月1日から改正施行する。

この内規は、2019年4月1日から改正施行する。

この内規は、2020年4月1日から改正施行する。

この内規は、2021年4月1日から改正施行する。

2. 人間福祉学部 カリキュラム・マップ <総合教育科目>
人間福祉学部 2021年度以降入学生対象 カリキュラム・マップ

【リスト科目】

Table with columns for Course Name, Unit, and Description. It lists various subjects like '英語基礎A', '英語基礎B', and '英語基礎C' with their respective units and descriptions.

【言語教育科目】

Table with columns for Course Name, Unit, Description, and Credit. It lists language courses such as '英語基礎A', '英語基礎B', '英語基礎C', '英語基礎D', '英語基礎E', '英語基礎F', and '英語基礎G', including their units and descriptions.



人間福祉学部 2021年度以降入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>

【本学選抜試験科目(設置科目)】

Table with columns for course names (e.g., 1 選択必修, 1 アンソロジー入門, 1 社会福祉の歴史), credit values (e.g., 2, 3), and a grid of checkboxes indicating course requirements for various degree programs (e.g., 総合福祉学, 社会福祉学, 児童福祉学).





人間福祉学部 2021年度以降入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>

Table with columns for course name, credit, and various evaluation criteria (e.g., 1. 基礎知識, 2. 専門知識, 3. 実践能力). Rows list various subjects like '社会学概論', '社会学入門', '社会学実習', etc.







人間福祉学部 2021年度以降入学生対象 カリキュラム・マップ < 専門教育科目 >  
 【研究設置・卒業研究】

履修時期	科目名	単位数	1: 必修 2: 選択 3: 選択	備考
3 併修履修1	社会福祉論Ⅰ	4	1	
4 併修履修2	社会福祉論Ⅱ	4	1	
4 卒業研究	卒業研究	4		

人間福祉学部 2021年度以降入学生対象 カリキュラム・マップ < 自由選択科目 >  
 【自由選択科目】

履修時期	科目名	単位数	1: 必修 2: 選択 3: 選択	備考
3 併修履修1	社会福祉論Ⅰ	4	1	
4 併修履修2	社会福祉論Ⅱ	4	1	
4 卒業研究	卒業研究	4		



人間福祉学部 2020年度入学生対象 カリキュラム・マップ <総合教育科目>

【カリスト教育科目】

Table with columns for course name, subject name, and detailed content. Includes subjects like '1 キリスト教概論A', '2 キリスト教概論B', and '3 キリスト教概論C'.

【豊後教育科目】

Table with columns for course name, subject name, and detailed content. Includes subjects like '1 豊後精神史', '2 豊後文化', '3 豊後民俗学', and various international studies courses.













人間福祉学部 2020年度入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>  
【人間科学専門教育科目】

授業形態	科目名	単位数	必修	1 必修	2 必修	3 必修	4 必修	5 必修	6 必修	7 必修	8 必修	9 必修	10 必修	11 必修	12 必修	13 必修	14 必修	15 必修	16 必修	17 必修	18 必修	19 必修	20 必修	21 必修	22 必修	23 必修	24 必修	25 必修	26 必修	27 必修	28 必修	29 必修	30 必修	31 必修	32 必修	33 必修	34 必修	35 必修	36 必修	37 必修	38 必修	39 必修	40 必修	41 必修	42 必修	43 必修	44 必修	45 必修	46 必修	47 必修	48 必修	49 必修	50 必修	51 必修	52 必修	53 必修	54 必修	55 必修	56 必修	57 必修	58 必修	59 必修	60 必修	61 必修	62 必修	63 必修	64 必修	65 必修	66 必修	67 必修	68 必修	69 必修	70 必修	71 必修	72 必修	73 必修	74 必修	75 必修	76 必修	77 必修	78 必修	79 必修	80 必修	81 必修	82 必修	83 必修	84 必修	85 必修	86 必修	87 必修	88 必修	89 必修	90 必修	91 必修	92 必修	93 必修	94 必修	95 必修	96 必修	97 必修	98 必修	99 必修	100 必修	101 必修	102 必修	103 必修	104 必修	105 必修	106 必修	107 必修	108 必修	109 必修	110 必修	111 必修	112 必修	113 必修	114 必修	115 必修	116 必修	117 必修	118 必修	119 必修	120 必修	121 必修	122 必修	123 必修	124 必修	125 必修	126 必修	127 必修	128 必修	129 必修	130 必修	131 必修	132 必修	133 必修	134 必修	135 必修	136 必修	137 必修	138 必修	139 必修	140 必修	141 必修	142 必修	143 必修	144 必修	145 必修	146 必修	147 必修	148 必修	149 必修	150 必修	151 必修	152 必修	153 必修	154 必修	155 必修	156 必修	157 必修	158 必修	159 必修	160 必修	161 必修	162 必修	163 必修	164 必修	165 必修	166 必修	167 必修	168 必修	169 必修	170 必修	171 必修	172 必修	173 必修	174 必修	175 必修	176 必修	177 必修	178 必修	179 必修	180 必修	181 必修	182 必修	183 必修	184 必修	185 必修	186 必修	187 必修	188 必修	189 必修	190 必修	191 必修	192 必修	193 必修	194 必修	195 必修	196 必修	197 必修	198 必修	199 必修	200 必修	201 必修	202 必修	203 必修	204 必修	205 必修	206 必修	207 必修	208 必修	209 必修	210 必修	211 必修	212 必修	213 必修	214 必修	215 必修	216 必修	217 必修	218 必修	219 必修	220 必修	221 必修	222 必修	223 必修	224 必修	225 必修	226 必修	227 必修	228 必修	229 必修	230 必修	231 必修	232 必修	233 必修	234 必修	235 必修	236 必修	237 必修	238 必修	239 必修	240 必修	241 必修	242 必修	243 必修	244 必修	245 必修	246 必修	247 必修	248 必修	249 必修	250 必修	251 必修	252 必修	253 必修	254 必修	255 必修	256 必修	257 必修	258 必修	259 必修	260 必修	261 必修	262 必修	263 必修	264 必修	265 必修	266 必修	267 必修	268 必修	269 必修	270 必修	271 必修	272 必修	273 必修	274 必修	275 必修	276 必修	277 必修	278 必修	279 必修	280 必修	281 必修	282 必修	283 必修	284 必修	285 必修	286 必修	287 必修	288 必修	289 必修	290 必修	291 必修	292 必修	293 必修	294 必修	295 必修	296 必修	297 必修	298 必修	299 必修	300 必修
1	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300



人間福祉学部 2020年度入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>

【研究演習・卒業研究】

履修可能年次	科目名	単位数	1	2	3	4	5	6
3	研究演習 1	4	1					
4	研究演習 2	4	1					
4	卒業研究	4	1					

人間福祉学部 2020年度入学生対象 カリキュラム・マップ <自由選択科目>

【自由選択科目】

履修可能年次	科目名	単位数	1	2	3	4	5	6
3	自由選択科目	3						

人間福祉学部 2012年度～2019年度入学生対象 カリキュラム・マップ <総合教育科目>

【キリスト教科目】

Table with columns for course name (科目名), credit (単位数), and content (内容). Lists courses 1 through 4 in the 'Christianity' section.

【言語教育科目】

Table with columns for course name (科目名), credit (単位数), and content (内容). Lists various language courses including English, French, Spanish, and German.











人間福祉学部 2012年度～2019年度入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>

履修者学年	科目名	単位数	1.必修 2.選択 3.選択	1. 社会経済学概論 2. 社会経済学概論 3. 社会経済学概論	2. 社会経済学概論 3. 社会経済学概論	3. 社会経済学概論	4. 社会経済学概論	5. 社会経済学概論	6. 社会経済学概論	7. 社会経済学概論	8. 社会経済学概論	9. 社会経済学概論	10. 社会経済学概論	11. 社会経済学概論	12. 社会経済学概論	13. 社会経済学概論	14. 社会経済学概論	15. 社会経済学概論	16. 社会経済学概論	17. 社会経済学概論	18. 社会経済学概論	19. 社会経済学概論	20. 社会経済学概論	21. 社会経済学概論	22. 社会経済学概論	23. 社会経済学概論	24. 社会経済学概論	25. 社会経済学概論	
2	1. ニューメディア文化概論	2	3																										
2	2. 産業分野で学ぶマネジメント論	2	3																										
2	3. 社会経済と企業・経済	2	3																										
2	4. 社会経済と法律	2	3																										
2	5. エンバーサルデザイン論	2	3																										
2	6. 情報公開論	2	3																										
2	7. 財政と社会経済	2	3																										
2	8. 社会福祉計画論	2	3																										
2	9. 地方自治論	2	3																										
2	10. 国際協力論	2	3																										
2	11. 情報セキュリティ対策論 (選1・選2)	4	3																										
2	12. 日本におけるビジネスの現状と展望	2	3																										
2	13. 人間の社会的アイデンティティと自己実現	4	3																										
2	14. 人間性向上のための実践的アプローチ	8	3																										
2	15. デジタル社会論	2	3																										



人間福祉学部 2012年度～2019年度入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>

【人間科学科専門教育科目】

Table with 5 columns: 履修指導年度 (Instruction Year), 科目名 (Subject Name), 単位数 (Credit), 1 必修 2 選択 3 選択 (Requirement), and 10 columns of learning outcomes (e.g., 社会福祉の歴史と発展, 社会福祉の理念と実践). Rows include subjects like 人間福祉概論, 社会福祉の歴史, 社会福祉の理念, etc.

人間福祉学部 2012年度～2019年度入学生対象 カリキュラム・マップ <専門教育科目>  
【研究演習・卒業研究】

履修時期	科目名	単位数	必修	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3 研究演習Ⅰ		4	1												
4 卒業研究		4	1												
		4													

人間福祉学部 2012年度～2019年度入学生対象 カリキュラム・マップ <自由選択科目>  
【自由選択科目】

履修時期	科目名	単位数	必修	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
3 研究演習Ⅰ		4													
4 卒業研究		4													
		4													



### 3. 人間福祉学部専任教員個人研究室／オフィス・アワー

人間福祉学部の専任教員・任期制教員・英語常勤講師の個人研究室およびオフィス・アワーは次表の通りです。(すべてG号館内)

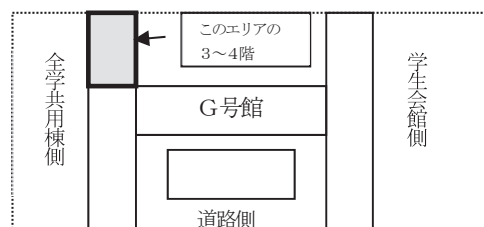
【人間福祉学部専任教員個人研究室／オフィス・アワー】

(五十音順)

氏名 (職名省略)	曜日・時限	個人研究室番号 (G号館内)	氏名 (職名省略)	曜日・時限	個人研究室番号 (G号館内)
生田 正幸	※	353	武田 丈	※木I	460
池埜 聡	春:木I、秋:水I	455	中野 陽子	火III	456
市瀬 晶子	月IV	361	西村 浩子	金III	461
茨木 正志郎	木I	363	橋本 直子	火IV	368
今井 小の実	春:木II、秋:木IV	457	林 直也	木IV	459
大和 三重	-	452	林 眞帆	月III	362
甲斐 知彦	-	357	馬場 幸子	月IV	470
風間 朋子	木III	364	平尾 昌也	火IV	462
川島 恵美	月IV	352	藤井 博志	春:木II・秋:木IV	366
河鱈 一彦	木II	454	藤井 美和	火II	370
小西 砂千夫	月IV	354	ホー・サミュエル	火II	462
坂口 幸弘	金IV	367	松岡 克尚	火V	466
桜井 智恵子	木II	469	溝畑 潤	月IV	360
佐藤 洋	-	464	嶺重 淑	※	369
佐藤 博信	月III	356	村井 琢哉	木IV	463
澤田 有希子	月IV	451	村上 陽子	春:月III	351
柴田 学	水III	358	森重 裕子	火IV	365
白波瀬 達也	春:水III、秋:水II	468	安田 美予子	火III	359
孫 良	月II	465	山 泰幸	月II	458
高橋 味央	木III	461	李 善恵	火III	453

—は留学または特別研究期間等のため、オフィス・アワーの設定はありません。

※は役職に就いている専任教員を表しており、面会は予約制となるため、面会を希望する場合は事前に事務室に問い合わせること。



[個人研究室所在地]

## 4. PC教室利用案内

### 4-1 人間福祉学部PC教室 (G311・G312)

G号館3階の311・312号教室は、人間福祉学部が管理するPC教室です。授業のない時間は、自習用として開放しています。

G311・312号教室の概要は次表の通りです。

#### 【人間福祉学部PC教室概要】

教室 (PC台数)	開室時間 (授業期間中)	主なソフトウェア
G311 (32台)	平日: 8:50~18:40 土曜日: 8:50~12:20 日・祝日: 閉室	Microsoft Office、Internet Explorer、 SPSS for Windows、Amos、JMP、Maple、SAS、MikaType、 Virus Baster Corporate Edition、など
G312 (20台)	(授業期間以外の開室時間については、 掲示でお知らせします。)	(各ソフトウェアのバージョンは、随時更新されます)

### 4-2 その他PCの利用について

学内には、他にも人間福祉学部以外の学部や情報システム室が管理しているPC教室があるほか、大学図書館や神戸三田キャンパス、大阪梅田キャンパス内にもPCが設置されています。

それらの多くが授業等で利用されている時間帯以外は自習利用に開放されており、所属学部を問わず利用することができます。

学内のPCの設置場所や導入されているソフトウェア、利用についてのルール、また情報システム全体についての詳細は、下記サイトに掲載されていますので、参照してください。

<https://ict.kwansei.ac.jp/services>

## 5. 人間福祉学部資料室利用案内

G号館3階にある人間福祉学部資料室には、人間福祉学部の各学科での学びに関連の深い図書、雑誌、AV資料が集められています。大学図書館とともに活用してください。

なお、一部の機器貸出しの際には、学生証の提示と借用書の記入・提出が必要です。機器の借用に当たっては、資料室の利用規程を遵守してください。

資料室概要は次表の通りです。

#### 【人間福祉学部資料室概要】

<b>開室時間(授業期間中)</b>  平日: 8:50~18:50 土曜日: 8:50~12:20 日・祝日: 閉室 *授業期間以外の開室時間は掲示 でお知らせします。	<b>図書資料の取り扱い</b>	閲覧のみ	■視聴覚教材 ■人間福祉研究科修士論文・博士論文 ■人間福祉学部教員著書コーナーの図書
		貸出(当日のみ)	■図書、雑誌資料
		貸出(7日間) 人間福祉学部生のみ貸出	■英語副読本(1回に1冊のみ) ■人間科学の100冊
	<b>機器貸出</b>	貸出(1日間)	■ノートパソコン(当日返却厳守)
貸出(7日間) 人間福祉学部生のみ貸出		■ICレコーダー、プロジェクター、 デジタルカメラ等	

【 MEMO 】

【 MEMO 】

**KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY**  
**School of Human Welfare Studies**



学生番号

氏 名